

内閣府 令和4年度委託調査事業

# 学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査 調査結果 報告書

2022年11月30日

株式会社マーケティング・コミュニケーションズ

# 目次

## 調査結果報告書要旨

- (1) 調査の概要 . . . 5
- (2) 本調査のまとめ . . . 6

## 第一章 調査結果概要・回答者の基本属性

- (1) 調査の概要 . . . 12
- (2) 回答者属性 . . . 13
- (3) ウェイトによる補正 . . . 15

## 第二章 就職活動に関する意識と準備・学修時間確保の状況

- (1) 就職活動時期に関する認知状況 . . . 20
- (2) 就職・採用活動の時期（就活ルール）に関する認識と意識 . . . 21
- (3) 就職・採用活動と学修時間の状況 . . . 23
- (4) 就職・採用活動についての考え . . . 25

## 第三章 インターンシップについて

- (1) インターンシップ参加状況 . . . 28
- (2) インターンシップの効果についての認識 . . . 39

## 第四章 就職活動内容について

- (1) 業界分析開始時期 . . . 48
- (2) 企業説明会やセミナー等の参加状況 . . . 50
- (3) エントリーシートの提出状況 . . . 55
- (4) 採用面接の参加状況 . . . 60
- (5) 内々定の状況 . . . 65
- (6) 採用試験・面接等を受けた経路 . . . 75
- (7) 就職活動の始まりと終わりの認識 . . . 78
- (8) 就活ルール解禁前の活動について . . . 84

## 第五章 新型コロナウイルス感染症による就職活動への影響について

- (1) 就職活動全般に対する新型コロナウイルス感染症の影響 . . . 95
- (2) 企業説明会・セミナー参加への新型コロナウイルス感染症の影響 . . . 96
- (3) 採用面接への新型コロナウイルス感染症の影響 . . . 97

## 第六章 就職活動における諸問題について

- (1) 履修履歴（成績証明書など）の提出の状況 . . . 101
- (2) 採用面接の際の学業や成績等への評価 . . . 103
- (3) 就職活動の日程・時間帯等に関する配慮 . . . 104
- (4) 遠隔地への就職活動への配慮 . . . 106
- (5) クールビズでの対応 . . . 107
- (6) 留学経験者への配慮 . . . 108
- (7) 「オワハラ」の状況 . . . 110
- (8) 「セクシュアルハラスメント」の状況 . . . 113

## 第七章 ジョブ型採用について

- (1) ジョブ型採用の認知状況 . . . 119
- (2) ジョブ型採用での就職活動経験について . . . 120
- (3) ジョブ型採用での内々定の状況 . . . 122
- (4) ジョブ型採用とそうでない採用の応募・待遇について . . . 133

## 第八章 内々定 企業種類別の傾向について

- (1) 就職予定の企業の属性別傾向 . . . 140
- (2) 内々定を受けた時期 . . . 143
- (3) 内々定の状況 . . . 147

## 【第九章】 文系・理系別の集計

- (1) 文系・理系別の就職活動の内容 . . . 150

## 【第十章】 就職予定の企業の業界別の集計

- (1) 就職予定の企業の業界別の就職活動の内容 . . . 164

---

---

# 調査結果報告書要旨

---

---

# 調査結果報告書要旨

## (1) 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査は、2022年度卒業・修了予定者の就職・採用選考活動の意識・行動等を把握することにより、2023年度以降の就職・採用活動の円滑な実施に資することを目的として実施した。

#### 【参考】就職・採用活動開始時期の変更経緯(大学4年生の場合)

	広報活動開始	採用選考活動開始
2015年度 卒業者	大学3年生 12月	大学4年生 4月
2015年度 卒業者	大学3年生 3月	大学4年生 8月
2016年度 卒業者		大学4年生 6月
2017年度 卒業者		
2018年度 卒業者		
2019年度 卒業者		
2020年度 卒業者		
2021年度 卒業者		
2022年度 卒業者		

### 2. 調査の実施方法

【対象】：大学4年生、大学院2年生

(医学科・薬学科・歯学科・看護学科・獣医学科、海外からの留学生を除く。)

【方法】：インターネット調査。62の大学から所属対象学生に案内。

【期間】：2022年7月14日から8月12日(8月1日時点の状況を回答)

### 3. 有効回答件数

対象	大学4年生	大学院2年生	合計
有効回答件数	4,199	1,453	5,652

(注) この資料中、「2021年度調査」とあるのは、内閣府令和3年度委託事業「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」、「2020年度調査」とあるのは、内閣府令和2年度委託事業「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」、「2019年度調査」とあるのは、内閣府令和元年度委託事業「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」、「2018年度調査」とあるのは、内閣府平成30年度委託事業「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」、「2017年度調査」とあるのは、内閣府平成29年度委託事業「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」、「2016年度調査」は、内閣府平成28年度委託事業「就職・採用活動開始時期変更に係る学生の就職活動等調査」、「2015年度調査」は、内閣府平成27年度委託調査事業「就職・採用活動開始時期の後ろ倒しに係る学生の就職活動等調査」を指す。なお、2016年度調査～今年度調査は8月1日時点で実施しているが、2015年度調査は10月1日時点で実施した。

(注) 2015年度調査～2017年度調査については、原則として大学4年生と大学院2年生の集計を別々に行っていたが、本調査では、2018年度以降調査と同様に、大学4年生と大学院2年生とを合わせた集計も行い、結果を掲載した。なお、大学4年生と大学院2年生とを合わせた集計を行う際には、学校基本調査の在学者数を基にしたウエイトによりデータの補正を行っている。

(注) 原則として「就職活動を行った(終えた)」又は「就職活動を行っている(継続している)」と回答した者が集計対象であるが、一部の回答者を除いて集計をしている設問がある。インターンシップに関する設問には「これから就職活動を行う予定である」と回答した者も集計対象に含んでいる。

(注) 四捨五入により、複数の選択肢の回答を合わせた結果について、グラフに掲載した個々の選択肢の回答割合を足し合わせたものと小数点以下第1位の値が一致しない場合がある。

## (2) 本調査のまとめ

### 1. 就職・採用活動時期に関する認識

1 就活ルールについて、「**ルールは必要**」とする人は各段階において**全て約7割**。「**正式内定は10月**」に対し、「**ルールは必要であり現在の開始時期がよい**」が**約4割**。

2 昨年と同じ時期であることについて、「**昨年度の情報を参考にできた**」が**約6割**。**昨年度結果よりも、前向きな影響を示す回答割合が増加している**。

- 就活ルール(広報活動3月、採用選考活動6月、正式内定10月)について、「ルールは必要」とする人はいずれの段階に対しても約7割。特に、「正式内定は10月1日」に対して、「ルールは必要であり、現在の開始時期がよい」との回答の割合が4割と高い。
- 2022年度の就職活動時期が、昨年度と同じ時期であることについて、「先輩の体験など、昨年の就職活動の情報を参考にすることができた」、「どの時期にどのような就職活動をするか予定をたてやすく準備・行動ができた」などのメリットが挙げられ、昨年度結果より前向きな影響を示す回答割合が増加した。

【就職・採用活動時期(就活ルール)に関する認識】

(n=4,609)	ルールは必要計
広報活動は3月1日以降	70.1%
採用選考活動は6月1日以降	72.0%
正式内定は10月1日以降	73.1%

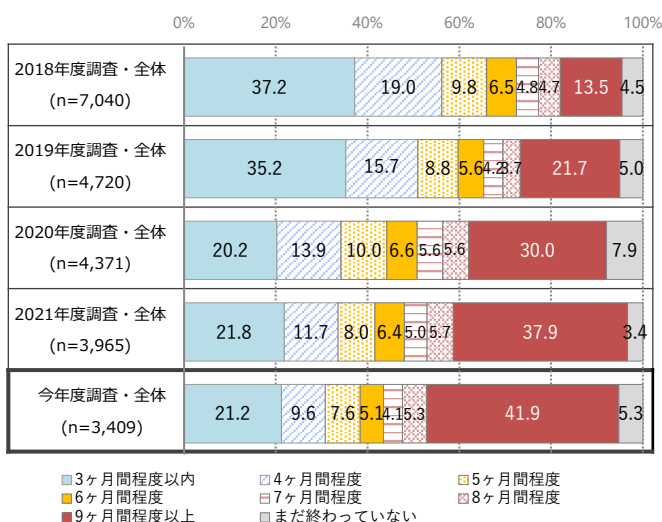
### 2. 就職活動に要する期間と学修時間の確保について

1 就職活動に要する期間は「**9ヶ月間程度以上**」が**約4割**と最も高い。この割合は**年々上昇**しており、**長期化の傾向**が見られる。

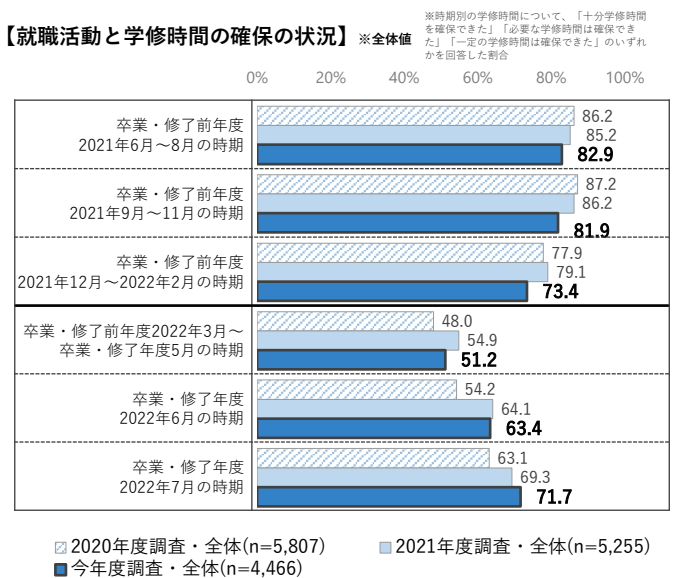
2 学修時間が確保できたとする割合は、「**卒業・修了年度5月以前**」で**昨年度より低下**。特に**広報活動開始時期より前の学修時間の確保が年々減**ってきている。

- 「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」の期間について見ると、「9ヶ月間程度以上」の割合が約4割と最も高い。過年度調査と比較をすると、「9ヶ月間程度以上」の割合が高くなっており、長期化が進んでいる実態が窺える。
- 就職活動と学修時間の確保について、時期ごとに「十分学修時間を確保」「必要な学修時間は確保」「一定の学修時間は確保」のいずれかを回答した割合を見ると、卒業・修了年度5月以前の時期について昨年度結果からの減少が見られた。特に、広報活動開始時期より前の卒業・修了前年度2月以前は、年々回答割合が減ってきている。

【就職活動の始まりから終わりまでの期間】※全体値



【就職活動と学修時間の確保の状況】※全体値



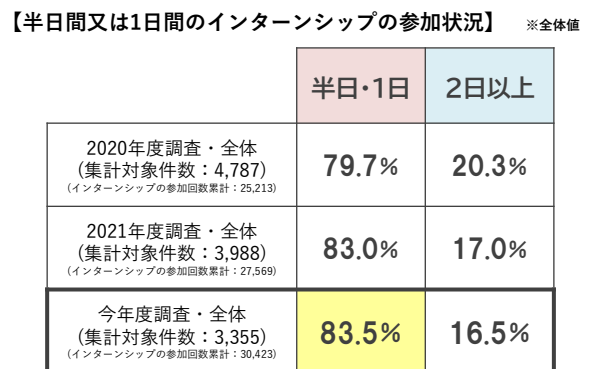
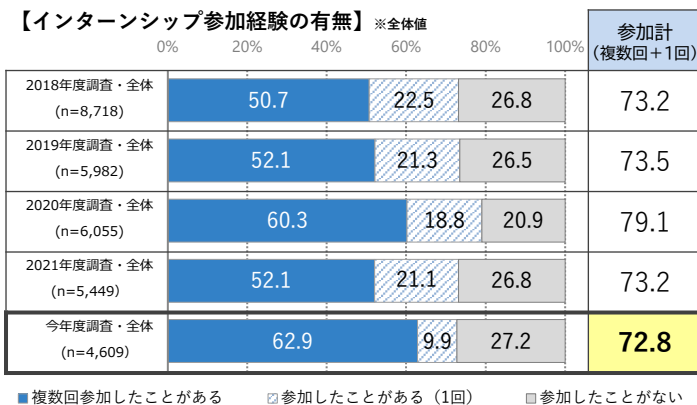
## (2) 本調査のまとめ

### 3. インターンシップ参加状況について

1 **参加割合は7割超、過年度調査と比較し大きな変化はない。**  
一方、昨年度と比べ、「複数回参加」の割合が10%程度増加。

2 **全てのインターンシップ参加回数のうち、「半日・1日」の回答割合は約8割。**  
特に半日の割合が年々増加しており、インターンシップ参加期間は短期化傾向。

- ・ インターンシップ参加経験について、約7割が「参加したことがある」と回答、約6割が「複数回参加したことがある」と回答。昨年度と比較すると、「複数回参加したことがある」と回答した割合が10%程度上昇。
- ・ 全てのインターンシップ参加回数のうち、「半日・1日」であった割合を集計したところ、「半日・1日」の回答割合は昨年度より微増し84%となった。特に「半日」とする回答割合は年々増加傾向にある。

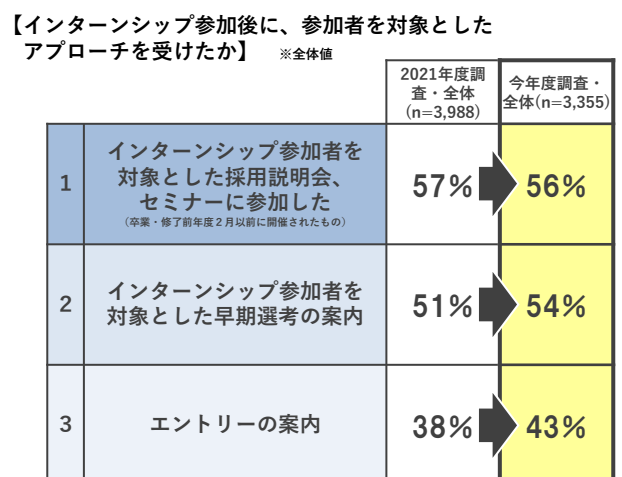
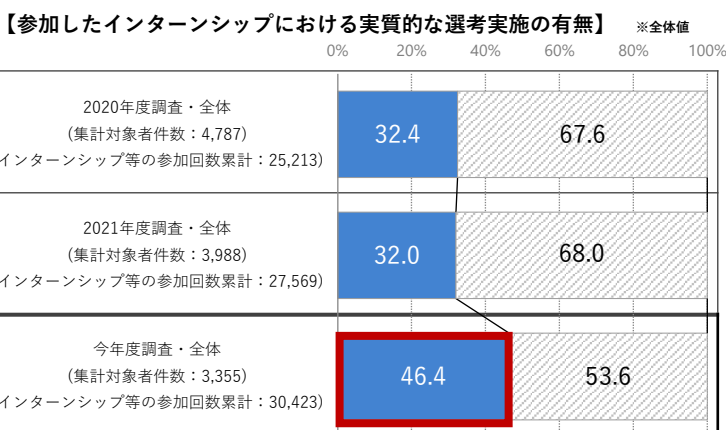


### 4. インターンシップ参加者に対する企業側のアプローチについて

1 **参加したインターンシップにおいて、実質的な選考があった割合は46%。**  
過年度調査と比較すると目立って増加している。

2 **インターンシップ後の参加者を対象としたアプローチについては、「ルール前の説明会に参加」が約6割、「早期選考の案内」が約5割と高い。**

- ・ 参加したインターンシップにおける実質的な選考実施があった割合は、46%となり半数近い結果に。過年度調査と比較すると、10%以上増加した。
- ・ インターンシップ参加後に、インターンシップ参加者を対象とした採用説明会・採用面接等のアプローチを受けたかどうかを集計すると、「採用説明会・セミナーに参加した(2022年2月以前に開催されたもの)」が約6割、「インターンシップ参加者を対象とした早期選考の案内」が約5割、「エントリーの案内」が約4割となった。



## (2) 本調査のまとめ

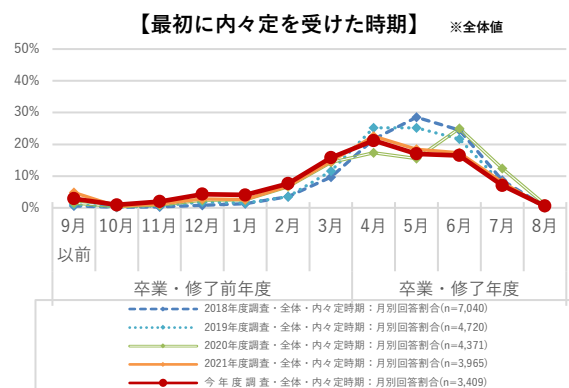
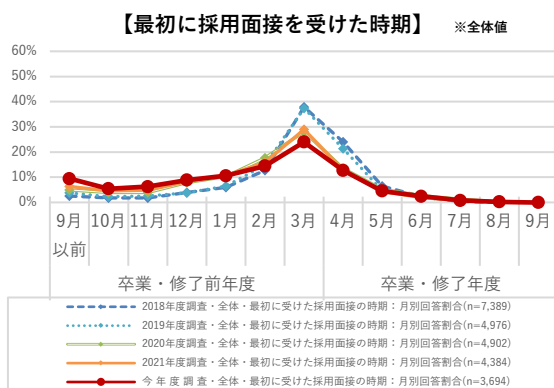
### 5. 就職・採用活動の動きについて

1 **企業説明会等への参加時期は、9月以前など早い段階での割合が上昇、更に早期化。採用を目的とした企業説明会等への参加のピークを2月以前とする割合は約4割。**

2 **最初の採用面接を受けた時期は、採用選考活動開始前の3月が最も高い。過年度調査と比較し上昇し早期化の傾向がみられる。**

3 **最初の内々定を受けた時期は、採用選考活動開始前である4月の割合が最も高い。昨年度と比較すると僅かではあるが早期化している。**

- ・ 企業説明会やセミナー等について、「最初に参加した時期」は卒業・修了前年度9月以前の回答割合が約6割と最も高く、「ピーク～最後」と共に昨年度より上昇し早期化の傾向がみられた。
- ・ 採用を目的とした企業説明会等への「参加のピーク」について、卒業・修了前年度の3月が約4割と最も高い。一方、卒業・修了前年度2月以前とする回答割合も、約4割となった。
- ・ 採用面接の時期について、「最初に採用面接を受けた時期」は、広報活動開始時期である卒業・修了前年度3月の回答割合が約3割で最も高い。昨年度と比較すると、卒業・修了前年度2月以前の回答割合が上昇し、早期化の傾向がみられる。「ピーク～最後」についても僅かに時期が早まっている。
- ・ 最初の内々定を受けた時期について、最も回答割合が高い月が採用選考活動開始時期前である卒業・修了前年度4月にきており、約2割。昨年度と比較すると、卒業・修了前年度9月以前に最初の内々定を受けた時期は低くなっているが、12月～3月の割合が高まっており、4月時点までの回答割合は上昇傾向。
- ・ 説明会、面接、内々定、いずれについても、昨年度結果よりも早期化が進んでいる傾向が見られた。



### 6. 企業からの学修活動等への配慮や就職活動実施方法について

1 **多くの企業またはある程度の企業で、「説明会や面接等の日程・時間帯等への配慮」があると感じた割合は約7割と、これまでと同程度。**

2 **「企業説明会等」「採用面接」について、ウェブ等の方法で参加した割合は学生の約9割。一方採用面接については、「対面とウェブ両方での参加」割合が増えてきている。**

- ・ 多くの企業又はある程度の企業で、説明会や面接等の日程に関して、授業や試験等の妨げにならないよう配慮がなされていたと感じた学生の割合は約7割と、昨年度と同様の傾向。
- ・ 企業説明会やセミナー等において、ウェブ等の方法で参加した割合は約9割であり、昨年度と同様の傾向。
- ・ 採用面接において、ウェブ等の方法で参加した割合は約9割であり、昨年度と同様。一方で「対面とウェブ等の両方での参加」の割合が増えており(昨年度:約2割→本年度:約3割)、面接においては対面とウェブのハイブリッド型で実施している企業が増えてきていることが窺える。



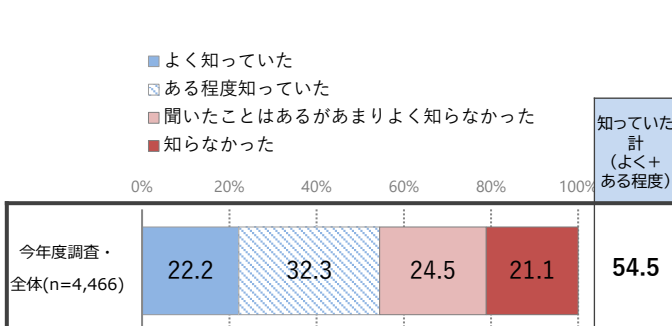
## (2) 本調査のまとめ

### 7. ジョブ型採用について

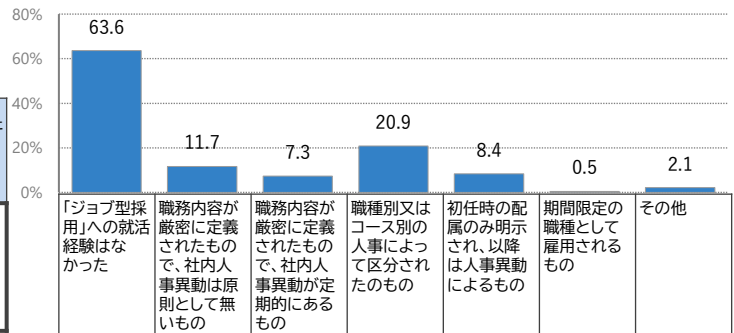
- 1 **ジョブ型採用(特定の職務等を限定した採用)の認知率は約5割。**  
中でも、「よく知っていた」とする割合は約2割。
- 2 全体では、「**「ジョブ型採用」への就活経験はなかった**」との回答割合が約6割。  
経験有とする者では「**職種別又はコース別の人事によって区分されたもの**」が高い。
- 3 就職活動実施者における、「**ジョブ型採用での内々定率**」は約2割。特に大学4年生より**大学院2年生、文系より理系で、「専門性と合致したジョブ型採用の内々定」割合が高い。**

- ・ 就職活動をするにあたり、「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)※」の存在にについて、「よく知っていた」の回答割合は約2割となっており、「知っていた」計の回答割合は約5割となっている。
- ・ 就職活動経験におけるジョブ型採用について、「「ジョブ型採用」への就活経験はなかった」の回答割合が約6割と最も高い。
- ・ ジョブ型採用での就職活動経験がある場合を見ると、「職種別又はコース別の人事によって区分されたもの」が約2割と高い。
- ・ 就職活動実施者のうち、ジョブ型採用での内々定の状況を見ると、「ジョブ型採用で内々定をもらった」とする回答割合は全体で約2割。そのうち「ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性と合致する」割合は、大学4年生で9%、大学院2年生で21%と10%以上の差がある。

【ジョブ型採用の認知状況】 ※全体値



【ジョブ型採用での就職活動経験】 ※全体値



※「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。

### 8. 内々定を受けた企業の種類と時期について

- 1 **就職予定企業の種類は、国内企業(ベンチャー企業)8%、国内企業(ベンチャー以外)84%、外資系企業4%という分布となっている。**
- 2 **ジョブ型採用で内々定を受けた企業の種類別に、内々定の時期を見ると、5月以前においては外資系企業である割合が特に高い。**

- ・ 就職予定の企業が国内企業かどうかについて見ると、国内企業(ベンチャー企業)が8%、国内企業(ベンチャー以外)が84%、外資系企業が4%、わからないが4%という分布となっており、国内企業は9割となった。
- ・ ジョブ型採用で内々定を受けた企業の種類について、卒業・修了年度の5月以前に最初に内々定を受けた者と、卒業・修了年度の6月以降に受けた者と比較すると、卒業・修了年度の5月以前で、卒業・修了年度の6月以降より「外資系企業」の割合が10%程度高い結果となった。

※ベンチャー企業については、「ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している企業のこととする。」と、回答者に案内した上で調査を行った。

# 調査結果報告書本文

## 第一章 調査結果概要・回答者の基本属性

# 第一章. 調査結果概要・回答者の基本属性

## (1) 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査は、2022年度卒業・修了予定者の就職・採用選考活動の意識・行動等を把握することにより、2023年度以降の就職・採用活動の円滑な実施に資することを目的として実施した。

### 2. 調査の実施方法

地域、設置主体、規模等を勘案して選定した全国の62の大学に協力いただき、それらの大学から、大学4年生及び大学院修士課程(博士前期課程)2年生(以下、「大学院2年生」と表記)にアンケート調査への協力を依頼していただいた。なお、医学科・薬学科・歯学科・看護学科・獣医学科の学生や海外からの留学生については調査の対象外である旨を案内の上で実施した。

各学生には、インターネット上に開設したアンケート調査のホームページにアクセスし、回答していただいた。ホームページは、2022年7月14日から8月12日までの間開設した。

### 3. 回答状況

対象学年別の有効回答件数は次の図表の通りである。なお、社会人経験があり元の職場に復帰予定の者や、進学等を予定しており就職活動をする予定がない者等については、集計の過程において、適宜対象から除いて集計を行った。

#### 【学年別の有効回答件数】

対象	大学4年生	大学院2年生	合計
有効回答件数	4,199	1,453	5,652

## (2) 回答者属性

本調査への回答が得られた学生の属性に関して、①性別、②大学・大学院の設置主体、③専攻、④大学・大学院の所在地域による割合を、対象学年別に下記に示し、それぞれ右欄に2021年度の学校基本調査※1(文部科学省調べ)の情報(確定版)について掲載した※2。

本調査の回答者の属性の状況を、学校基本調査に基づく全国の母集団の状況と比較すると、性別については大学4年生が「女性」からの回答割合が高く、大学・大学院の設置主体については大学4年生・大学院2年生ともに「国立」からの回答割合が高いなど、若干の偏りが生じている状況にあることが把握される。

### 【①性別】

対象	大学4年生		大学院2年生	
	本調査	2021年度 学校基本調査 (確定版)	本調査	2021年度 学校基本調査 (確定版)
男性	44.9%	56.4%	68.3%	70.7%
女性	53.3%	43.6%	30.3%	29.3%
その他・答えたくない	1.8%	-	1.4%	-
集計度数	4,199	555,623	1,453	73,304

### 【②大学・大学院の設置主体】

対象	大学4年生		大学院2年生	
	本調査	2021年度 学校基本調査 (確定版)	本調査	2021年度 学校基本調査 (確定版)
国立	24.6%	16.5%	65.5%	57.7%
公立	4.1%	4.9%	6.1%	6.2%
私立	71.3%	78.6%	28.4%	36.2%
集計度数	4,199	555,623	1,453	73,304

※1：学校基本調査は、全国全ての学校を対象とした、統計法（平成19年法律第53号）に基づく基幹統計調査である。調査対象として医学科・薬学科・歯学科・看護学科・獣医学科の学生は対象外としていることから、学校基本調査の情報のうち「専攻」について、「保健」の学生数を除いた値を参照した。

※2：2022年度の学校基本調査の情報（速報値）では、「性別」「大学・大学院の設置主体別」「大学・大学院の所在地域別」の学生数が公開されているが、「専攻別」の学生数が公開されていないため、2021年度の学校基本調査の情報（確定版）から、大学3年生・大学院1年生の値を用いてウェイトを作成した。比較対象として2021年度の学校基本調査の情報（確定版）の値を掲載している。

なお、本調査の値と2021年度学校基本調査（確定版）いずれの値も、小数点第2位を四捨五入した上で表示しているため、割合の合計が100%を超えたり、小計の値を超えたりする場合がある。

今年度調査においては、性別を尋ねる設問において、「その他」と「答えたくない」の選択肢を設定した。ここでは、これらの回答を「その他」として集計した。

【③専攻】

対象	大学4年生		大学院2年生	
	本調査	2021年度 学校基本調査 (確定版)	本調査	2021年度 学校基本調査 (確定版)
人文科学	24.2%	15.9%	6.5%	5.7%
社会科学	40.3%	36.2%	6.7%	10.0%
理学	7.9%	3.6%	25.7%	9.2%
工学	12.9%	17.2%	45.8%	46.2%
農学	2.7%	3.4%	8.7%	5.9%
保健	1.8%	-	1.6%	-
商船	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
家政	1.2%	3.2%	0.8%	0.5%
教育	3.5%	8.4%	2.1%	2.9%
芸術	0.6%	3.4%	0.3%	3.0%
その他	4.9%	8.7%	1.9%	16.4%
文系	74.7%	75.8%	18.2%	38.6%
理系	25.3%	24.2%	81.8%	61.4%
集計度数	4,199	555,623	1,453	73,304

※「人文科学」、「社会科学」、「家政」、「教育」、「芸術」、「その他」を「文系」とし、「理学」、「工学」、「農学」、「保健」、「商船」を「理系」としている

### (3) ウェイトによる補正

就職・採用活動の状況は、文系・理系などの属性別に差異があると考えられることから、実態について集計結果を示すにあたっては、可能な限り回答者の属性分布を母集団に近似させることが望ましい。そこで、本調査では、「性別」「大学・大学院の設置主体」「文系・理系別」の3点について、それぞれのバランスが母集団に近似するようにウェイト付けを行った上で集計を行うこととした。なお、2015年度調査から2017年度調査においては、原則として大学4年生と大学院2年生の集計を別々に行っていたが、本調査では、2018年度調査・2019年度調査・2020年度調査・2021年度調査と同様に、大学4年生と大学院2年生とを合わせた集計も行い、結果を掲載した。大学4年生と大学院2年生とを合わせた集計を行う際にも、学校基本調査の在学者数※1を基にしたウェイトによりデータの補正を行った。分類別のウェイト値は、大学4年生・大学院2年生を合わせた集計結果を示す場合と、別々に示す場合とで、それぞれ設定をした※2。また、①性別、②大学・大学院の設置主体、③専攻、④大学・大学院の所在地域のそれぞれについて、ウェイトによる補正後の分布は、下記、また次ページの表のようになっている※3。これらから、ウェイト補正後は、「性別」「大学・大学院の設置主体」「文系・理系別」の3点について、母集団における分布と近い構成比になっていることが確認できる※4。

※1：2015年度調査から2019年度調査については、各調査年度の学校基本調査の速報値から「性別」「大学・大学院の設置主体別」「専攻別」の大学4年生・大学院2年生の在学者数の情報を用いてウェイト値を作成していたが、2020年度・2021年度・今年度については学校基本調査の速報値に「専攻別」の情報の掲載がなかった。そのため、2021年度の学校基本調査の確定版から「性別」「大学・大学院の設置主体別」「専攻別」の大学3年生・大学院1年生の在学者数の情報を用いてウェイトを作成した。

※2：性別が「その他」の者に関しては、学校基本調査には直接的に対応する値はないが、性別以外の「大学・大学院の設置主体」「文系・理系別」のバランスをふまえてウェイト値を設定した。

※3：ウェイト補正後の集計値に関しては、四捨五入等している関係で、設問により、選択肢ごとの度数と度数合計が一致しない場合がある。また、集計結果の割合(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した上で表示しているため、内訳の計が100%にならない場合がある。

※4：「文系・理系別」の詳しい内訳と大学・大学院の所在地域については直接的にウェイト付けの対象としなかったことから、母集団の分布と比べて若干の相違があるが、細部まで補正を行うことが困難であったことから、「性別」「大学・大学院の設置主体別」「文系・理系別」の3点について補正したデータにより集計を行った。なお、ウェイト付けの際には、専攻について「保健」の者を除いた形で値を算出した。

【大学生・大学院生をまとめて集計する際のウエイト値】

本調査			大学4年生	大学院2年生
男性	国立	文系	1.0656	1.2231
		理系	0.9167	0.3401
	公立	文系	1.5000	1.5725
		理系	1.4677	0.3387
	私立	文系	1.6275	1.0135
		理系	1.8599	0.4674
女性	国立	文系	0.6688	0.7314
		理系	0.4866	0.2252
	公立	文系	1.5938	1.3178
		理系	0.8319	0.3125
	私立	文系	1.0455	0.8635
		理系	0.9299	0.2959
その他	国立	文系	0.5756	0.5234
		理系	1.7748	0.4360
	公立	文系	1.4506	0.2453
		理系	0.6290	0.4434
	私立	文系	1.0903	1.9778
		理系	2.4263	0.5171

【大学生・大学院生を別々に集計する際のウエイト値】

本調査			大学4年生	大学院2年生
男性	国立	文系	0.8953	2.7048
		理系	0.7702	0.7520
	公立	文系	1.2603	3.4772
		理系	1.2331	0.7491
	私立	文系	1.3674	2.2412
		理系	1.5627	1.0337
女性	国立	文系	0.5619	1.6173
		理系	0.4088	0.4981
	公立	文系	1.3391	2.9140
		理系	0.6989	0.6911
	私立	文系	0.8784	1.9096
		理系	0.7813	0.6544
その他	国立	文系	0.5090	0.9823
		理系	1.5695	0.8184
	公立	文系	1.2828	0.4604
		理系	0.5562	0.8322
	私立	文系	0.9642	3.7119
		理系	2.1456	0.9706

※ウエイト値について四捨五入の上小数点以下第4位まで掲載しているが、実際には小数点以下第15位までの値に基づいてウエイト付けを行っている。



【①性別(ウエイトによる補正後)】

本調査	全体	大学4年生	大学院2年生
男性	57.1%	55.5%	69.5%
女性	41.2%	42.8%	28.8%
その他	1.7%	1.7%	1.7%
集計度数	5,652	4,199	1,453

【②大学・大学院の設置主体(ウエイトによる補正後)】

本調査	全体	大学4年生	大学院2年生
国立	21.3%	16.5%	57.7%
公立	5.0%	4.9%	6.2%
私立	73.6%	78.6%	36.2%
集計度数	5,652	4,199	1,453

【③専攻(ウエイトによる補正後)】

本調査	全体	大学4年生	大学院2年生
人文科学	22.3%	23.5%	13.4%
社会科学	39.7%	43.0%	14.6%
理学	8.8%	7.5%	18.6%
工学	15.6%	12.9%	36.2%
農学	2.3%	1.8%	5.5%
保健	1.8%	1.9%	1.1%
商船	0.0%	0.0%	0.0%
家政	1.0%	1.0%	1.4%
教育	3.0%	2.8%	4.6%
芸術	0.6%	0.6%	0.6%
その他	4.9%	5.0%	4.1%
文系	71.5%	75.8%	38.6%
理系	28.5%	24.2%	61.4%
集計度数	5,652	4,199	1,453

【④大学・大学院の所在地域(ウエイトによる補正後)】

本調査	全体	大学4年生	大学院2年生
北海道・東北	9.7%	8.6%	18.1%
関東	42.4%	42.2%	44.4%
中部	10.7%	10.9%	9.4%
近畿	24.5%	25.8%	14.9%
中国・四国	5.7%	5.5%	6.8%
九州・沖縄	6.9%	6.9%	6.4%
集計度数	5,652	4,199	1,453

以降では、ウェイト補正後のデータに基づき集計を行った。なお、原則として大学4年生・大学院2年生をあわせて集計をした結果と、別々に集計した結果の両方を掲載している。また適宜、2015年度に実施した「就職・採用活動開始時期の後ろ倒しに係る学生の就職活動等調査」、2016年度に実施した「就職・採用活動開始時期変更に係る学生の就職活動等調査」、2017年度・2018年度・2019年度・2020年度・2021年度に実施した「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」※1との比較を行い、回答傾向の違いについて把握した。

本資料に掲載した集計結果等に関しては、次のような点に留意されたい。

- ◆集計結果の割合(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した上で表示しているため、内訳の計が100%にならない場合がある。
- ◆設問には選択肢からひとつだけ回答するものと、選択肢から複数の項目を回答するものがあり、複数回答する場合の設問では、選択肢別の集計結果の割合合計が100%を超える場合がある。
- ◆本資料で扱う今年度調査の集計について、ほとんどの設問は「就職活動を行った(終えた)」「就職活動を行っている(継続している)」と回答した者が集計対象であるが、一部の設問は「これから就職活動を行う予定である」と回答した者も集計対象に含んでいる。このほか、一部の回答者を除いて集計をしている設問があるが、これらの点はページ下部の注釈にて説明を記載した。

---

※1：それぞれ、「2015年度調査」「2016年度調査」「2017年度調査」「2018年度調査」「2019年度調査」「2020年度調査」「2021年度調査」と表記し、これら7ヶ年の調査をあわせて「過年度調査」と表記する。また、今回2022年度に実施した「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」を「今年度調査」と表記する。  
なお、2016年度調査、2017年度調査、2018年度調査、2019年度調査、2020年度調査、2021年度調査、今年度調査は8月1日時点で実施しているが、2015年度調査は10月1日時点で実施した。

## 第二章 就職活動に関する意識と準備・学修時間確保の状況

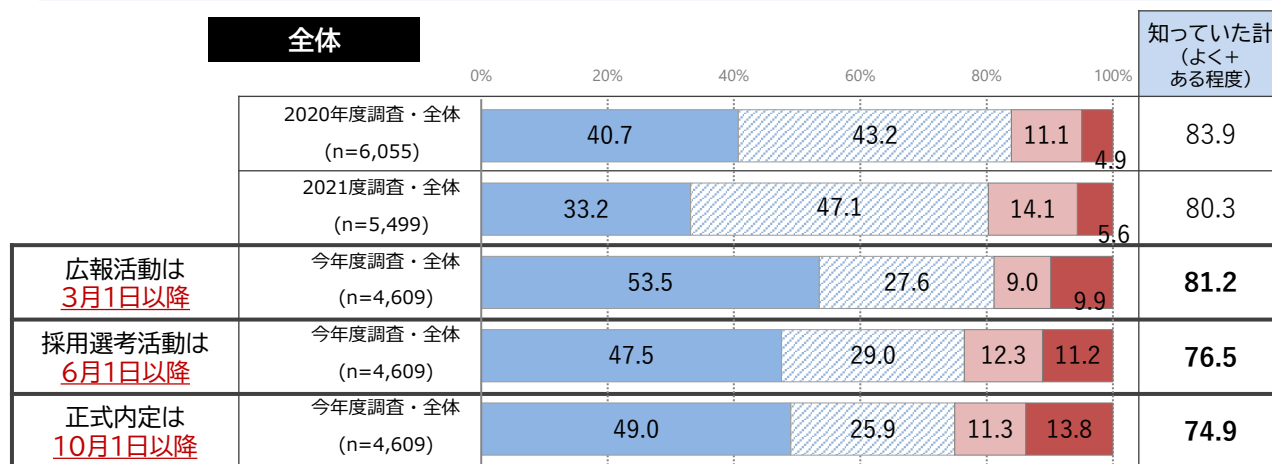
## 第二章 就職活動に関する意識と準備・学修時間確保の状況

### (1) 就職・採用活動時期に関する認知状況

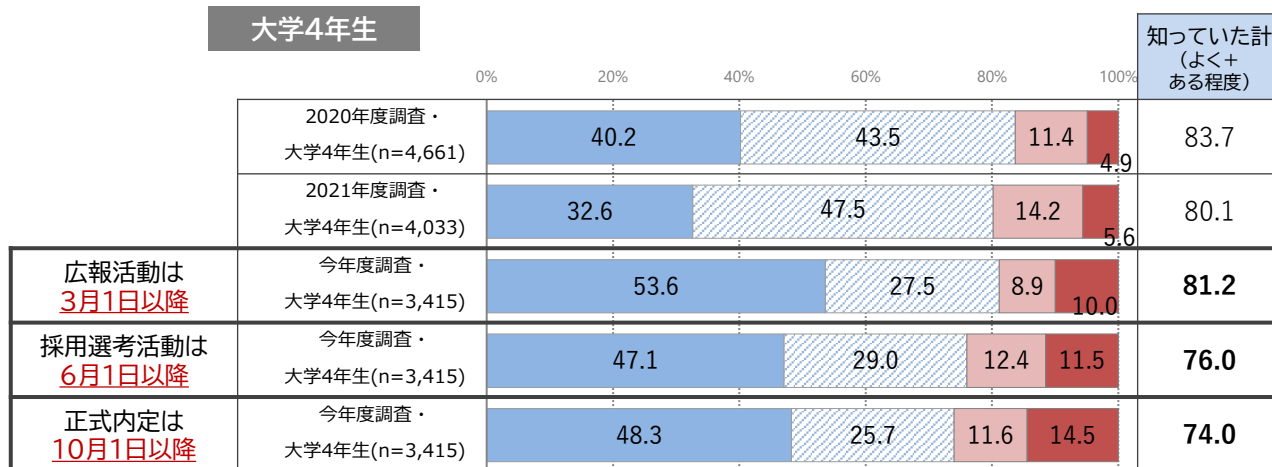
#### ①就職・採用活動の時期(就活日程ルール)の認知度

就職活動を開始するにあたり、就職・採用活動の時期(就活日程ルール)は、広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降、正式内定は10月1日以降で行われることについて、それぞれの「知っていた」の回答割合は※1、「広報活動は3月1日以降」が最も高く、次に「採用選考活動は6月1日以降」、「正式内定は10月1日以降」の順であり、全て8割前後。

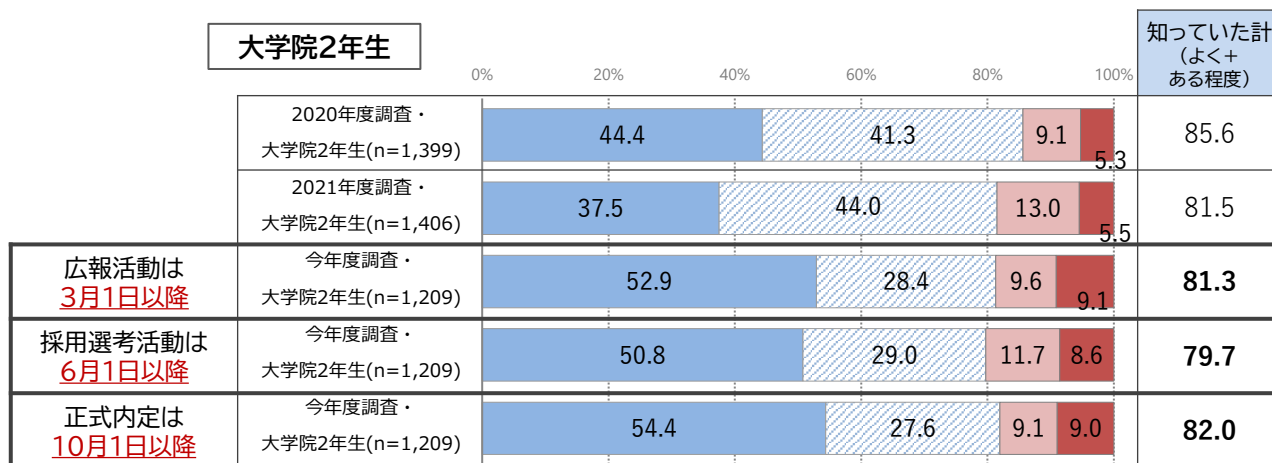
過年度調査は就活日程ルール全体について聞いていたため一概に比較できないが、「採用選考活動は6月1日以降」「正式内定は10月1日以降」の「知っていた」計の回答割合が低くなっている※2。



■よく知っていた ■ある程度知っていた ■聞いたことはあるがあまりよく知らなかった ■知らなかった



■よく知っていた ■ある程度知っていた ■聞いたことはあるがあまりよく知らなかった ■知らなかった



■よく知っていた ■ある程度知っていた ■聞いたことはあるがあまりよく知らなかった ■知らなかった

※1：2021年度調査までは就活日程ルール全体の認知、今回調査より、各段階（広報活動、採用選考活動、正式内定）の日程を示した上での認知度を聞いている。

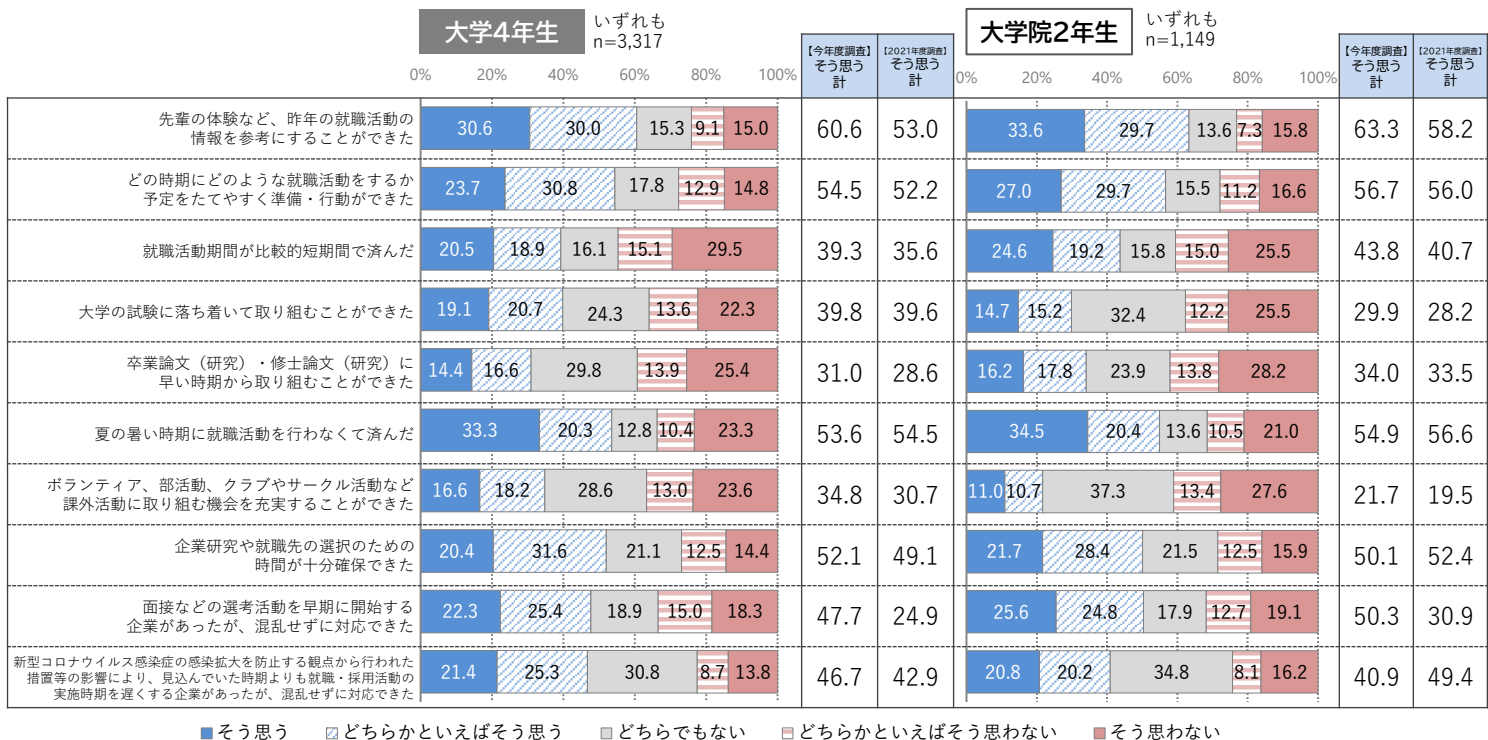
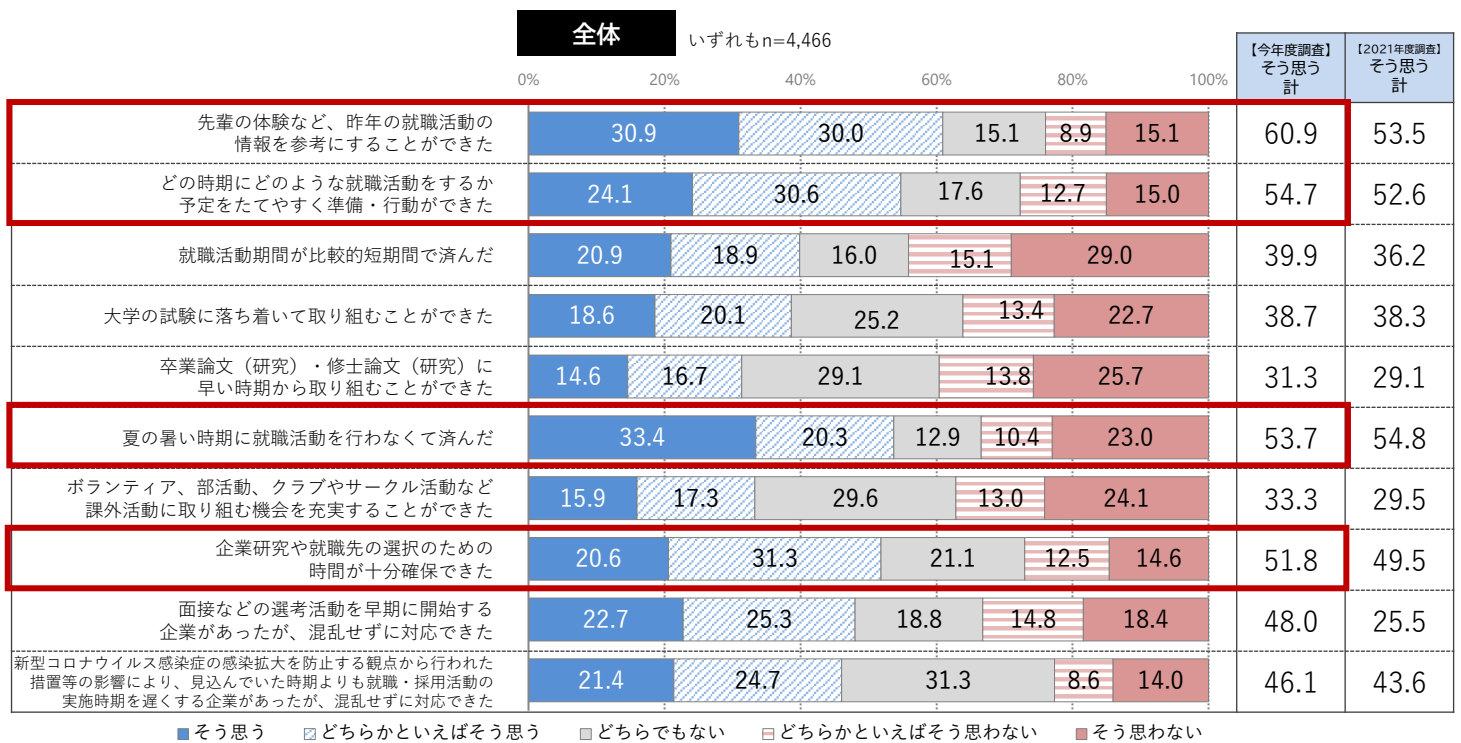
※2：いずれの年度の調査も、「就職活動を行った（終了）」「就職活動を行っている（継続している）」「これから就職活動を行う予定である」と回答した者が集計対象で、「就職活動を行わなかった（行う予定はない）」と回答した者は集計の対象外とした。

## (2) 就職・採用活動の時期(就活ルール)に関する認識と意識

### ①就職・採用活動の時期(就活日程ルール)についての認識

就職・採用活動の時期が昨年度と同様の時期に設定された(広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降、正式内定は10月1日以降)ことについて、「先輩の体験など、昨年の就職活動の情報を参考にすることができた」、「どの時期にどのような就職活動をするか予定をたてやすく準備・行動ができた」、「夏の暑い時期に就職活動を行わなくて済んだ」、「企業研究や就職先の選択のための時間が十分確保できた」という点で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合が5割を超え比較的高かった。

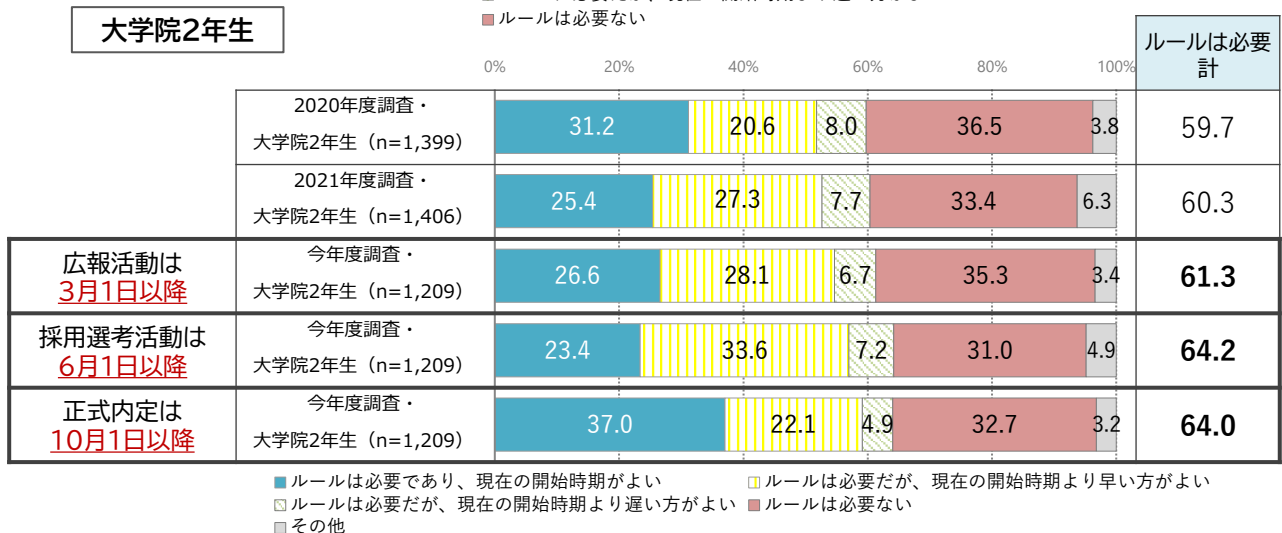
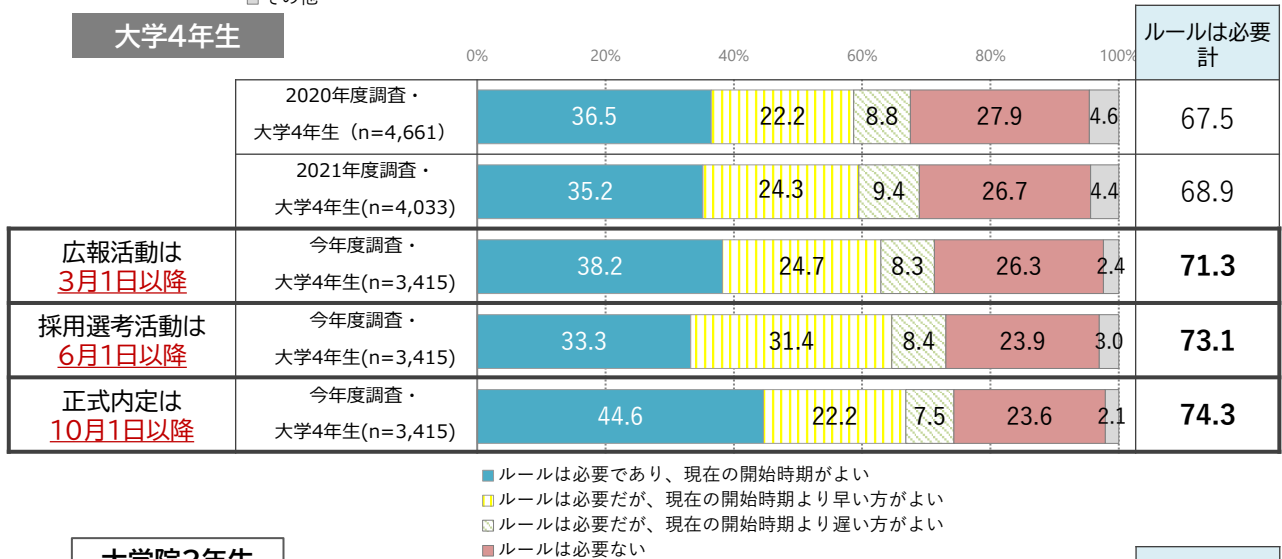
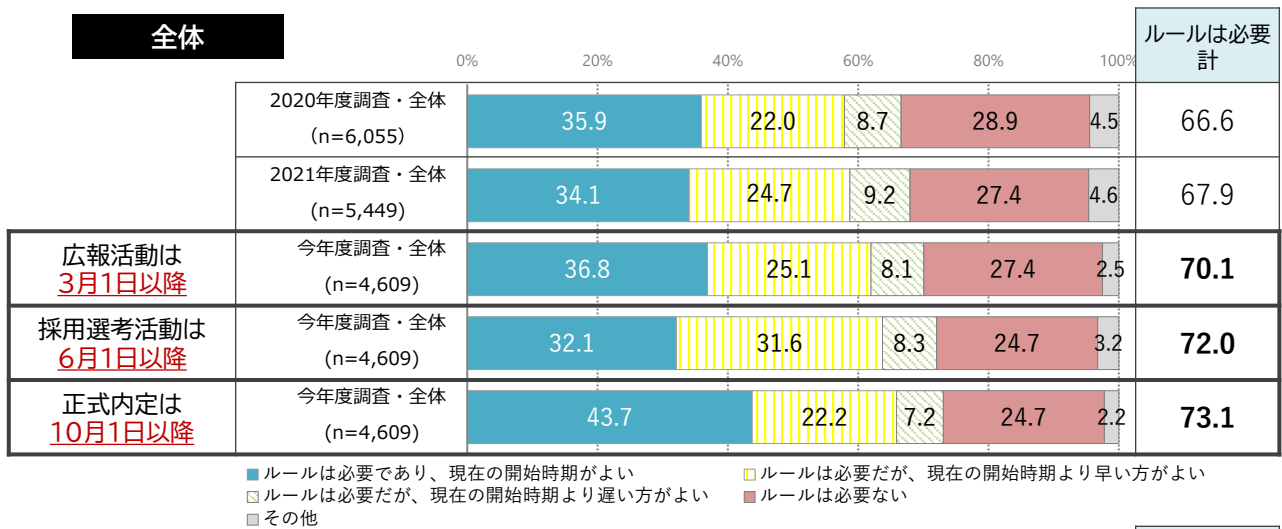
2021年度調査と比較すると、特に「先輩の体験など、昨年の就職活動の情報を参考にすることができた」「面接などの選考活動を早期に開始する企業があったが、混乱せずに対応できた」については、今年度調査の方が「そう思う」と回答した者の割合が高くなっている。



## ②就職・採用活動の時期・就活日程ルールに関する考え

就職・採用活動開始時期や、いわゆる「就活ルール」に関する考えについて、広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降、正式内定は10月1日以降で行われることに対して、「ルールは必要」※1とする人はそれぞれ約7割。最も「ルールは必要」が高いのは「正式内定は10月1日以降」※2で、約4割が「ルールは必要であり、現在の開始時期がよい」とした。

過年度調査は就活日程ルール全体について聞いていたため一概に比較できないが、「ルールは必要」計の回答割合は、すべての段階において高まっている。



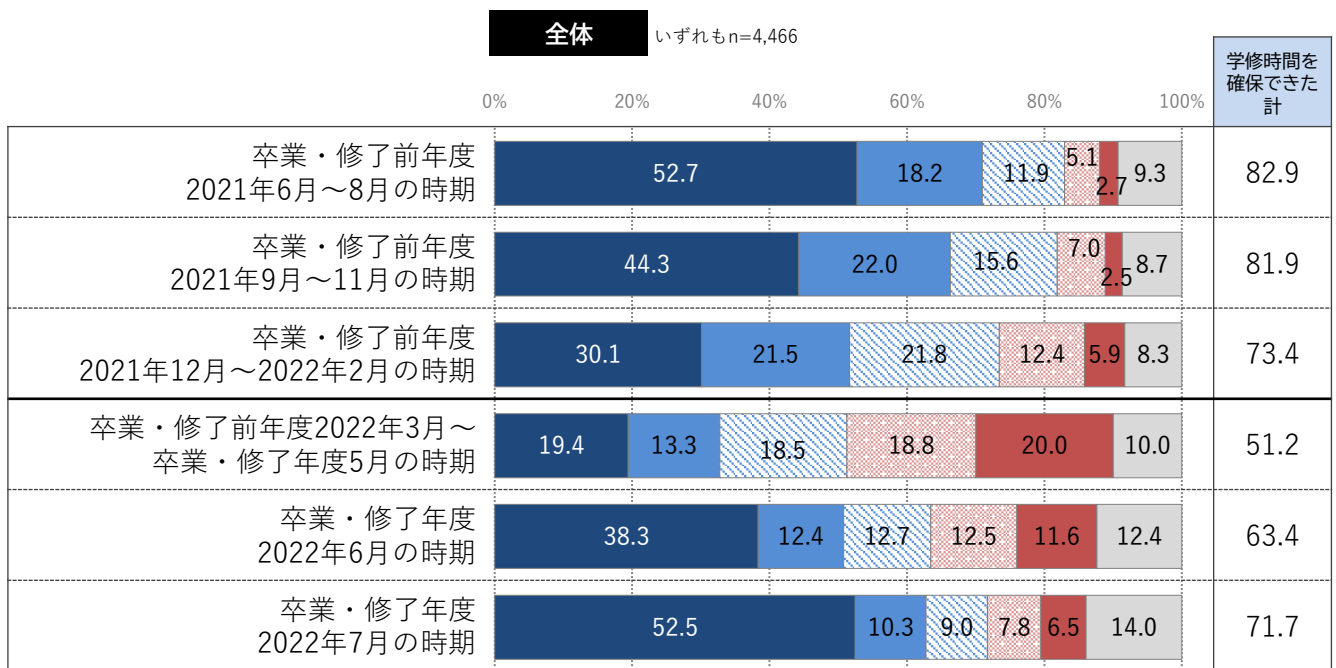
※1: 「ルールは必要」の計は、「ルールは必要であり、現在の開始時期がよい」と、「ルールは必要だが、現在の開始時期より早い方がよい」と、「ルールは必要だが、現在の開始時期より遅い方がよい」を合わせた数値。

※2: 2021年度調査までは就活日程ルール全体への考え、今回調査より、各段階（広報活動、採用選考活動、正式内定）の日程を示した上での考えを聞いている。

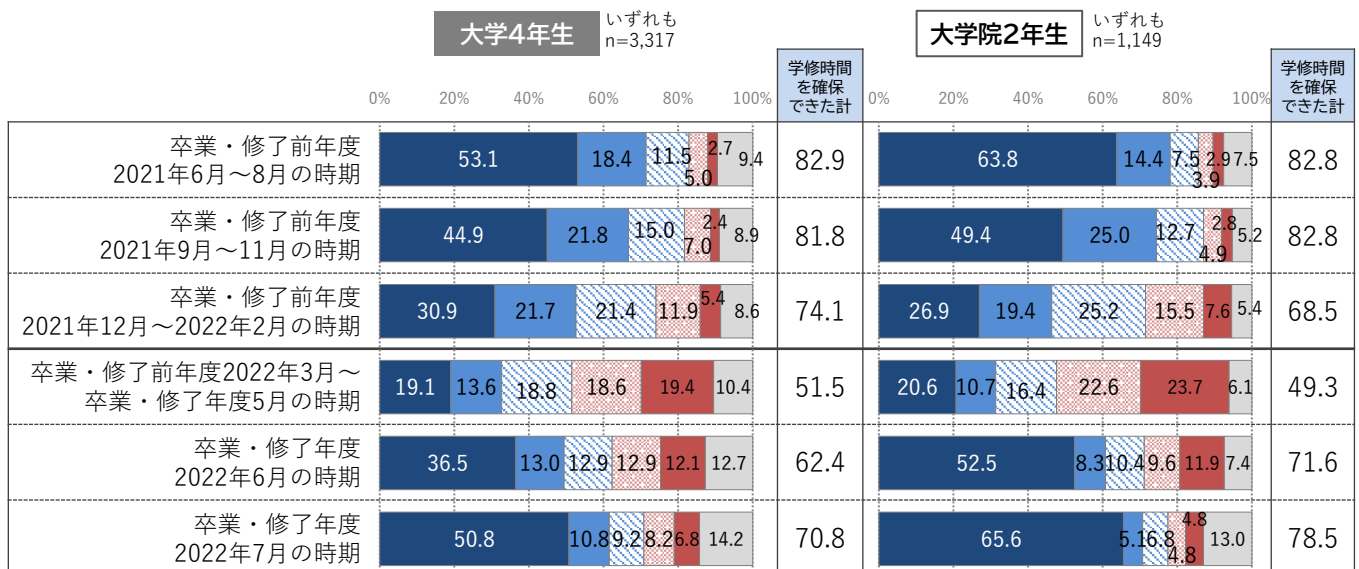
### (3) 就職・採用活動と学修時間の状況

#### ①就職・採用活動と学修時間確保の状況

就職活動と学修時間確保の状況について、「十分学修時間を確保できた」「必要な学修時間は確保できた」「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合は、広報活動開始時期前の11月までは約8割、2月までは約7割となっており、広報活動開始時期後の3月～5月には約5割まで低下しているものの、採用・選考活動開始時期後の6月は約6割、7月は約7割まで上昇している。



- 就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた
- 就職活動に少し時間を割くことがあったが、必要な学修時間は確保できた
- ▨ 就職活動に時間を割くことがあったが、一定の学修時間は確保できた
- ▨ 就職活動に時間を取られ、あまり学修時間が確保できなかった
- 就職活動によりほとんど学修時間の確保ができなかった
- 就職活動に時間を取られたが、学修時間への影響はなかった



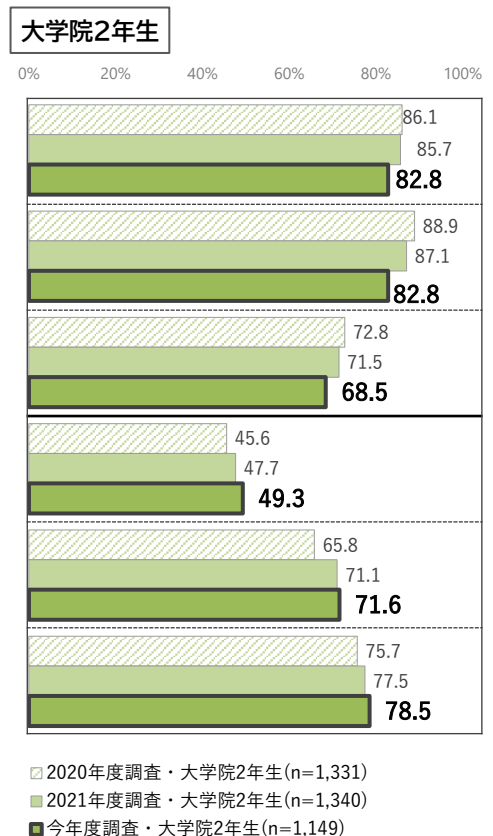
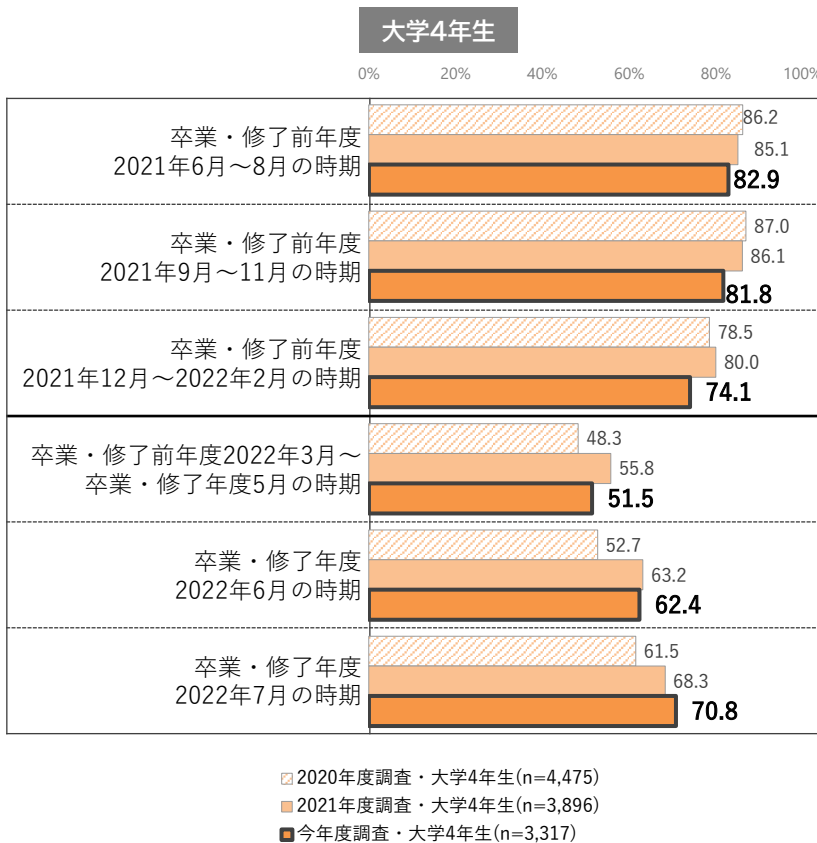
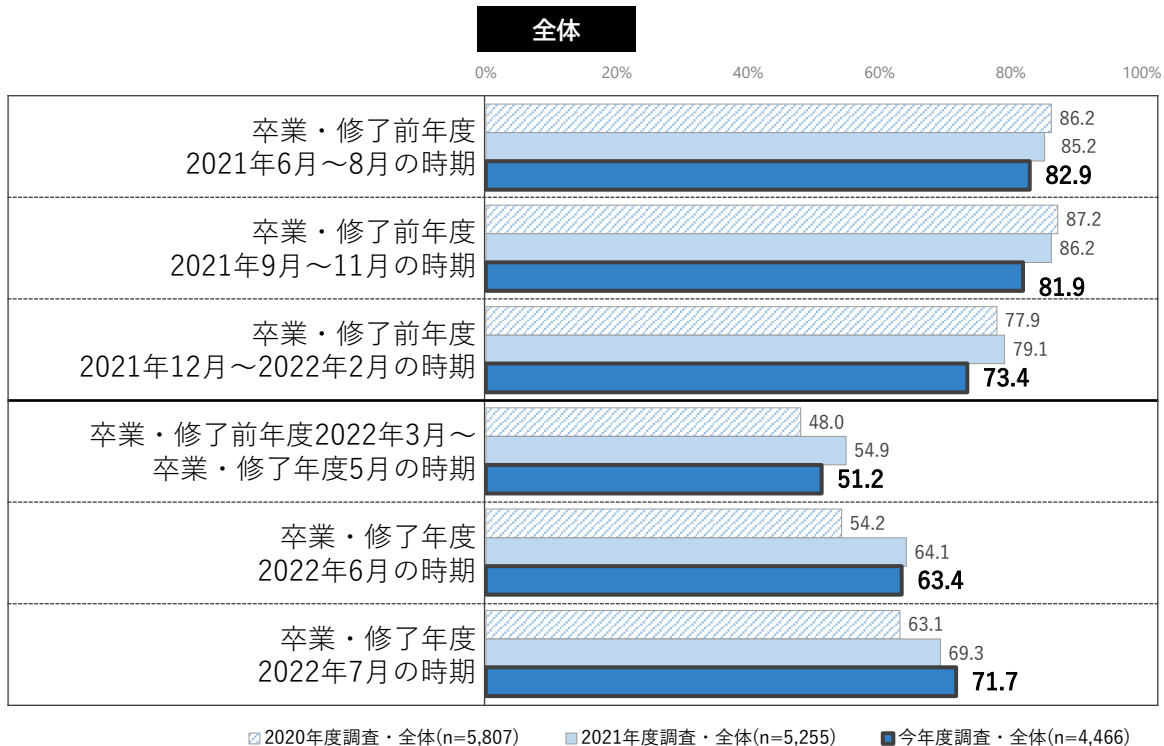
## ①就職・採用活動と学修時間確保の状況

2021年度調査と比較すると、広報活動開始時期前の2月までの時期については学修時間が確保できたと回答した者の割合がやや低くなっており、その傾向は卒業・修了年度の6月の時期まで続く。

特に卒業・修了前年度の12月～2月については、2021年度調査と比べると、学修時間が確保できたと回答した者の割合は5%以上低くなっている。

卒業・修了年度の7月の時期については、学修時間が確保できたと回答した割合がやや高くなっている。

※グラフの値は「十分学修時間を確保できた」「必要な学修時間は確保できた」「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合





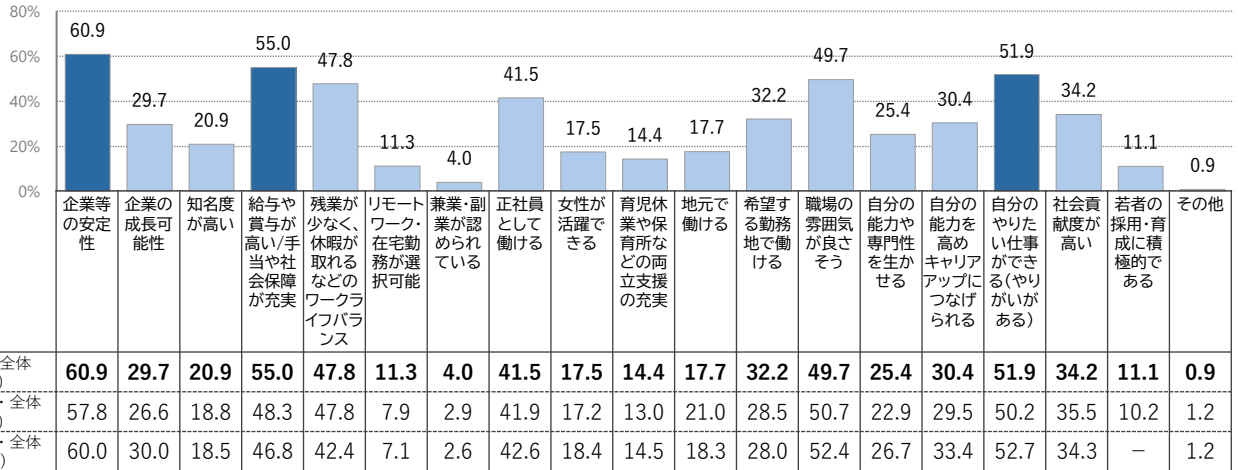
## (4) 就職・採用活動についての考え

### ①就職先を決めるにあたって重視していること

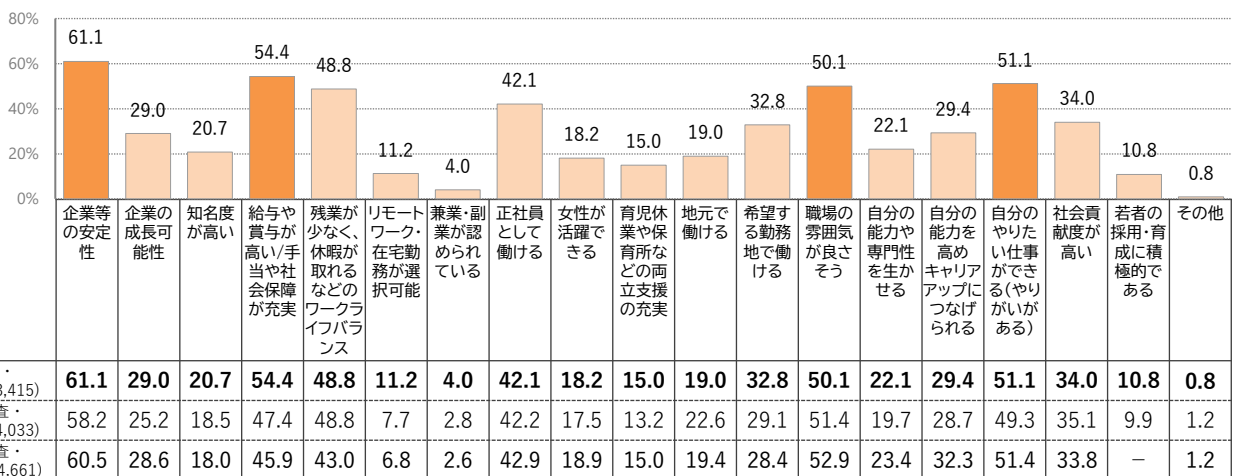
就職先を決めるにあたって重視していることについて※1、「企業等の安定性」との回答が約6割で最も高く、次いで、「給与や賞与が高い/手当や社会保障が充実」「自分のやりたい仕事ができる(やりがいがある)」が高くなっている。過年度調査と比較すると、「給与や賞与が高い/手当や社会保障が充実」が増加傾向にある※2。

※グラフは今年度の数字

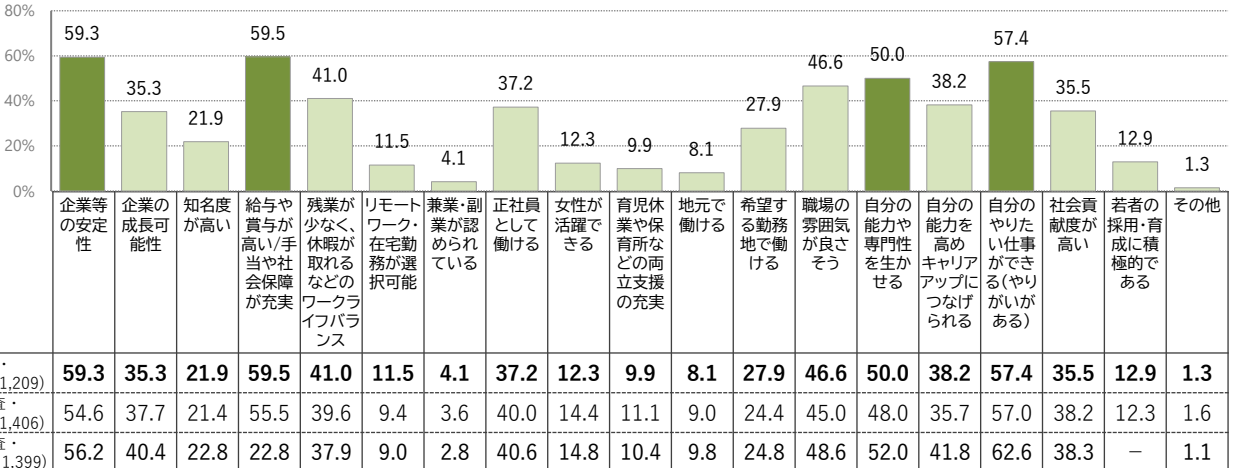
#### 全体



#### 大学4年生



#### 大学院2年生



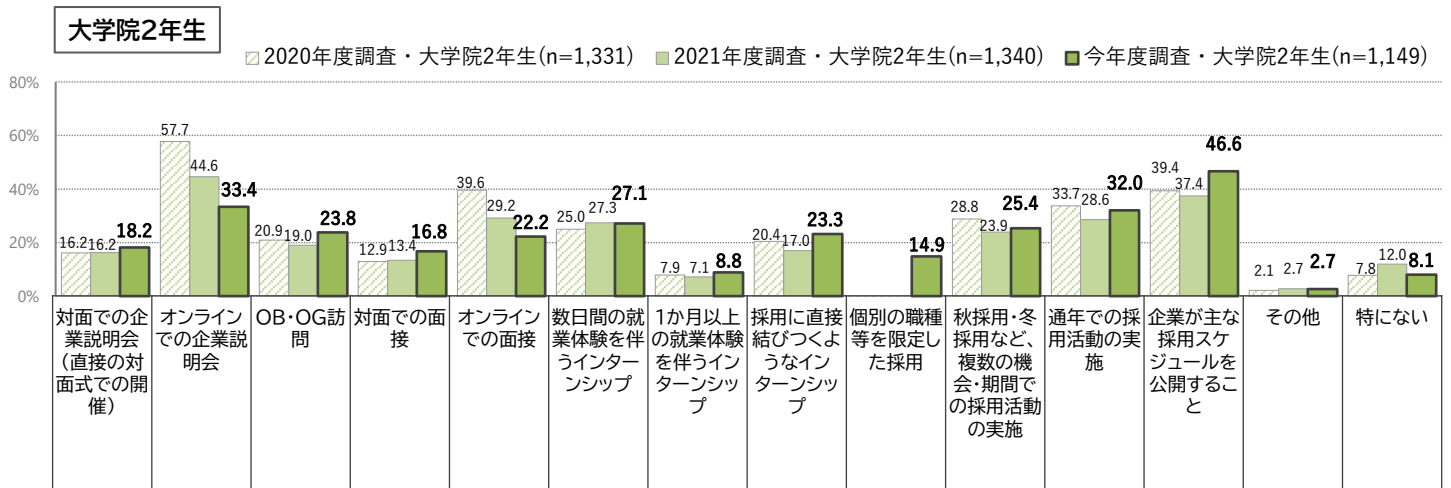
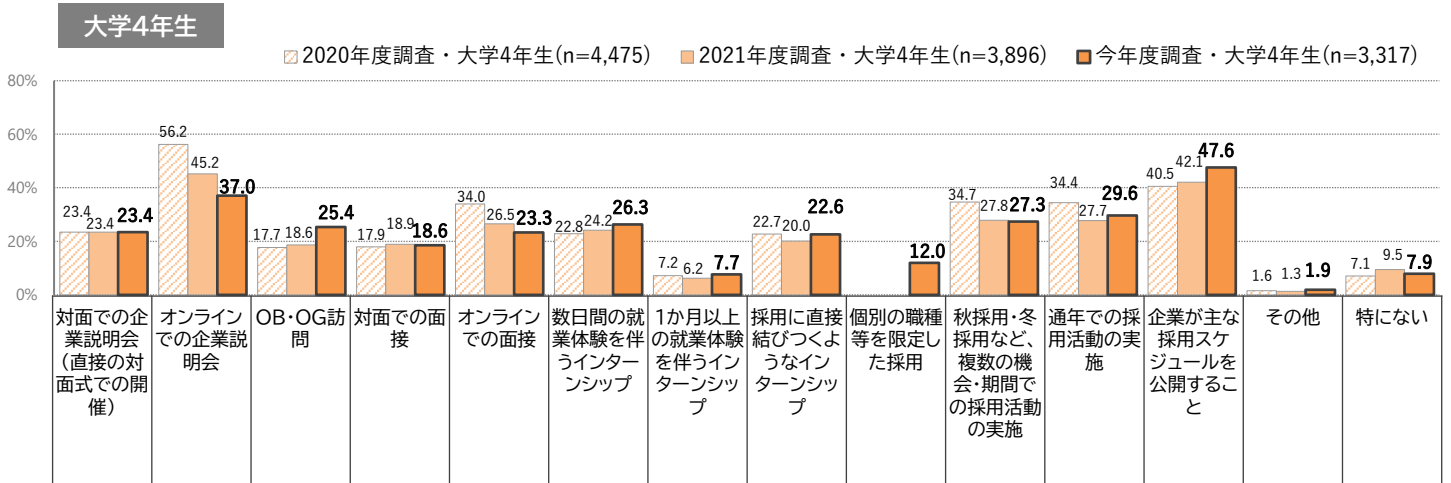
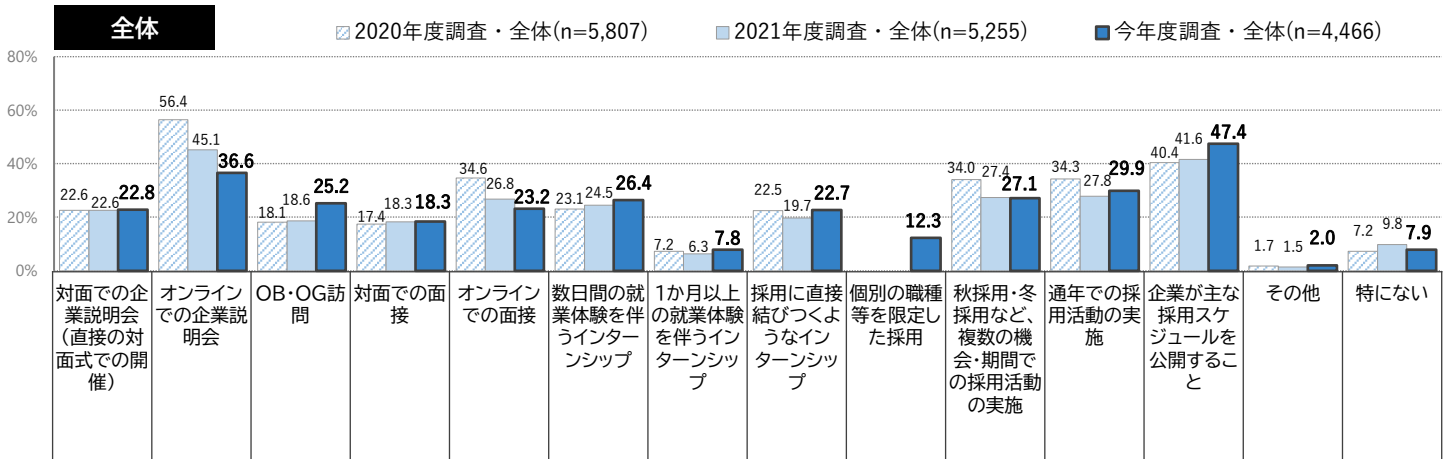
※1: 「就職活動を行った(終了)」「就職活動を行っている(継続している)」「これから就職活動を行う予定である」と回答した者が集計対象で、「就職活動を行わなかった(行う予定はない)」と回答した者は集計の対象外とした。

※2: 「若者の採用・育成に積極的である」は2021年度調査より新たに設けた項目である。

## ②これからの就職・採用活動のあり方として、もっと増やすべきだと考えるもの

現状と比べてこれからの就職・採用活動のあり方として、もっと増やすべきだと考えるものについて※1、「企業が主な採用スケジュールを公開すること」の回答割合が約5割で最も高く、次いで「オンラインでの企業説明会」が約4割、「通年での採用活動の実施」「秋採用・冬採用など、複数の機会・期間での採用活動の実施」「数日間の就業体験を伴うインターンシップ」「OB・OG訪問」が約3割となっている。

過年度調査と比較すると、「企業が主な採用スケジュールを公開すること」が増加傾向にあり、一方で「オンラインでの企業説明会」「オンラインでの面接」が減少傾向にある。



※1: 「個別の職種等を限定した採用」は今年度調査より新たに設けた項目である

## 第三章 インターンシップについて

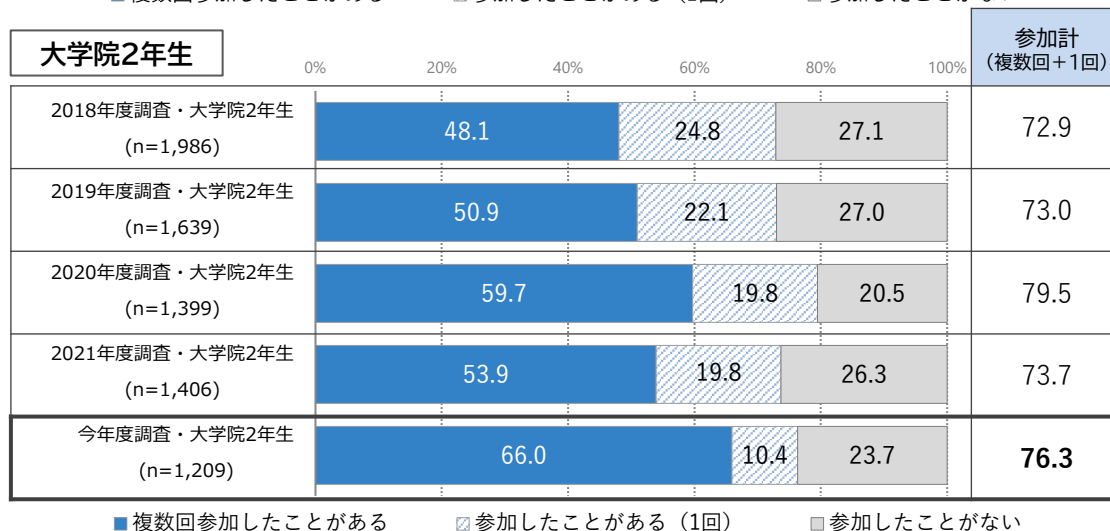
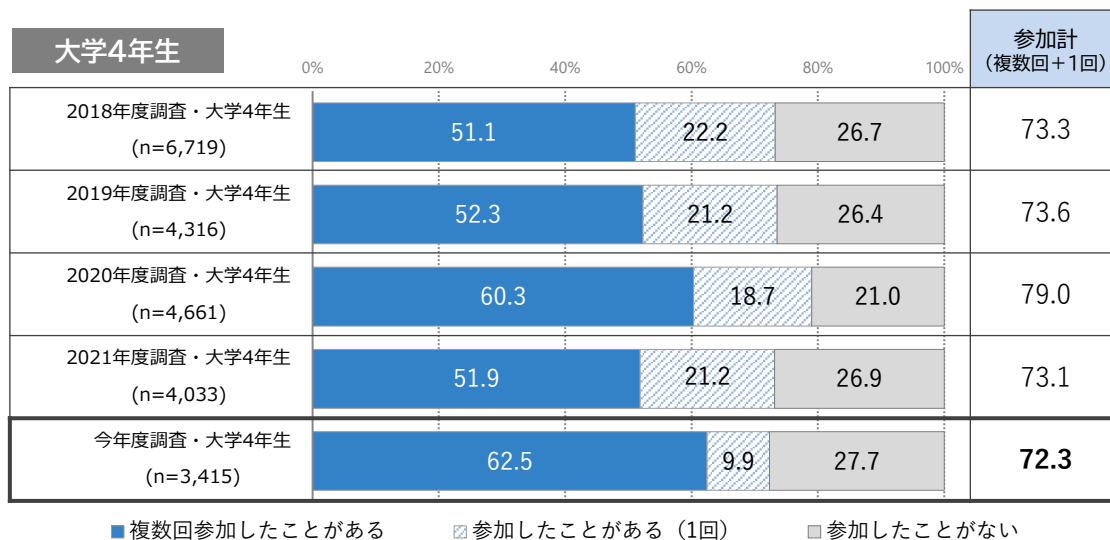
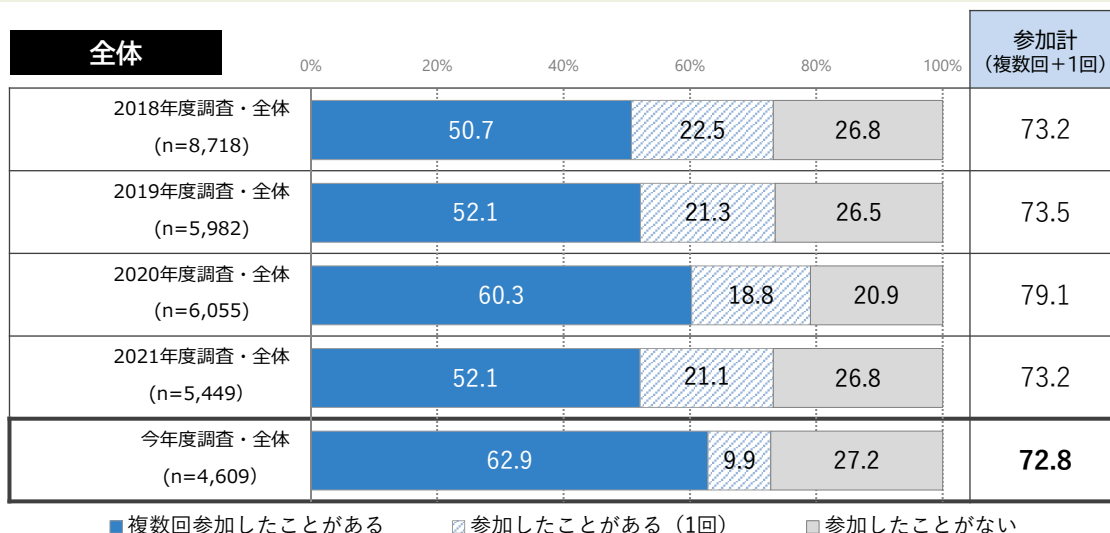
# 第3章 インターンシップについて

## (1) インターンシップの参加状況

### ①参加の有無

インターンシップ参加経験について、約7割が「参加したことがある」と回答している。なお、約6割が「複数回参加したことがある」と回答している。

過年度調査と比較すると、今年度調査は「複数回参加したことがある」と回答した割合が過去5年で最も高くなっている。



※1：今年度調査より、インターンシップに参加したことがある「日数（半日、1日など）」に対して参加有無を答えてもらい、全ての「日数」に対して「参加していない」と回答した人を「参加したことがない」として処理している。

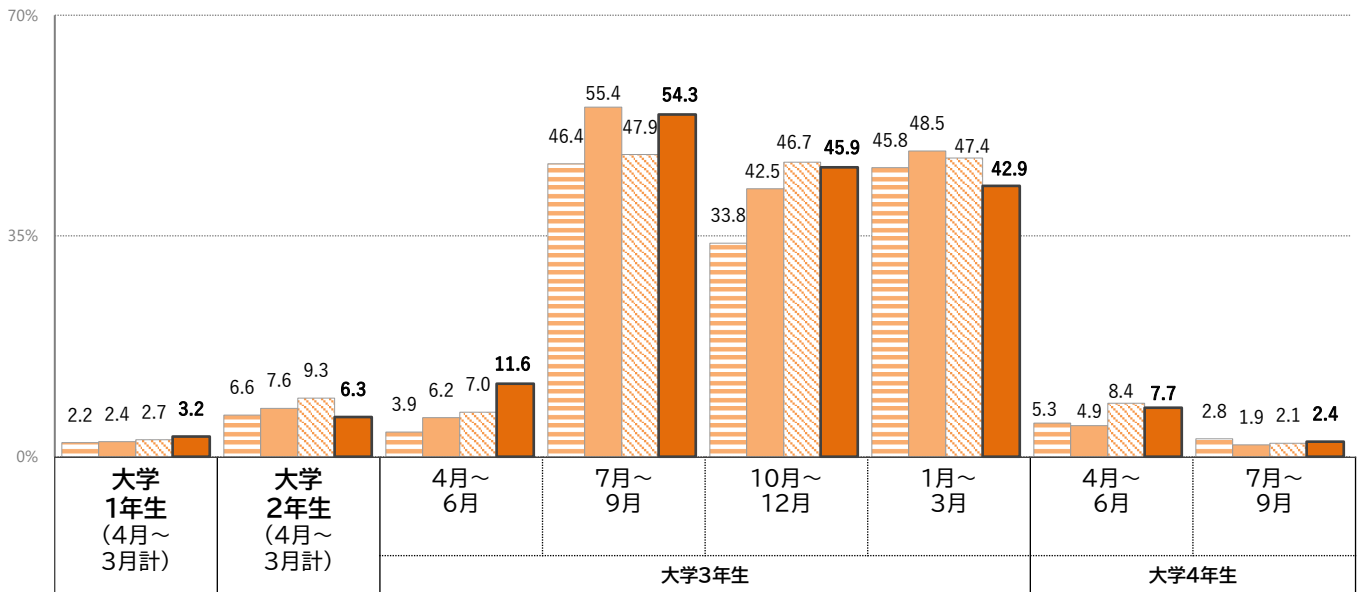
## ②参加時期

インターンシップ参加の時期について※1、大学3年生・大学院1年生の「7月～9月」が約5割と最も高く、次いで「10～12月」が約5割、「1月～3月」が約4割と高くなっている。

2021年度調査と比較すると、大学3年生・大学院1年生の「7月～9月」において、インターンシップに参加したと回答した割合が高くなっており、「1月～3月」は低くなっている。

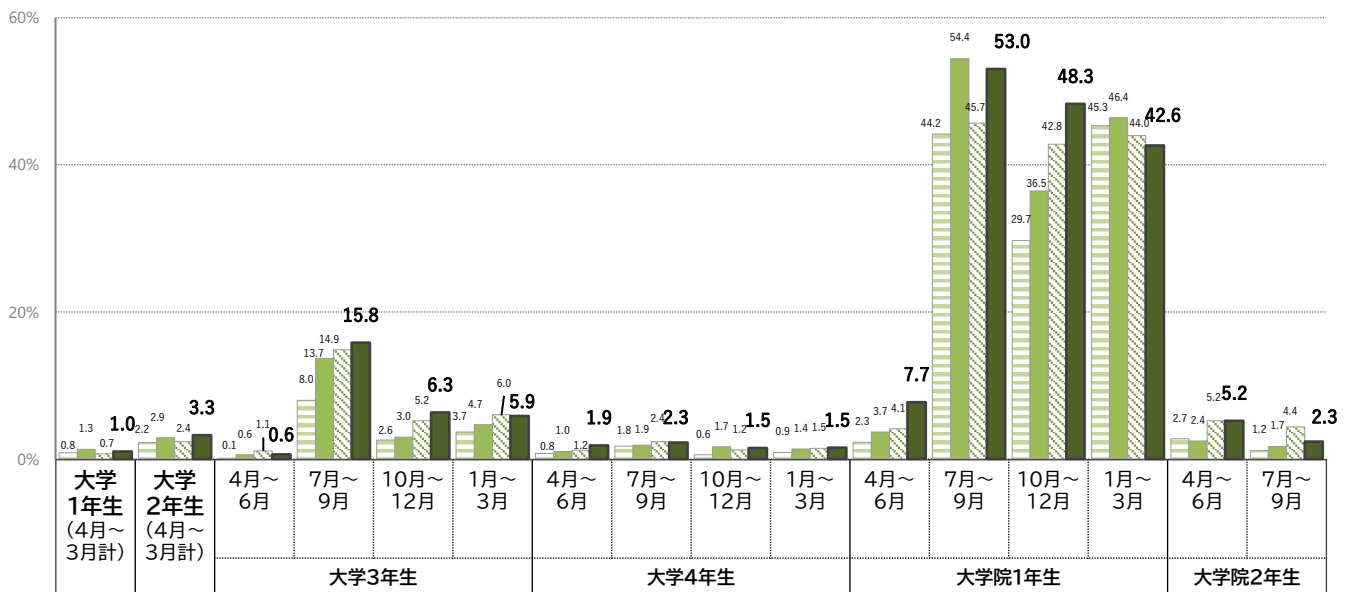
### 大学4年生

■ 2019年度調査・大学4年生(n=4,316)      ■ 2020年度調査・大学4年生(n=4,661)  
■ 2021年度調査・大学4年生(n=4,033)      ■ 今年度調査・大学4年生(n=3,415)



### 大学院2年生

■ 2019年度調査・大学院2年生(n=1,639)      ■ 2020年度調査・大学院2年生(n=1,399)  
■ 2021年度調査・大学院2年生(n=1,408)      ■ 今年度調査・大学院2年生(n=1,209)

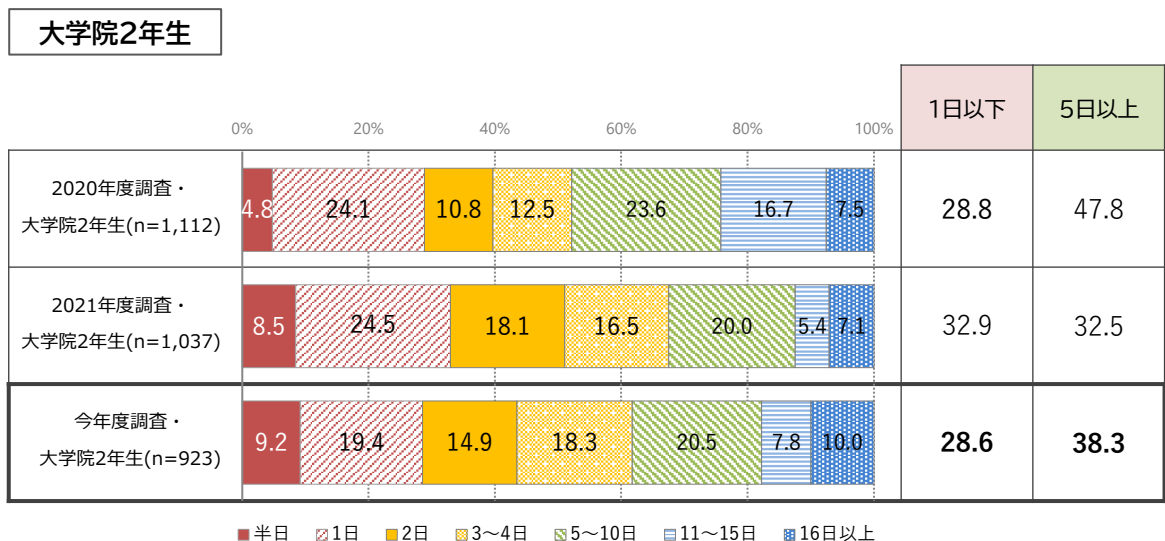
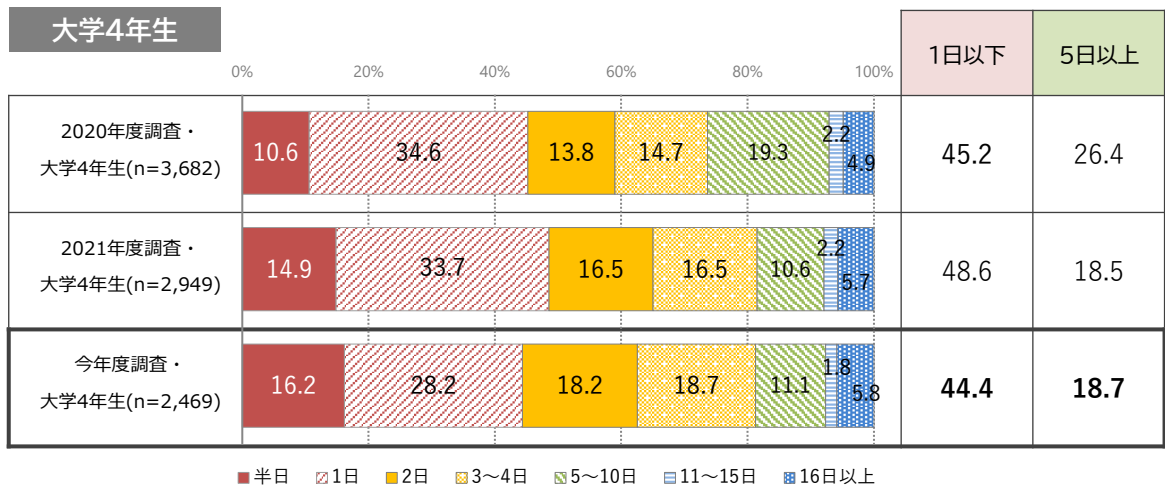
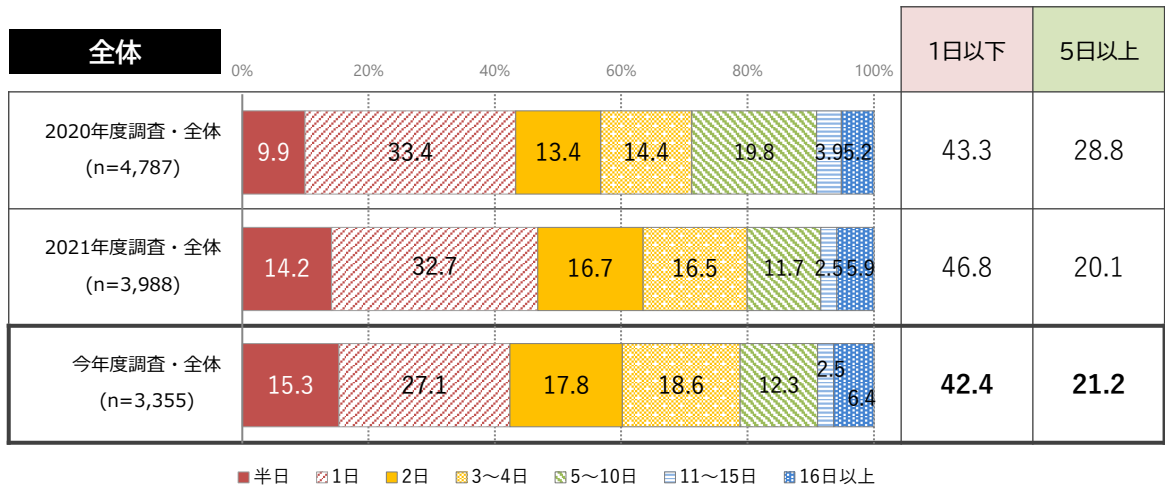


※1：ここでの集計対象（母数）には、「就職活動を行ったもの」を対象としているが、インターンシップに参加しなかった者も含む。

### ③参加日数(最長の日数)

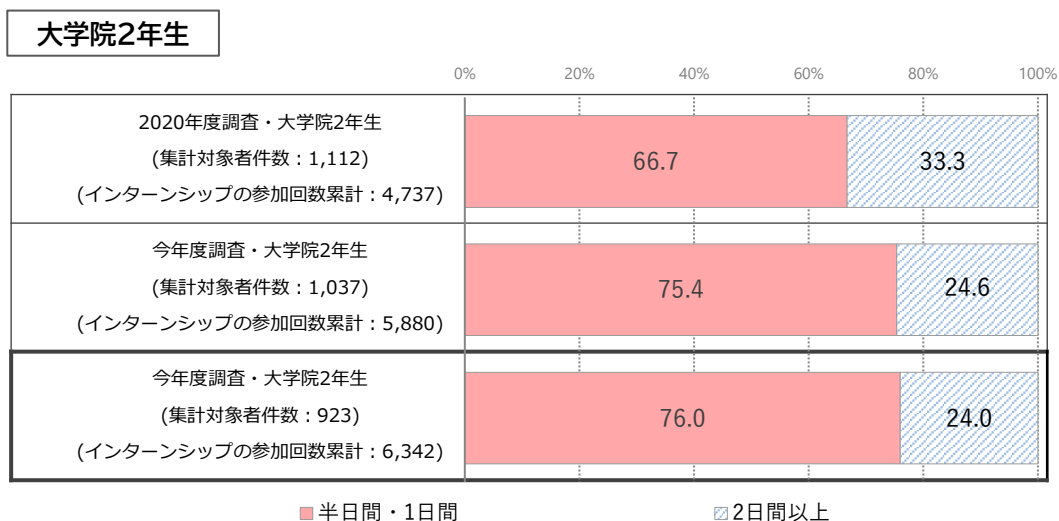
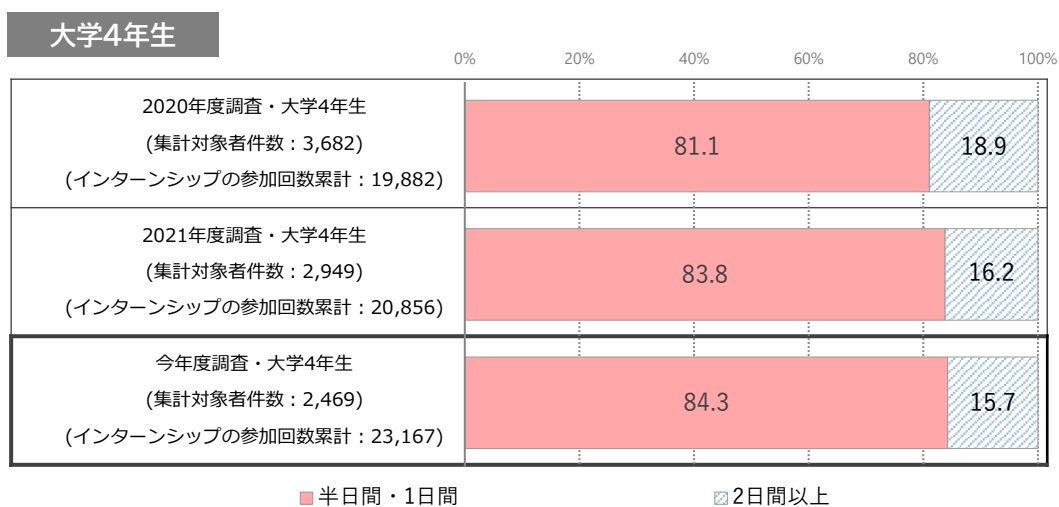
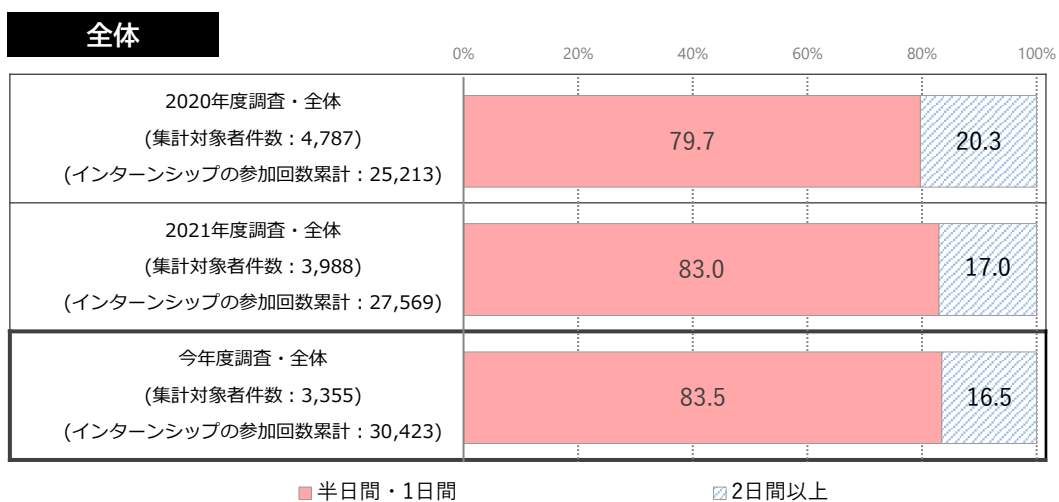
参加したインターンシップのうち、最長の日数のものについて集計したところ、「1日」の回答割合が約3割で最も高くなっている。なお、「半日」の回答は約2割であった。

過年度調査と比較すると、今年度調査では「1日」「1日以下」の割合が低くなっている。



#### ④半日間・1日間のインターンシップ参加状況

すべてのインターンシップの参加回数のうち、半日間又は1日間のインターンシップの参加回数が占める割合は、全体の約8割であった。この割合は、2021年度調査とほぼ同様となっている。

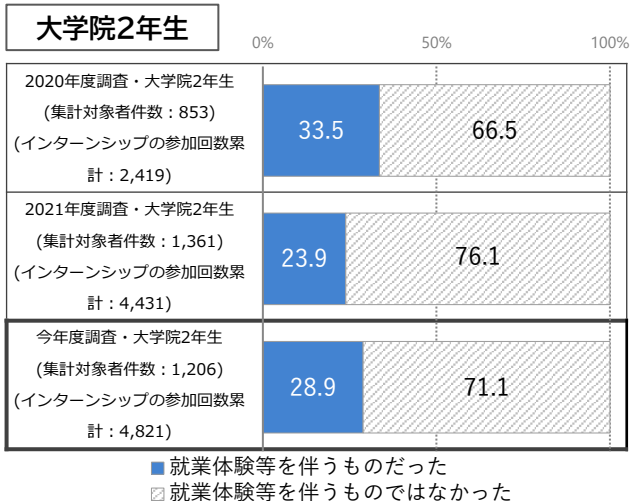
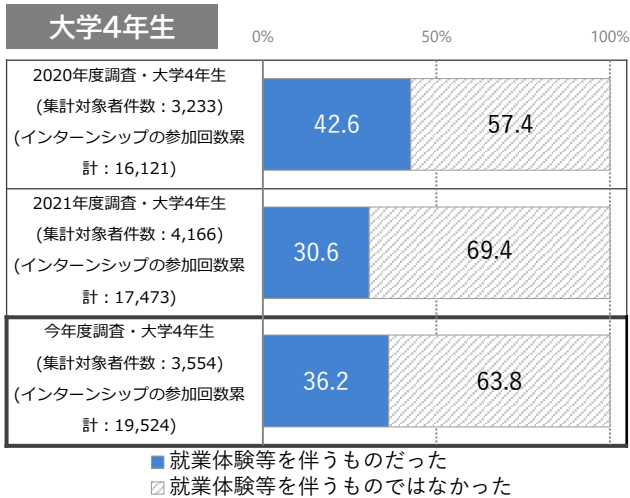
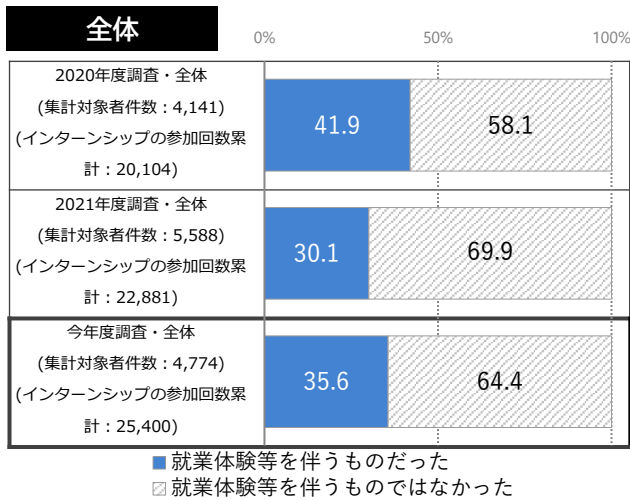


## ⑤参加したインターンシップの就業体験等との関係

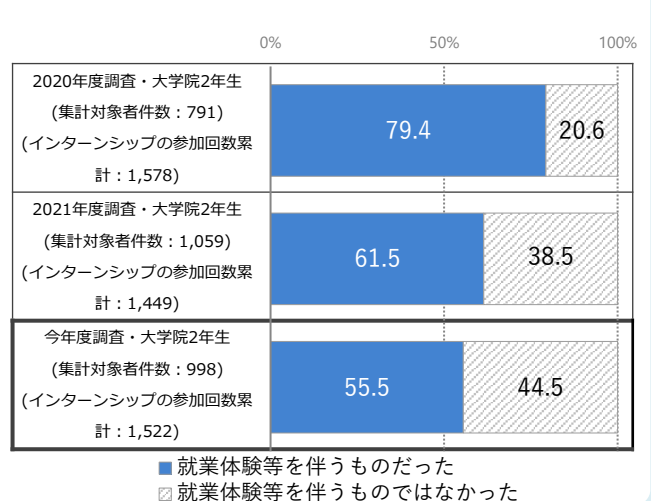
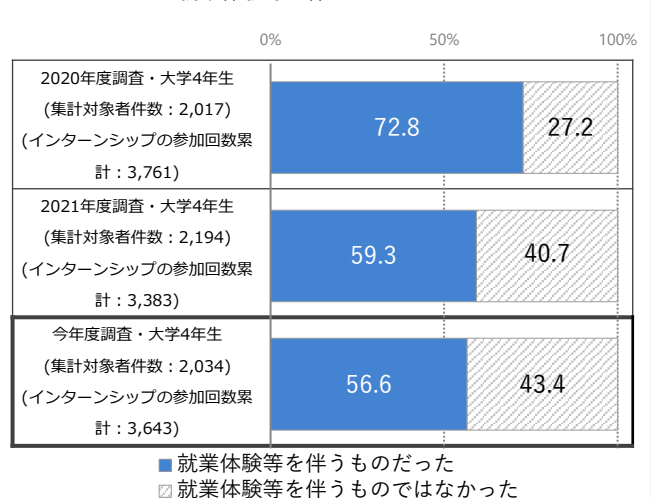
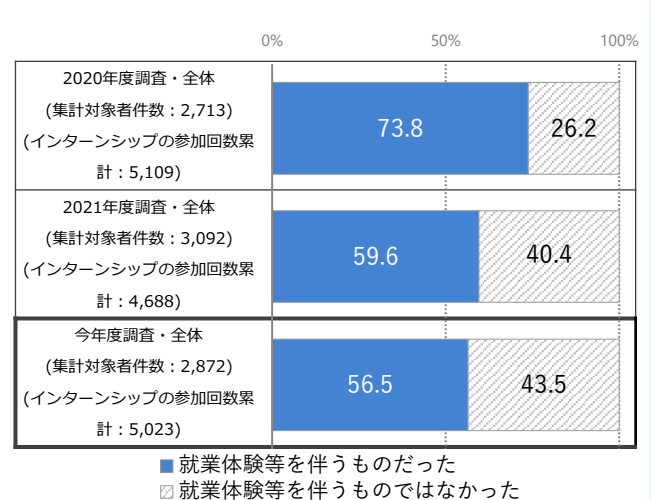
参加したインターンシップのなかで、就業体験等※1を伴っていたかどうかを集計すると、「半日間・1日間のインターンシップ」に関して、就業体験を伴うものだった割合は約4割であり、「2日間以上のインターンシップ」に関しては、約6割となっている。

「就業体験等を伴うものだった」の回答割合を2021年度調査と比較すると、「半日間・1日間のインターンシップ」では高くなっている。一方、「2日間以上のインターンシップ」ではやや低くなっている。

### 半日間・1日間のインターンシップ



### 2日間以上のインターンシップ



※就業体験とは、企業の業務内容の説明や職場見学のみのもは含まない旨、回答者に案内した上で調査を行った。

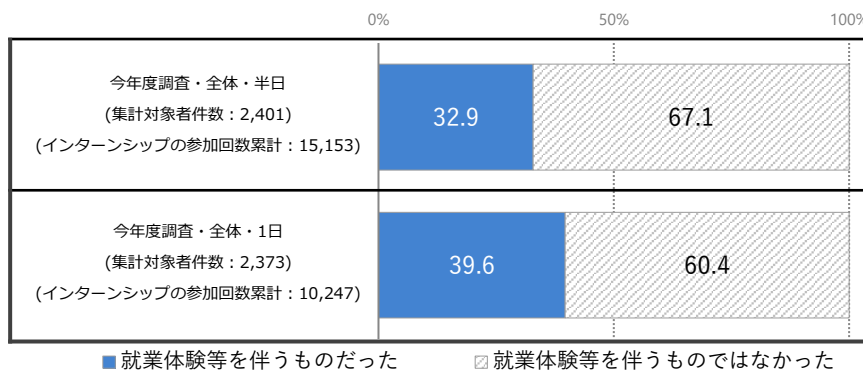


## ⑤参加したインターンシップの就業体験等との関係

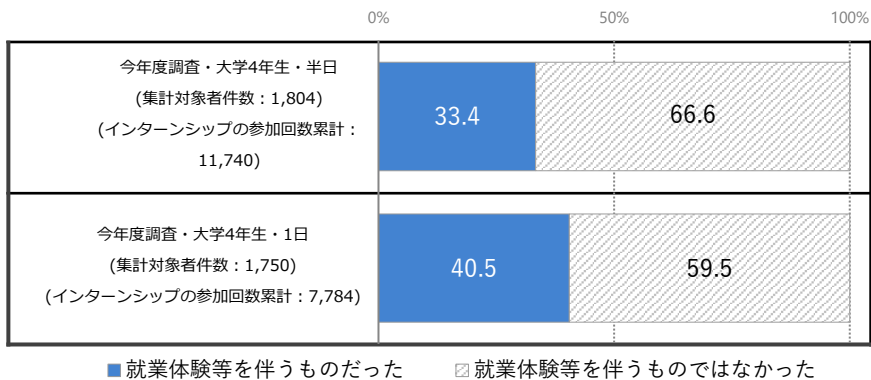
参加したインターンシップのなかで、就業体験等※1を伴っていたかどうかについて、「半日間のインターンシップ」と「1日間のインターンシップ」で集計したものが下記である。

「半日間のインターンシップ」に関して、就業体験を伴うものだった割合は約3割であり、「1日間のインターンシップ」に関しては、約4割となっている。

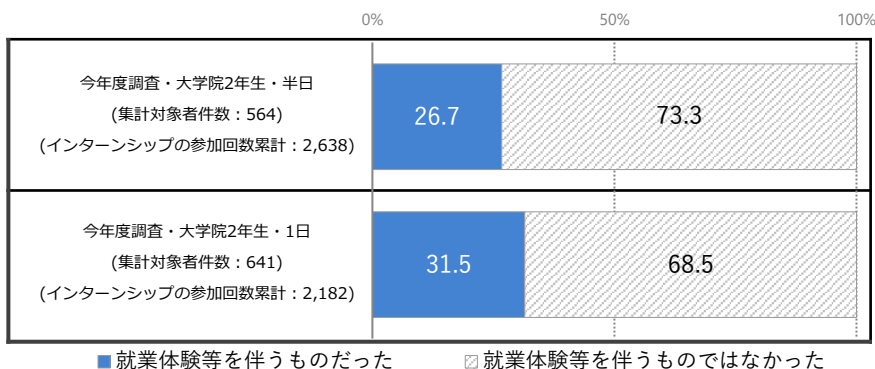
### 全体



### 大学4年生



### 大学院2年生



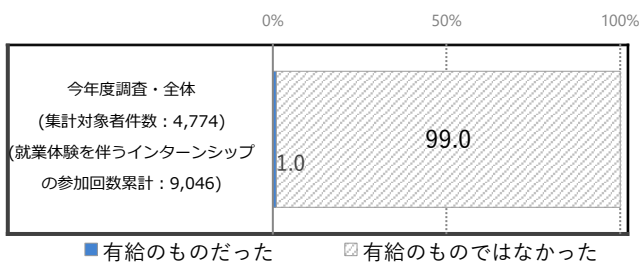
※就業体験とは、企業の業務内容の説明や職場見学のみのもは含まない旨、回答者に案内した上で調査を行った。

## ⑥就業体験を伴ったインターンシップが有給であったかどうか

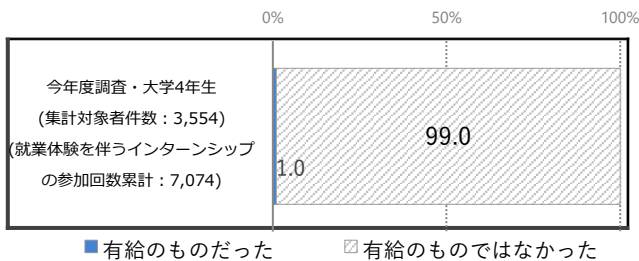
就業体験を伴ったインターンシップのなかで、有給であったものを集計すると、「半日間・1日間のインターンシップ」に関して、有給のものだった割合は1%であり、「2日間以上のインターンシップ」に関しては、12%となっている。大学院2年生に関しては、「2日間以上のインターンシップ」の場合、有給であった割合は約2割となった。

### 半日間・1日間のインターンシップ

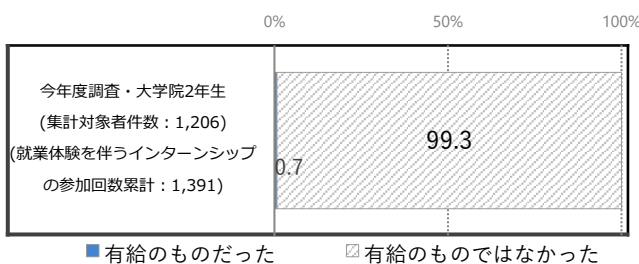
#### 全体



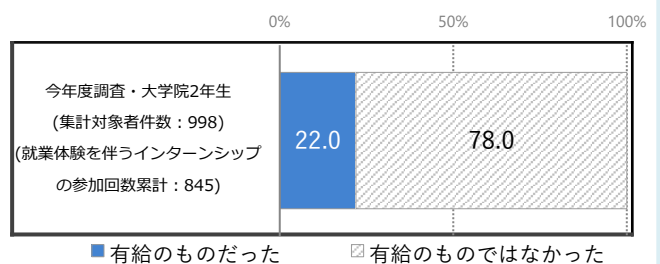
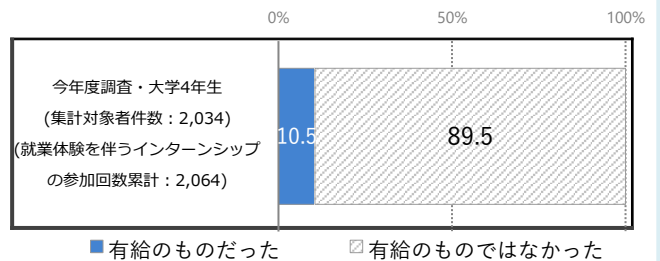
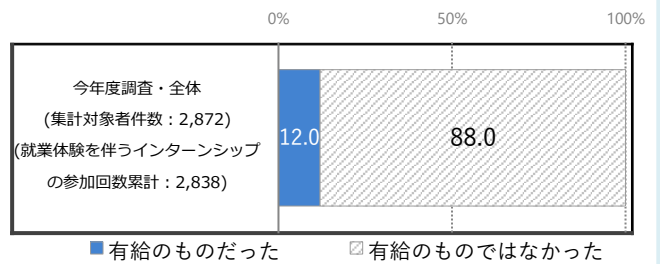
#### 大学4年生



#### 大学院2年生



### 2日間以上のインターンシップ

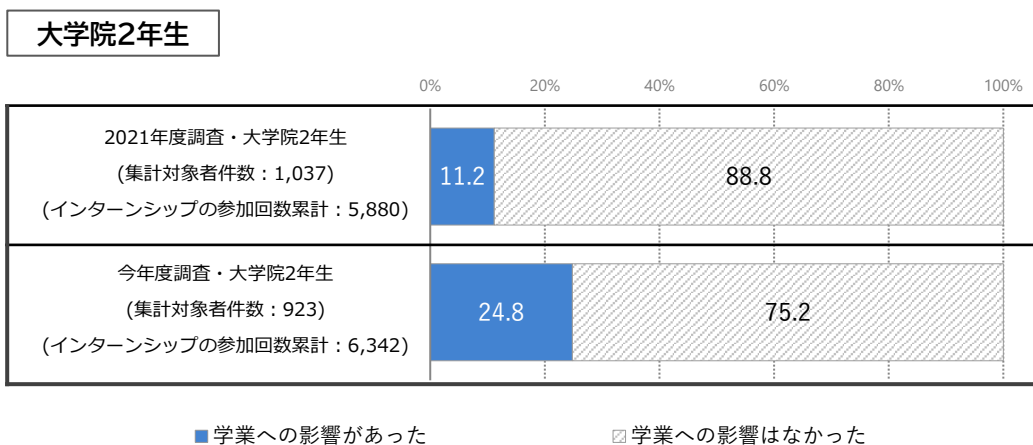
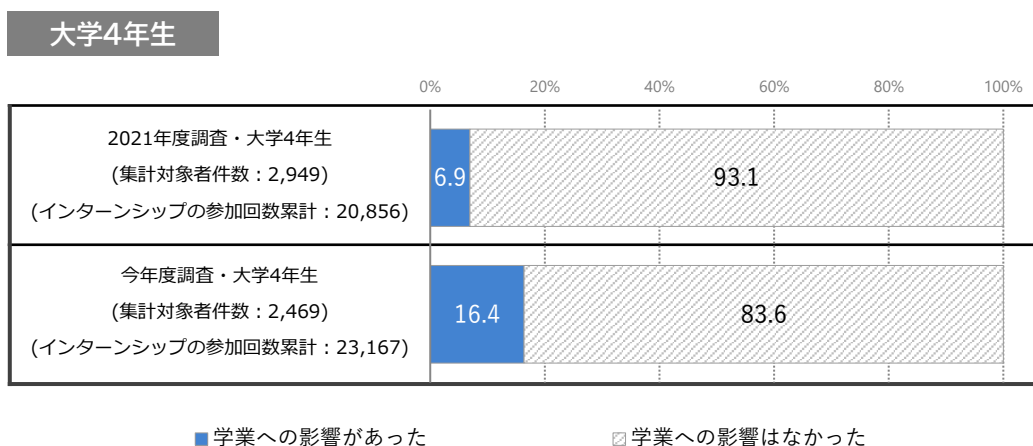
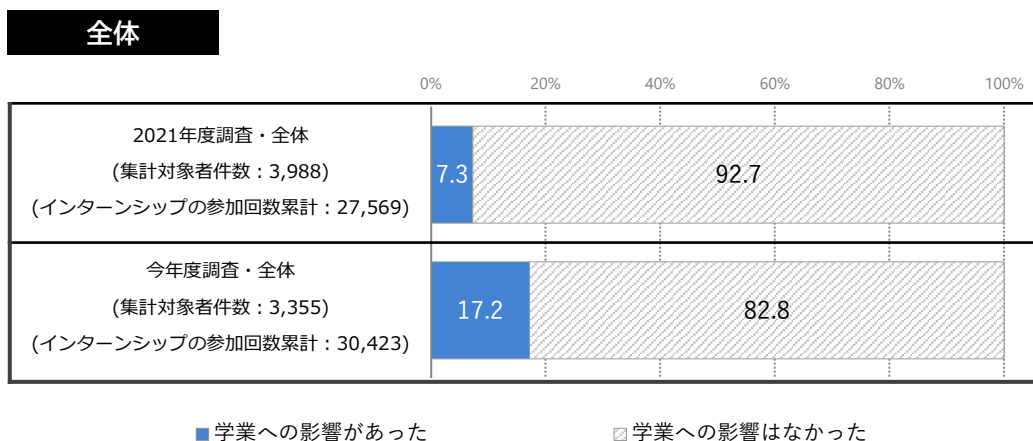


※有給のものとは、企業の業務内容の説明や職場見学のみのもは含まない旨、回答者に案内した上で調査を行った。その上で、就業体験を伴ったインターンシップのうち、有給のものが何件あったかで割合を算出している。

## ⑦参加したインターンシップの学業(授業)への影響

参加したインターンシップのなかで、学業への影響※1があったかどうかを集計すると、約2割が「学業への影響があった」とした。

2021年度調査と比較すると、「学業への影響があった」とする回答割合が増加した。

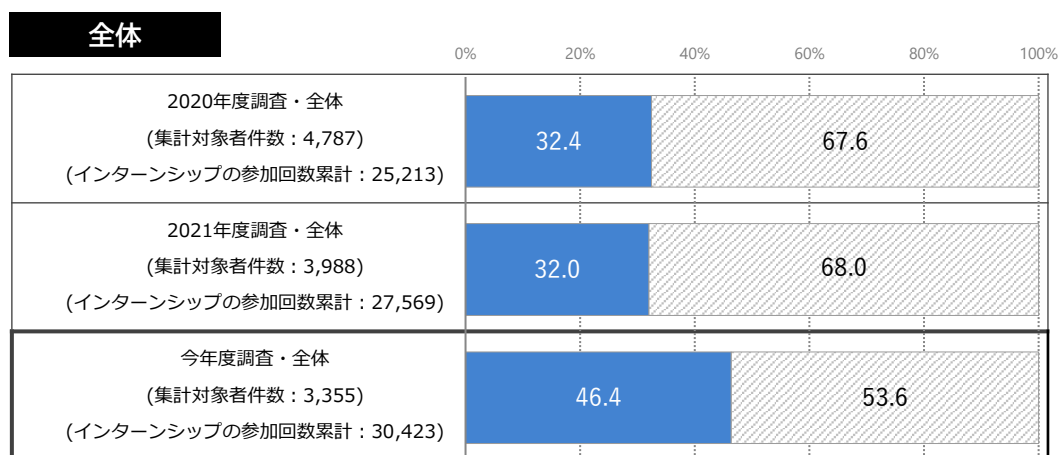


※1：「学業への影響」とは、授業の欠席を伴ったものなど、具体的に影響があったものについて考えていただくよう、回答者に案内した上で調査を行った。

## ⑧インターンシップにおける実質的な選考・採用実施の有無

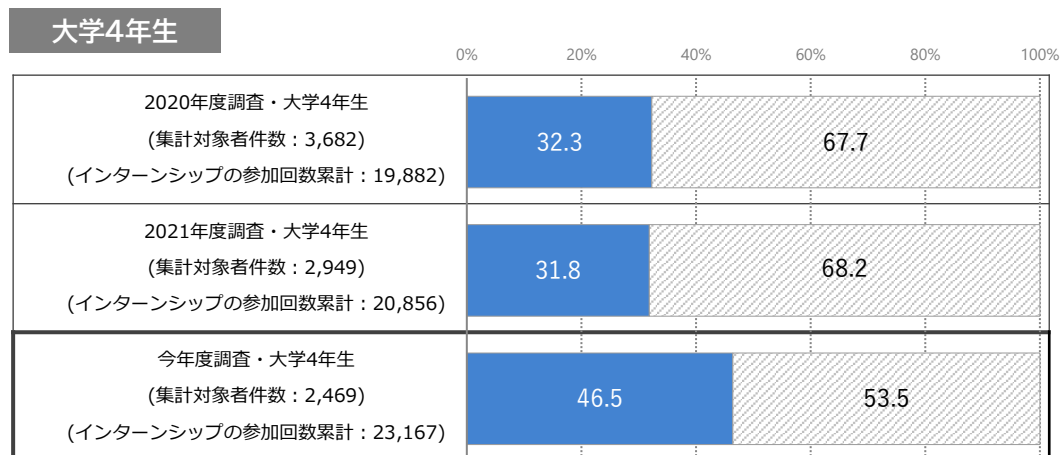
参加したインターンシップのなかで、採用のための実質的な選考を行う活動※1を含んでいたかどうかを集計すると約5割が実質的な選考を行う活動を含むものであった。

2021年度調査と比較すると、採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいたとする回答割合が増加した。



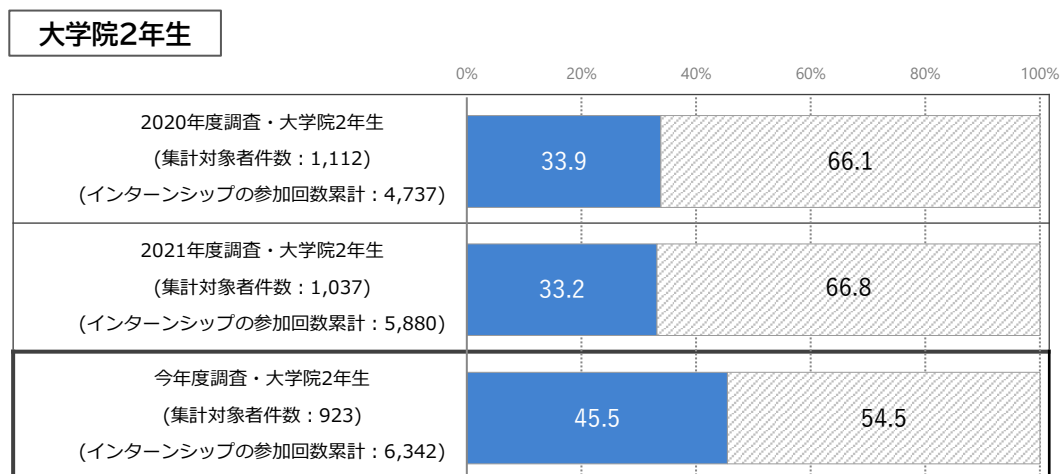
■ 採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいた

▨ 採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいなかった (又は含んでいるかわからなかった)



■ 採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいた

▨ 採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいなかった (又は含んでいるかわからなかった)



■ 採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいた

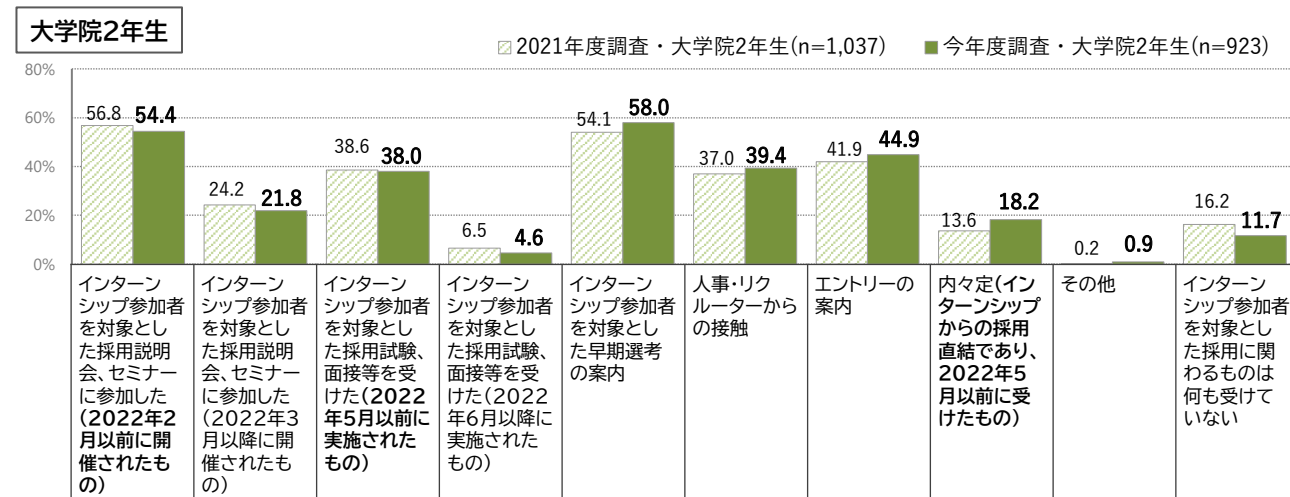
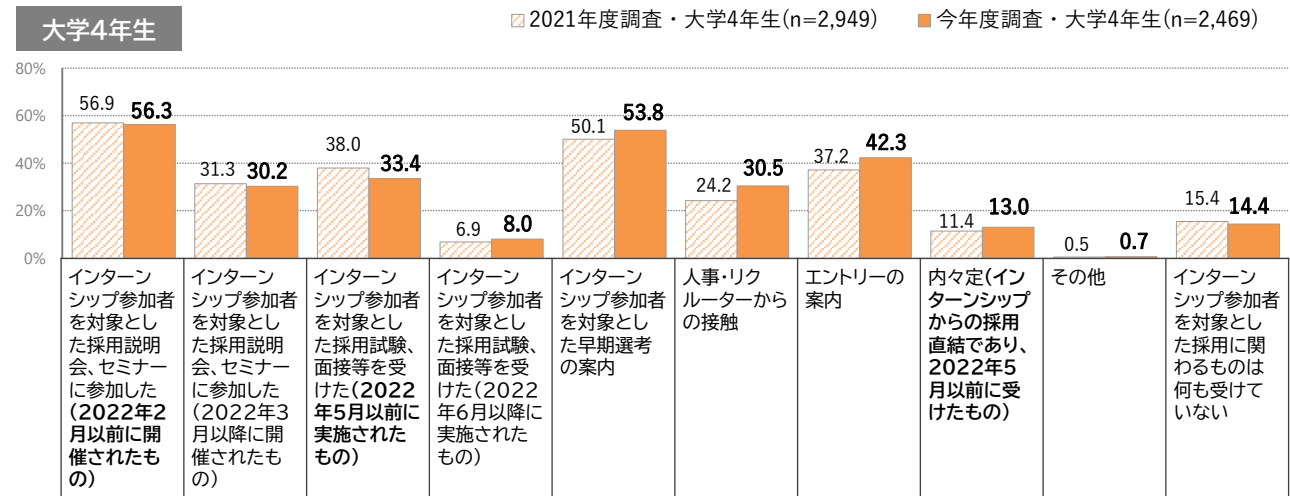
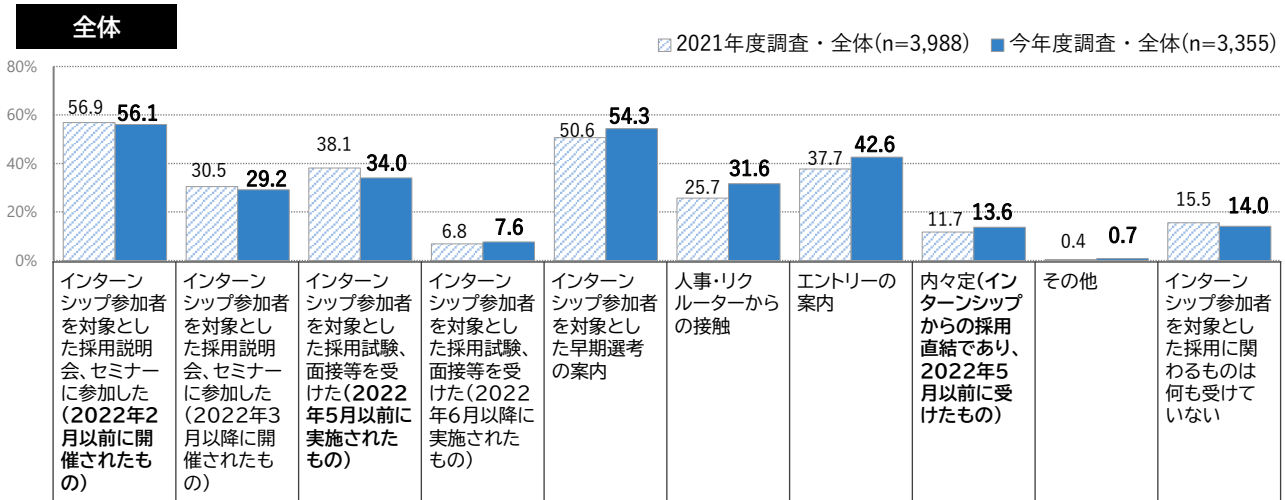
▨ 採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいなかった (又は含んでいるかわからなかった)

※1：「採用のための実質的な選考を行う活動」とは、インターンシップの参加が採用面接等を受けるための必須条件になっていたり、インターンシップの結果が内々定の獲得に影響したりすることとして考えていただくよう、回答者に案内した上で調査を行った。また、終了後にインターンシップ参加者だけの説明会や採用面接に呼ばれた、試験の案内があったという場合等も含んでいたようにした。

## ⑨インターンシップ参加後に、インターンシップ参加者を対象としたアプローチを受けたか

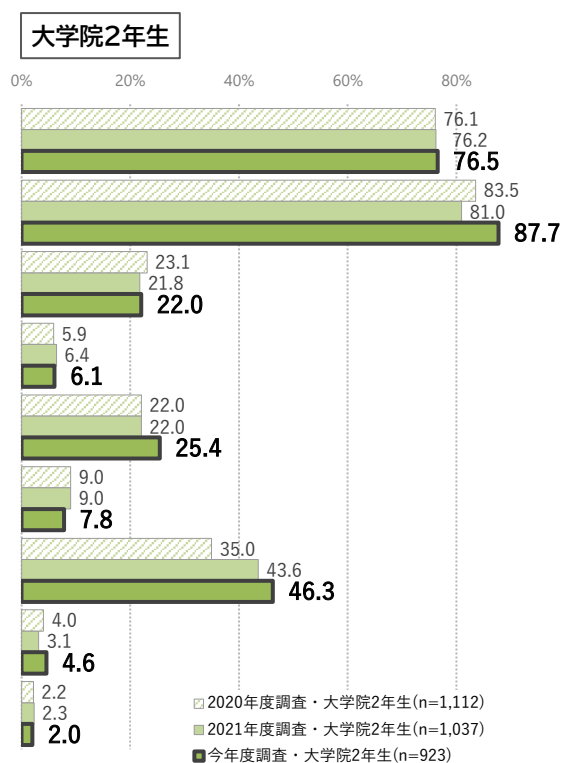
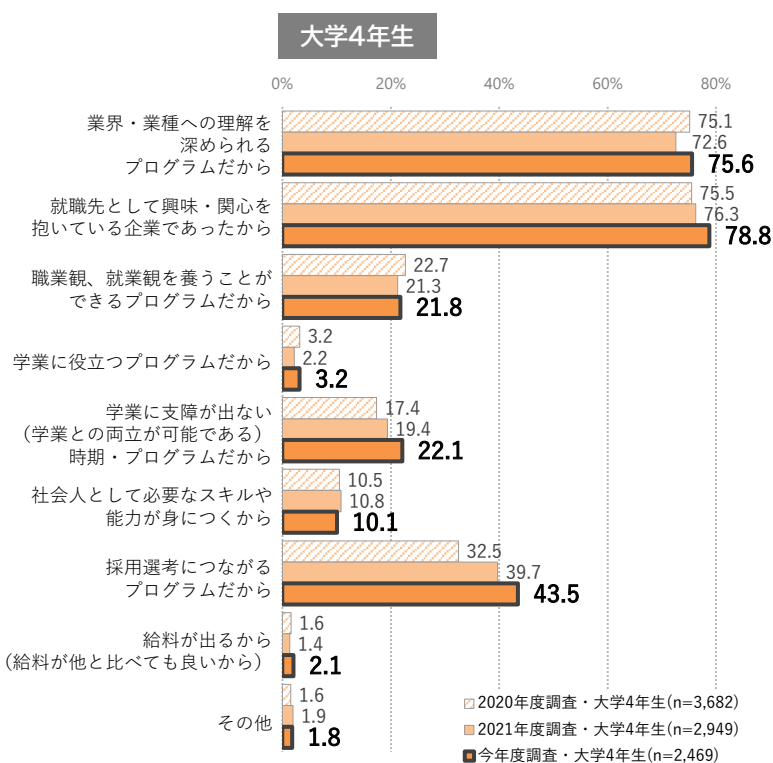
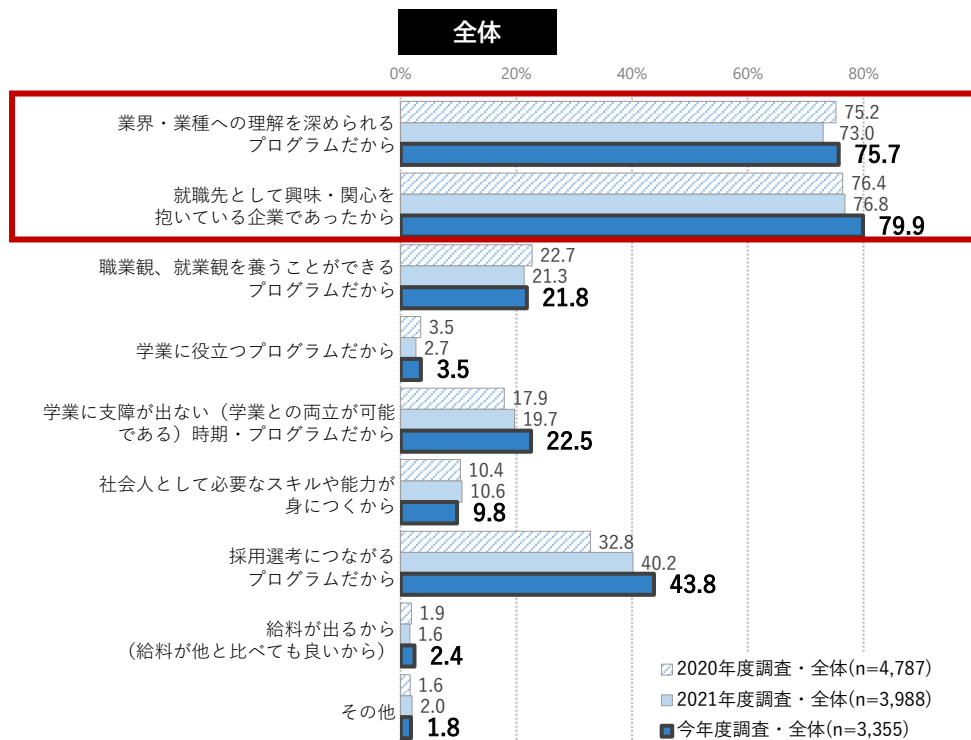
インターンシップ参加後に、インターンシップ参加者を対象とした採用説明会・採用面接等のアプローチを受けたかどうかを集計すると、「採用説明会・セミナーに参加した(2022年2月以前に開催されたもの)」が約6割、「インターンシップ参加者を対象とした早期選考の案内」が約5割、「エントリーの案内」が約4割となった。

2021年度調査と比較すると、「インターンシップ参加者を対象とした早期選考の案内」「エントリーの案内」「人事・リクルーターからの接触」が高くなっている。



## ⑩インターンシップ先を選択した理由

どのような基準でインターンシップ先を選択したかについて、「就職先として興味・関心を抱いている企業であったから」「業界・業種への理解を深められるプログラムだから」が約8割。また、「採用選考につながるプログラムだから」の回答割合も約4割と比較的高く、過年度調査と比較して高まっている。



## (2) インターンシップの効果についての認識

### ①インターンシップに参加して感じた効果

インターンシップに参加してどのような効果があったと感じたかについて、参加したインターンシップの日数別に集計すると※1、「半日または1日間のインターンシップ」では、「業界・業種を理解することができた」について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合が9割以上、「仕事の内容を具体的に知ることができた」も約9割と高くなっている。2021年度調査と比較すると、「会社の雰囲気を理解することができた」「日頃の学修への意欲が上がった」等の項目が高くなっている。一方、「採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた」「参加した企業から内々定を受けることにつながった」等の項目は年々減少傾向にある。

#### 全体

半日間または1日間のインターンシップ(n=1,423)

		そう思う+ どちらかといえばそう思う 計					
		今年度 調査 (n= 1,423)	2021年 度調査 (n= 3,525)	2020年 度調査 (n= 4,141)			
良い影響	業界・業種を理解することができた	57.7	36.5	2.1	94.2	94.6	95.6
	仕事の内容を具体的に知ることができた	46.8	39.5	8.2	86.4	80.9	80.9
	会社の雰囲気を理解することができた	36.9	41.0	15.0	77.9	70.2	80.4
	自分の将来設計（キャリアプラン）を考えるのに役立った	23.7	38.3	24.7	62.0	58.9	60.5
	日頃の学修への意欲が上がった	15.1	25.8	31.2	40.9	31.9	36.7
	専門分野における知識、スキルや能力が身についた	12.7	24.8	30.5	37.5	35.6	32.6
悪い影響	学業に支障が生じた	6.0	9.4	20.7	15.4	11.9	16.5
	部活動・サークル活動に支障が生じた	8.5	11.2	17.8	19.7	13.7	17.3
その他	参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた	38.0	42.8	12.1	80.8	84.9	84.6
	インターンシップ参加者に対しての企業説明会等（広報活動）の案内があった	42.2	38.3	8.2	80.6	84.7	88.9
	インターンシップ参加者に対しての採用試験・面接等（採用選考活動）の案内があった	37.6	34.0	10.3	71.7	74.6	77.7
	採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた	23.7	23.1	18.0	46.8	53.0	60.0
	参加した企業から内々定を受けることにつながった	17.2	10.6	10.9	27.8	33.8	37.1

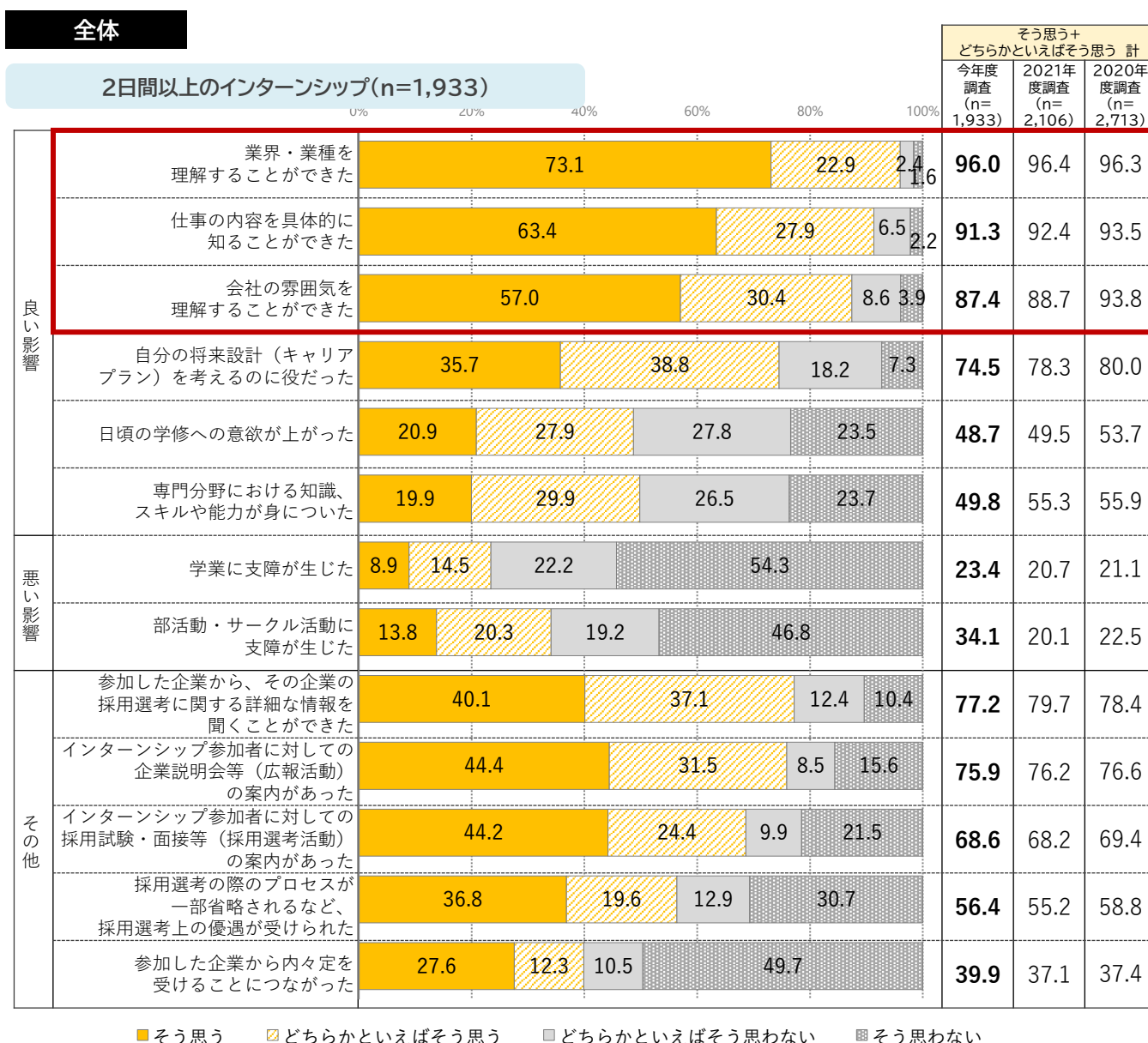
■ そう思う    ▨ どちらかといえばそう思う    □ どちらかといえばそう思わない    ■ そう思わない

※1：今年度調査については、「半日間又は1日間のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「1日間」に該当する者、「2日間以上のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「2日間」以上に該当する者とした上で、「参加したうちの最も長いインターンシップについて」答えてもらうよう設問を設定した。2020年度・2021年度調査については、「半日間又は1日間のインターンシップ」についての集計対象者は、「インターンシップに1回のみ、半日間又は1日間参加した」、「インターンシップに複数回参加したうち、半日間又は1日間のインターンシップに参加したことがある」のどちらかに該当する者である。「2日間以上のインターンシップ」についての集計対象者は、「インターンシップに1回のみ、2日間以上参加した」、「インターンシップに複数回参加したうち、2日間以上のインターンシップに参加したことがある」のどちらかに該当する者である。インターンシップに複数回参加して半日間又は1日間のものと2日間以上のもののいずれにも参加したことがある場合は、参加したことがあるインターンシップについて「半日間又は1日間であったもの」と「2日間以上であったもの」のそれぞれについて回答いただくように設問を設定した。

## ①インターンシップに参加して感じた効果

「2日間以上のインターンシップ」でも、「半日又は1日間のインターンシップ」と同様に、「業界・業種を理解することができた」「仕事の内容を具体的に知る事ができた」について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合が9割以上と高くなっている。さらに「会社の雰囲気を知ることができた」も約9割と高い。

2021年度調査と比較すると、「専門分野における知識、スキルや能力が身についた」が低くなっている。また、悪い影響として「部活動・サークル活動に支障が生じた」が1割以上高くなっている。





# ①インターンシップに参加して感じた効果

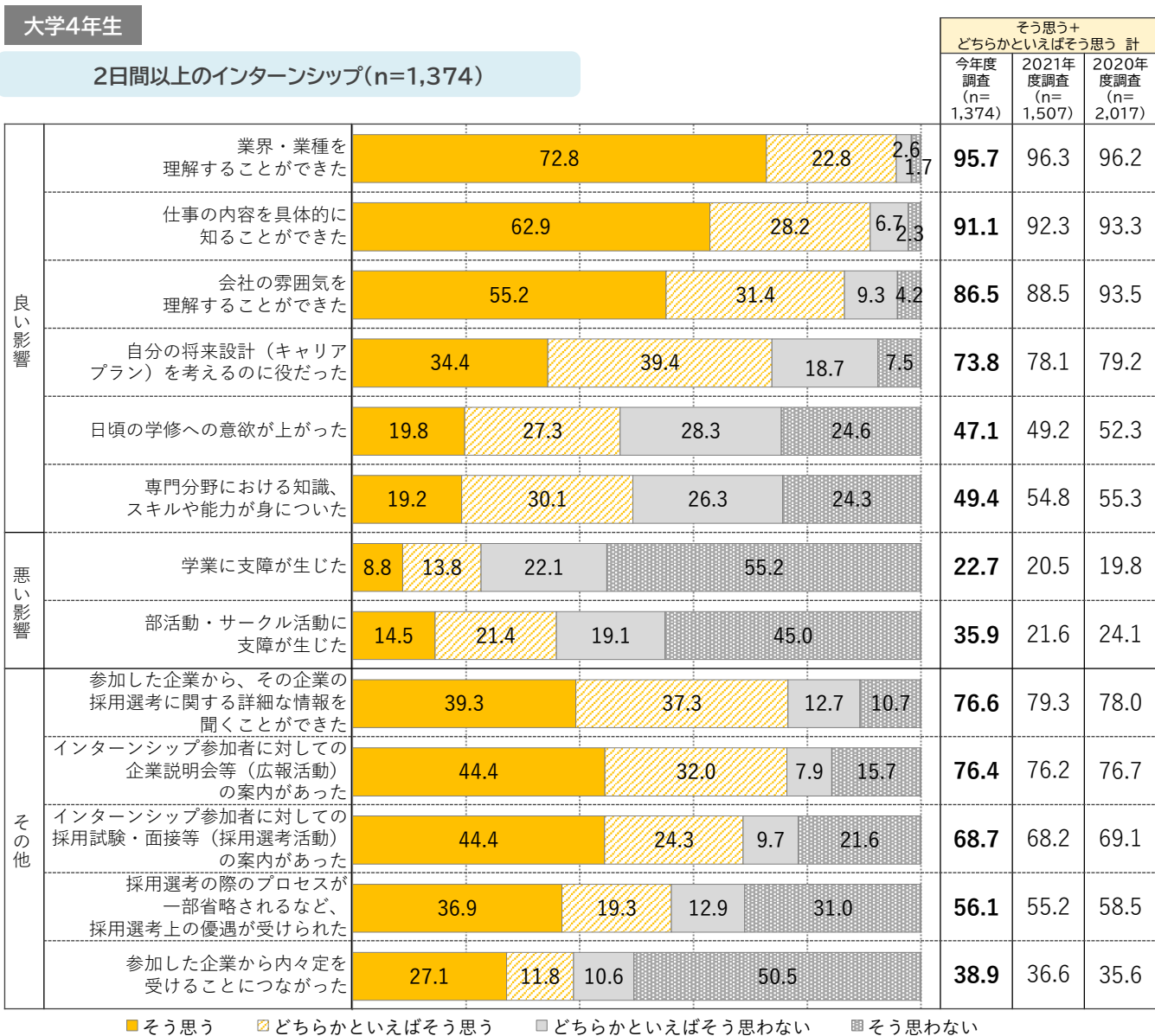
大学4年生

半日間または1日間のインターンシップ(n=1,096)

		そう思う+ どちらかといえばそう思う 計			今年度 調査 (n=1,096)	2021年 度調査 (n=2,625)	2020年 度調査 (n=3,233)
良い影響	業界・業種を理解することができた	57.6	36.6	2.1 3.8	94.2	94.8	95.7
	仕事の内容を具体的に知ることができた	46.7	39.5	8.5 5.3	86.2	81.7	81.7
	会社の雰囲気を理解することができた	36.1	41.4	15.5 7.1	77.4	69.8	80.7
	自分の将来設計（キャリアプラン）を考えるのに役立った	23.4	37.8	25.2 13.7	61.2	59.1	60.3
	日頃の学修への意欲が上がった	15.5	25.5	31.0 28.0	41.0	32.2	36.4
	専門分野における知識、スキルや能力が身についた	12.9	24.9	30.4 31.8	37.8	36.5	33.2
悪い影響	学業に支障が生じた	5.9 8.7	20.4	65.0	14.6	11.4	16.1
	部活動・サークル活動に支障が生じた	8.8 11.3	17.7	62.2	20.1	14.4	18.3
その他	参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた	37.4	43.2	12.2 7.2	80.6	85.1	84.6
	インターンシップ参加者に対しての企業説明会等（広報活動）の案内があった	42.0	38.7	8.2 11.2	80.6	84.8	89.2
	インターンシップ参加者に対しての採用試験・面接等（採用選考活動）の案内があった	37.5	34.4	10.2 17.9	71.9	74.9	78.1
	採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた	23.7	23.2	18.1 35.0	46.9	53.4	60.5
	参加した企業から内々定を受けることにつながった	16.9 10.4	10.8	61.9	27.3	33.9	36.8

■ そう思う    ▨ どちらかといえばそう思う    □ どちらかといえばそう思わない    ▩ そう思わない

# ①インターンシップに参加して感じた効果



# ①インターンシップに参加して感じた効果

大学院2年生

半日間または1日間のインターンシップ(n=264)

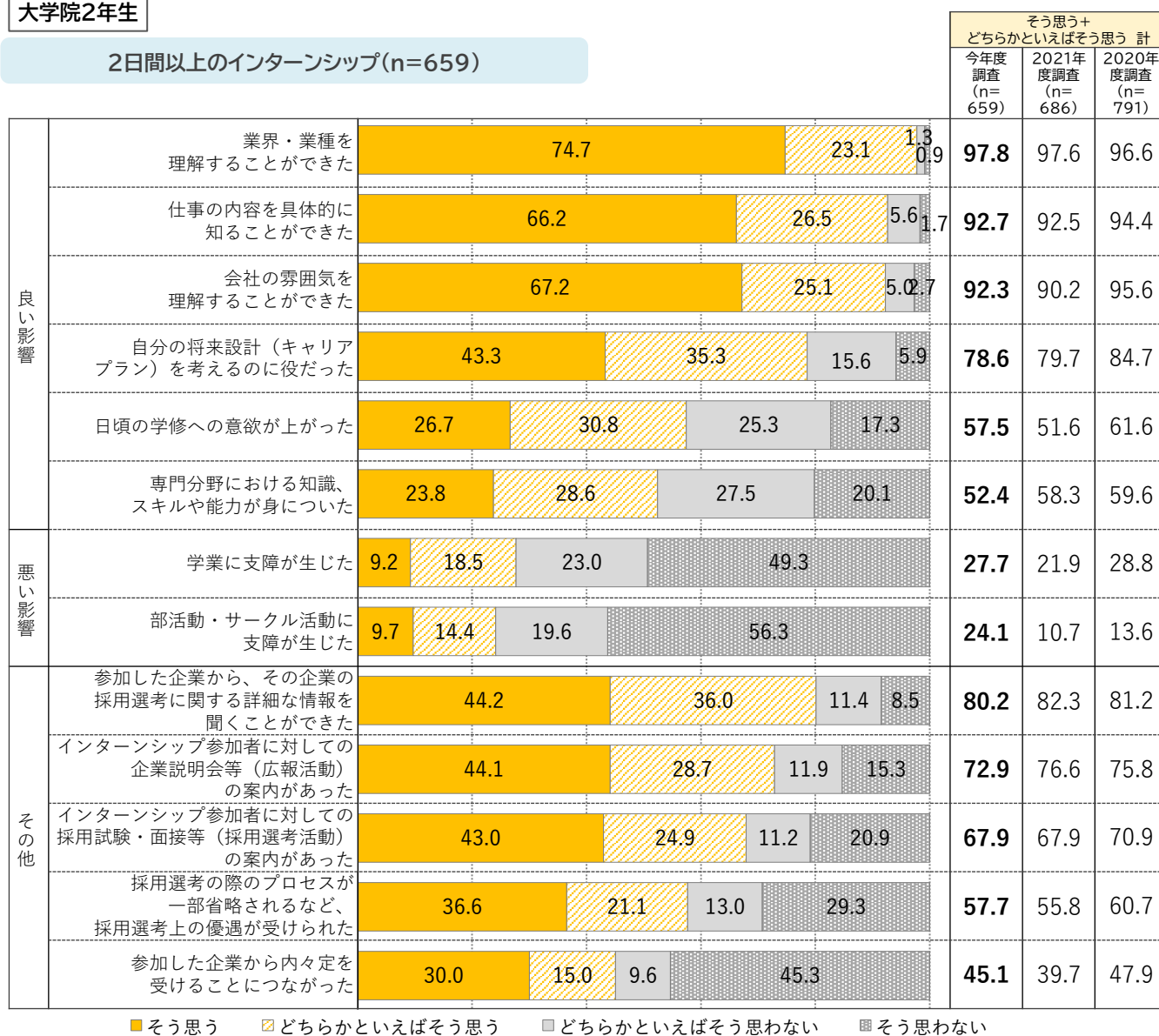
		そう思う+ どちらかといえばそう思う 計						
		今年度 調査 (n=264)	2021年 度調査 (n=867)	2020年 度調査 (n=853)				
良い影響	業界・業種を理解することができた	58.8	35.5	2.6	3.0	94.3	93.2	94.0
	仕事の内容を具体的に知ることができた	48.3	39.3	5.5	6.9	87.6	74.3	74.1
	会社の雰囲気を理解することができた	45.9	37.0	10.0	7.0	82.9	73.0	77.9
	自分の将来設計（キャリアプラン）を考えるのに役立った	27.6	43.5	19.6	9.3	71.1	57.1	62.4
	日頃の学修への意欲が上がった	10.2	29.8	32.9	27.1	40.0	30.1	38.7
	専門分野における知識、スキルや能力が身についた	10.4	23.9	31.5	34.2	34.3	28.0	27.1
悪い影響	学業に支障が生じた	7.0	16.8	24.5	51.7	23.8	16.7	19.2
	部活動・サークル活動に支障が生じた	4.9	9.8	19.2	66.1	14.7	7.9	8.6
その他	参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた	44.3	37.8	11.5	6.4	82.1	83.8	84.6
	インターンシップ参加者に対しての企業説明会等（広報活動）の案内があった	45.4	34.5	8.4	11.8	79.8	83.8	86.3
	インターンシップ参加者に対しての採用試験・面接等（採用選考活動）の案内があった	38.8	30.6	11.5	19.1	69.5	72.2	74.5
	採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた	23.6	21.9	17.2	37.3	45.5	49.6	55.4
	参加した企業から内々定を受けることにつながった	19.8	13.1	11.4	55.7	32.9	32.8	39.5

■ そう思う    ▨ どちらかといえばそう思う    □ どちらかといえばそう思わない    ▩ そう思わない

# ①インターンシップに参加して感じた効果

大学院2年生

2日間以上のインターンシップ(n=659)



## ②インターンシップに参加して感じた効果の比較

インターンシップに参加してどのような効果があったと感じたかについて、参加したインターンシップで最も長かった日数別に「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計値を比較した。「良い影響」「悪い影響」共に、「半日又は1日間のインターンシップ」に比べ「2日以上インターンシップ」の方が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の回答割合が高くなっている。

### 全体

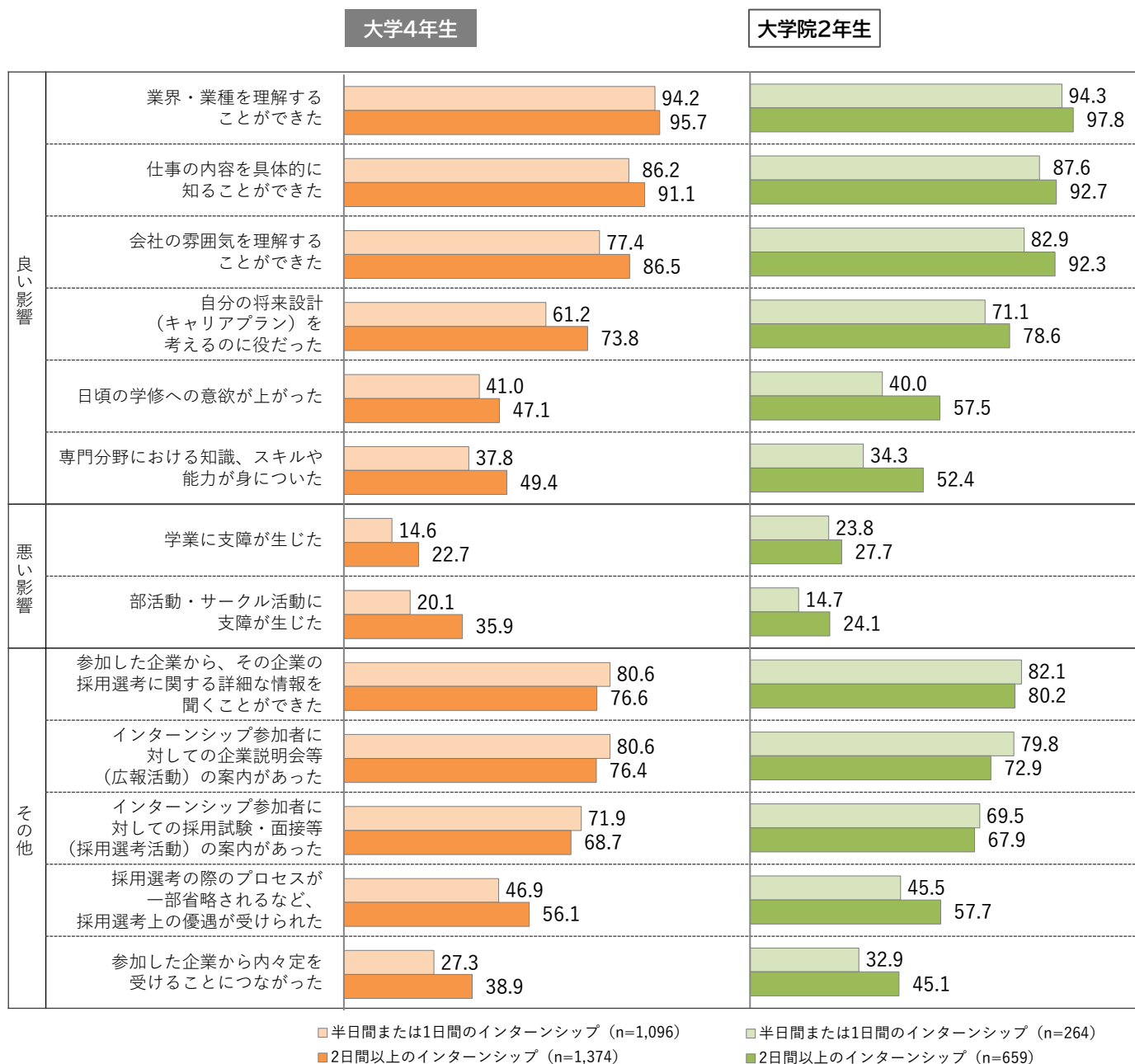
良い影響	業界・業種を理解することができた	94.2	96.0
	仕事の内容を具体的に知ることができた	86.4	91.3
	会社の雰囲気を理解することができた	77.9	87.4
	自分の将来設計（キャリアプラン）を考えるのに役だった	62.0	74.5
	日頃の学修への意欲が上がった	40.9	48.7
	専門分野における知識、スキルや能力が身についた	37.5	49.8
悪い影響	学業に支障が生じた	15.4	23.4
	部活動・サークル活動に支障が生じた	19.7	34.1
その他	参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた	80.8	77.2
	インターンシップ参加者に対する企業説明会等（広報活動）の案内があった	80.6	75.9
	インターンシップ参加者に対する採用試験・面接等（採用選考活動）の案内があった	71.7	68.6
	採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた	46.8	56.4
	参加した企業から内々定を受けることにつながった	27.8	39.9

■半日間または1日間のインターンシップ (n=1,423)

■2日間以上のインターンシップ (n=1,933)

※1：「半日間又は1日間のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「1日間」に該当する者である。「2日間以上のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「2日間」以上に該当する者である。

## ②インターンシップに参加して感じた効果の比較



## 第四章 就職活動内容について

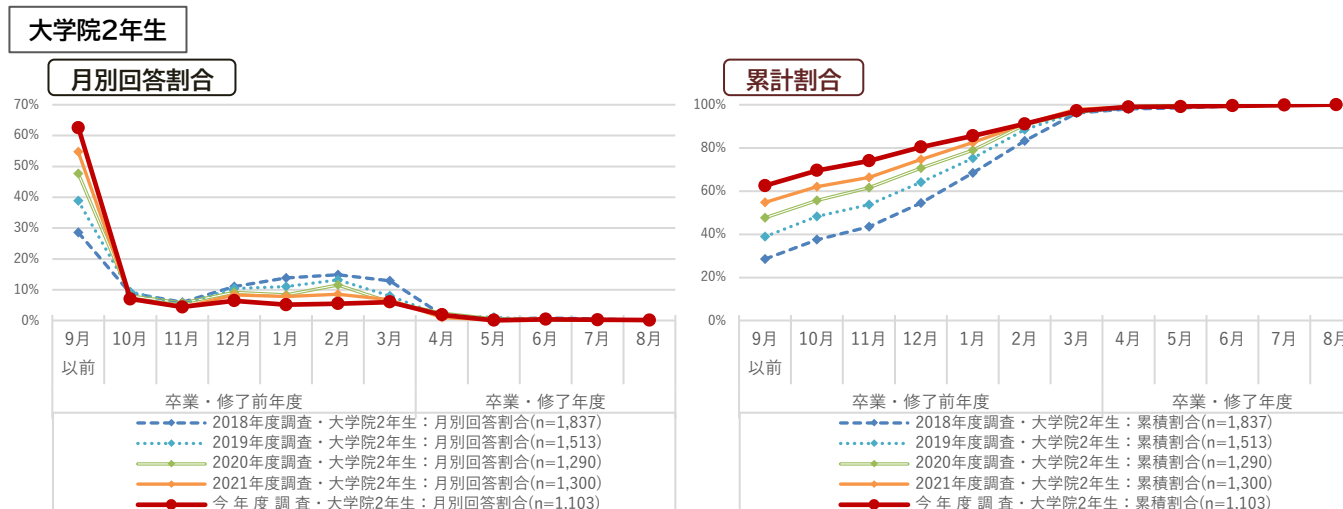
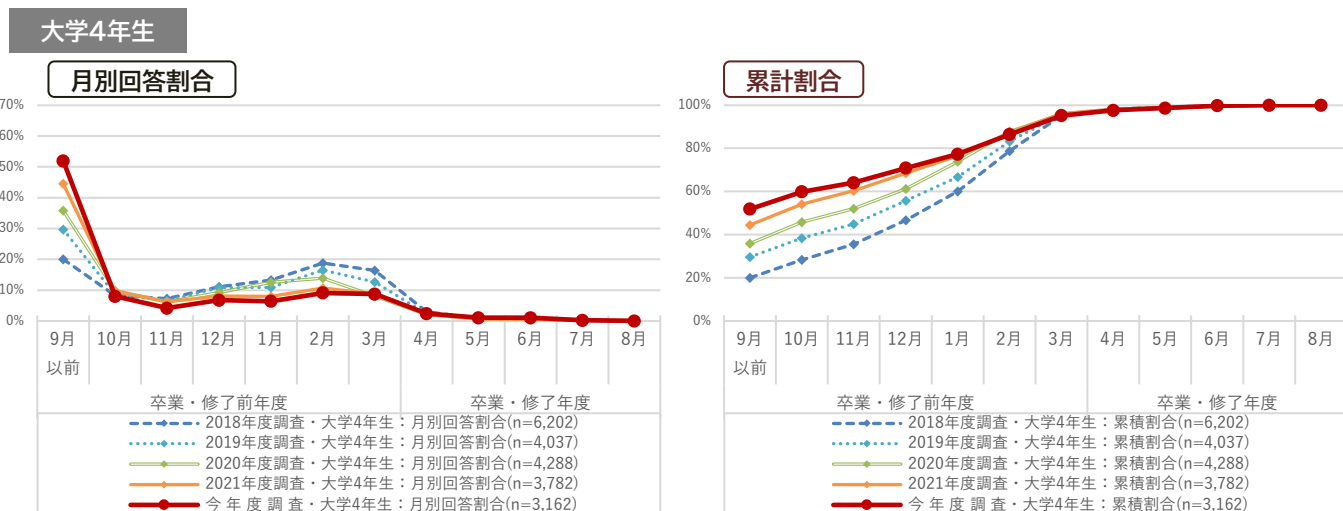
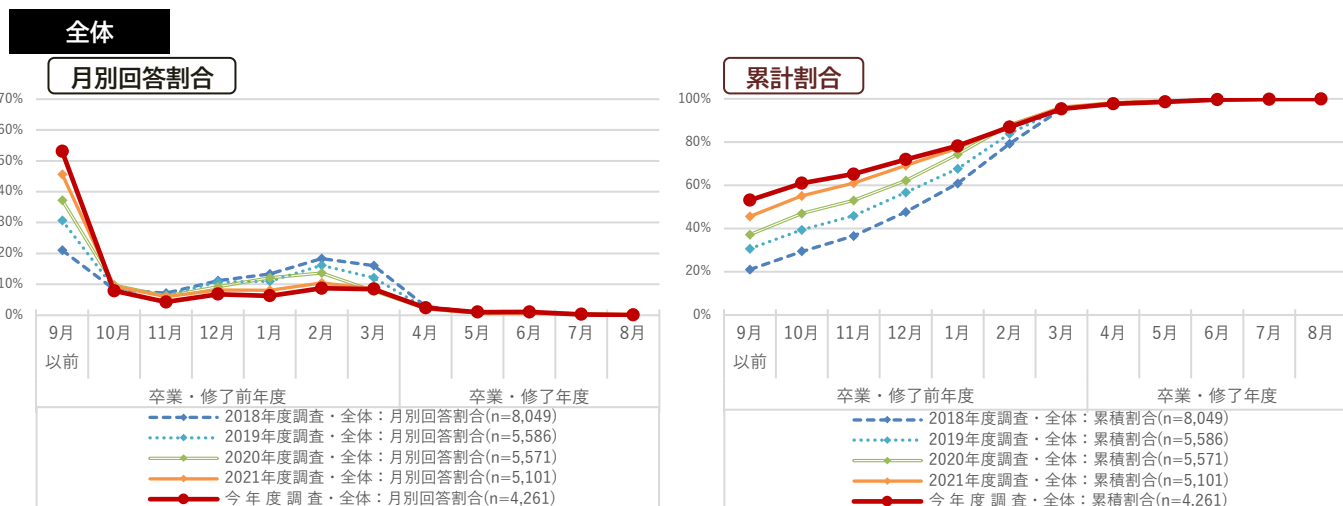
# 第四章 就職活動内容について

## (1) 業界分析開始時期

### ① 業界や企業に関する分析を開始した時期

いつ頃から業界や企業に関する分析を開始したかについて、「2020年9月以前」の回答割合が約5割で最も高く、次いで「2021年2月」、「2021年3月」の割合が約1割と高くなっている※1。

過年度調査と比較すると、卒業・修了前年度の「9月以前」の回答割合が高まり、「10月」以降が減少するなど、全体的に時期が早まっており、より早期に業界や企業の分析を行う傾向がみられる。



※1：業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。また、2019年度までの調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、2020年度調査以降では「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、過年度調査との比較を行う上では、「6月以前」「7月」「8月」「9月」との回答を「9月以前」として再集計をしている（以下、就職活動の時期に関する調査項目について同様）。



## ①業界や企業に関する分析を開始した時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

### 全体

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	29.6	12.3	6.6	4.5	7.9	4.2	6.7	6.3	8.7	8.4	2.4	0.9	1.0	0.3	0.0
累積割合	29.6	41.9	48.6	53.1	61.0	65.2	72.0	78.3	86.9	95.4	97.8	98.7	99.7	100.0	100.0

### 大学4年生

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	28.4	12.3	6.6	4.6	8.0	4.2	6.8	6.4	9.1	8.8	2.4	1.0	1.1	0.3	0.0
累積割合	28.4	40.7	47.3	51.9	59.9	64.1	70.9	77.3	86.4	95.2	97.6	98.6	99.7	100.0	100.0

### 大学院2年生

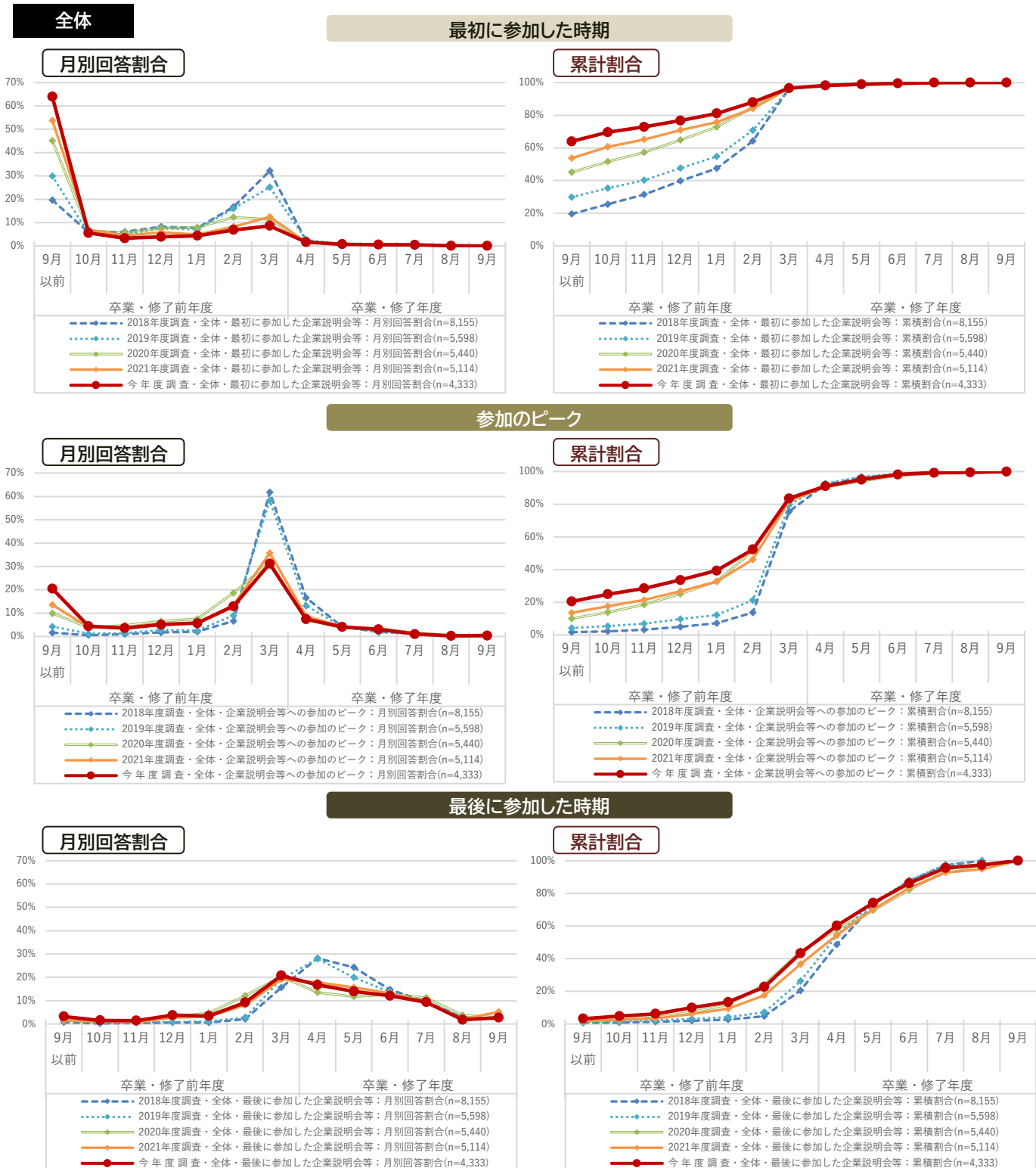
	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	38.9	12.1	7.0	4.5	7.0	4.4	6.4	5.2	5.5	6.0	1.9	0.1	0.4	0.3	0.2
累積割合	38.9	51.0	58.0	62.5	69.5	74.0	80.4	85.6	91.1	97.1	99.0	99.1	99.5	99.8	100.0

## (2) 企業説明会やセミナー等の参加状況

### ①企業説明会やセミナー等の参加時期

企業説明会やセミナー等について、「最初に参加した時期」は、広報活動開始時期前である「2021年9月以前」の回答割合が約6割と最も高くなっている※1。「参加のピーク」については、約3割が「2022年3月」と回答しており最も割合が高い※2。「最後に参加した時期」については、「2022年3月」の回答割合が約2割と最も高く、「2022年4月」「2022年5月」と続く。

過年度調査と比較すると、「最初」「ピーク」「最後」共に、時期が早まっている。



※1：企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

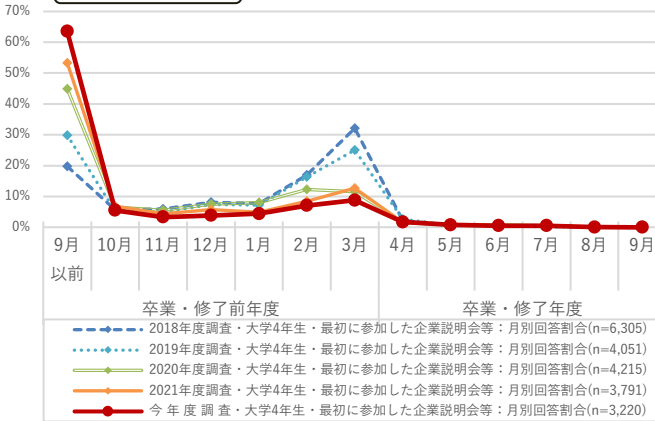
※2：「参加のピーク」および「最後に参加した時期」について、今年度調査では「2022年9月以降（予定）」を選択肢として設けているが、グラフ中では「卒業・修了年度9月」の値として示している（以下、就職活動の時期に関する調査項目について同様）。

# ①企業説明会やセミナー等の参加時期

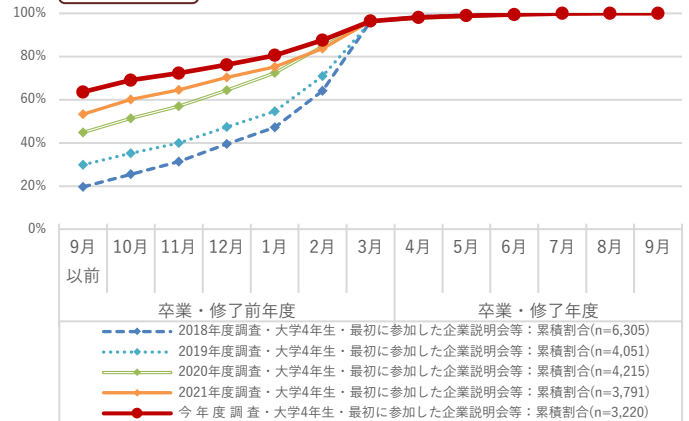
大学4年生

最初に参加した時期

月別回答割合

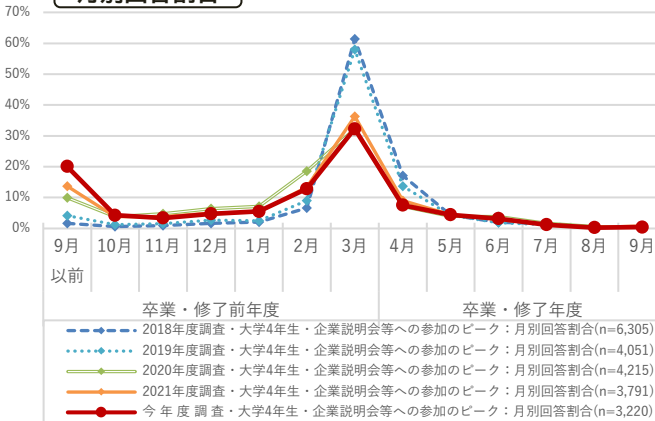


累計割合

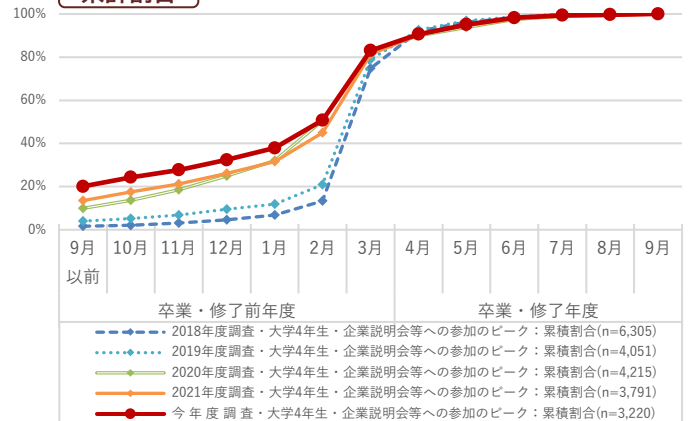


参加のピーク

月別回答割合

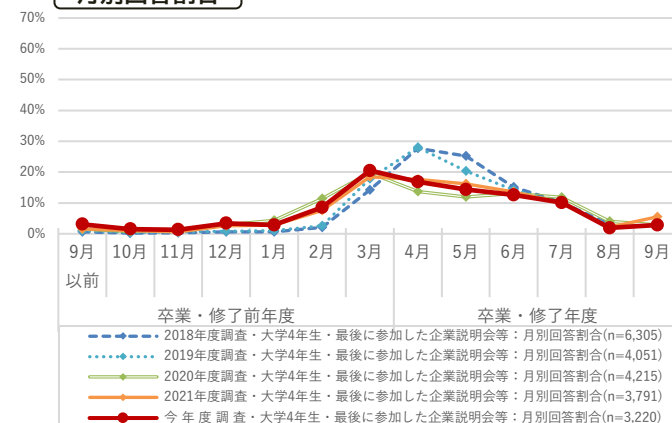


累計割合

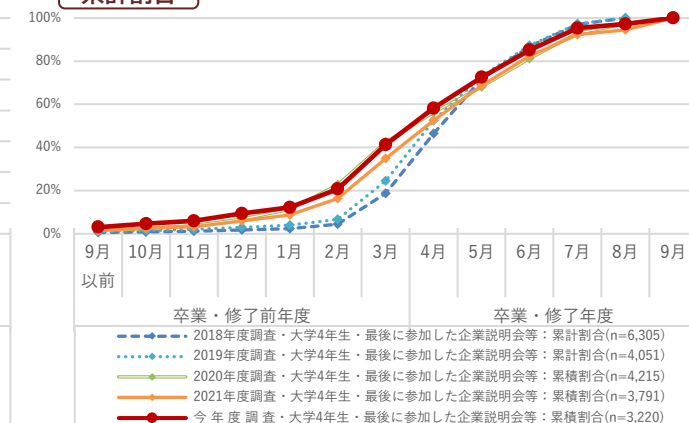


最後に参加した時期

月別回答割合



累計割合

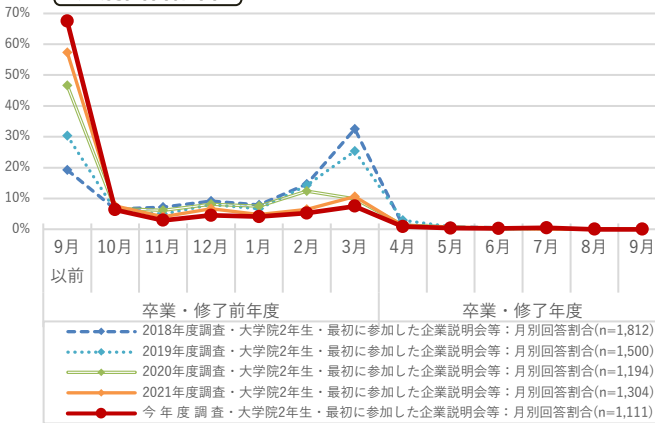


# ①企業説明会やセミナー等の参加時期

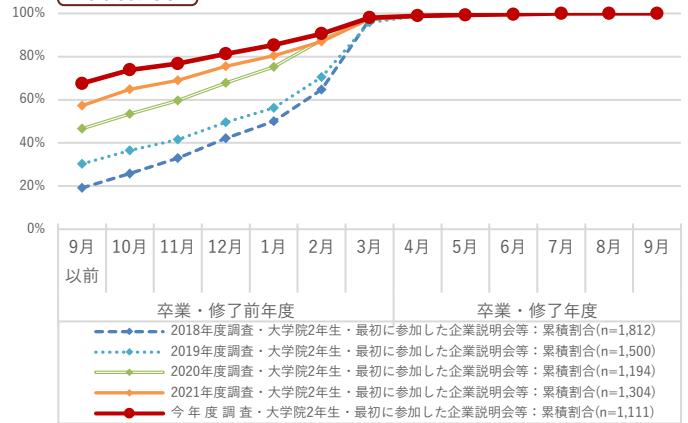
大学院2年生

## 最初に参加した時期

月別回答割合

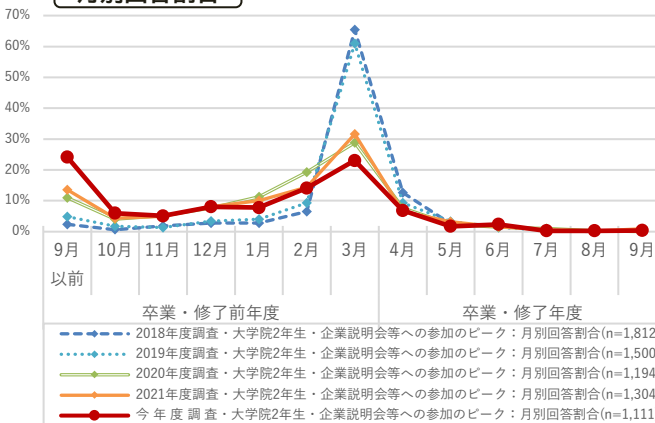


累計割合

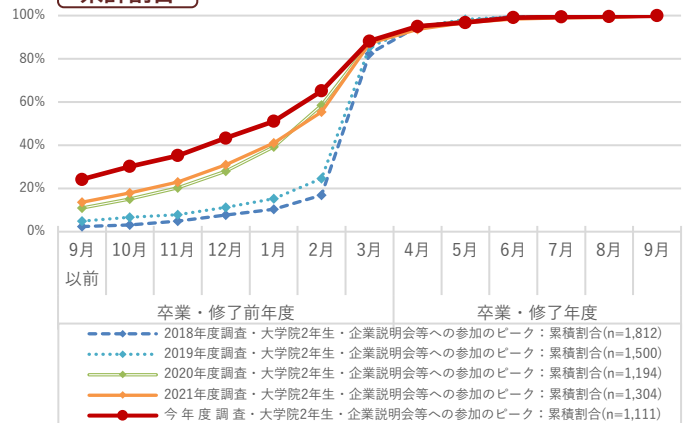


## 参加のピーク

月別回答割合

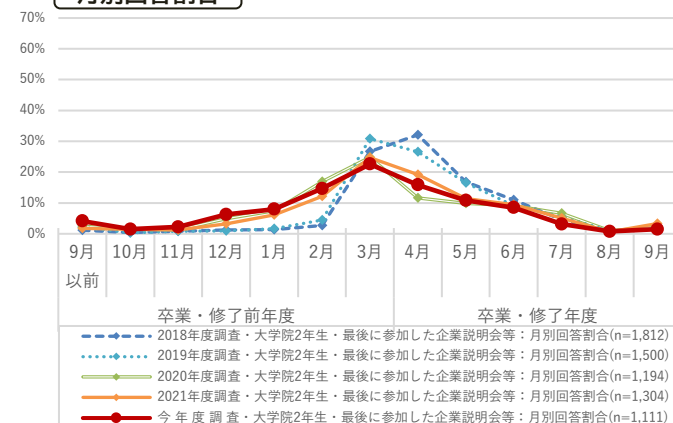


累計割合

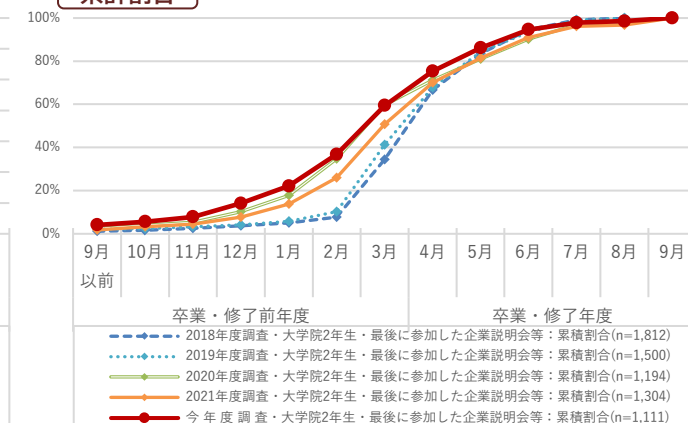


## 最後に参加した時期

月別回答割合



累計割合



## ①企業説明会やセミナー等の参加時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

### 全体

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.6	13.6	8.9	3.9	5.6	3.3	3.9	4.4	6.9	8.6	1.6	0.8	0.5	0.5	0.1	0.0
累積割合	37.6	51.2	60.1	64.0	69.6	72.8	76.7	81.1	88.0	96.6	98.2	98.9	99.5	99.9	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	3.1	4.5	8.8	4.2	4.4	3.6	5.1	5.7	13.0	31.2	7.5	4.1	3.1	1.1	0.3	0.4
累積割合	3.1	7.6	16.3	20.5	25.0	28.6	33.7	39.4	52.4	83.6	91.1	95.2	98.3	99.3	99.6	100.0
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.8	0.9	0.8	0.6	1.5	1.4	3.8	3.4	9.2	20.7	16.8	13.9	12.1	9.3	1.8	2.7
累積割合	0.8	1.7	2.6	3.2	4.8	6.2	10.0	13.4	22.6	43.4	60.2	74.1	86.2	95.5	97.3	100.0

### 大学4年生

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.7	13.7	8.5	3.7	5.5	3.3	3.8	4.4	7.1	8.8	1.7	0.8	0.5	0.5	0.1	0.0
累積割合	37.7	51.3	59.8	63.5	69.0	72.3	76.1	80.5	87.6	96.4	98.1	98.9	99.4	99.9	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	2.9	4.4	8.7	4.0	4.2	3.4	4.7	5.5	12.9	32.3	7.5	4.4	3.2	1.2	0.3	0.4
累積割合	2.9	7.4	16.1	20.1	24.3	27.7	32.4	37.9	50.8	83.0	90.6	95.0	98.2	99.3	99.6	100.0
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.8	0.9	0.8	0.6	1.5	1.3	3.4	2.8	8.5	20.5	16.9	14.4	12.6	10.1	1.9	2.8
累積割合	0.8	1.8	2.5	3.1	4.7	6	9.4	12.2	20.8	41.3	58.2	72.5	85.1	95.2	97.2	100

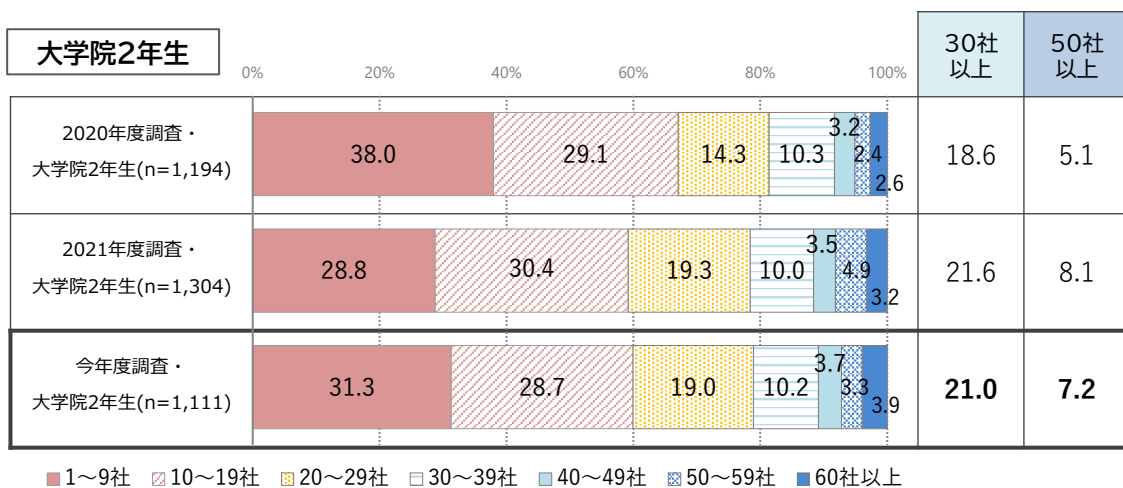
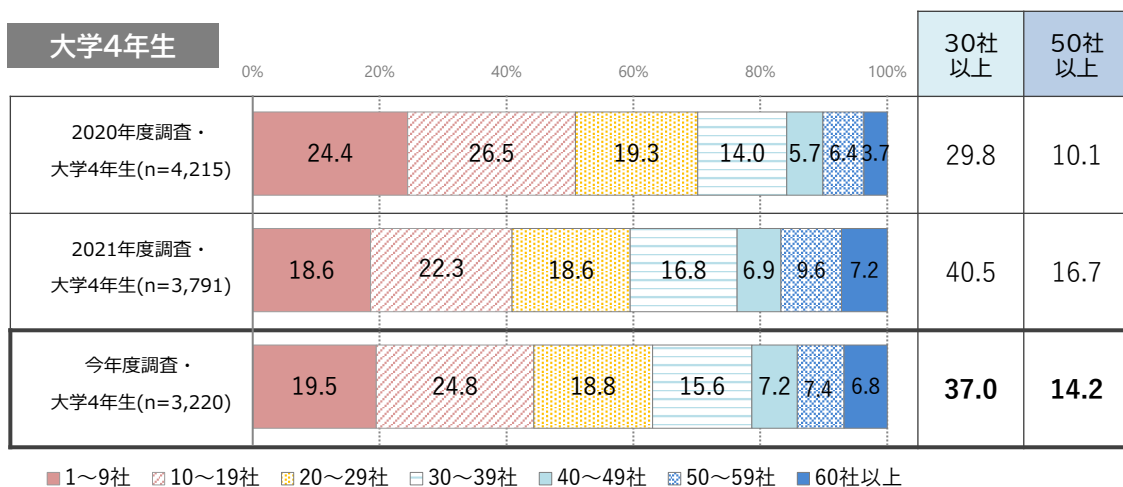
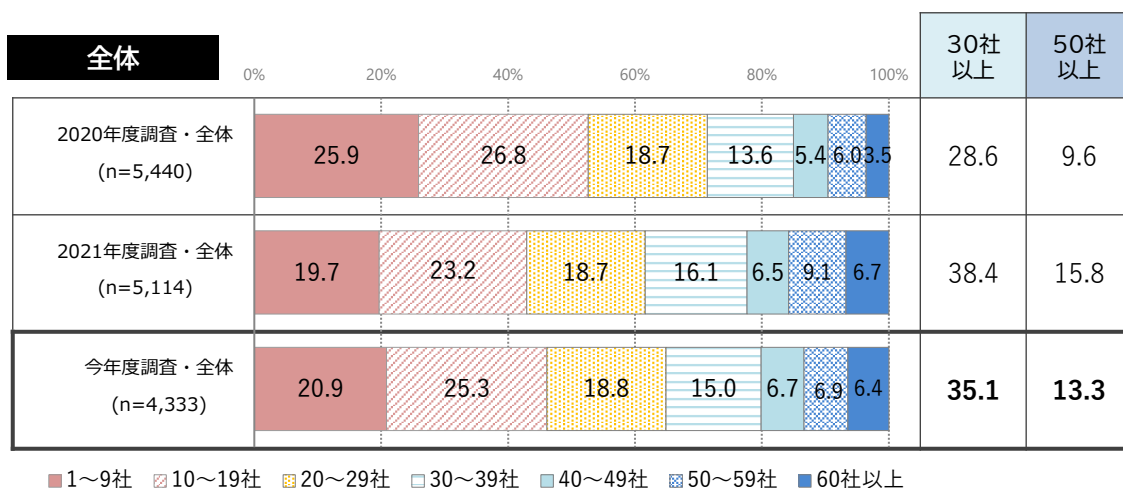
### 大学院2年生

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.5	13.0	11.8	5.2	6.3	2.9	4.5	4.1	5.2	7.4	0.9	0.4	0.2	0.5	0.0	0.0
累積割合	37.5	50.5	62.3	67.5	73.8	76.7	81.3	85.4	90.6	98.0	98.9	99.3	99.5	100.0	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	4.5	4.8	8.9	6	6	5.1	8	7.8	14.1	23	6.9	1.7	2.3	0.3	0.3	0.3
累積割合	4.5	9.3	18.2	24.2	30.2	35.2	43.3	51	65.1	88.2	95	96.8	99.1	99.4	99.7	100
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.9	0.8	1.4	1.1	1.5	2.2	6.3	8	14.7	22.6	15.9	10.8	8.5	3.2	0.8	1.5
累積割合	0.9	1.7	3	4.1	5.6	7.9	14.1	22.1	36.8	59.4	75.3	86.1	94.6	97.8	98.5	100

## ②企業説明会やセミナー等に参加した回数

企業説明会やセミナー等に参加した回数について、「10～19社」とした者の割合が約3割、「1～9社」「20～29社」とした者の割合がそれぞれ約2割となっている。なお、30社以上の企業説明会やセミナー等に参加した者が約4割、50社以上の者は約1割となっている。

2021年度調査と比較すると、30社以上、50社以上共に低くなっている。



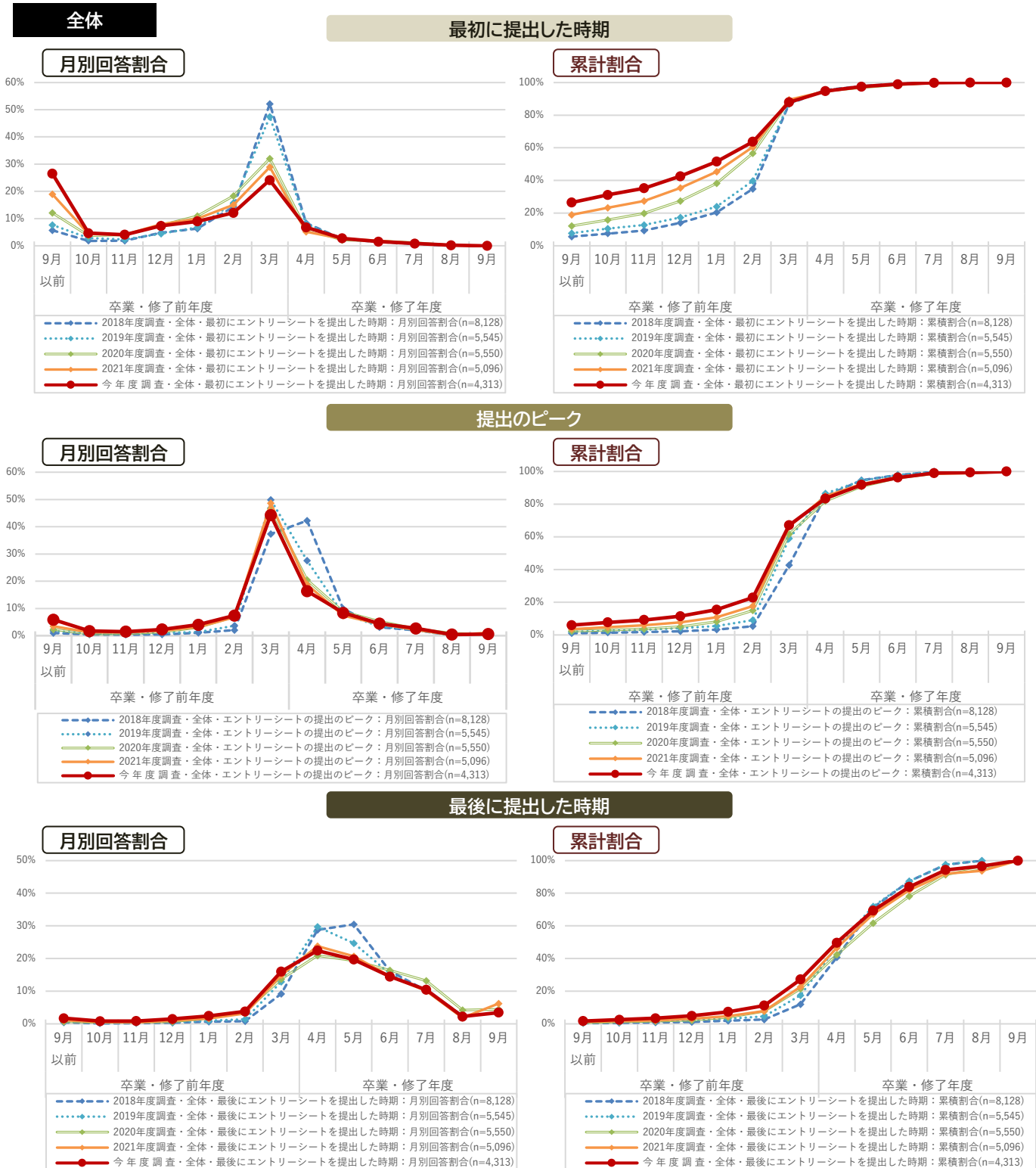
※1：企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

### (3) エントリーシートの提出状況

#### ①エントリーシートの提出時期

エントリーシートの提出時期について、「最初に提出した時期」は、「2021年9月以前」の回答割合が約3割と「2022年3月」をわずかに上回り最も高くなっている。「提出のピーク」は「2022年3月」の回答割合が約4割と最も高く、「最後に提出した時期」については、「2022年4月」の回答割合が約2割と最も高い。

過年度調査と比較すると、「最初」は今年度調査で初めて卒業・修了前年度の9月の回答割合が最も高くなった。「ピーク」「最後」に関しては、卒業・修了前年度の3月までの段階の割合が高まり、早期化の傾向がみられる。



※1：エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

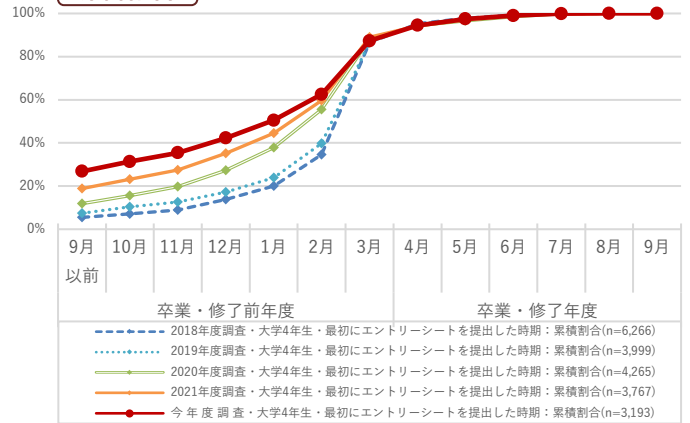
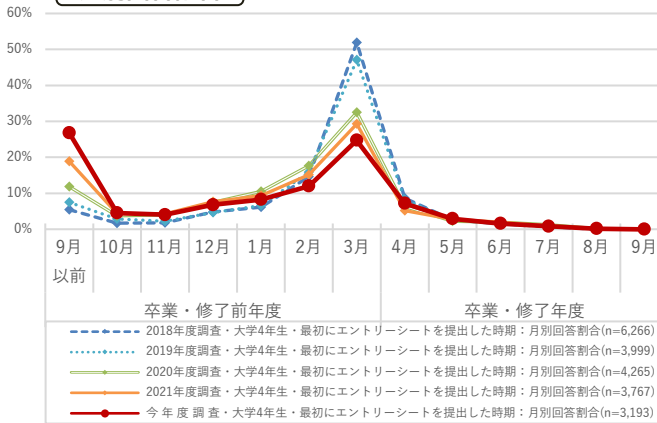
# ①エントリーシートの提出時期

大学4年生

最初に提出した時期

月別回答割合

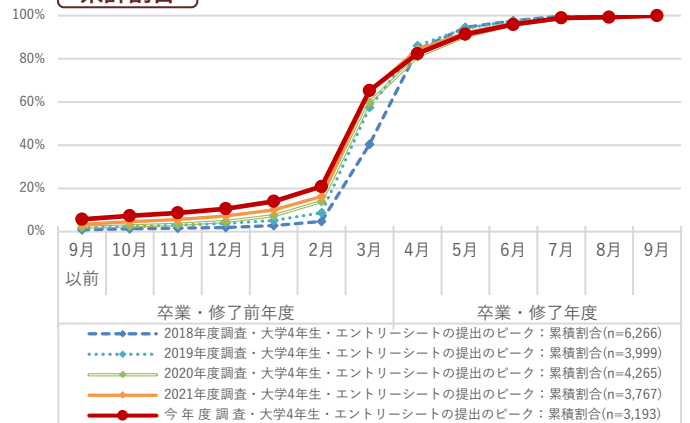
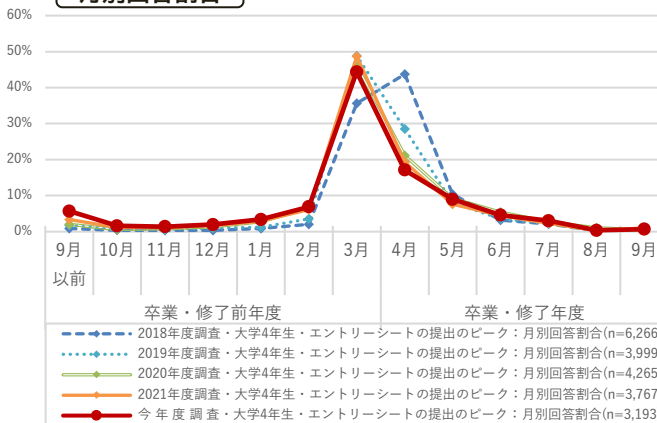
累計割合



提出のピーク

月別回答割合

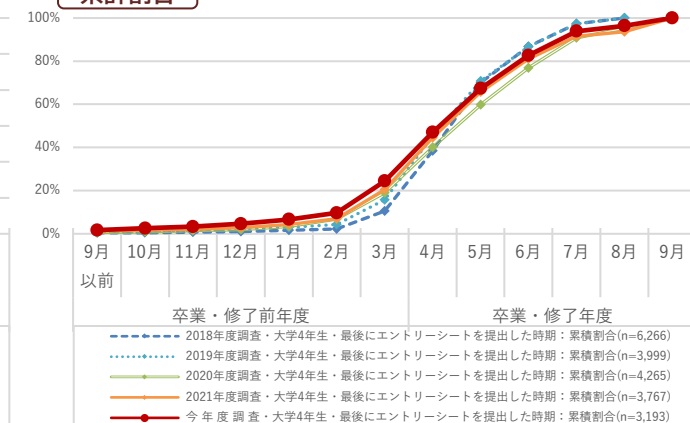
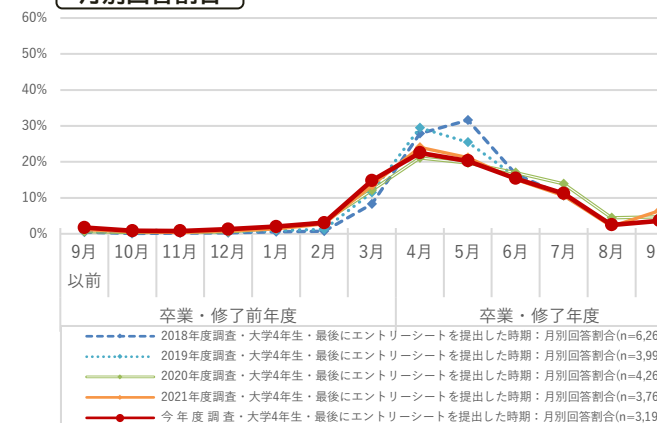
累計割合



最後に提出した時期

月別回答割合

累計割合



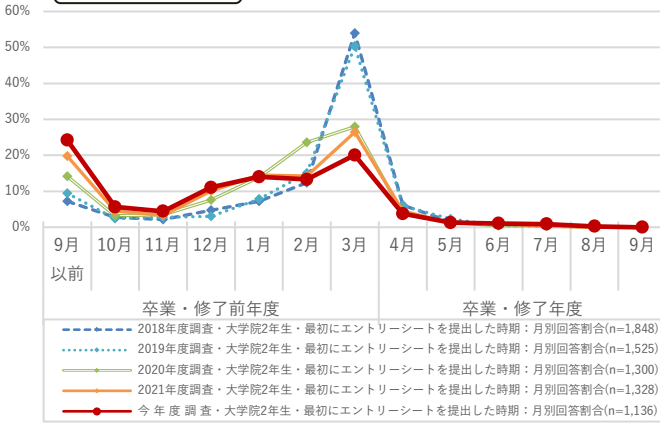


# ①エントリーシートの提出時期

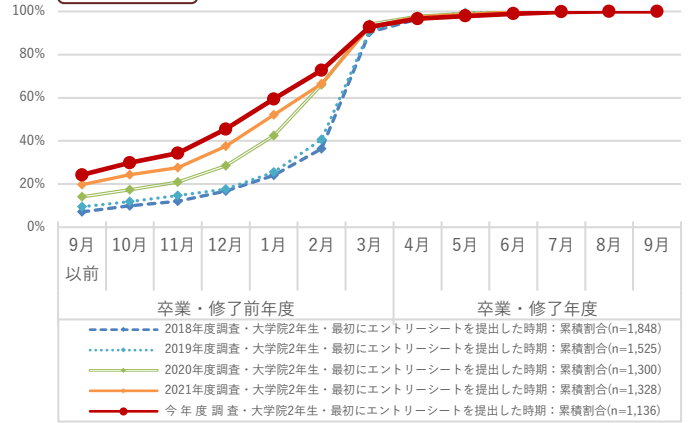
大学院2年生

## 最初に提出した時期

月別回答割合

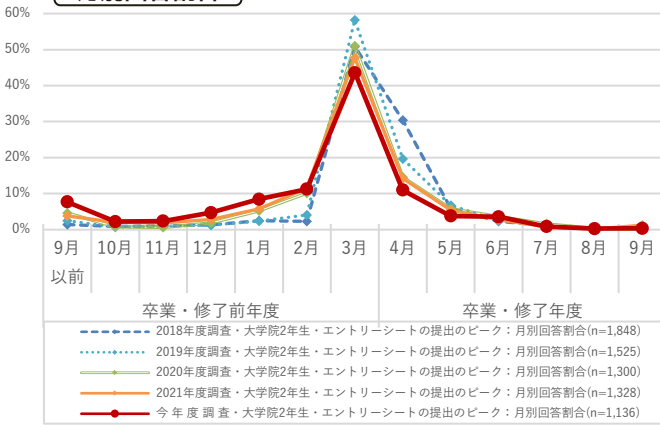


累計割合

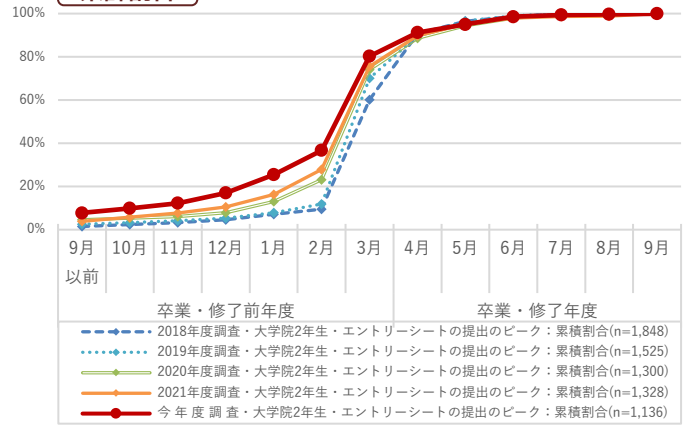


## 提出のピーク

月別回答割合

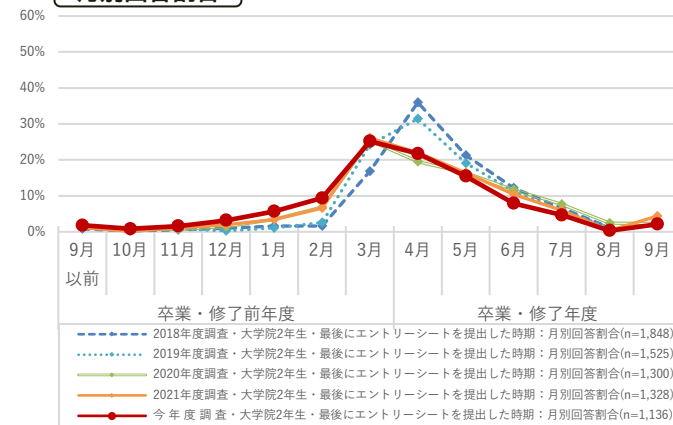


累計割合

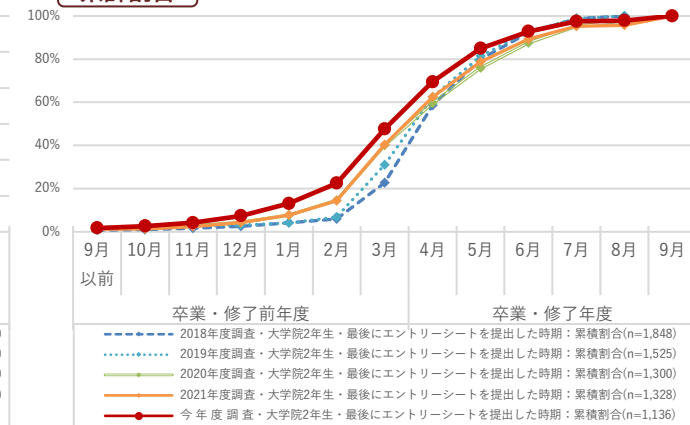


## 最後に提出した時期

月別回答割合



累計割合



## ①エントリーシートの提出時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

### 全体

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	14.4	7.6	2.4	2.0	4.7	4.1	7.3	9.0	12.1	24.2	6.8	2.8	1.5	0.8	0.2	0.0
累積割合	14.4	22.1	24.5	26.5	31.2	35.3	42.6	51.6	63.7	87.9	94.7	97.4	99.0	99.8	100.0	100.0
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.9	2.2	1.3	0.5	1.7	1.5	2.3	4.0	7.4	44.3	16.4	8.4	4.4	2.7	0.4	0.6
累積割合	1.9	4.1	5.4	5.9	7.6	9.1	11.4	15.4	22.8	67.1	83.5	91.8	96.3	99.0	99.4	100.0
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.6	0.3	0.4	0.5	0.8	0.9	1.5	2.4	3.8	16.0	22.4	19.7	14.5	10.4	2.2	3.5
累積割合	0.6	0.9	1.2	1.7	2.6	3.5	5.0	7.4	11.2	27.2	49.7	69.4	83.9	94.3	96.5	100.0

### 大学4年生

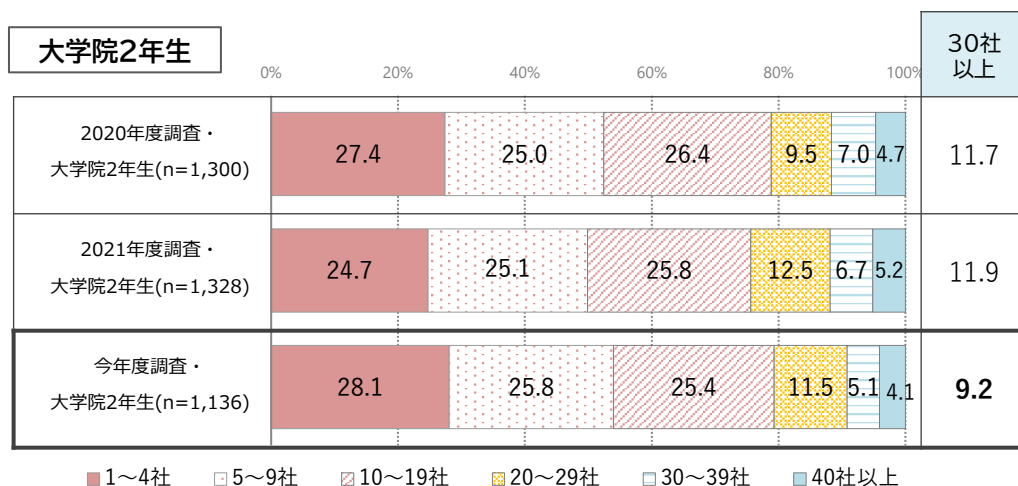
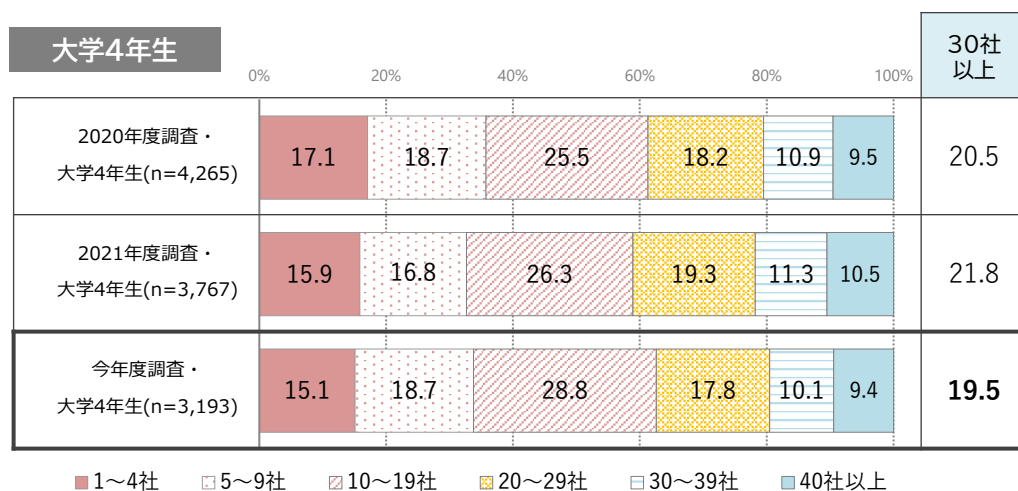
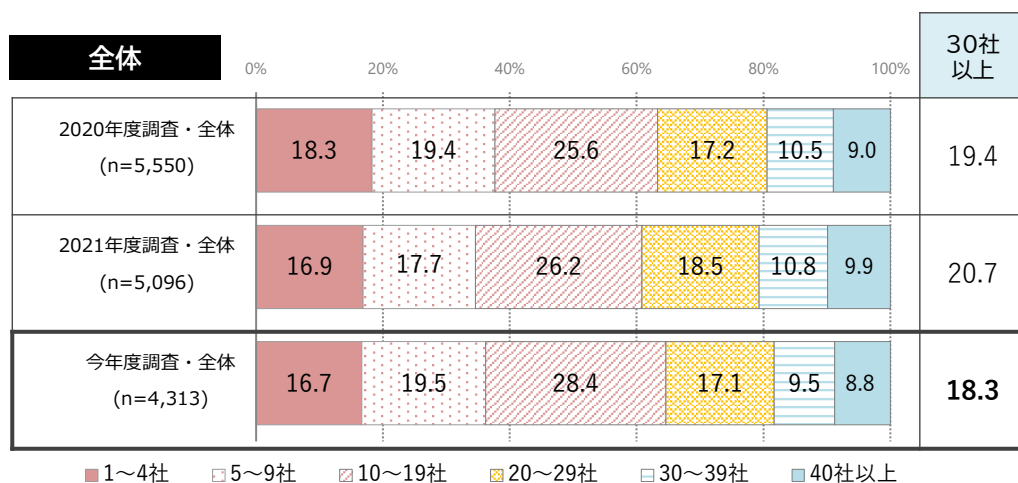
最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	14.3	7.9	2.5	2.1	4.5	4	6.8	8.3	12	24.7	7.2	3	1.6	0.8	0.2	0
累積割合	14.3	22.2	24.8	26.8	31.4	35.4	42.2	50.5	62.5	87.2	94.4	97.4	99	99.8	100	100
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.8	2.1	1.3	0.5	1.6	1.4	1.9	3.4	6.9	44.4	17.1	9	4.6	3	0.4	0.7
累積割合	1.8	3.9	5.2	5.7	7.3	8.7	10.6	14	20.9	65.3	82.4	91.4	95.9	99	99.3	100
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.6	0.3	0.4	0.5	0.8	0.8	1.3	2.0	3.0	14.8	22.5	20.3	15.4	11.2	2.5	3.6
累積割合	0.6	0.9	1.3	1.7	2.6	3.3	4.6	6.6	9.7	24.5	47.0	67.3	82.7	93.9	96.4	100.0

### 大学院2年生

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	15.0	5.5	1.9	1.8	5.7	4.4	11.1	14.0	13.3	20.1	3.8	1.3	1.0	0.9	0.3	0.0
累積割合	15.0	20.6	22.4	24.2	29.9	34.3	45.4	59.4	72.7	92.8	96.6	97.8	98.9	99.7	100.0	100.0
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	2.9	2.8	1.2	0.8	2.2	2.4	4.7	8.5	11.3	43.6	11	3.8	3.6	0.8	0.3	0.3
累積割合	2.9	5.7	6.9	7.7	9.9	12.2	16.9	25.4	36.7	80.2	91.2	95	98.6	99.4	99.7	100
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.4	0.5	0.3	0.6	0.8	1.6	3.2	5.7	9.4	25.2	21.7	15.5	7.9	4.7	0.4	2.1
累積割合	0.4	0.9	1.2	1.8	2.6	4.2	7.4	13.1	22.5	47.7	69.4	84.9	92.8	97.5	97.9	100.0

## ②エントリーシートの提出数

何社にエントリーシートを提出したかについて、「10～19社」であった者の割合が約3割で最も高くなっている。  
 なお、30社以上にエントリーシートを提出した者が約2割となっている。  
 2021年度調査と比較すると、「30社以上」の回答割合がやや低くなっている。



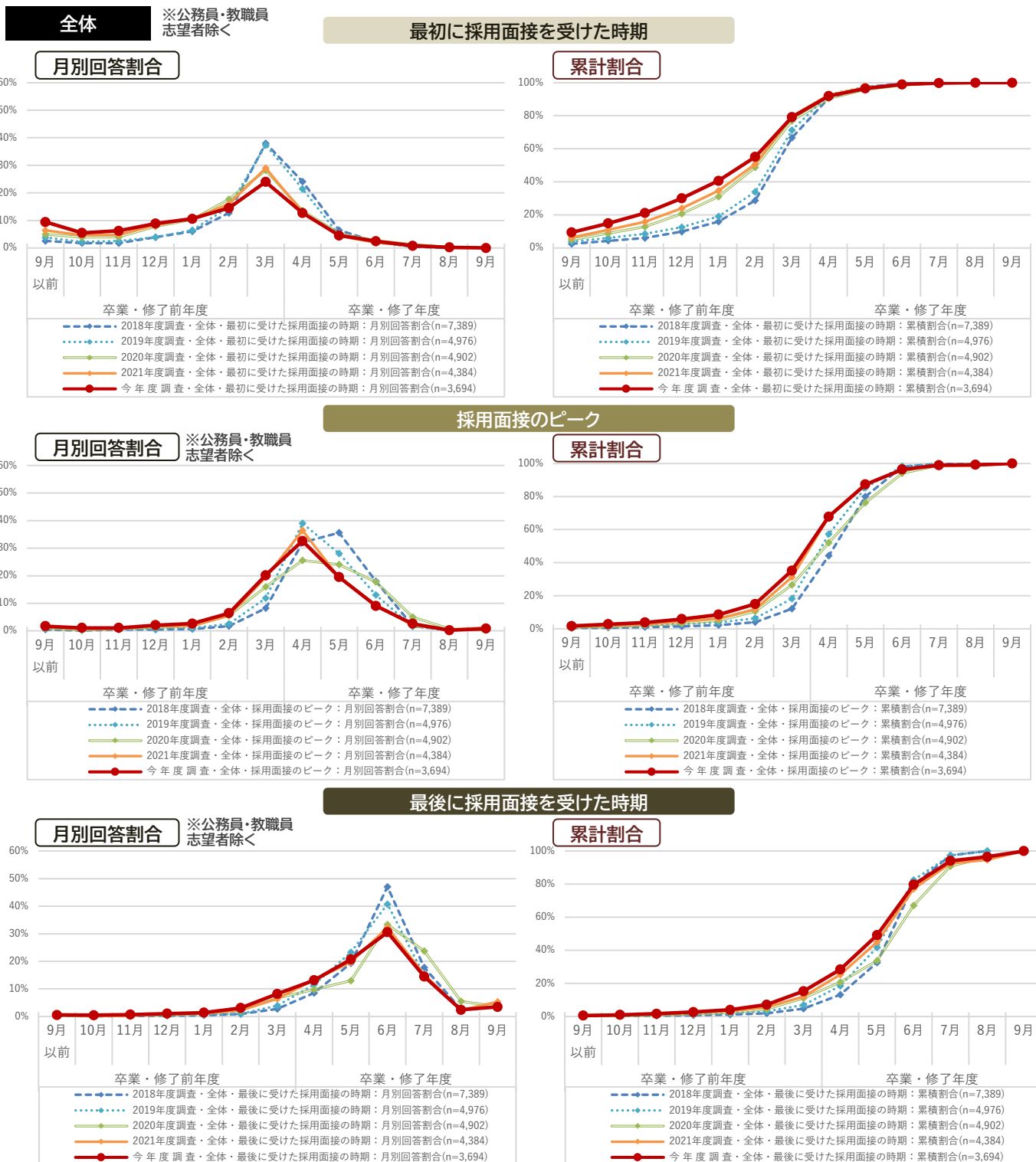
※1：エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

## (4) 採用面接の参加状況

### ①採用面接の参加時期

採用面接の時期について、「最初に受けた採用面接の時期」は、広報活動開始時期である「2022年3月」の回答割合が約2割で最も高くなっている※1。「採用面接のピーク」は「2022年4月」が約3割と最も高く、採用・選考活動開始時期である6月より前にきている。「最後に受けた採用面接の時期」については、採用・選考活動開始時期である「2022年6月」の回答割合が約3割と最も高くなっている。

過年度調査と比較すると、「最初」は卒業・修了前年度9月以前の時点から早期化の傾向がみられる。「ピーク」「最後」については、卒業・修了前年度1月あたりから、早期化の傾向がみられる。



※1：公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点で採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは集計の対象外とした。また、その上で、採用面接について「特段受けなかった」と回答した者は集計の対象外とした。

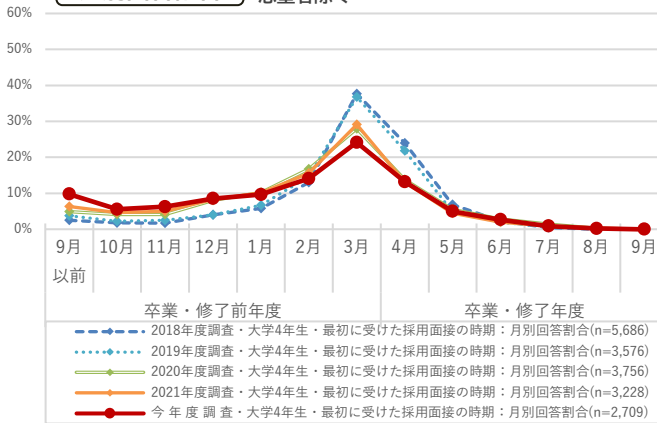
# ①採用面接の参加時期

大学4年生

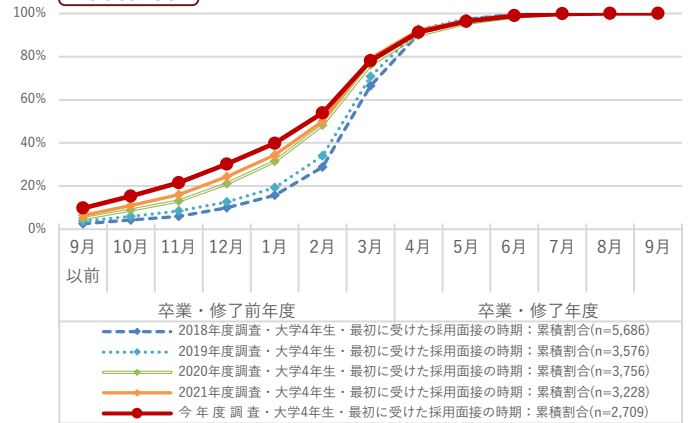
最初に採用面接を受けた時期

月別回答割合

※公務員・教職員  
志望者除く



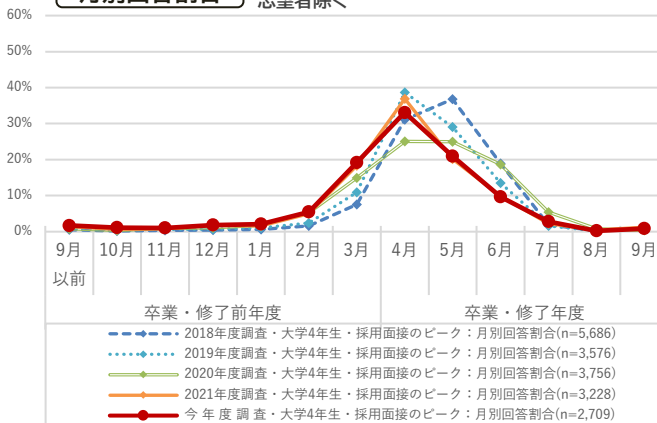
累計割合



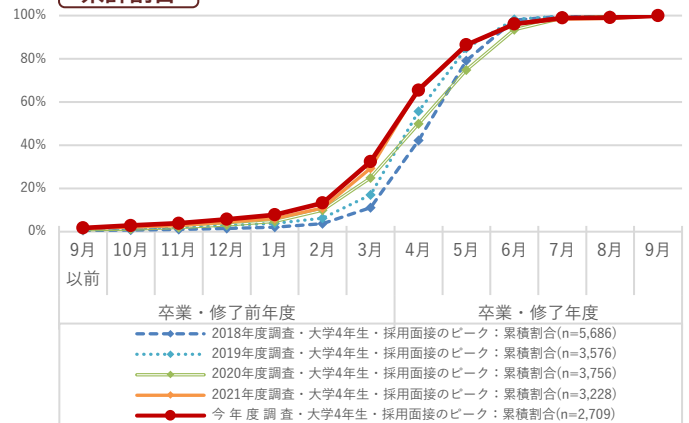
採用面接のピーク

月別回答割合

※公務員・教職員  
志望者除く



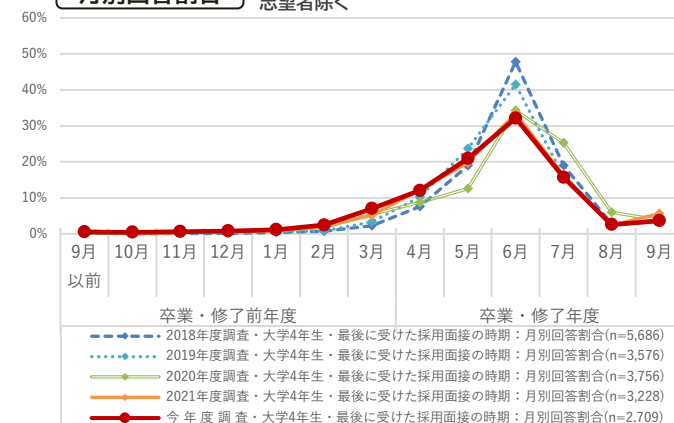
累計割合



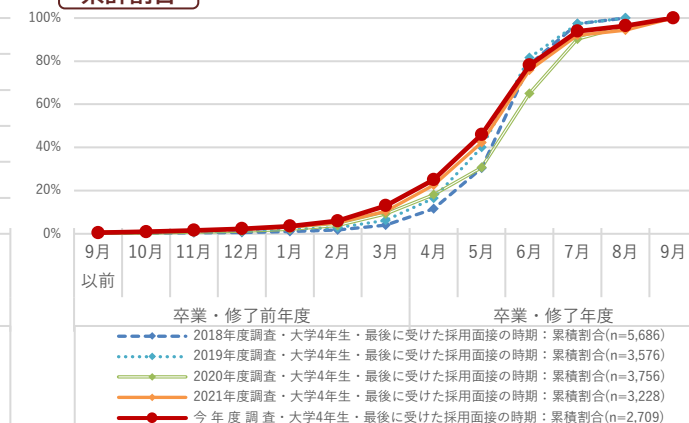
最後に採用面接を受けた時期

月別回答割合

※公務員・教職員  
志望者除く



累計割合



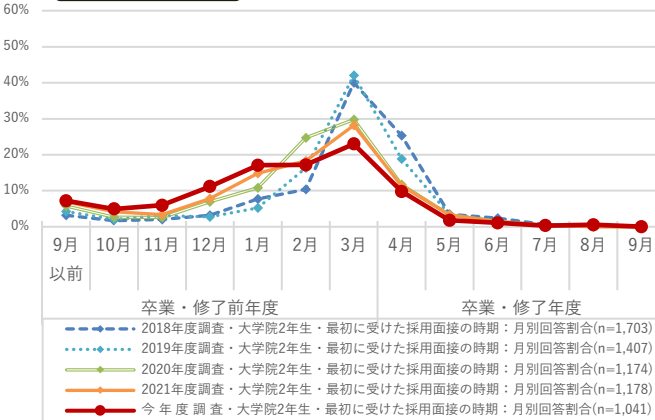
# ①採用面接の参加時期

## 大学院2年生

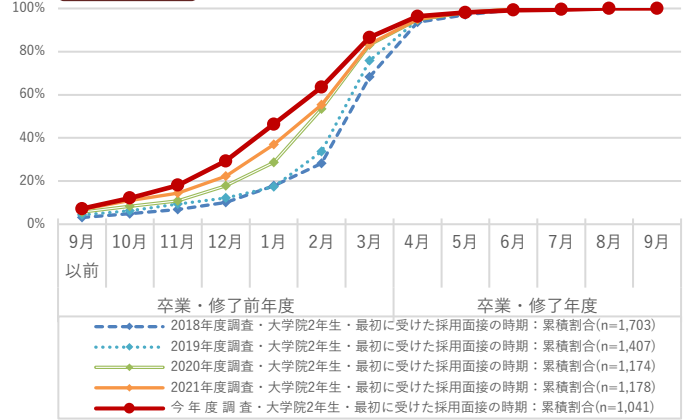
### 最初に採用面接を受けた時期

#### 月別回答割合

※公務員・教職員  
志望者除く



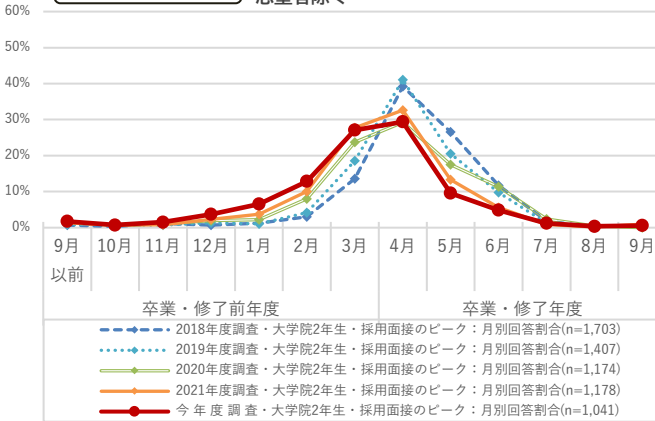
#### 累計割合



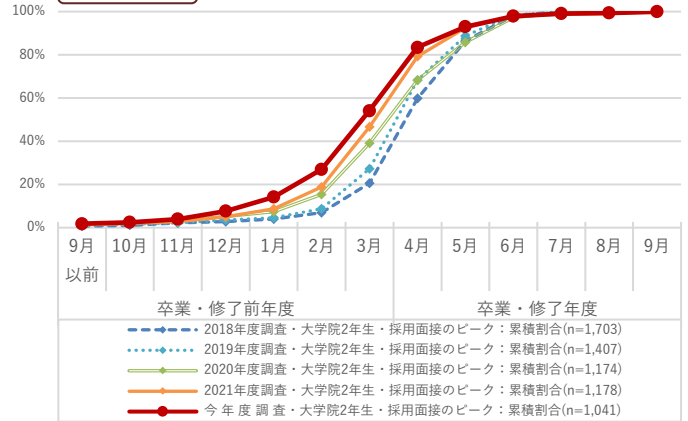
### 採用面接のピーク

#### 月別回答割合

※公務員・教職員  
志望者除く



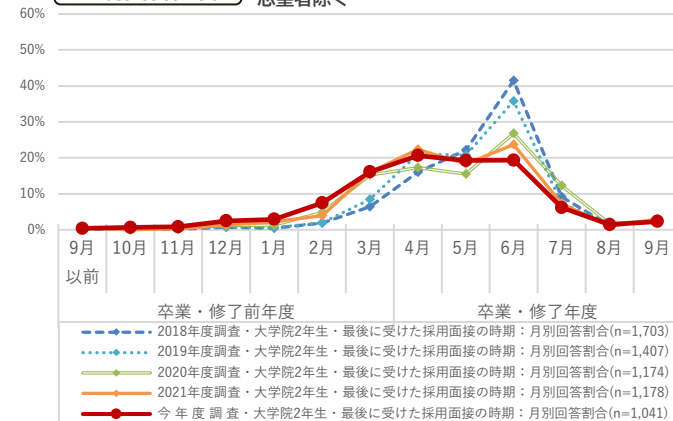
#### 累計割合



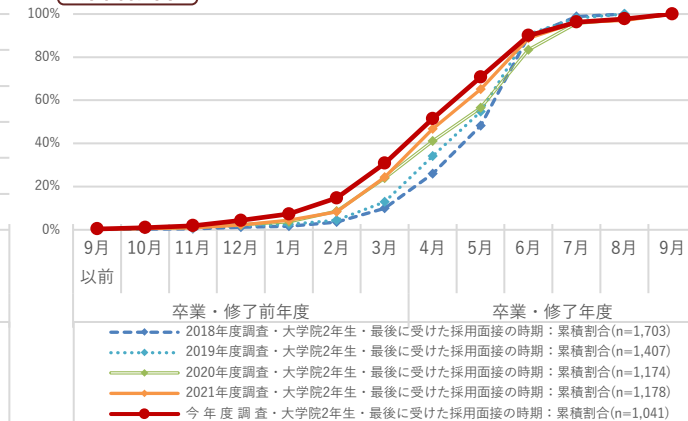
### 最後に採用面接を受けた時期

#### 月別回答割合

※公務員・教職員  
志望者除く



#### 累計割合



## ①採用面接の参加時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

### 全体

※公務員・教職員志望者除く

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	3.0	2.1	1.6	2.6	5.5	6.3	8.9	10.6	14.5	24.0	12.7	4.6	2.4	0.8	0.2	0.0
累積割合	3.0	5.2	6.8	9.4	14.9	21.2	30.0	40.6	55.1	79.2	91.9	96.5	98.9	99.8	100.0	100.0
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.5	0.4	0.5	0.3	1.1	1.1	2.0	2.7	6.4	20.2	32.6	19.5	9.0	2.6	0.2	0.8
累積割合	0.5	0.9	1.4	1.7	2.8	3.9	5.9	8.6	15.0	35.2	67.8	87.3	96.4	99.0	99.2	100.0
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.3	0.1	0.1	0.1	0.5	0.7	1.0	1.4	3.1	8.2	13.1	20.7	30.5	14.4	2.4	3.5
累積割合	0.3	0.3	0.4	0.5	1.0	1.6	2.6	4.0	7.1	15.3	28.4	49.1	79.7	94.1	96.5	100.0

### 大学4年生

※公務員・教職員志望者除く

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	3.2	2.2	1.7	2.7	5.5	6.3	8.5	9.7	14.1	24.2	13.2	5.0	2.6	0.9	0.2	0.0
累積割合	3.2	5.4	7.1	9.8	15.3	21.6	30.1	39.8	53.9	78.1	91.3	96.3	98.9	99.8	100.0	100.0
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.5	0.4	0.5	0.3	1.1	1.0	1.8	2.1	5.5	19.2	33.1	21.0	9.6	2.8	0.2	0.9
累積割合	0.5	0.9	1.4	1.7	2.8	3.9	5.7	7.8	13.2	32.4	65.5	86.5	96.1	98.9	99.1	100.0
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.3	0.0	0.1	0.1	0.4	0.6	0.8	1.2	2.4	7.0	12	20.9	32.2	15.7	2.6	3.6
累積割合	0.3	0.3	0.5	0.5	1.0	1.6	2.4	3.5	6.0	13	25.1	46.0	78.1	93.8	96.4	100.0

### 大学院2年生

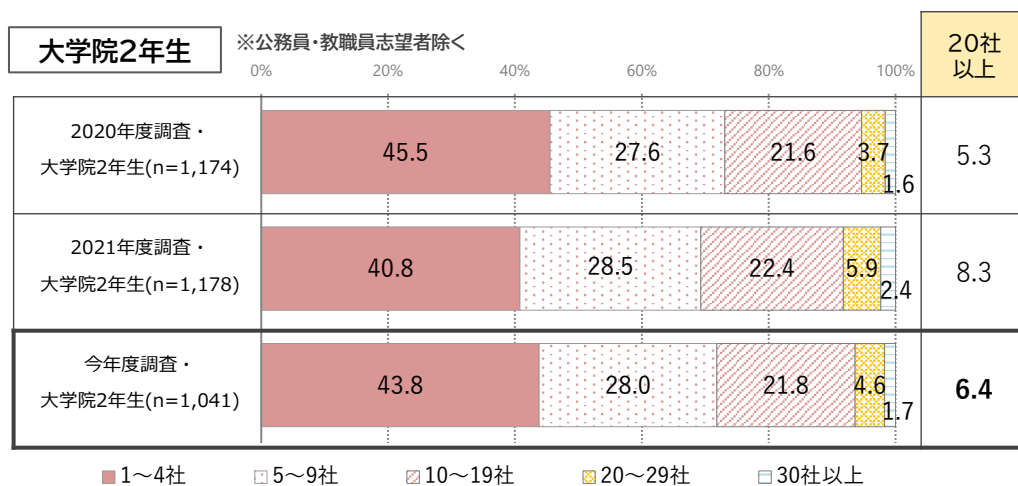
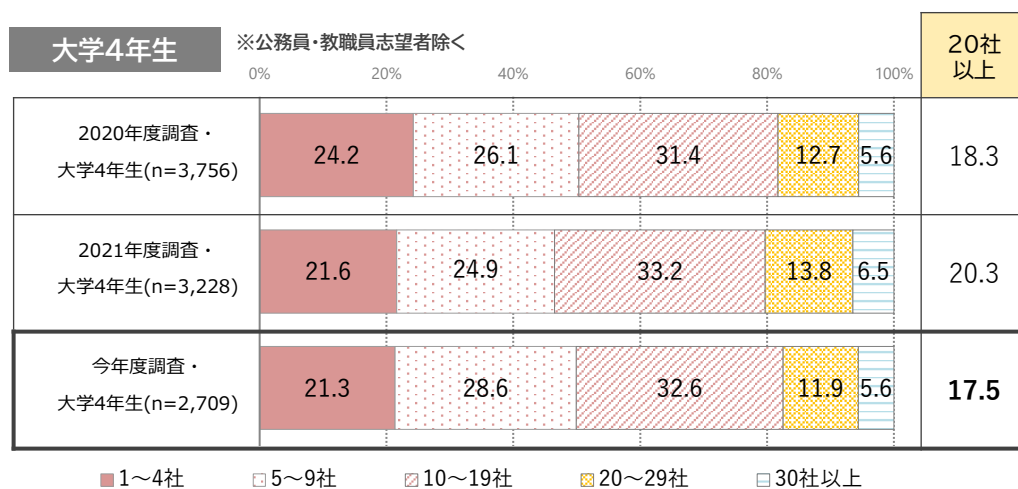
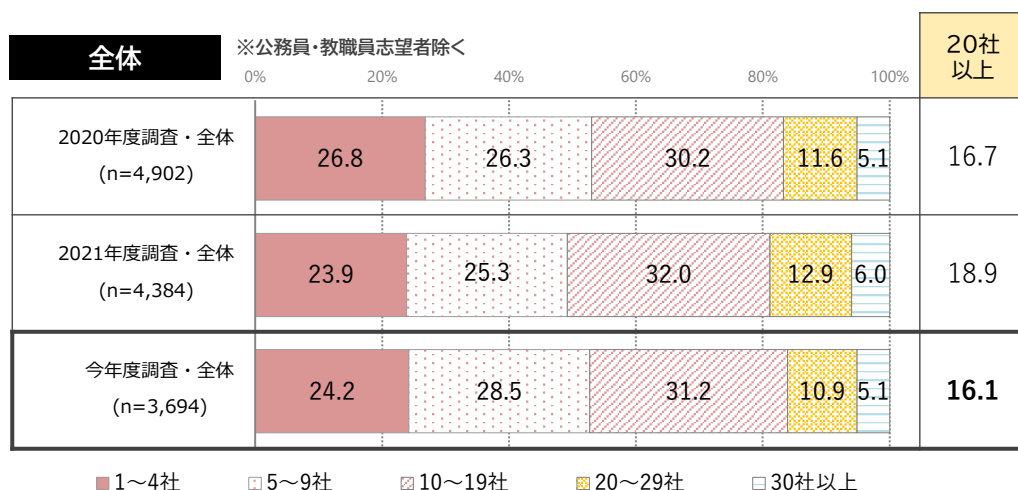
※公務員・教職員志望者除く

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.9	1.5	1.3	2.4	5.0	5.9	11.1	17.1	17.2	23.0	9.8	1.8	1.1	0.3	0.5	0.0
累積割合	1.9	3.5	4.8	7.2	12.2	18.1	29.2	46.3	63.5	86.5	96.3	98.1	99.1	99.5	100.0	100.0
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.3	0.6	0.2	0.6	0.7	1.5	3.7	6.5	12.8	27.1	29.4	9.6	4.9	1.2	0.4	0.6
累積割合	0.3	1.0	1.2	1.7	2.4	3.9	7.6	14.2	27.0	54.1	83.5	93.0	97.9	99.1	99.4	100.0
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.0	0.2	0.1	0.2	0.6	0.8	2.5	2.9	7.4	16.1	20.6	19.2	19.3	6.2	1.5	2.3
累積割合	0.0	0.2	0.2	0.4	1.0	1.9	4.4	7.3	14.7	30.8	51.5	70.7	90.0	96.2	97.7	100.0

## ②採用面接を受けた企業数

採用面接を受けた企業数について、「10～19社」であった者の割合が約3割で最も高くなっている。なお、20社以上の採用面接を受けた者は約2割となっている※1。

2021年度調査と比較すると、今年度調査では「20社以上」の回答割合が低くなっている。



※1：公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点で採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは集計の対象外とした。また、その上で、採用面接について「特段受けなかった」と回答した者は集計の対象外とした。

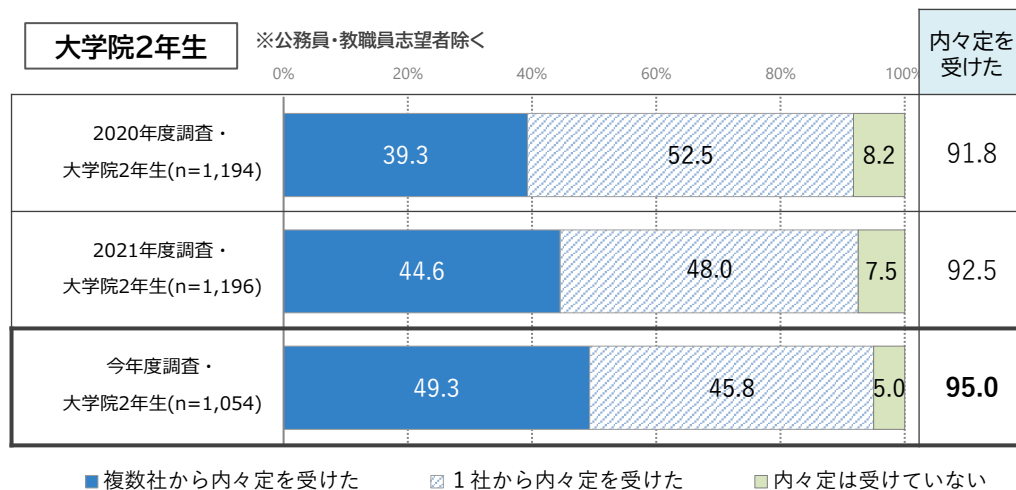
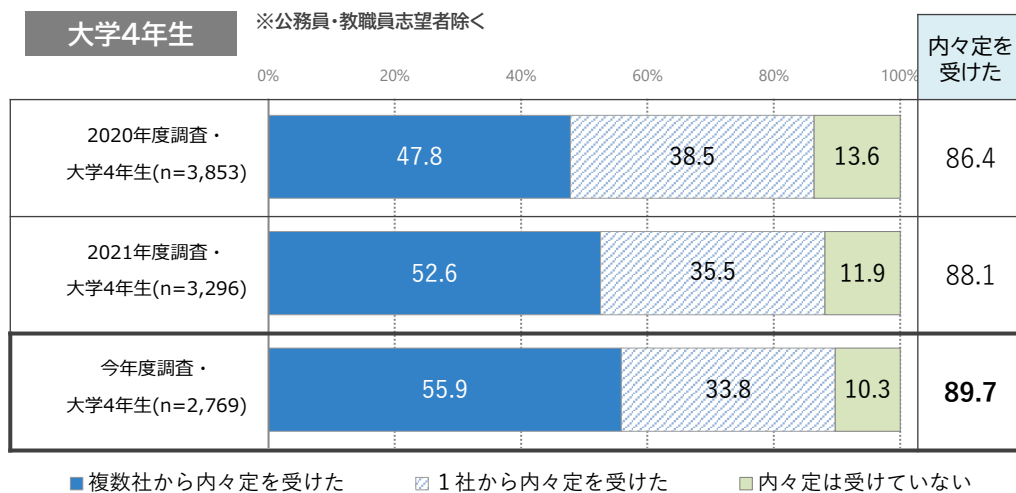
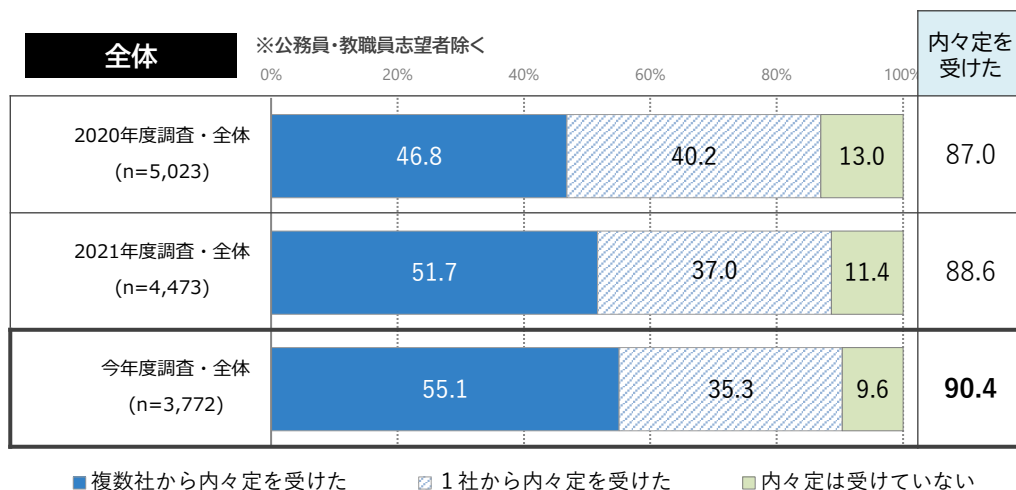


## (5) 内々定の状況

### ①調査実施時点での内々定の状況

内々定の状況について※1、調査実施時点で約9割が内々定を受けている状況にある。また、約6割が「複数社から内々定を受けた」と回答している。

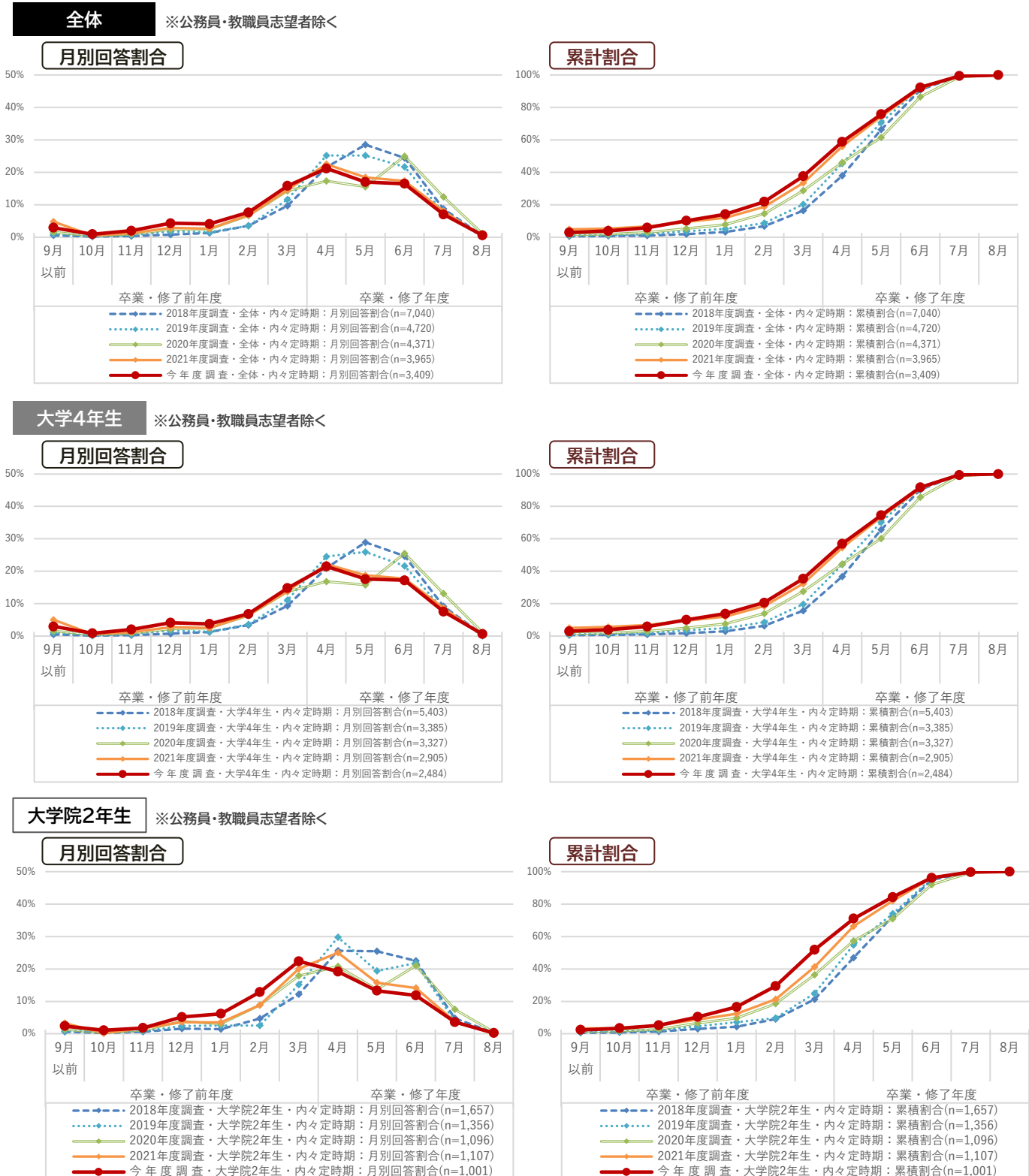
過年度調査と比較すると、「複数社から内々定を受けた」の回答割合が増加傾向にある。



※1：公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点において採用の面接等が行われていないと想定されることから、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

## ②内々定を受けた時期(最初の内々定)

最初の内々定を受けた時期について※1、最も回答割合が高いのは「2022年4月」が約2割と、採用・選考活動開始時期前である。なお、累積割合では、約8割が2022年5月以前に内々定を受けたと回答している。2021年度調査と比較すると、わずかに時期が早まっている傾向がみられる。



## ②内々定を受けた時期(最初の内々定)

【今年度調査・詳細データ】※全て%

### 全体

※公務員・教職員志望者除く

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.8	0.4	0.1	0.7	0.9	2.0	4.3	4.1	7.6	15.8	21.2	17.0	16.5	7.1	0.6
累積割合	1.8	2.1	2.2	2.9	3.8	5.8	10.1	14.2	21.8	37.6	58.8	75.9	92.4	99.4	100.0

### 大学4年生

※公務員・教職員志望者除く

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.8	0.4	0.1	0.7	0.9	2.0	4.1	3.7	6.8	14.8	21.5	17.6	17.2	7.6	0.6
累積割合	1.8	2.1	2.3	3.0	3.9	5.9	10.1	13.8	20.7	35.5	57.0	74.6	91.8	99.4	100.0

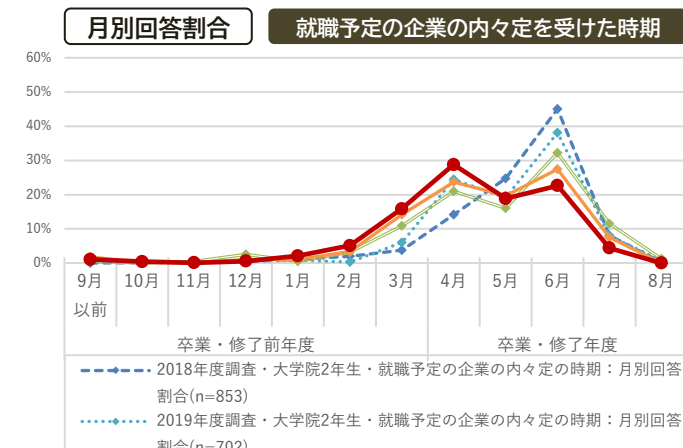
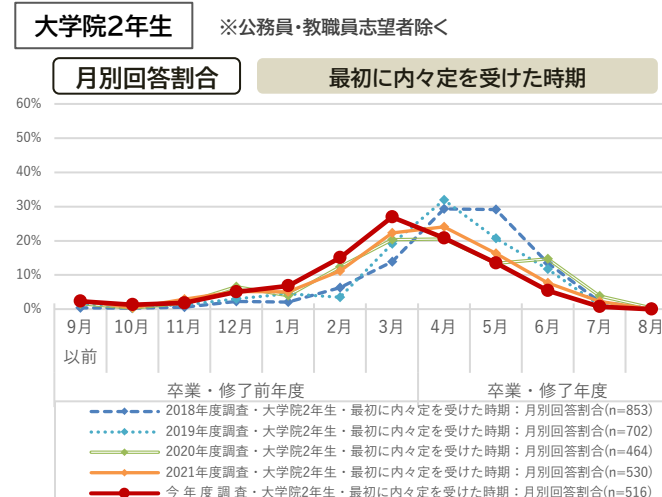
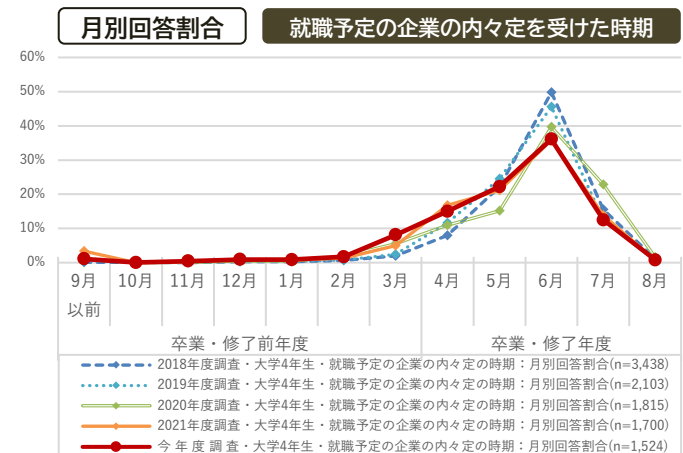
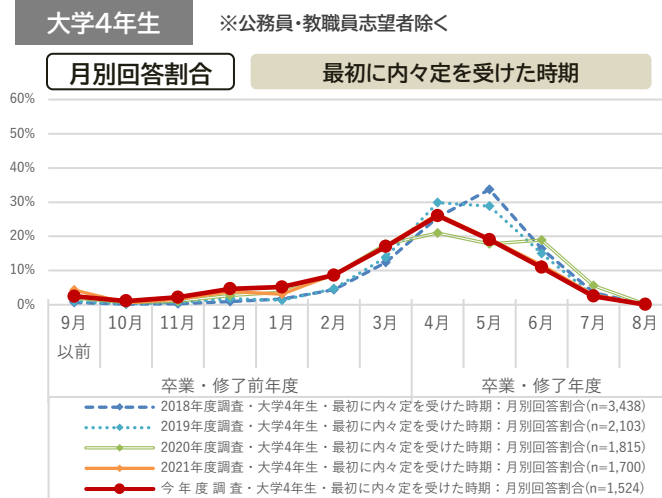
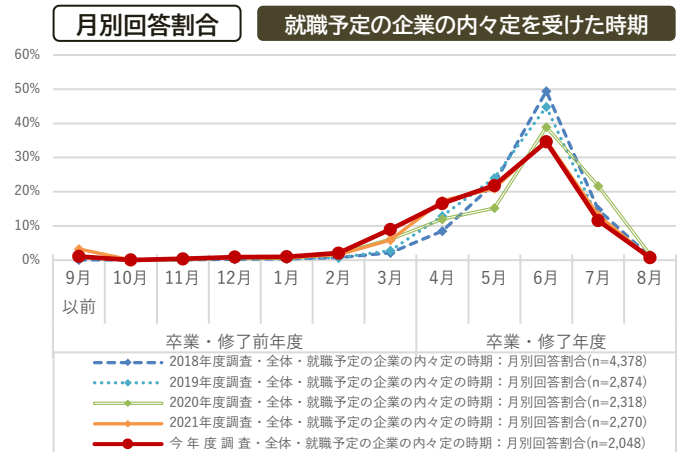
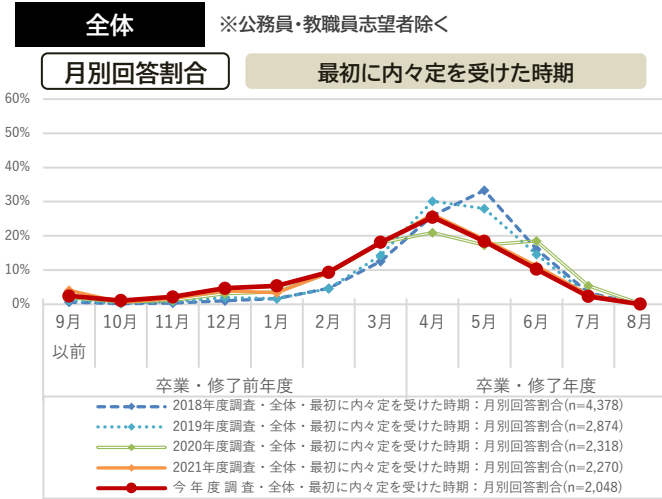
### 大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.6	0.3	0.1	0.4	1.1	1.8	5.2	6.2	12.9	22.4	19.2	13.3	11.8	3.6	0.2
累積割合	1.6	1.9	2.0	2.4	3.5	5.2	10.4	16.6	29.5	51.8	71.0	84.3	96.1	99.8	100.0

## ②内々定を受けた時期(内々定を複数社から受けた場合)

「複数社から内々定を受けた」と回答した者について、「最初に内々定を受けた時期」は「2022年4月」との回答が約3割で最も高く、「就職予定の企業の内々定を受けた時期」は「2022年6月」との回答が約3割で最も高くなっている※1。  
2021年度調査と比較すると、「最初に内々定を受けた時期」「就職予定の企業の内々定を受けた時期」共に、ほぼ同様の結果となっている。



※1：「最初の内々定」「就職予定の企業の内々定」いずれについても、「就職予定の企業の内々定」に関して「就職予定の企業はない」と回答した者は集計の対象外とした。

## ②内々定を受けた時期(内々定を複数社から受けた場合)

【今年度調査・詳細データ】※全て%

全体		※公務員・教職員志望者除く													
最初の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.1	0.2	0.1	1.0	1.1	2.2	4.7	5.4	9.4	18.1	25.5	18.4	10.3	2.3	0.1
累積割合	1.1	1.4	1.4	2.4	3.6	5.7	10.5	15.8	25.3	43.4	68.9	87.3	97.6	99.9	100.0
就職予定の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.8	0.2	0.0	0.1	0.1	0.4	0.9	1.0	2.1	9.0	16.6	21.8	34.6	11.6	0.7
累積割合	0.8	1.0	1.0	1.1	1.2	1.6	2.5	3.6	5.7	14.7	31.3	53.1	87.7	99.3	100.0

大学4年生		※公務員・教職員志望者除く													
最初の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.2	0.2	0.1	1.1	1.1	2.2	4.7	5.2	8.7	17.0	26.1	19.1	10.9	2.5	0.1
累積割合	1.2	1.4	1.4	2.5	3.6	5.8	10.4	15.6	24.3	41.3	67.4	86.4	97.4	99.9	100.0
就職予定の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.9	0.1	0.0	0.1	0.1	0.5	0.9	0.9	1.7	8.2	15.0	22.2	36.1	12.5	0.8
累積割合	0.9	1.0	1.0	1.1	1.2	1.6	2.6	3.5	5.2	13.3	28.3	50.6	86.7	99.2	100.0

大学院2年生		※公務員・教職員志望者除く													
最初の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.1	0.4	0.1	0.7	1.3	1.8	5.0	6.9	15.1	26.9	20.8	13.5	5.4	0.7	0.0
累積割合	1.1	1.5	1.6	2.3	3.7	5.5	10.6	17.4	32.5	59.5	80.3	93.8	99.3	100.0	100.0
就職予定の内々定	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.6	0.4	0.0	0.0	0.4	0.1	0.6	2.1	5.1	15.9	28.8	18.9	22.7	4.4	0.0
累積割合	0.6	1.1	1.1	1.1	1.5	1.6	2.2	4.3	9.4	25.3	54.1	72.9	95.6	100.0	100.0

### ③内々定を受けた企業の企業規模(従業員数)

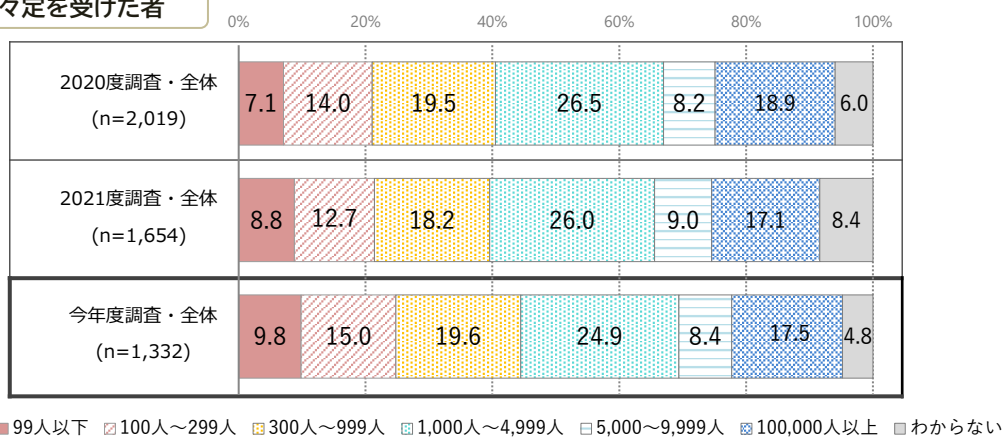
内々定を受けた企業の企業規模(従業員数)について、1社から内々定を受けた者、複数社から内々定を受けた者のそれぞれについて集計を行った。複数社から内々定を受けた者については、最初に内々定を受けた企業と、就職予定の企業についてそれぞれ把握した。

これらのうち、複数社から内々定を受けた者について、「最初に内々定を受けた企業」に対して「就職予定の企業」の方が、規模(従業員数)の大きい企業である割合が高くなっている。これは、過年度調査と同様の結果となっている。なお過年度調査と比べると、複数社から内々定を受けた者に関して、就職予定の企業の内々定について「1,000人～4,999人」の回答割合が高くなっており、「1,000人以上」の回答が占める割合も高くなっている。

全体

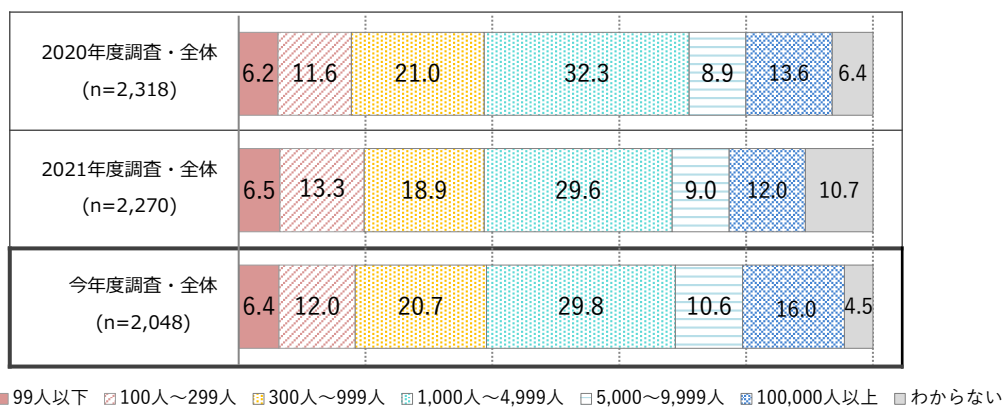
※公務員・教職員志望者除く

#### 1社から内々定を受けた者

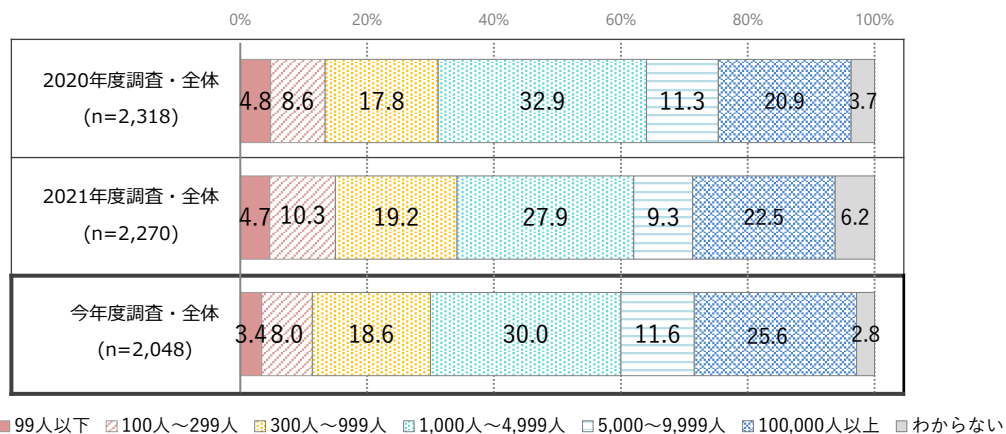


#### 複数社から内々定を受けた者

最初に内々定を受けた企業



就職予定の企業

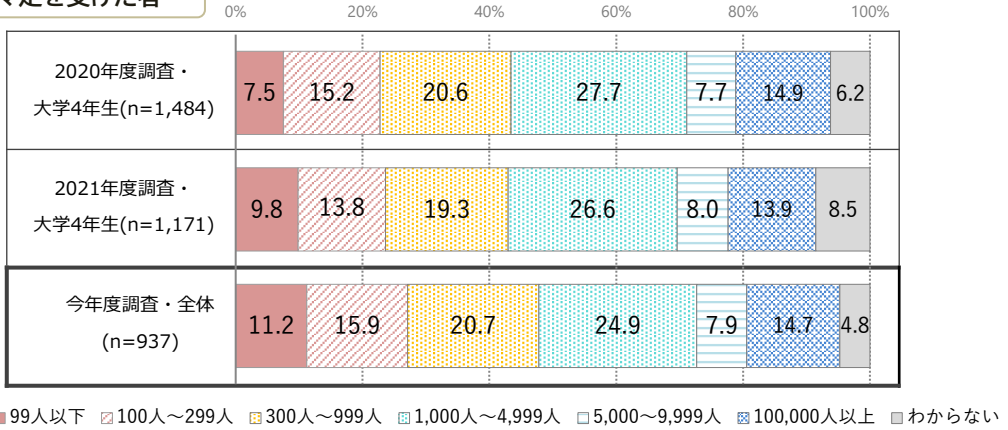


### ③内々定を受けた企業の企業規模(従業員数)

大学4年生

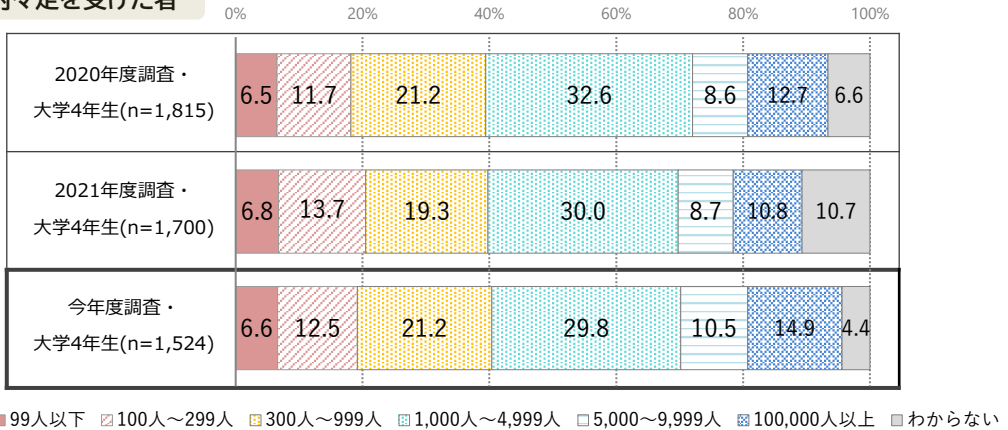
※公務員・教職員志望者除く

#### 1社から内々定を受けた者

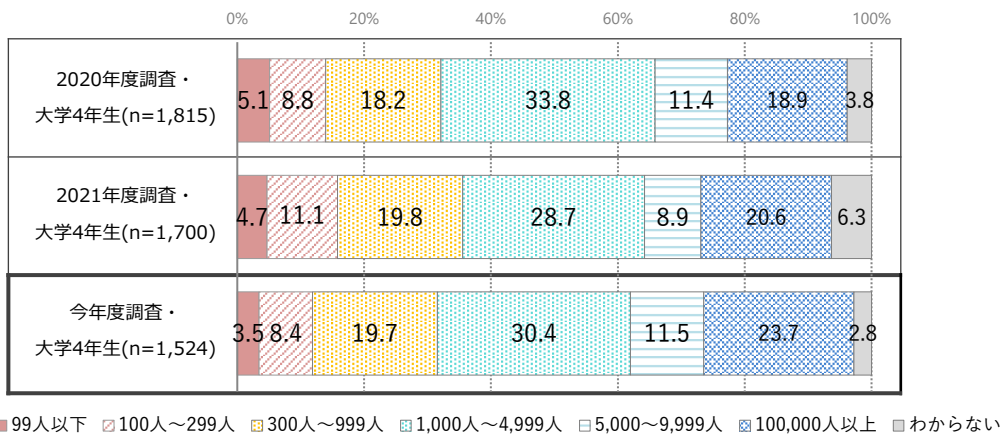


#### 複数社から内々定を受けた者

最初に内々定を受けた企業



就職予定の企業

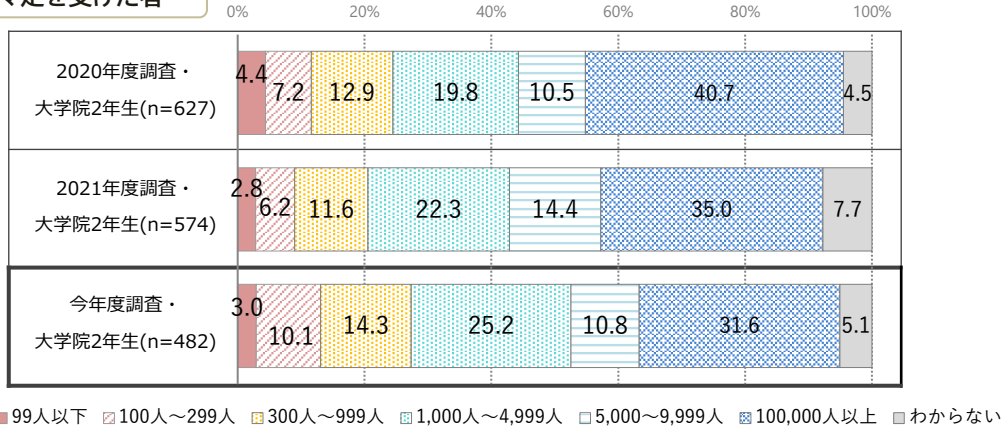


### ③内々定を受けた企業の企業規模(従業員数)

大学院2年生

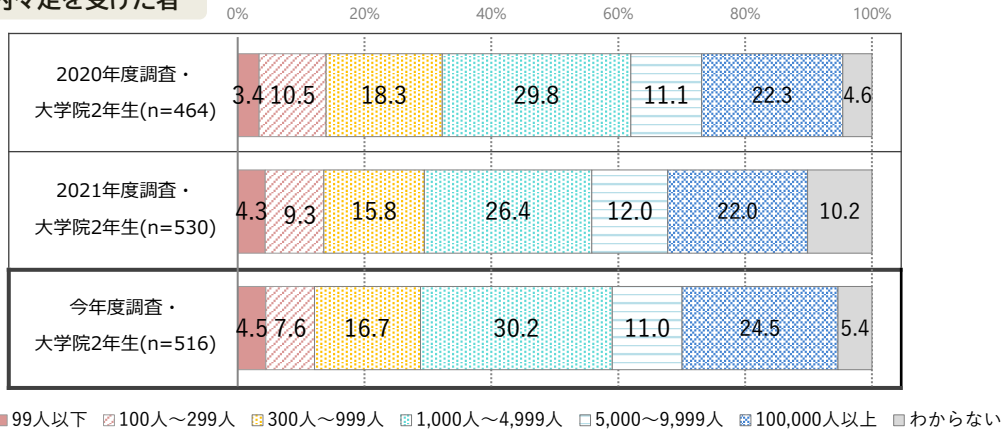
※公務員・教職員志望者除く

#### 1社から内々定を受けた者

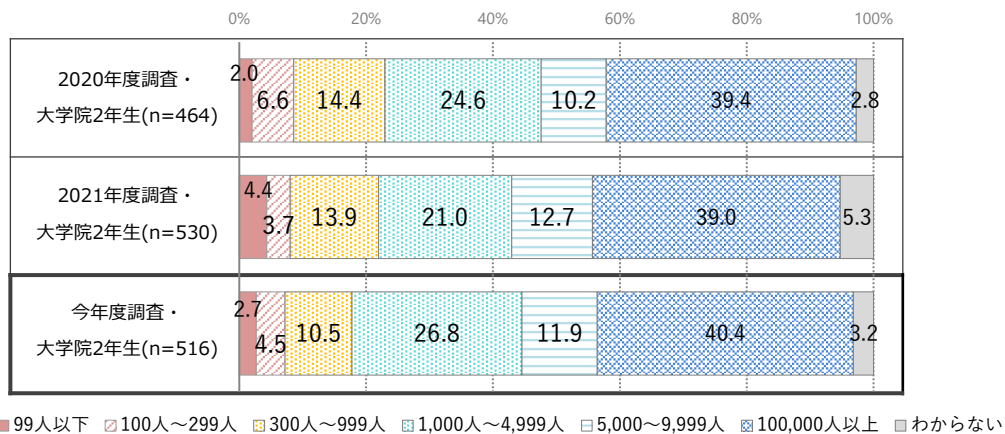


#### 複数社から内々定を受けた者

最初に内々定を受けた企業



就職予定の企業





#### ④就職予定の企業の志望度別の内々定を受けた時期

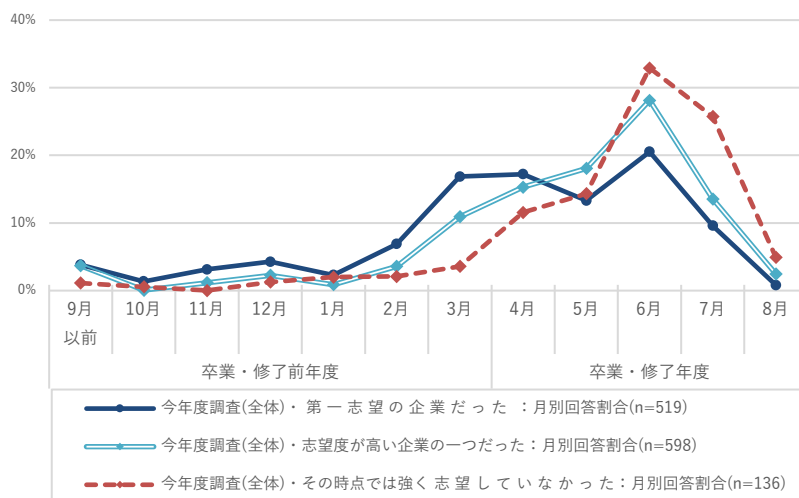
就職予定の企業からの内々定の時期※1について、その企業に対する志望度別に集計※2すると、複数社から内々定を受けた者ではいずれの場合も、就職予定の企業の内々定の時期は「2022年6月」の回答割合が約3～4割と最も高くなっている。1社から内々定を受けた者に関しては、「志望度が高い企業の一つだった」「その時点では強く志望していなかった」では「2022年6月」とする回答割合が約3割と最も高いが、「第一志望の企業だった」では「2022年3月」「2022年4月」「2022年6月」が約2割ずつと、山が分散する形となった。

全体

※公務員・教職員志望者除く

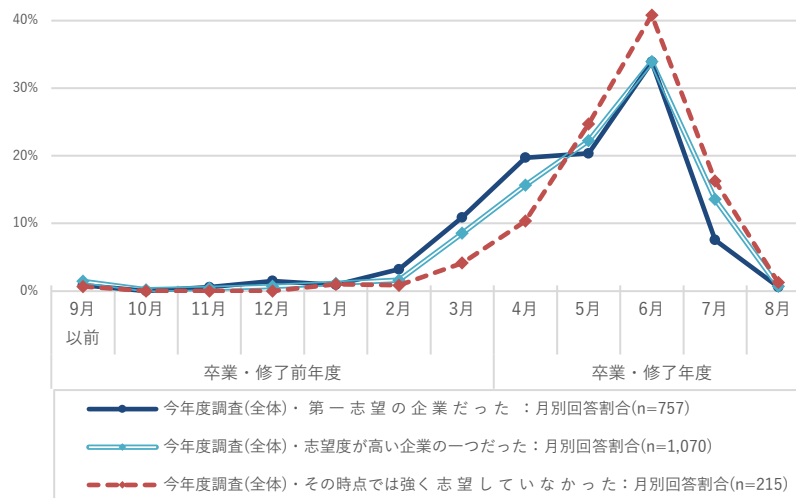
##### 1社から内々定を受けた者

###### 月別回答割合



##### 複数社から内々定を受けた者

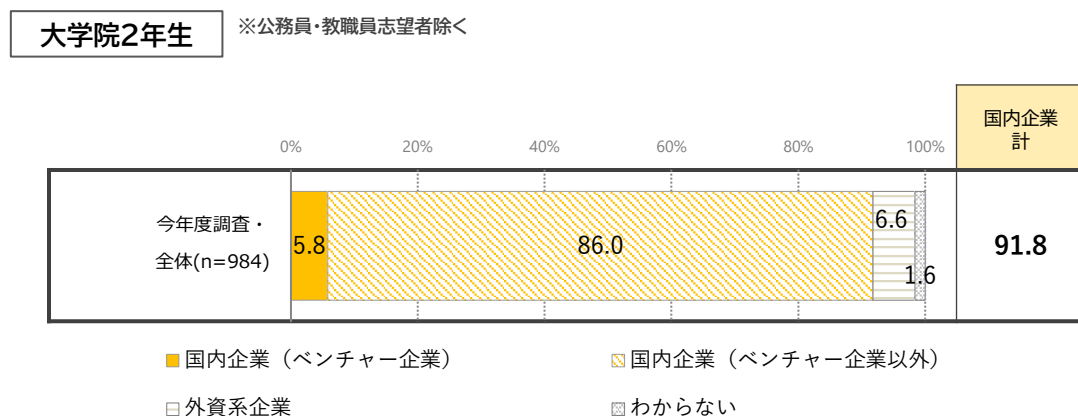
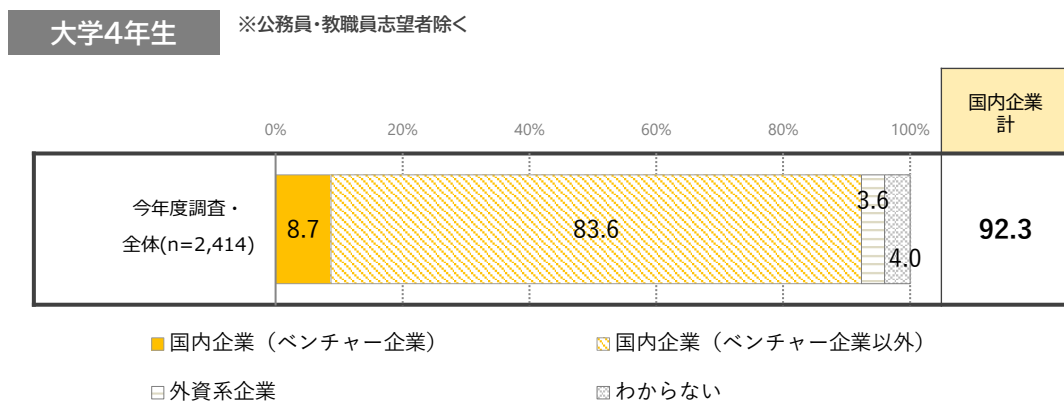
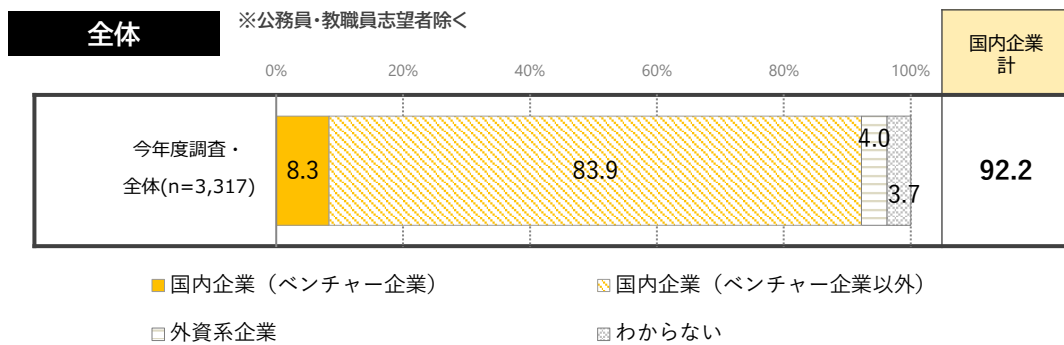
###### 月別回答割合



※1：1社から内々定を受けた者はその企業に就職予定であると回答した場合、及び、複数社から内々定を受けた者は就職予定の企業に関して、内々定を受けた時期に関する回答結果を集計した。なお、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。  
 ※2：就職予定の企業の採用選考に応募した時点で志望していた企業の全てを思い返したうえでの志望度について尋ねた回答の結果を基に分類をした。なお、志望度について「覚えていない」と回答した者は集計の対象外とした。また、分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

## ⑤就職予定の企業が国内企業かどうか

就職予定の企業※1が国内企業かどうかについて、「国内企業（ベンチャー企業※2）」の回答割合は約1割で、「国内企業（ベンチャー企業以外）」と合わせると国内企業とする回答割合は約9割となった。



※1：公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点において採用の面接等が行われていないと想定されることから、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

※2：ベンチャー企業については、「ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している企業のこととする。」と、回答者に案内した上で調査を行った。

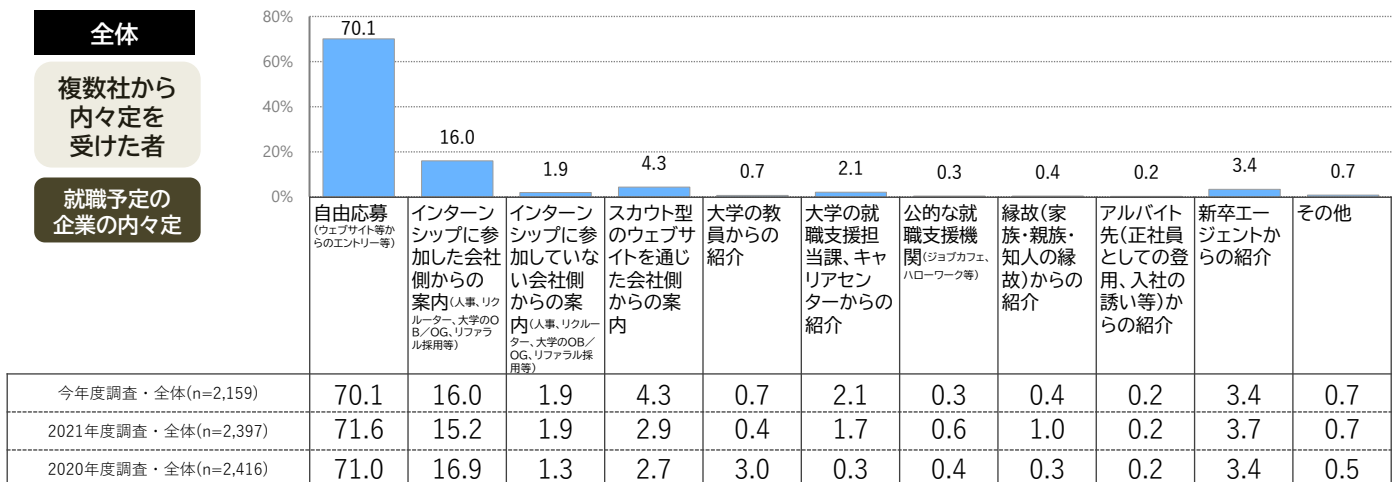
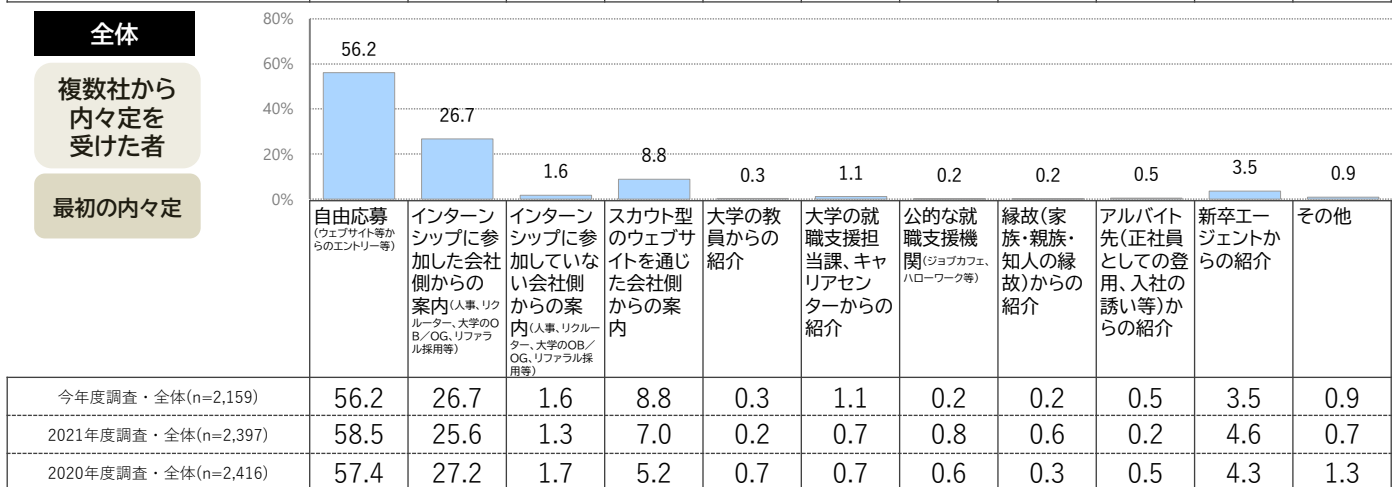
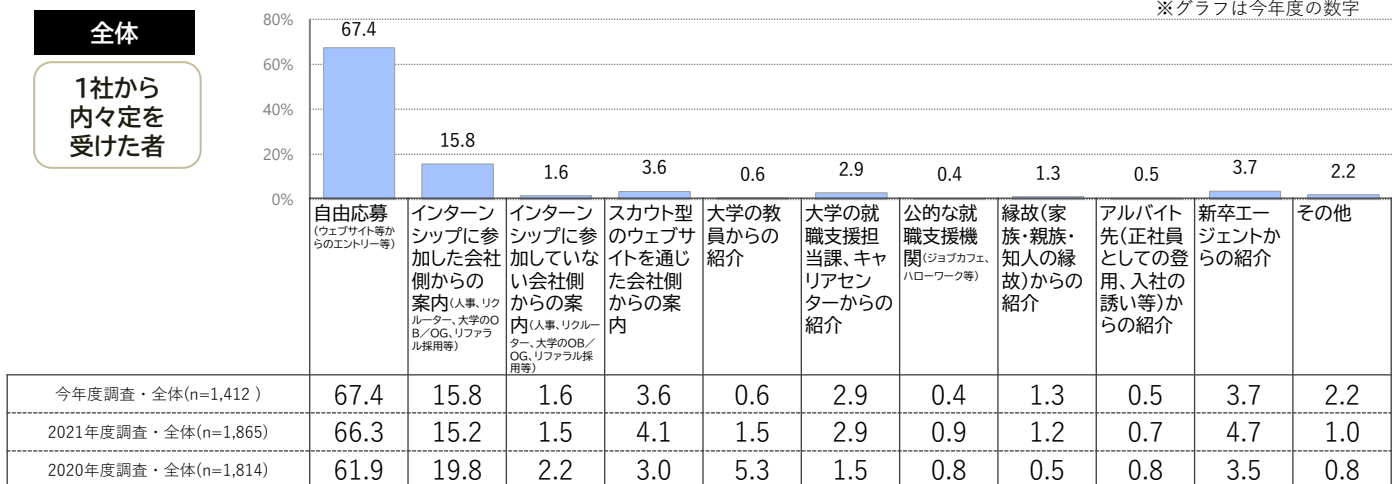
## (6) 採用試験・面接等を受けた経路

### ①内々定を受けた企業について採用試験・面接等を受けた経路

内々定を受けた企業に関してどのような経路で採用試験・面接等を受けたか※1について、1社から内々定を受けた者では、「自由応募(ウェブサイト等からのエントリー等)」の割合が約7割、「インターンシップに参加した会社側からの案内(人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等)」が約2割となっている。また、複数社から内々定を受けた者では、「最初の内々定」について「インターンシップに参加した会社側からの案内(人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等)」の割合が約3割とやや高くなっている。

2021年度調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。

※グラフは今年度の数字



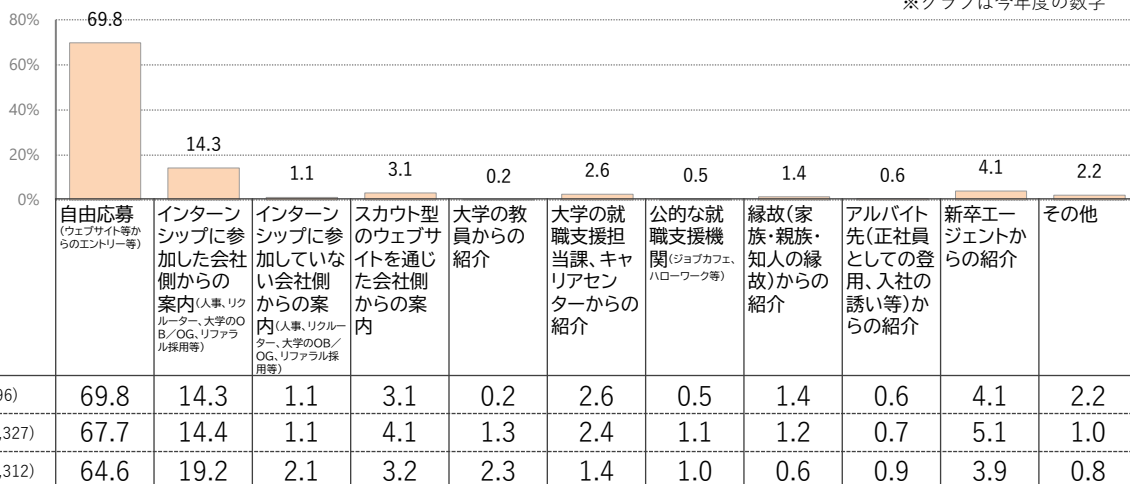
※1: 1社から内々定を受けた者は就職予定の企業について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた企業と就職予定の企業のそれぞれについて調査し、集計をした。なお、ここでの設問は、複数回答形式ではなく、選択肢よりひとつのみ回答する方法によるものである。

# ①内々定を受けた企業について採用試験・面接等を受けた経路

※グラフは今年度の数字

大学4年生

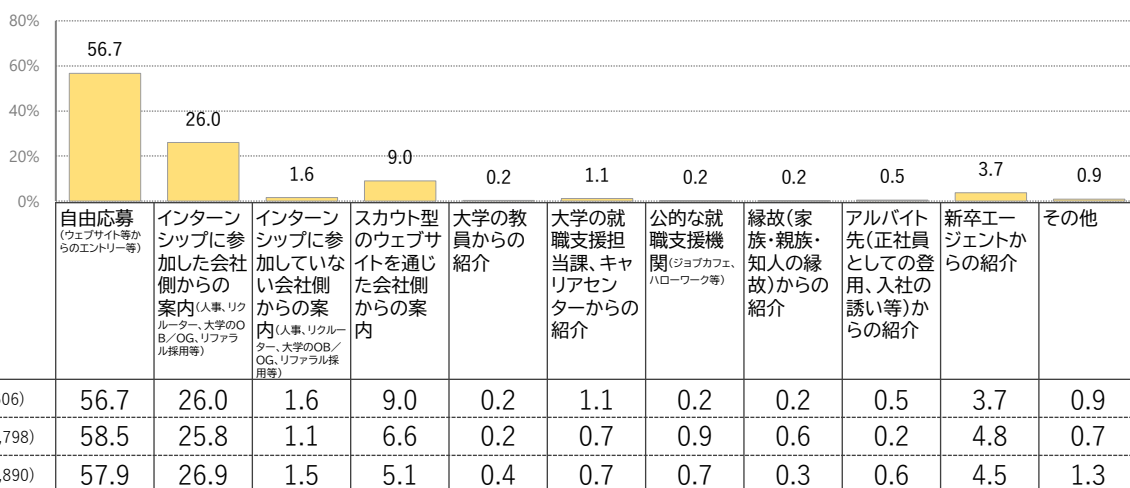
1社から内々定を受けた者



大学4年生

複数社から内々定を受けた者

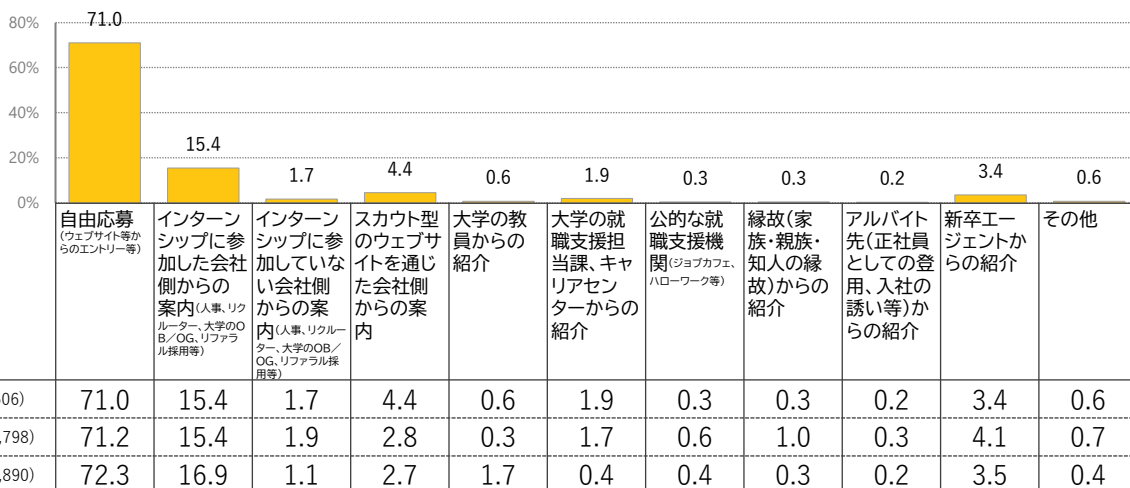
最初の内々定



大学4年生

複数社から内々定を受けた者

就職予定の企業の内々定

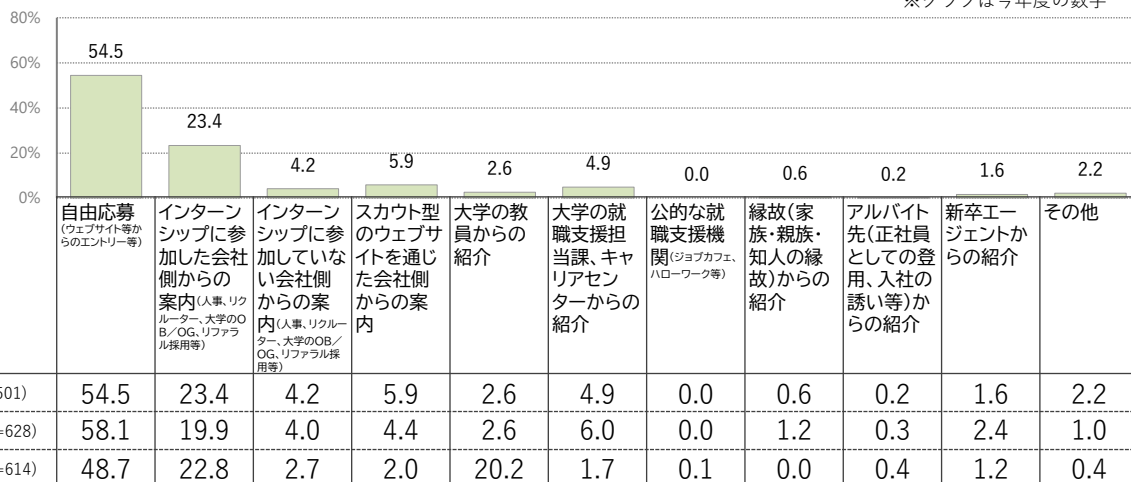


# ①内々定を受けた企業について採用試験・面接等を受けた経路

※グラフは今年度の数字

## 大学院2年生

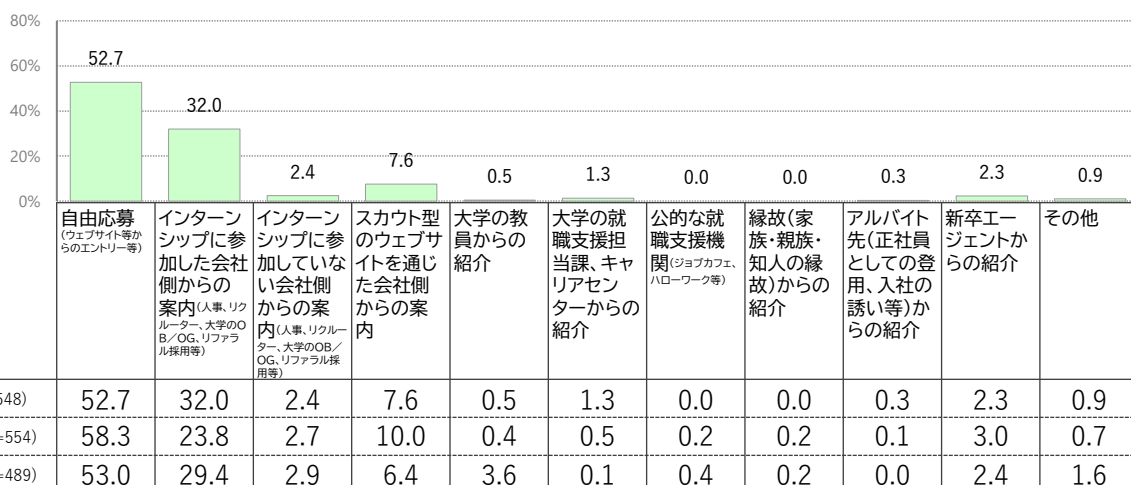
1社から  
内々定を  
受けた者



## 大学院2年生

複数社から  
内々定を  
受けた者

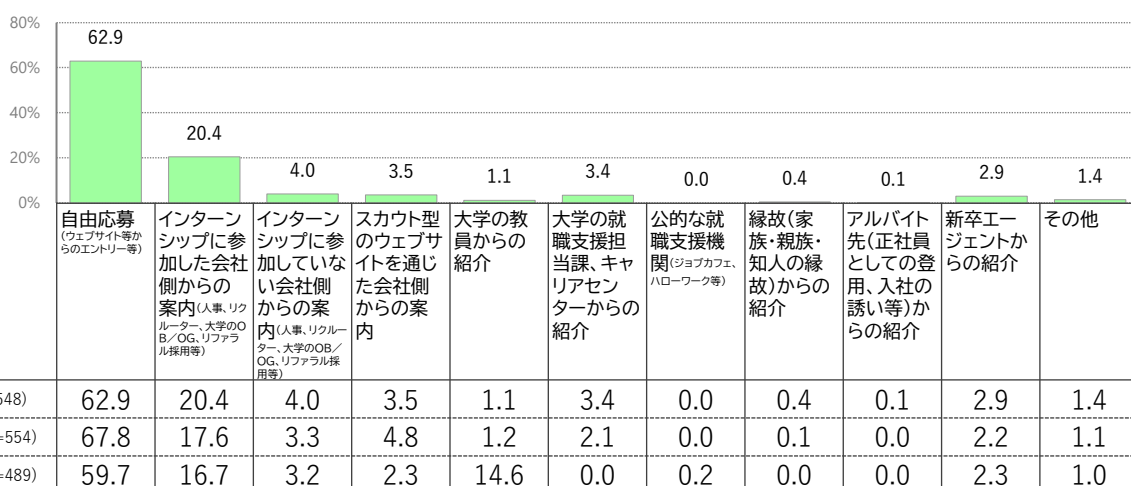
最初の内々定



## 大学院2年生

複数社から  
内々定を  
受けた者

就職予定の  
企業の内々定

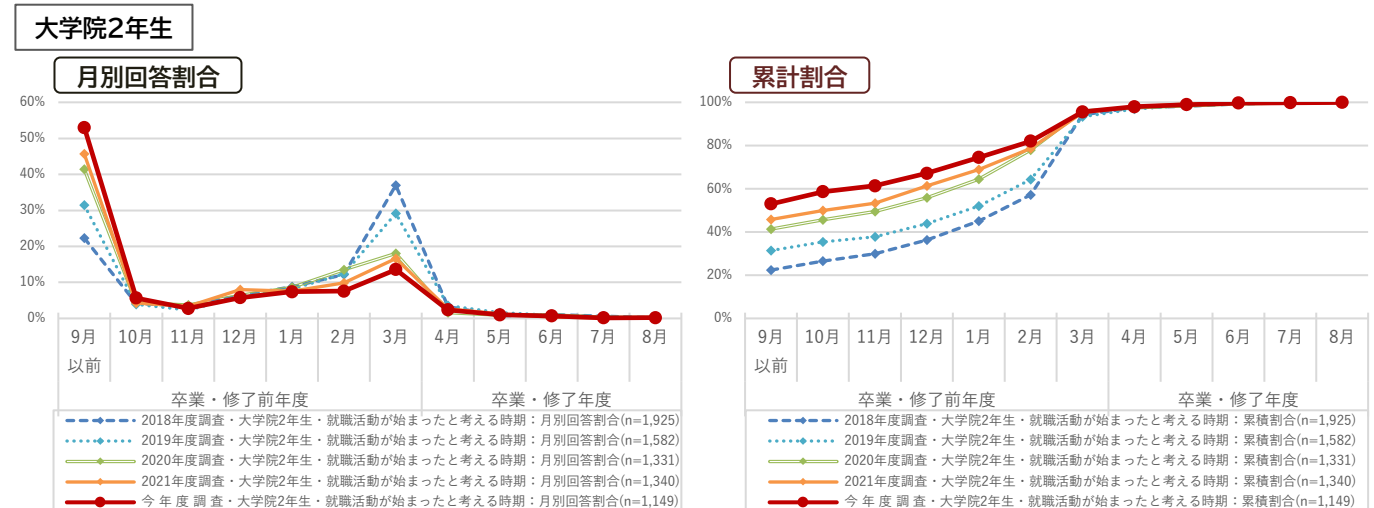
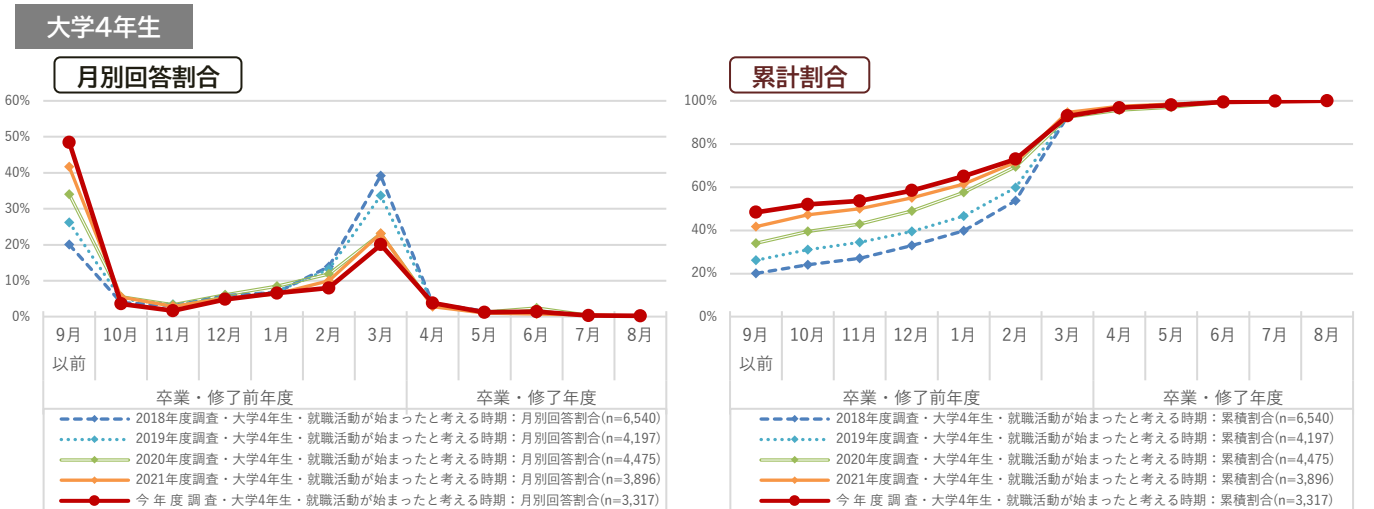
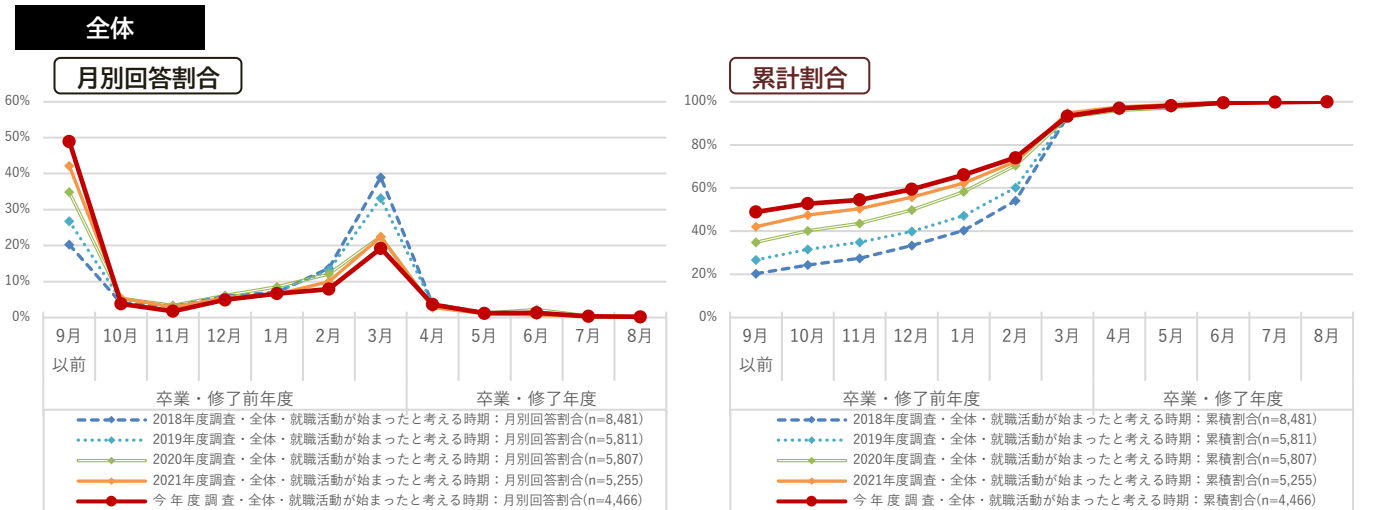


## (7) 就職活動の始まりと終わりの認識

### ① 就職活動の始まりの時期についての認識

回答者自身の認識としての「就職活動が始まったと考える時期」について、「2021年9月以前」が約5割と最も高く、次いで「2022年3月」の回答割合が約2割と高くなっている。

今年度調査では卒業・修了前年度3月の回答割合が比較的高い傾向は続いているが、卒業・修了年度2月以前までの回答割合は年々高くなっており、早期化の傾向がみられる。



①就職活動の始まりの時期についての認識

【今年度調査・詳細データ】※全て%

全体

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	31.5	8.9	5.7	2.8	3.8	1.8	4.9	6.7	7.9	19.3	3.6	1.2	1.3	0.3	0.2
累積割合	31.5	40.5	46.1	48.9	52.7	54.5	59.5	66.1	74.0	93.3	96.9	98.1	99.5	99.8	100.0

大学4年生

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	31.2	8.7	5.7	2.7	3.6	1.7	4.8	6.6	8.0	20.0	3.8	1.2	1.4	0.3	0.2
累積割合	31.2	39.9	45.7	48.4	52.0	53.6	58.4	65.0	73.0	93.0	96.8	98.0	99.4	99.8	100.0

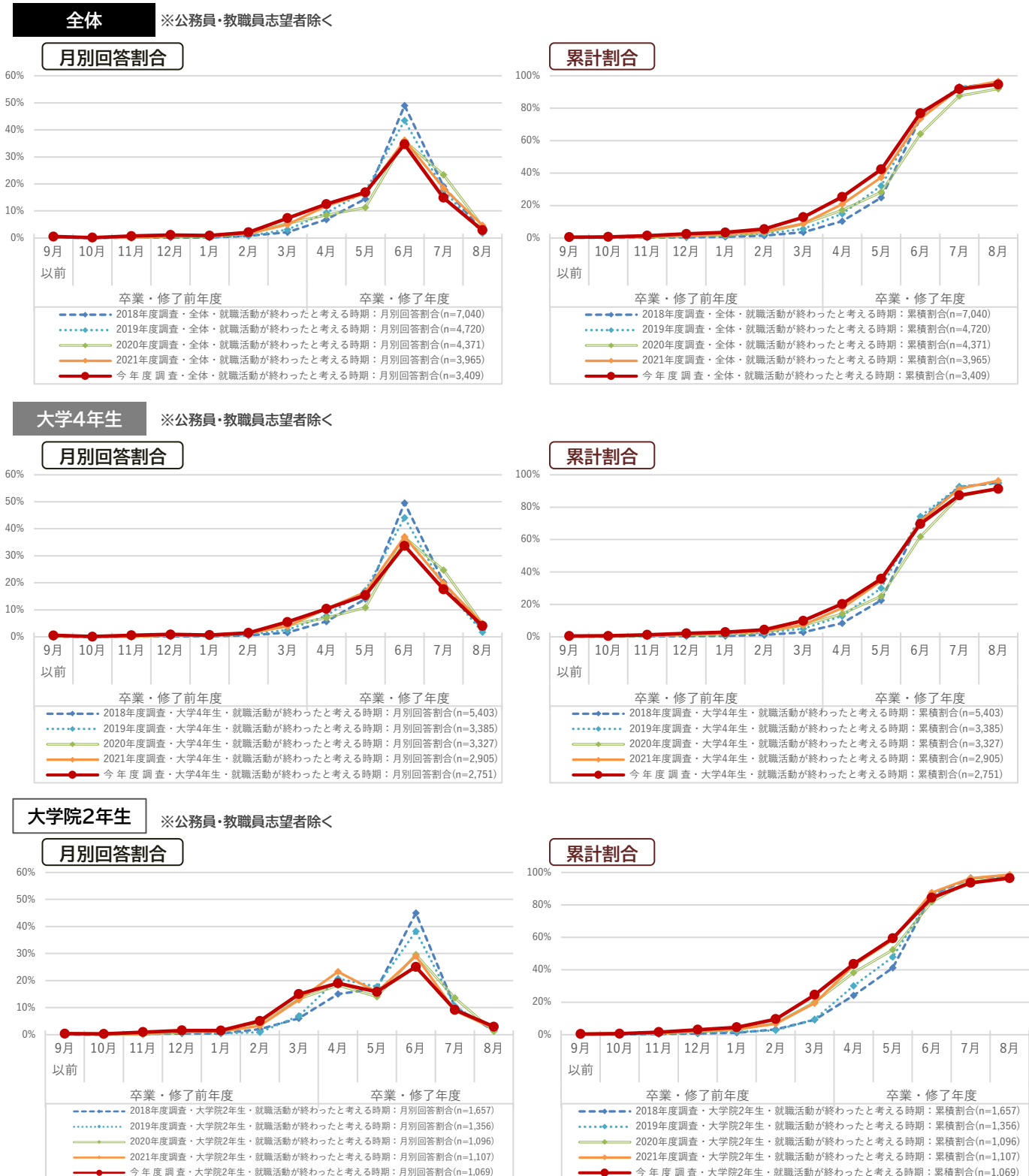
大学院2年生

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	33.8	10.6	5.3	3.3	5.6	2.8	5.8	7.4	7.6	13.6	2.3	1.0	0.7	0.2	0.2
累積割合	33.8	44.4	49.7	53.0	58.6	61.4	67.1	74.5	82.1	95.7	98.0	99.0	99.7	99.8	100.0

## ②就職活動が終わったと考える時期

内々定を1社以上受けたと回答した者※1にとっての「就職活動が終わったと考える時期」について、「2022年6月」の回答割合が約3割となっている。なお、累積割合※2では、2022年5月以前に就職活動が終わったと回答しているのは約4割となっている。

過年度調査と比較すると、今年度調査では卒業・修了年度5月までに終わったと回答している人が高くなっており、就職活動が終わったと考える時期が年々早まっている傾向がみられる。



※1：公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

※2：「内々定をもらったが、就職予定の企業の内々定をもらっていない」とした人を、「まだ終わっていない」とした。そのため、「8月」の時点でも累積割合のグラフは100%にならない。



## ②就職活動が終わったと考える時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

### 全体

※公務員・教職員志望者除く

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.7	1.1	0.9	2.1	7.4	12.5	16.9	34.7	14.9	2.9
累積割合	0.3	0.3	0.5	0.5	0.7	1.4	2.5	3.4	5.5	12.8	25.4	42.3	77.0	91.9	94.7

### 大学4年生

※公務員・教職員志望者除く

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.6	0.9	0.7	1.5	5.5	10.4	15.5	33.8	17.6	4.1
累積割合	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	1.3	2.2	2.9	4.5	10.0	20.4	35.9	69.6	87.3	91.4

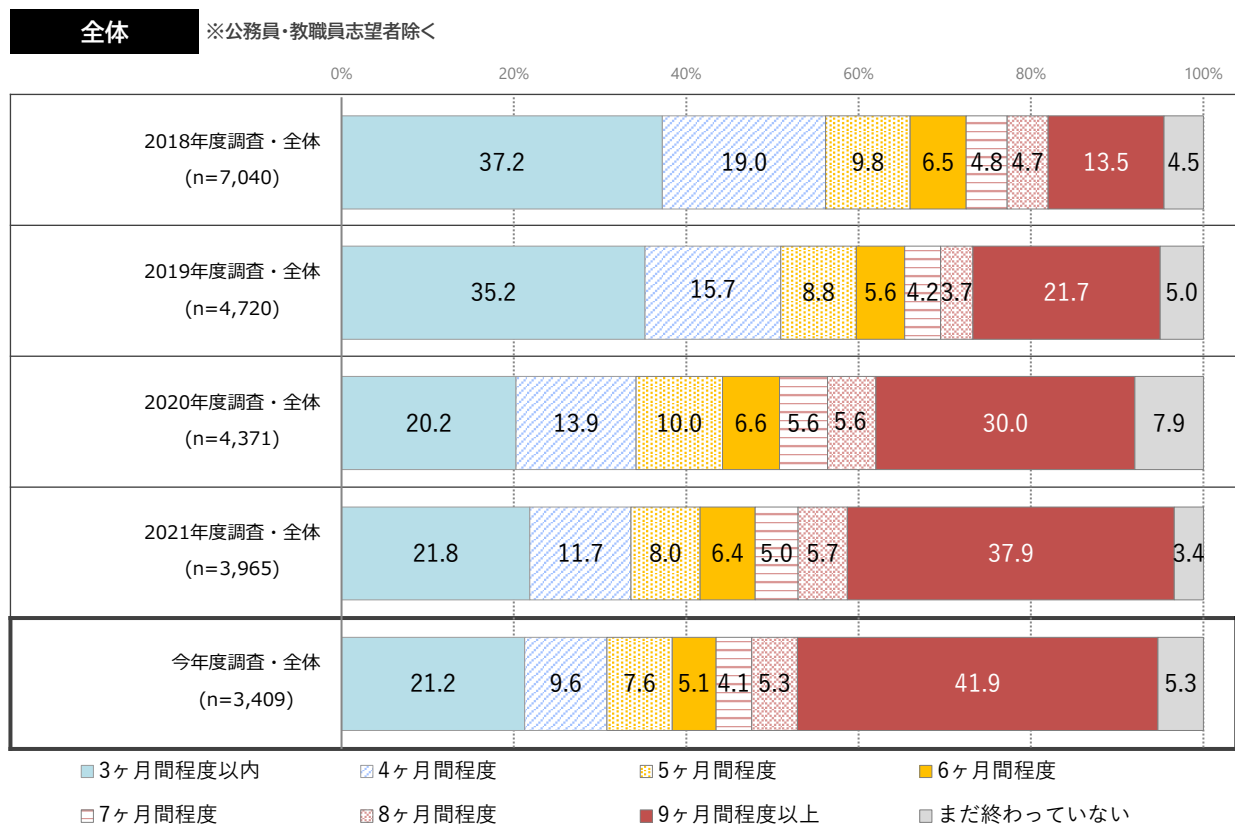
### 大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.2	0.0	0.1	0.0	0.3	0.9	1.5	1.5	5.1	15.0	19.0	15.8	25.0	9.2	2.9
累積割合	0.2	0.2	0.3	0.3	0.6	1.5	3.0	4.5	9.6	24.5	43.6	59.4	84.4	93.6	96.5

### ③就職活動の始まりから終わりまでの期間

「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」の間の期間について集計すると※1、「9ヶ月間程度以上」の割合が約4割と最も高く、次いで「3ヶ月間程度以内※2」が約2割と高い。  
過年度調査と比較すると、「9ヶ月間程度以上」の割合が初めて4割を超え、長期化の傾向がみられる※3。



※1：公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

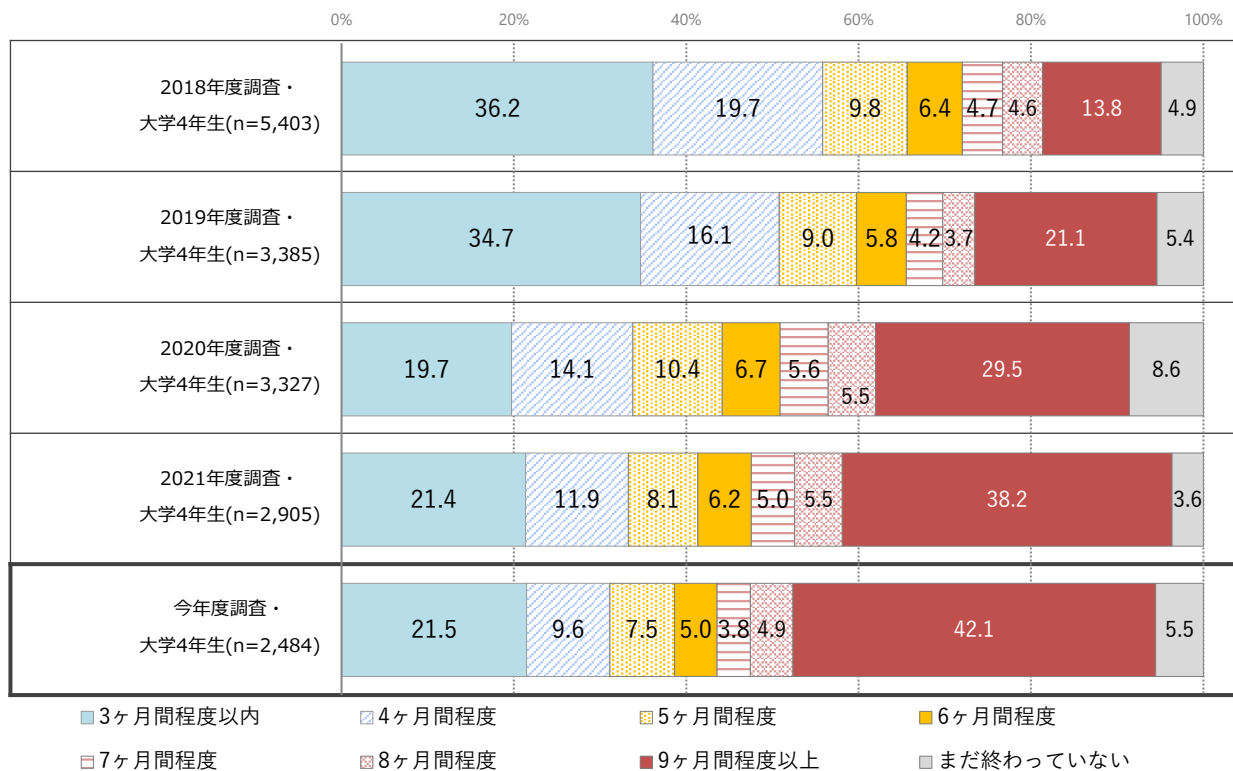
※2：ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「就職活動が始まったと考える時期」が3月、「就職活動が終わったと考える時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも就職活動を行っていた実際の期間の長さを意味するものではない点に留意が必要である。

※3：「始まったと考える時期」「終わったと考える時期」ともに、過年度調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、2019年度調査からは「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。このことから、2018年度調査では最大の期間は「11ヶ月間程度」であるが、2019年度調査以降では「14ヶ月間程度」となっている。ただし、2018年度調査との比較を行う上では、分類がそろうように再集計をしている。

### ③就職活動の始まりから終わりまでの期間

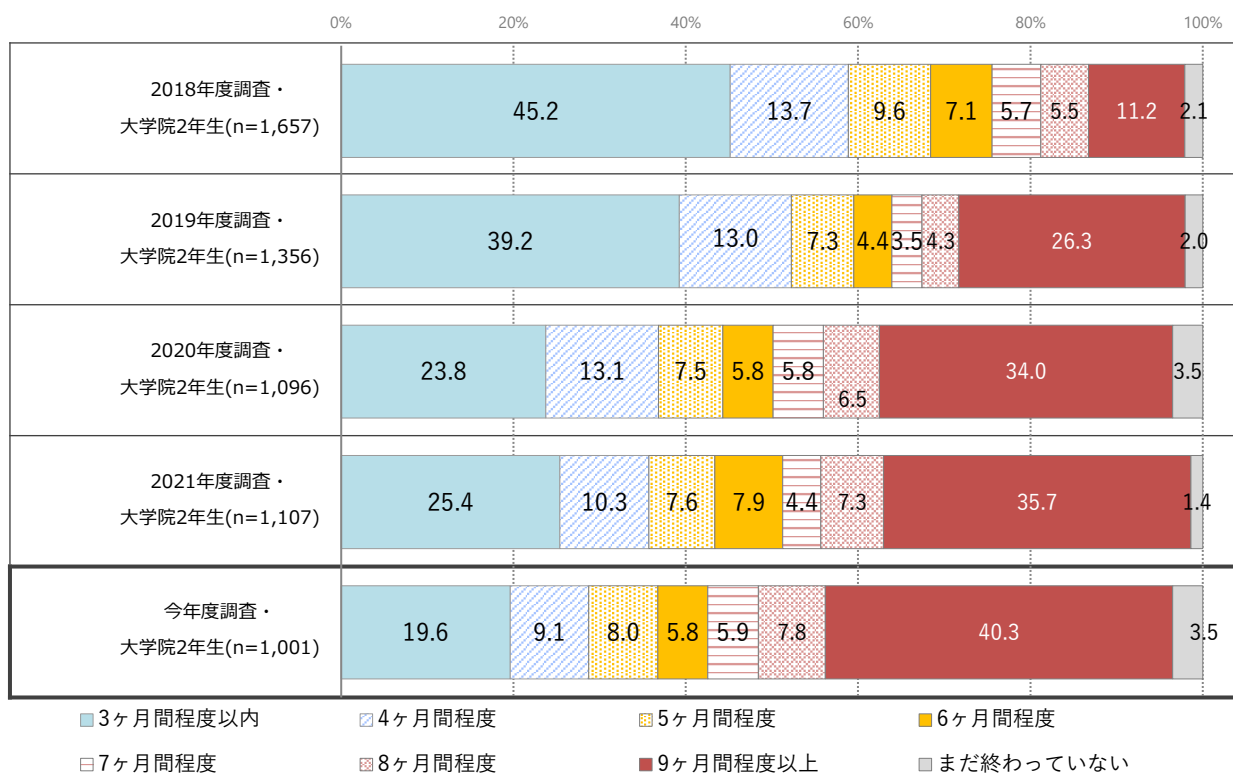
#### 大学4年生

※公務員・教職員志望者除く



#### 大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く



## (8) 就活ルール解禁前の活動について

### ①採用を目的とした企業説明会やセミナー等の参加時期

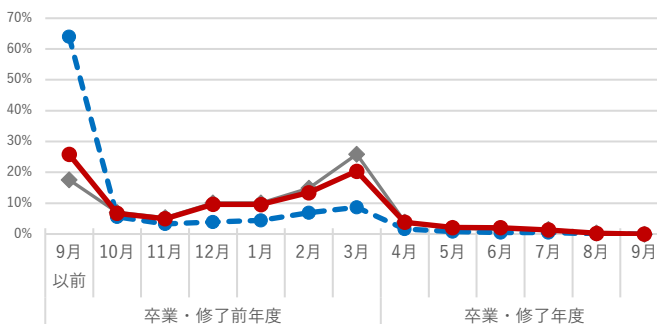
採用を目的とした企業説明会やセミナー※1について、集計を行った。

最初に参加した時期について、採用を目的とした企業説明会やセミナーの時期は、卒業・修了前年度の2月以前の累積割合で、約7割となっている。採用を目的とした企業説明会やセミナーの参加のピークについては、卒業・修了前年度の3月が約4割と最も高くなっている。

昨年度調査と比較すると、最初に参加した時期・参加のピーク共に、今年度は卒業・修了前年度の2月以前の割合が高まっており、早期化が進んでいる傾向がみられる。

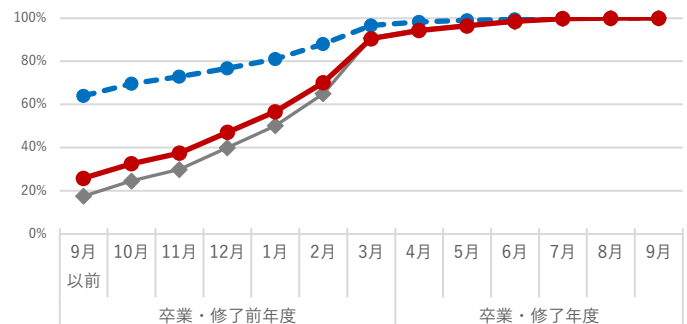
#### 全体

##### 月別回答割合



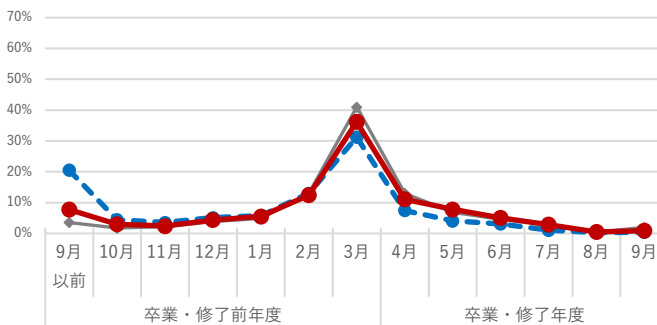
##### 最初に参加した時期

##### 累計割合

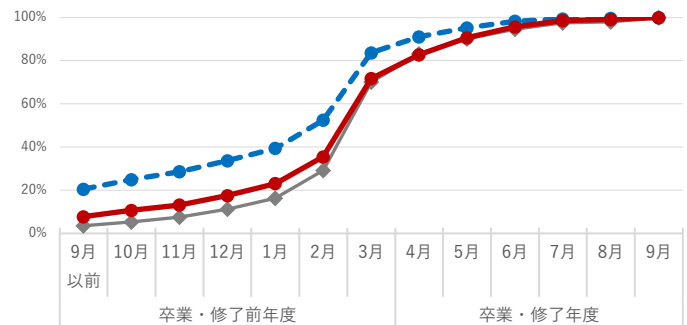


#### 参加のピーク

##### 月別回答割合



##### 累計割合



※1：採用を目的とした企業説明会・セミナー等については、採用スケジュールなど採用に関する情報が発信されていた説明会・セミナー等や、その後の選考プロセスにおいて参加が必須であった説明会・セミナー等に限る。いわゆる相談会等の採用を目的としない説明会を除いた活動の実態把握となる旨を伝えている。採用を目的としない説明会等の例：就職活動の準備に関する説明会、キャリアセミナー・マナー講座、自己啓発セミナー等は省いて考えていただくように回答者に案内した上で調査を行った。

## ①採用を目的とした企業説明会やセミナー等の参加時期

【詳細データ(全体)】※全て%

2021年度

### 【採用を目的とした企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	5.8	2.8	5.3	3.6	7.0	5.3	10.1	10.1	14.9	25.9	3.9	1.9	1.5	1.5	0.3	0.0
累積割合	5.8	8.6	13.9	17.6	24.6	29.9	40.0	50.1	65.0	90.9	94.8	96.7	98.2	99.7	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.6	0.5	1.8	0.8	1.8	2.2	3.8	4.9	13.0	41.0	13.0	6.9	4.6	2.9	0.5	2.0
累積割合	0.6	1.0	2.8	3.6	5.3	7.5	11.3	16.2	29.2	70.2	83.2	90.1	94.7	97.6	98.0	100.0

今年度

### 【参加した企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.6	13.6	8.9	3.9	5.6	3.3	3.9	4.4	6.9	8.6	1.6	0.8	0.5	0.5	0.1	0.0
累積割合	37.6	51.2	60.1	64.0	69.6	72.8	76.7	81.1	88.0	96.6	98.2	98.9	99.5	99.9	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	3.1	4.5	8.8	4.2	4.4	3.6	5.1	5.7	13.0	31.2	7.5	4.1	3.1	1.1	0.3	0.4
累積割合	3.1	7.6	16.3	20.5	25.0	28.6	33.7	39.4	52.4	83.6	91.1	95.2	98.3	99.3	99.6	100.0

### 【採用を目的とした企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	10.5	5.4	5.5	4.5	6.7	4.9	9.6	9.6	13.4	20.4	3.8	2.1	2.1	1.3	0.2	0.0
累積割合	10.5	15.9	21.3	25.8	32.6	37.5	47.1	56.7	70.1	90.5	94.3	96.4	98.5	99.8	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.5	1.4	2.9	1.9	3.0	2.4	4.4	5.5	12.4	36.2	11.1	7.8	5.1	2.9	0.5	0.9
累積割合	1.5	2.9	5.9	7.7	10.8	13.2	17.6	23.1	35.5	71.7	82.8	90.6	95.7	98.6	99.1	100.0

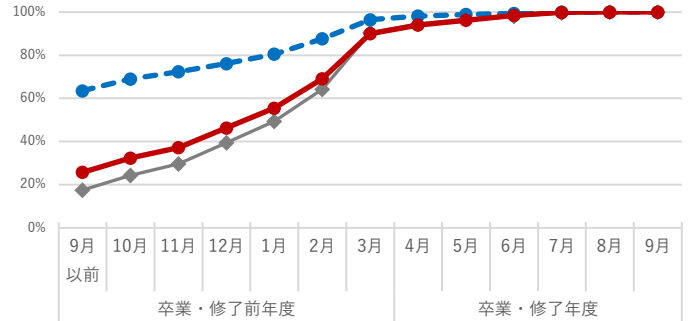
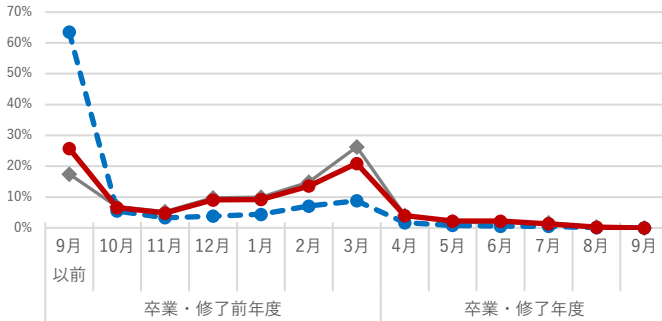
# ①採用を目的とした企業説明会やセミナー等の参加時期

大学4年生

最初に参加した時期

月別回答割合

累計割合



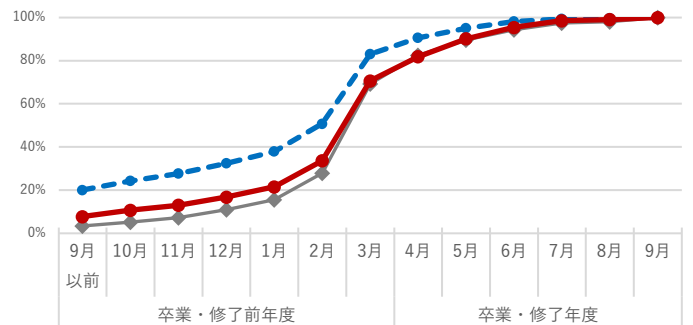
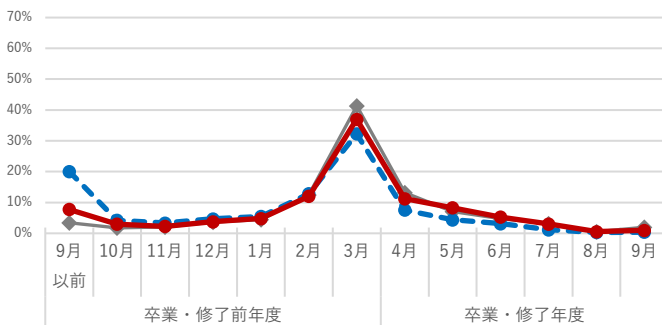
2021年度調査(大学4年生)・最初に参加した採用目的の企業説明会等：月別回答割合(n=3,465)  
 今年度調査(大学4年生)・最初に参加した企業説明会等：月別回答割合(n=3,220)  
 今年度調査(大学4年生)・最初に参加した採用目的の企業説明会等：月別回答割合(n=3,000)

2021年度調査(大学4年生)・最初に参加した採用目的の企業説明会等：累計割合(n=3,465)  
 今年度調査(大学4年生)・最初に参加した企業説明会等：累計割合(n=3,220)  
 今年度調査(大学4年生)・最初に参加した採用目的の企業説明会等：累計割合(n=3,000)

参加のピーク

月別回答割合

累計割合



2021年度調査(大学4年生)・採用目的の企業説明会等への参加のピーク：月別回答割合(n=3,465)  
 今年度調査(大学4年生)・企業説明会等への参加のピーク：月別回答割合(n=3,220)  
 今年度調査(大学4年生)・採用目的の企業説明会等への参加のピーク：月別回答割合(n=3,000)

2021年度調査(大学4年生)・採用目的の企業説明会等への参加のピーク：累計割合(n=3,465)  
 今年度調査(大学4年生)・企業説明会等への参加のピーク：累積割合(n=3,220)  
 今年度調査(大学4年生)・採用目的の企業説明会等への参加のピーク：累計割合(n=3,000)

## ①採用を目的とした企業説明会やセミナー等の参加時期

【詳細データ(大学4年生)】※全て%

2021年度

### 【採用を目的とした企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	5.8	2.7	5.4	3.6	6.9	5.3	9.8	9.9	14.8	26.2	4.0	2.0	1.5	1.7	0.4	0.0
累積割合	5.8	8.6	13.9	17.5	24.3	29.7	39.5	49.4	64.2	90.5	94.5	96.5	98.0	99.6	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.6	0.4	1.8	0.7	1.7	2.1	3.7	4.5	12.4	41.3	13.2	7.1	4.8	3.1	0.5	2.0
累積割合	0.6	1.0	2.8	3.5	5.2	7.3	11.0	15.5	28.0	69.3	82.5	89.5	94.4	97.5	98.0	100.0

今年度

### 【参加した企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.7	13.7	8.5	3.7	5.5	3.3	3.8	4.4	7.1	8.8	1.7	0.8	0.5	0.5	0.1	0.0
累積割合	37.7	51.3	59.8	63.5	69.0	72.3	76.1	80.5	87.6	96.4	98.1	98.9	99.4	99.9	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	2.9	4.4	8.7	4.0	4.2	3.4	4.7	5.5	12.9	32.3	7.5	4.4	3.2	1.2	0.3	0.4
累積割合	2.9	7.4	16.1	20.1	24.3	27.7	32.4	37.9	50.8	83.0	90.6	95.0	98.2	99.3	99.6	100.0

### 【採用を目的とした企業説明会・セミナーの参加時期】

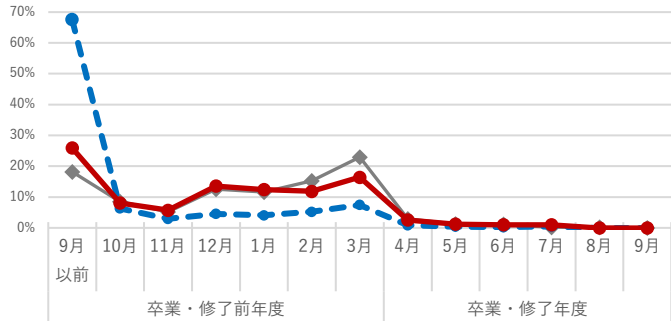
最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	10.6	5.3	5.4	4.4	6.6	4.8	9.1	9.2	13.6	20.9	4	2.2	2.2	1.4	0.2	0
累積割合	10.6	16	21.4	25.8	32.4	37.2	46.3	55.5	69.1	90	94	96.2	98.4	99.8	100	100
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.5	1.4	3.0	1.8	3.0	2.3	3.8	4.8	12.0	37.0	11.2	8.3	5.3	3.1	0.6	1.0
累積割合	1.5	2.9	5.9	7.8	10.8	13.0	16.8	21.6	33.6	70.6	81.8	90.1	95.4	98.5	99.0	100.0

# ①採用を目的とした企業説明会やセミナー等の参加時期

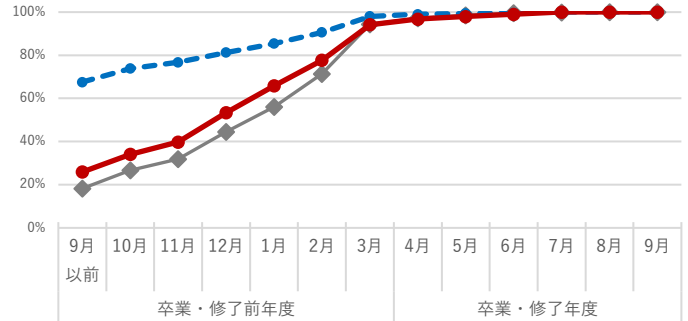
大学院2年生

## 最初に参加した時期

月別回答割合

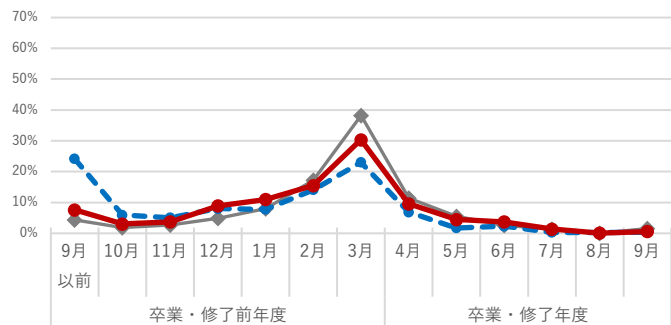


累計割合

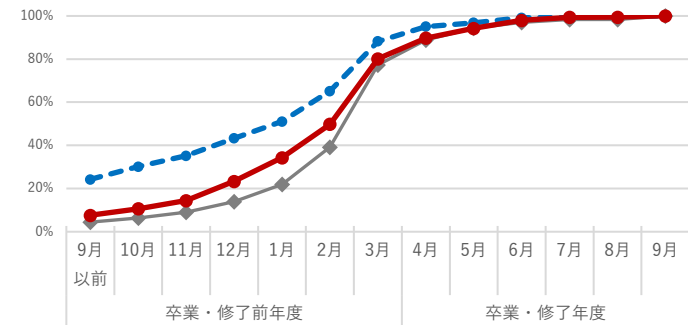


## 参加のピーク

月別回答割合



累計割合





## ①採用を目的とした企業説明会やセミナー等の参加時期

【詳細データ(大学院2年生)】※全て%

2021年度

### 【採用を目的とした企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	6.0	3.0	5.1	4.1	8.5	5.2	12.6	11.6	15.3	22.9	2.9	1.3	1.1	0.2	0.3	0.0
累積割合	6.0	9.0	14.1	18.2	26.7	31.9	44.5	56.1	71.4	94.3	97.2	98.4	99.5	99.7	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.7	0.6	2.0	1.2	1.9	2.7	4.9	8.1	17.2	38.2	11.5	5.5	2.6	1.4	0.1	1.6
累積割合	0.7	1.2	3.2	4.4	6.3	9.0	13.9	21.9	39.2	77.3	88.8	94.3	96.9	98.3	98.4	100.0

今年度

### 【参加した企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.5	13.0	11.8	5.2	6.3	2.9	4.5	4.1	5.2	7.4	0.9	0.4	0.2	0.5	0.0	0.0
累積割合	37.5	50.5	62.3	67.5	73.8	76.7	81.3	85.4	90.6	98.0	98.9	99.3	99.5	100.0	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	4.5	4.8	8.9	6.0	6.0	5.1	8.0	7.8	14.1	23.0	6.9	1.7	2.3	0.3	0.3	0.3
累積割合	4.5	9.3	18.2	24.2	30.2	35.2	43.3	51.0	65.1	88.2	95.0	96.8	99.1	99.4	99.7	100.0

### 【採用を目的とした企業説明会・セミナーの参加時期】

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	9.3	5.7	6.0	4.9	8.1	5.7	13.6	12.4	11.9	16.5	2.6	1.2	1.0	1.0	0.0	0.0
累積割合	9.3	15.1	21.0	26.0	34.0	39.8	53.4	65.8	77.7	94.1	96.7	97.9	99.0	100.0	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.4	1.5	2.5	2.2	3.1	3.7	8.9	11.0	15.5	30.3	9.6	4.5	3.7	1.4	0.1	0.6
累積割合	1.4	2.9	5.4	7.6	10.7	14.4	23.3	34.3	49.8	80.1	89.7	94.2	97.9	99.3	99.4	100.0

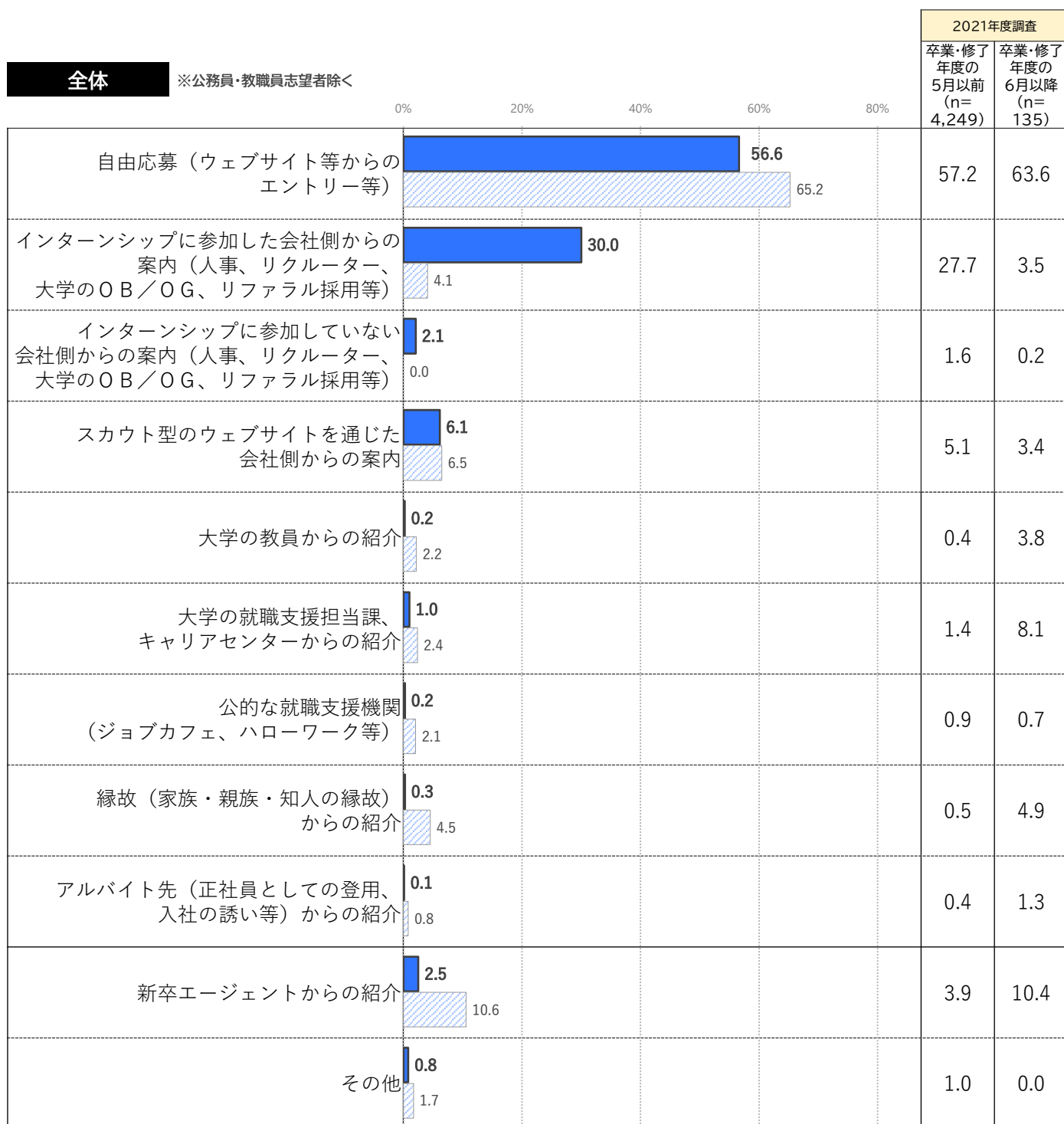
## ②最初に受けた「面接」の企業の経路

※最初に受けた「面接」について、卒業・修了年度の6月以降(就活ルール内)と、卒業・修了年度の5月以前(就活ルールより前)で分類し、それぞれについて集計を行った。

どのような経路で面接を受けたかについて、卒業・修了年度の5月以前では、「自由応募(ウェブサイト等からのエントリー等)」が約6割と最も高い。

卒業・修了年度の6月以降に対して、卒業・修了年度の5月以前の方が特に高い経路は、「インターンシップに参加した会社側からの案内(人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等)」となった。

過年度調査と比べると、卒業・修了年度の5月以前の「インターンシップに参加した会社側からの案内」については、今年度調査でやや高くなっている。



■ 卒業・修了年度の5月以前・全体(n=3,564)

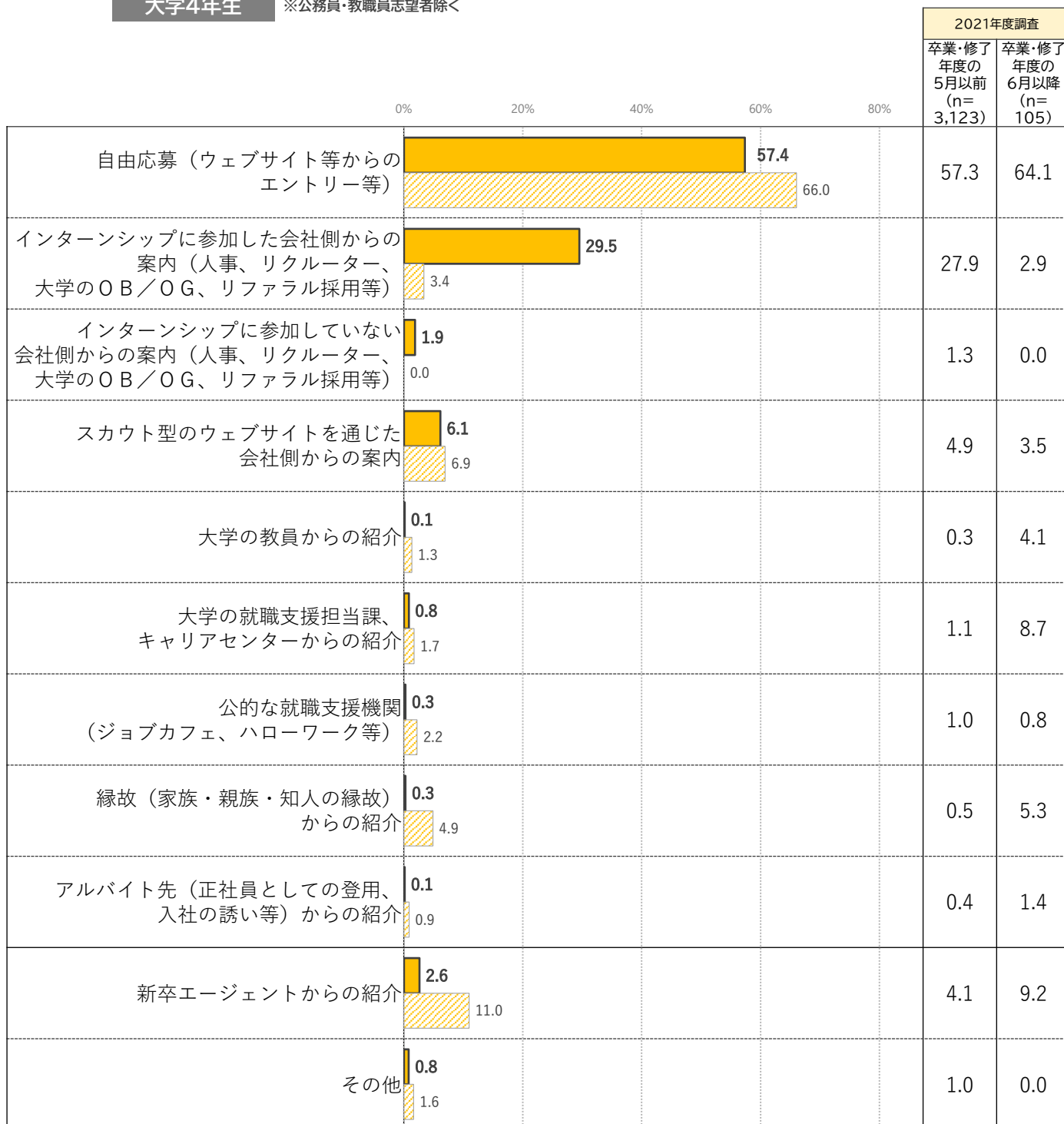
□ 卒業・修了年度の6月以降・全体(n=130)

## ②最初に受けた「面接」の企業の経路

大学4年生

※公務員・教職員志望者除く

2021年度調査



■ 卒業・修了年度の5月以前・大学4年生(n=2,607)

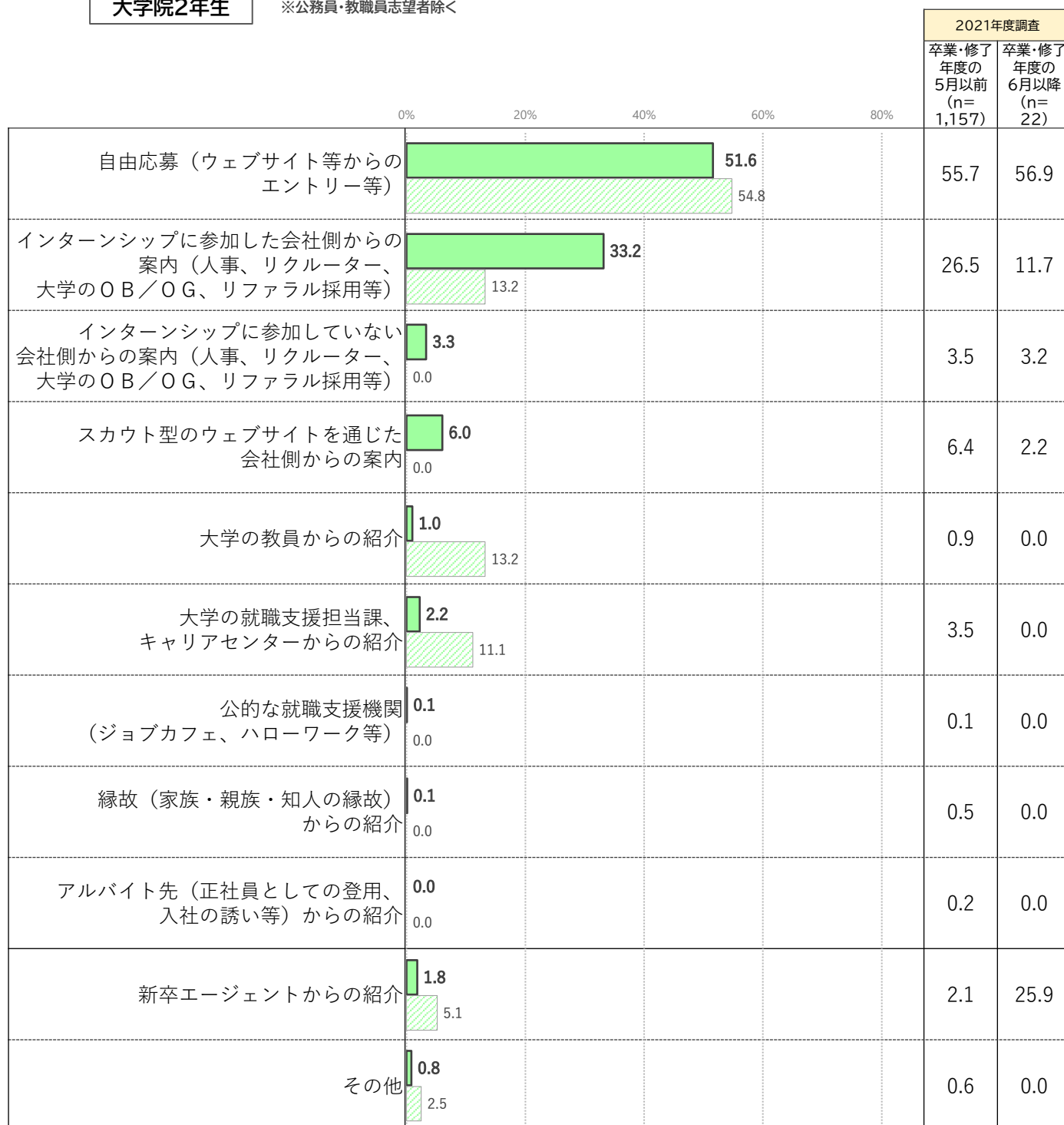
▨ 卒業・修了年度の6月以降・大学4年生(n=101)

## ②最初に受けた「面接」の企業の経路

大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く

2021年度調査



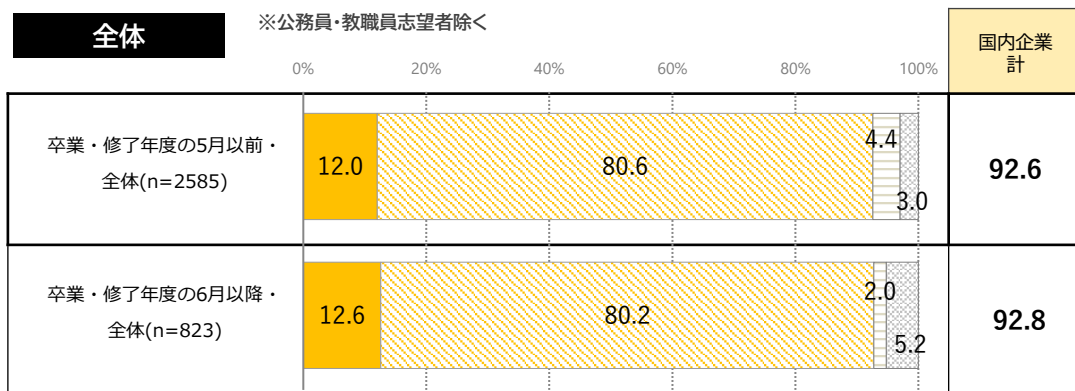
■ 卒業・修了年度の5月以前・大学院2年生 (n=1,021)

□ 卒業・修了年度の6月以降・大学院2年生 (n=20)

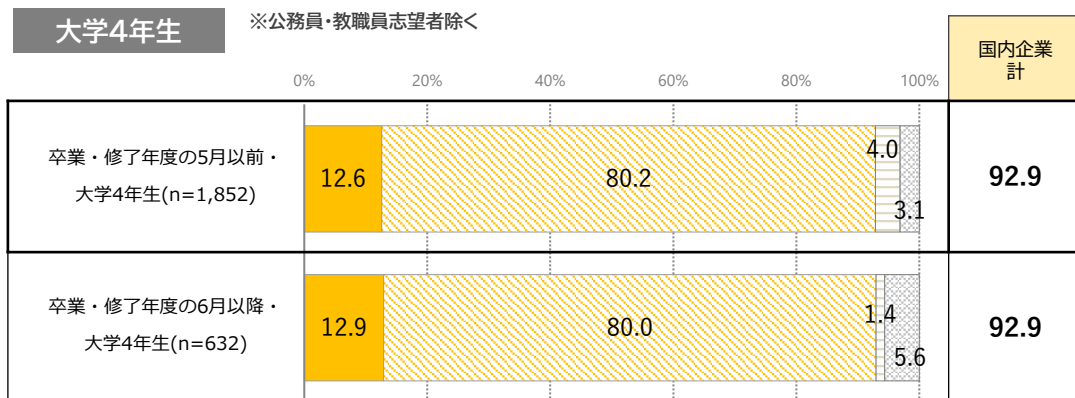
### ③最初に内々定を受けた企業が国内企業かどうか

最初に内々定を受けた企業が国内企業かどうかについて※1、卒業・修了年度の5月以前に受けた者と、卒業・修了年度の6月以降に受けた者に分けて集計を行った。

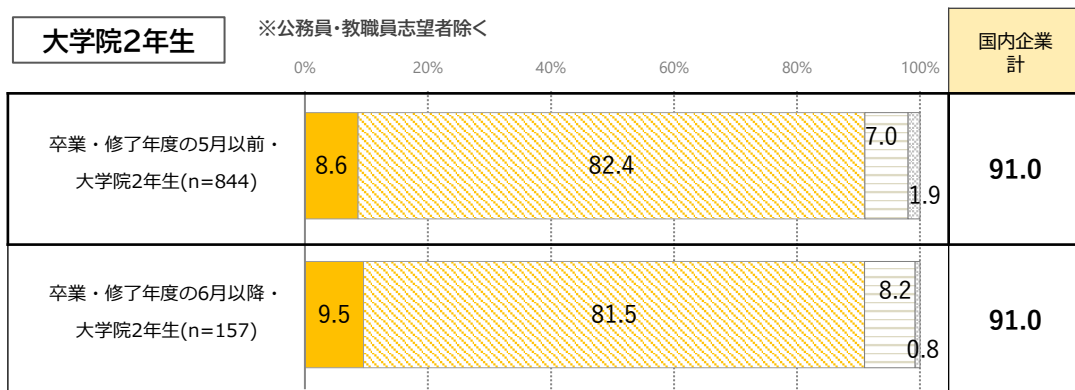
両者の回答結果はほぼ同様で、「国内企業（ベンチャー企業以外）※2」が約8割と最も高く、「国内企業（ベンチャー企業）」と合わせて「国内企業」と回答した者は全体で約9割となった。また、「外資系企業」では、卒業・修了年度の5月以前に受けた者が4.4%に対し、卒業・修了年度の6月以降に受けた者は2.0%と、僅かに早期化の傾向が見られた。なお、ベンチャー企業の割合については、時期による違いは見られなかった。



■ 国内企業（ベンチャー企業）  
 □ 外資系企業  
 ▨ 国内企業（ベンチャー企業以外）  
 ▩ わからない



■ 国内企業（ベンチャー企業）  
 □ 外資系企業  
 ▨ 国内企業（ベンチャー企業以外）  
 ▩ わからない



■ 国内企業（ベンチャー企業）  
 □ 外資系企業  
 ▨ 国内企業（ベンチャー企業以外）  
 ▩ わからない

※1：公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

※2：ベンチャー企業については、「ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している企業のこことする。」と、回答者に案内した上で調査を行った。

## 第五章 新型コロナウイルス感染症による就職活動への影響について

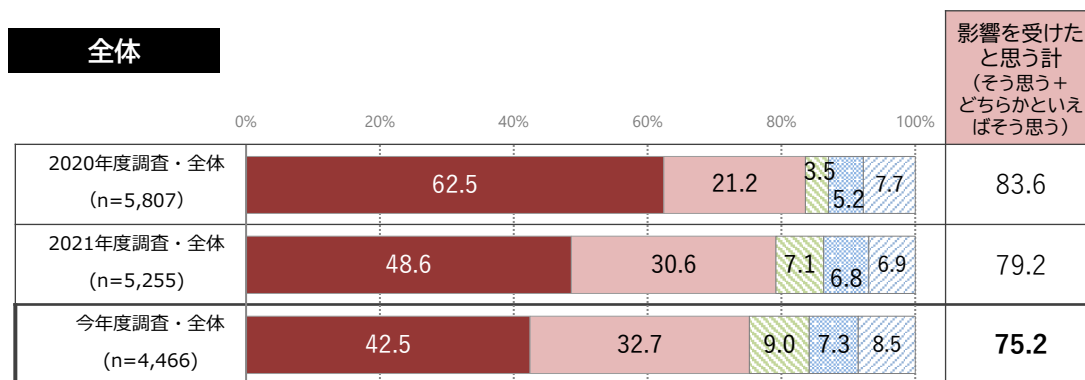
# 第五章 新型コロナウイルス感染症による就職活動への影響について

## (1) 就職活動全般に対する新型コロナウイルス感染症の影響

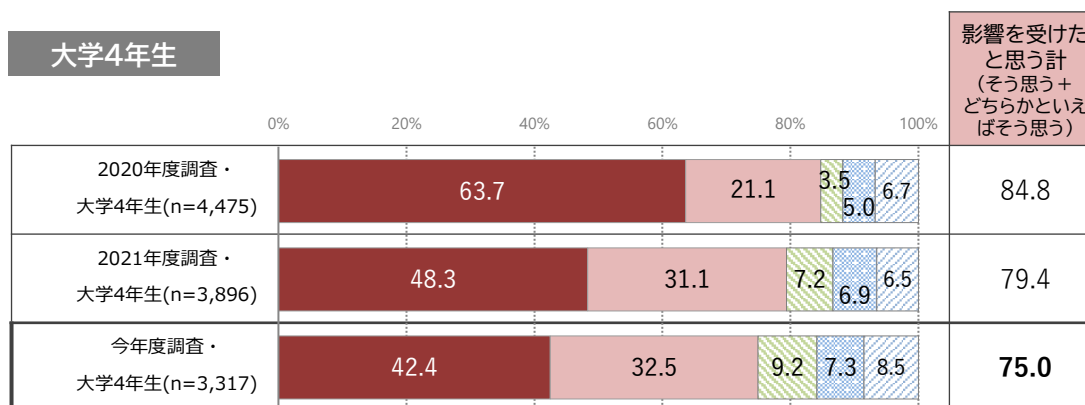
### ①就職活動全般について新型コロナウイルス感染症によって影響を受けたと思うか

就職活動全般について、新型コロナウイルス感染症によって影響を受けたと思うかについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合は約8割となっている。

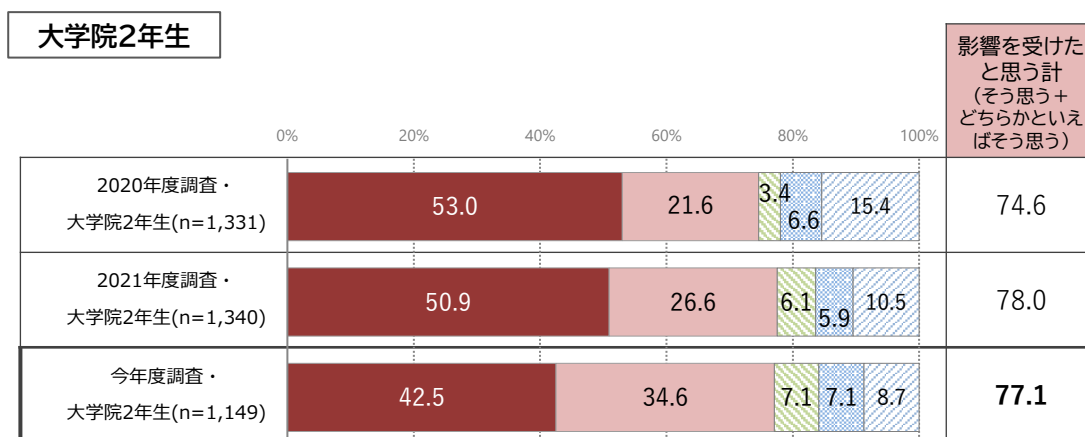
過年度調査と比較すると、「そう思う」の回答割合は減少傾向にある。



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらでもない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらでもない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



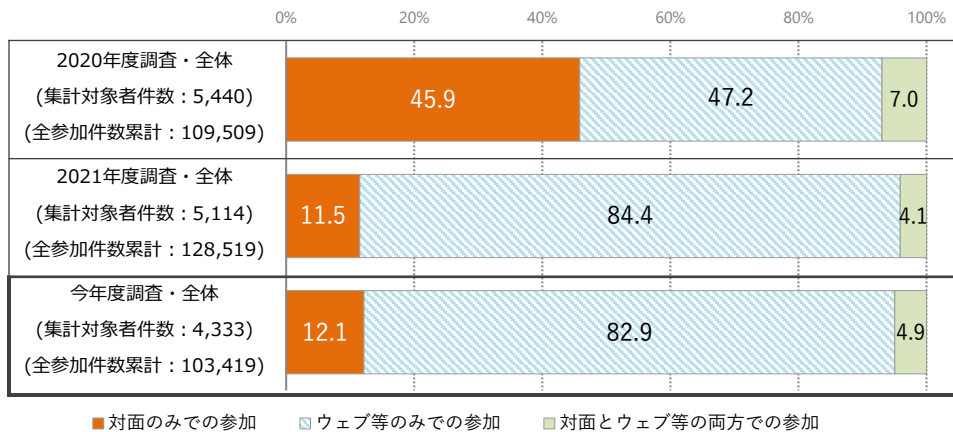
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらでもない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない

## (2) 就職活動における企業説明会・セミナー参加への新型コロナウイルス感染症の影響

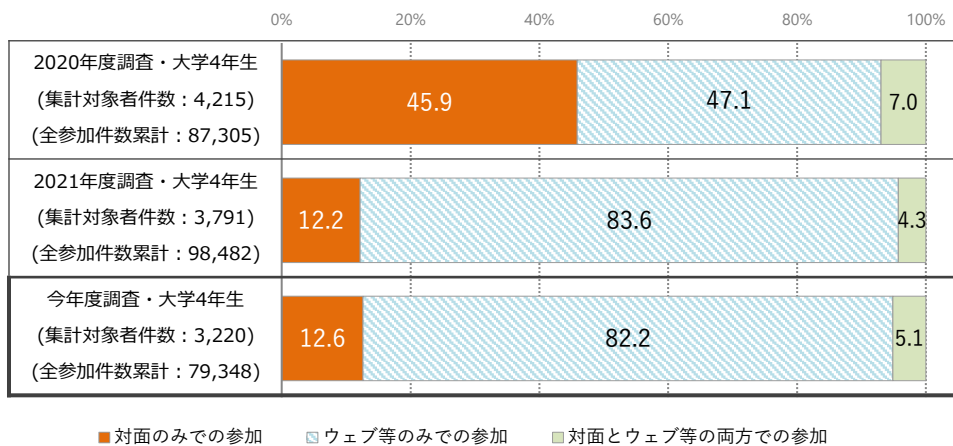
### ①企業説明会やセミナー等の参加方法について

企業説明会やセミナー等について、参加した方法別のすべての企業数を累計※1し、参加方法別の件数が占める割合を集計したところ、「ウェブ等のみでの参加」が約8割と最も多く、「対面のみでの実施」は約1割となった。2021年度調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。

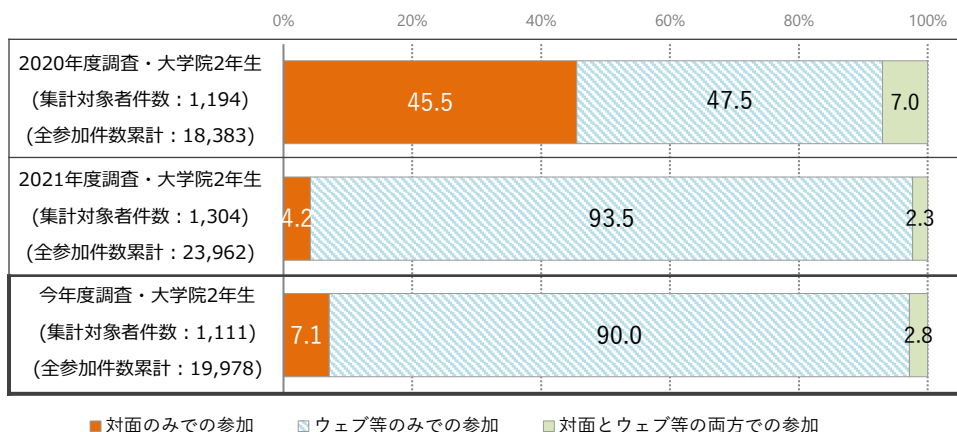
#### 全体



#### 大学4年生



#### 大学院2年生



※1：調査においては、合計で何社の企業説明会やセミナー等に参加したかを尋ねる設問と、対面での参加、ウェブ等での参加の方法別に尋ねる設問を設けているが、前者の「参加した合計の企業数」と後者の「方法別で尋ねた企業数」の合計は必ずしも一致せずとも回答が可能なように設定したことから、前者ではなく後者の合計を用いて累計の値とした。



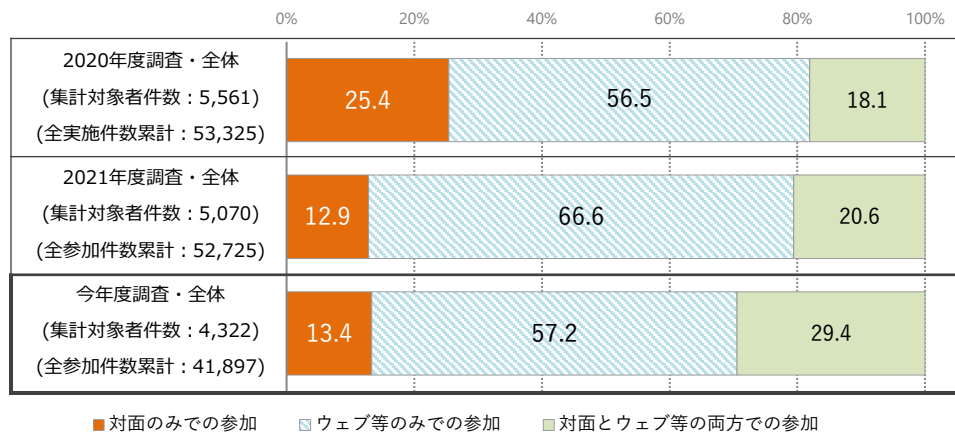
### (3) 就職活動における採用面接への新型コロナウイルス感染症の影響

#### ①採用面接の参加方法について

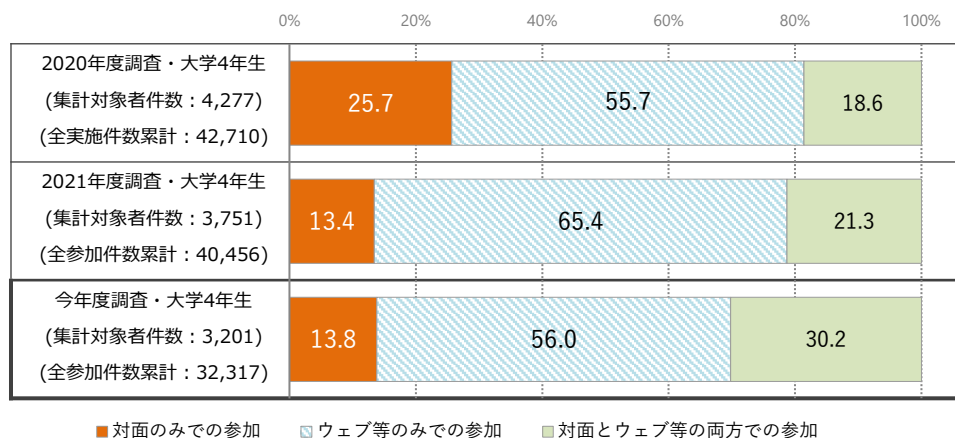
採用面接について実施された方法すべての企業数を累計※1し、実施方法別の件数が占める割合を集計したところ、「ウェブ等のみでの実施」が最も多く約6割となっている。

2021年度調査と比較すると、「ウェブ等のみでの参加」が低くなり、「対面とウェブ等の両方での参加」が高まっている。

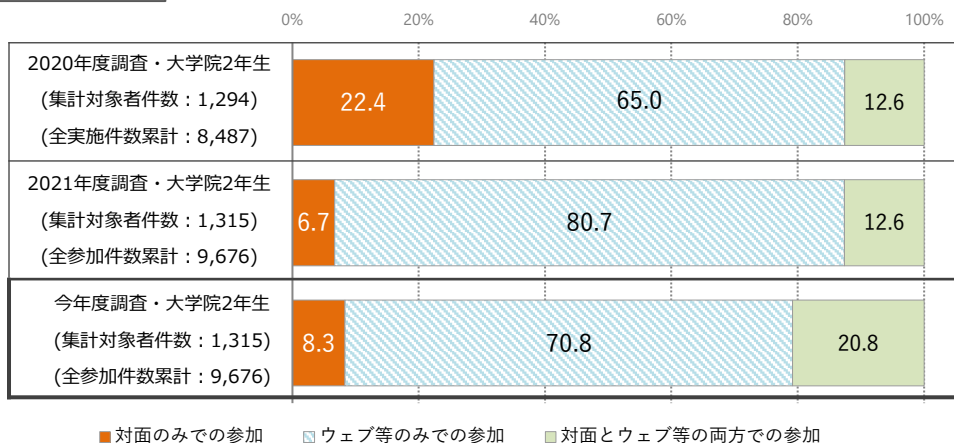
#### 全体



#### 大学4年生



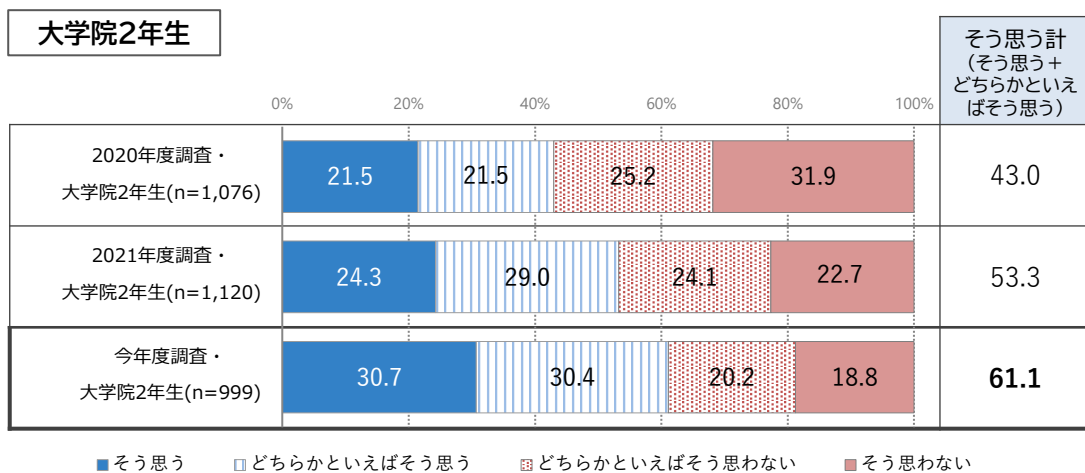
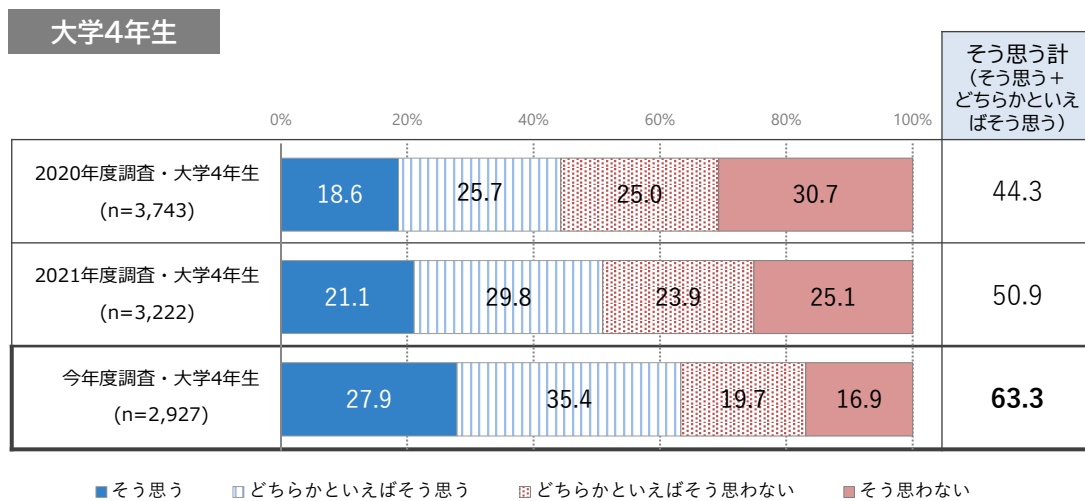
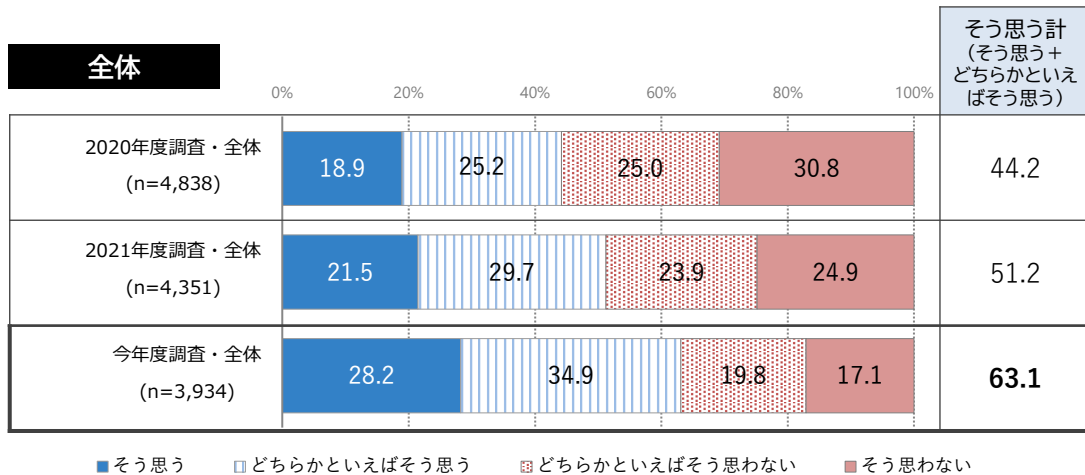
#### 大学院2年生



※1：調査においては、合計で何社の採用面接を受けたかを尋ねる設問と、対面での実施、ウェブ等での実施の方法別に尋ねる設問を設けているが、前者の「実施された合計の企業数」と後者の「方法別で尋ねた企業数」の合計は必ずしも一致せずとも回答が可能なように設定したことから、前者ではなく後者の合計を用いて累計の値とした。

## ②秋採用や通年採用などに関する企業の機会提供や情報発信の状況

秋採用や通年採用などといった機会の提供や情報発信が企業からされていたかについて、「わからない」と回答した者を除くと、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合は約6割となっている。  
 過年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合は増加傾向にある。

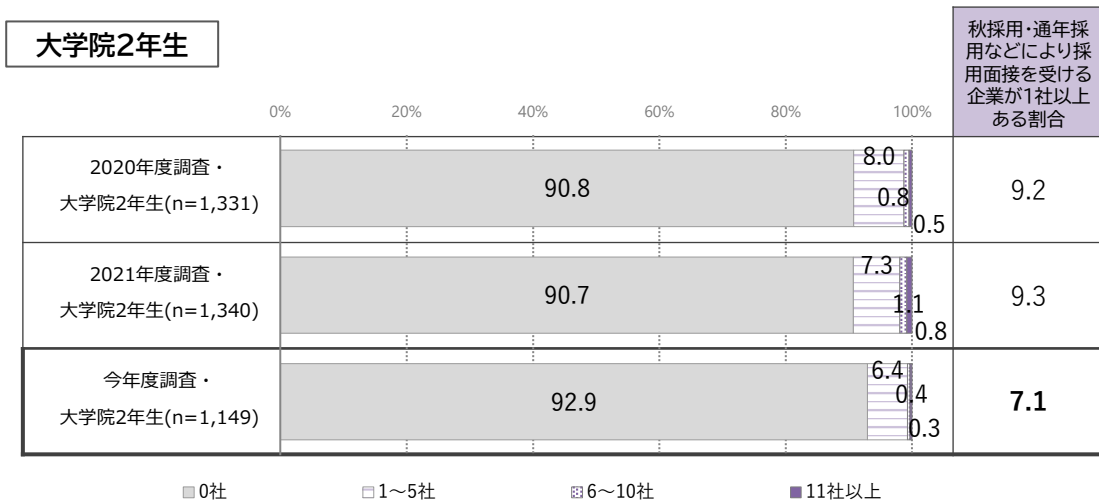
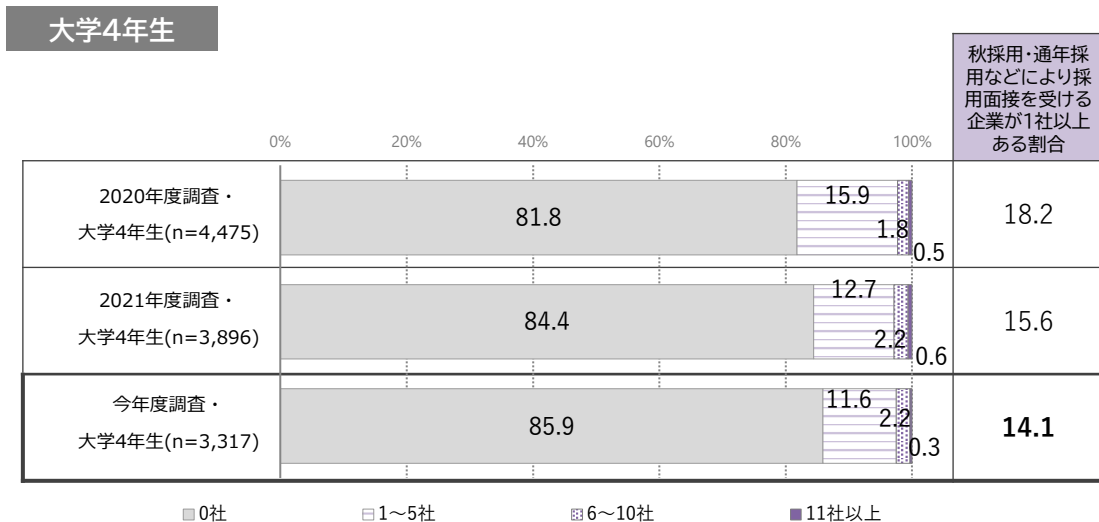
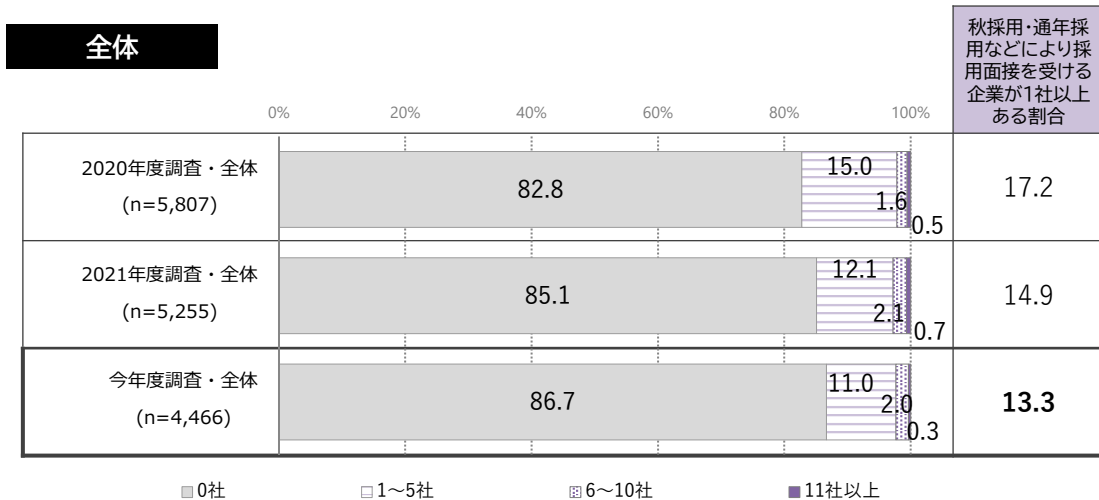


※1：就職活動を行った企業について、「秋採用や通年採用などといった機会の提供や情報発信が企業からされていたか」という設問に対して、「わからない」と回答した者は除いて集計した。

### ③秋採用や通年採用などによる採用面接の予定

秋採用や通年採用などの実施により、今後採用面接を受ける予定の企業数について、1社以上である者が約1割となっている。

過年度調査と比較すると、「1社以上」の回答割合は減少傾向にある。



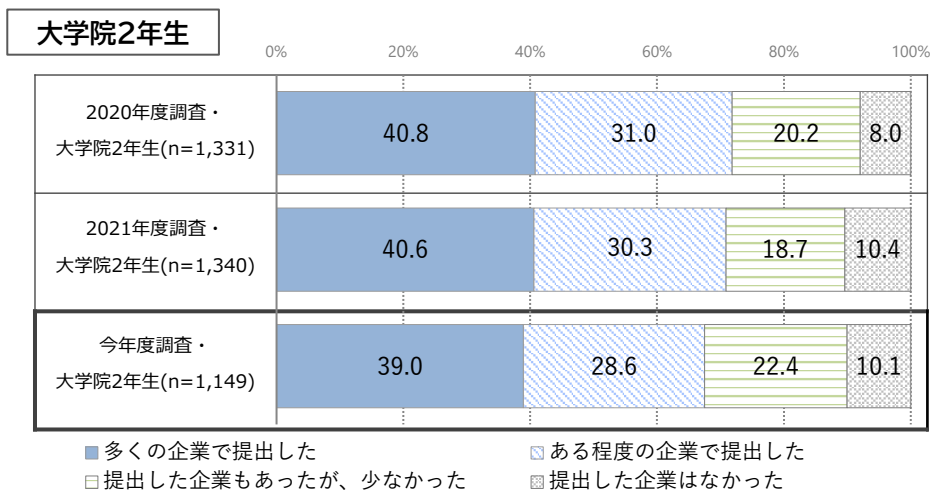
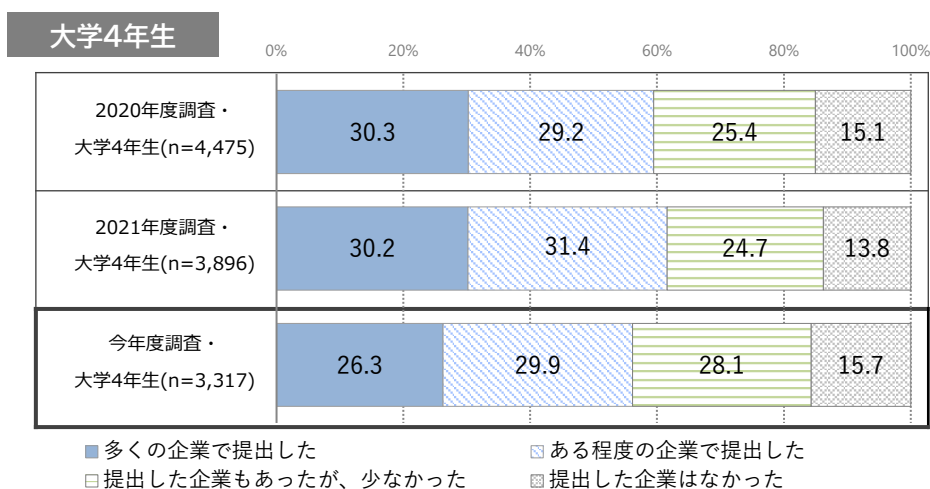
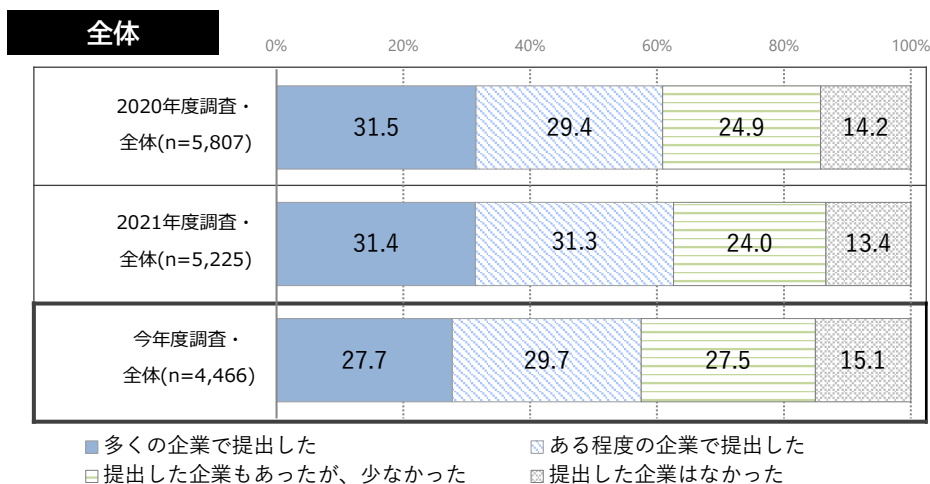
## 第六章 就職活動における諸問題について

# 第六章 就職活動における諸問題について

## (1) 履修履歴(成績証明書など)の提出の状況

### ①提出の状況

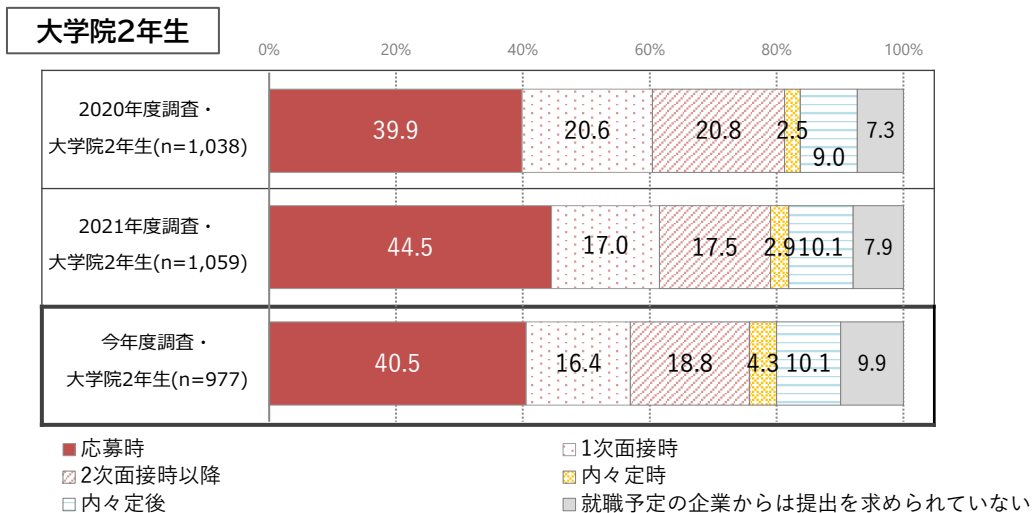
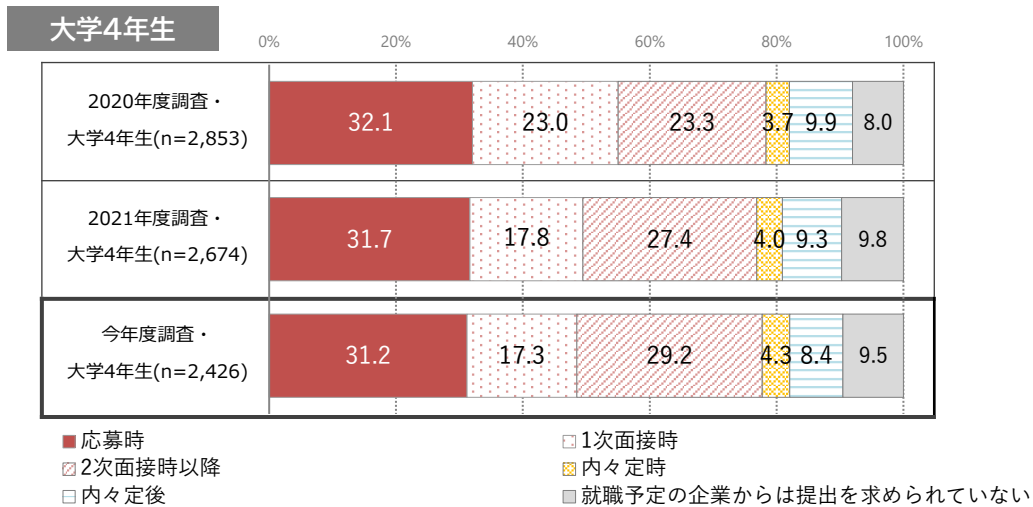
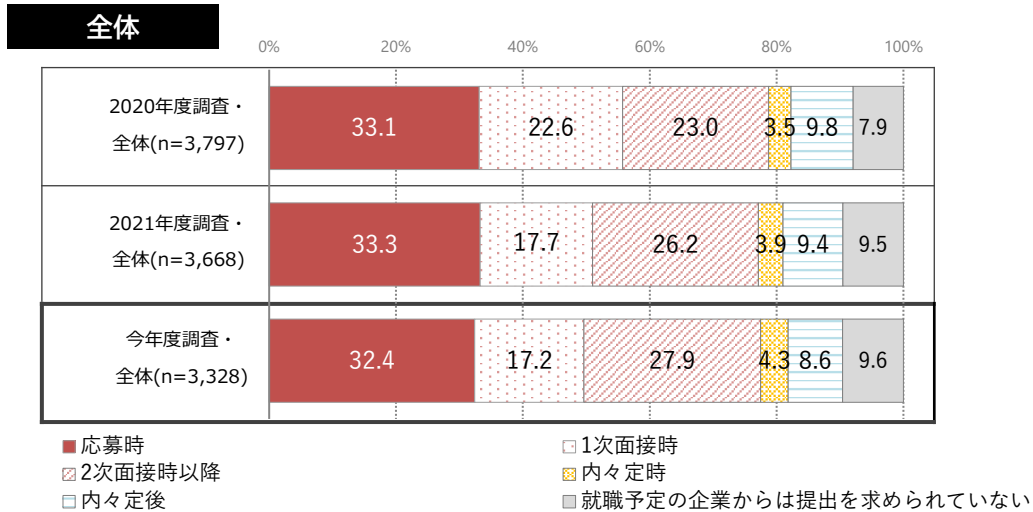
就職活動の面接や試験を受けるにあたり、履修履歴(成績証明書など)を提出することがどの程度あったかについて、「多くの企業で提出した」の回答割合は約3割となっている。  
 過年度調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。



## ②就職予定の企業への履修履歴提出のタイミング

就職予定の企業から履修履歴(成績証明書など)の提出がいつ頃求められたかについて※1、「応募時」の回答割合が約3割で最も高く、次いで「2次面接時以降」の回答割合が約3割となっている。

2021年度調査と比べると、ほぼ同様の傾向となっている。



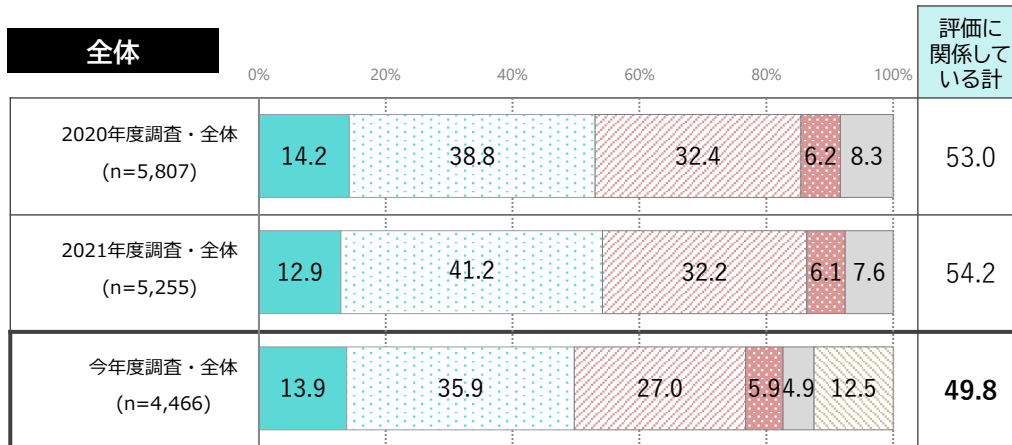
※1：就職予定の企業から履修履歴(成績証明書など)の提出がいつ頃求められたかについて、「就職予定の企業の内々定を受けたのはいつ頃ですか」という設問に対して、「まだ受けていない」と回答した者、または「就職活動に採用試験・面接等を受けるにあたり、履修履歴(成績証明書など)を提出することがどの程度ありましたか」という設問に対して、「提出した企業はなかった」と回答した者は除いて集計した。

## (2) 採用面接の際の学業や成績等への評価

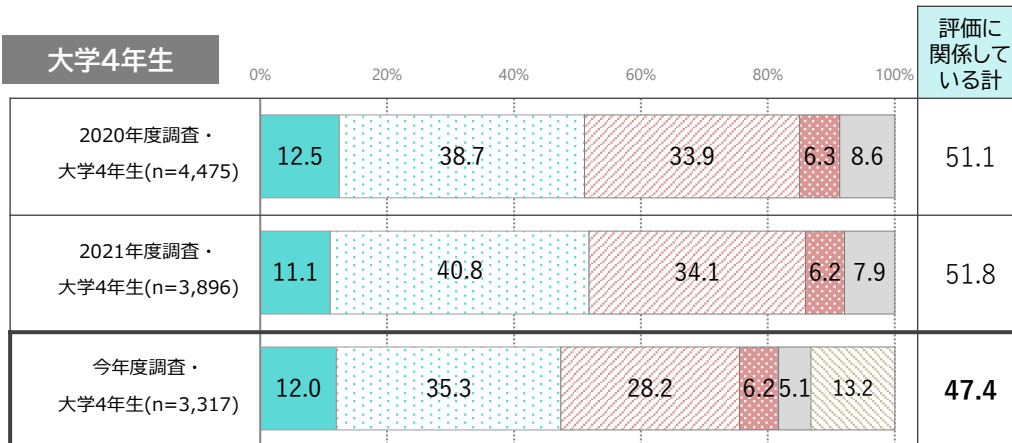
### ①採用面接の際の学業の取り組みや成績等への質問有無と評価との関係

採用面接において、研究・ゼミや専門分野などの学業への取組や成績等の質問などを受け、その内容が採用選考の評価に関係していると感じたかについて※1、「評価に深く関係していると感じた」と「評価にある程度関係していると感じた」を合わせた割合は約5割となっている。

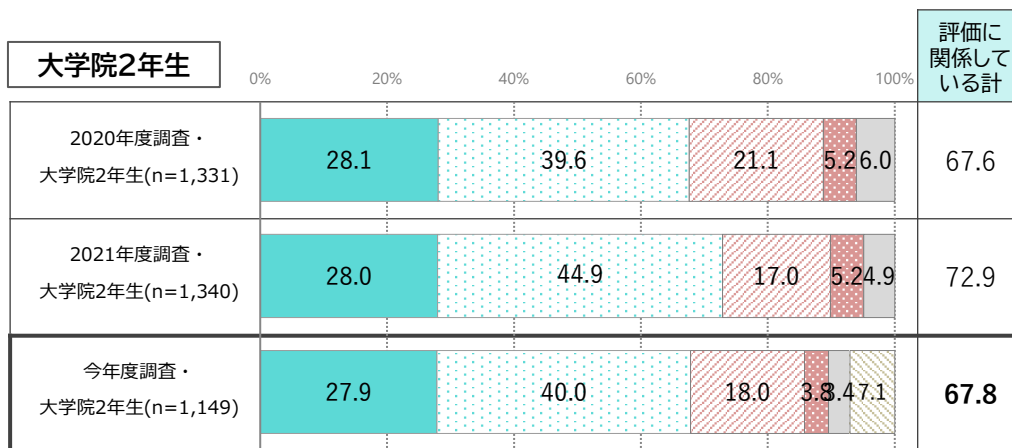
2021年度調査と比べると、「評価に深く関係していると感じた」の回答割合は、ほぼ同様の結果となっている。



- 評価に深く関係していると感じた
- 評価にあまり関係していないと感じた
- 学業への取組や成績等について質問されなかった
- 評価にある程度関係していると感じた
- 評価に全く関係していないと感じた
- 評価は企業によってばらばらなので一概には言えない



- 評価に深く関係していると感じた
- 評価にあまり関係していないと感じた
- 学業への取組や成績等について質問されなかった
- 評価にある程度関係していると感じた
- 評価に全く関係していないと感じた
- 評価は企業によってばらばらなので一概には言えない



- 評価に深く関係していると感じた
- 評価にあまり関係していないと感じた
- 学業への取組や成績等について質問されなかった
- 評価にある程度関係していると感じた
- 評価に全く関係していないと感じた
- 評価は企業によってばらばらなので一概には言えない

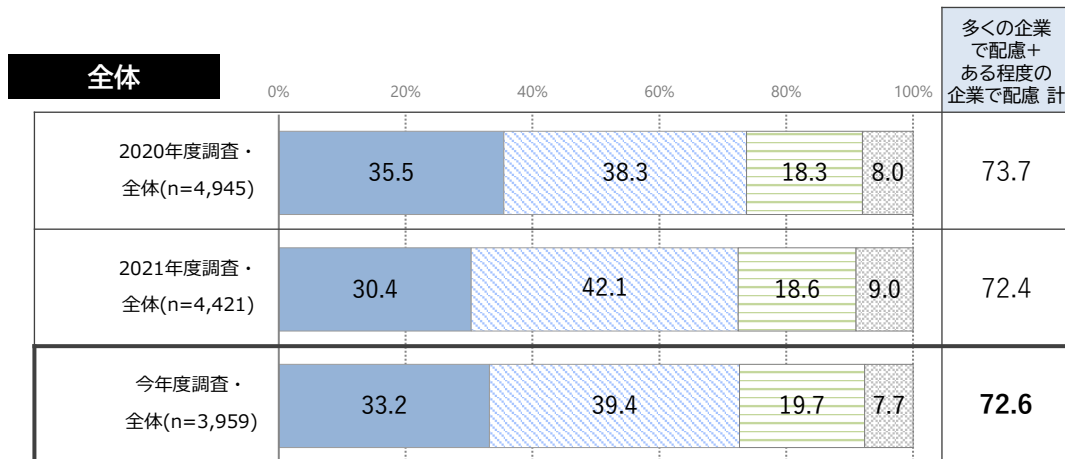
※1：「評価は企業によってばらばらなので一概には言えない」の調査項目は今年度調査で新たに設けた項目である。

### (3) 就職活動の日程・時間帯等に関する配慮

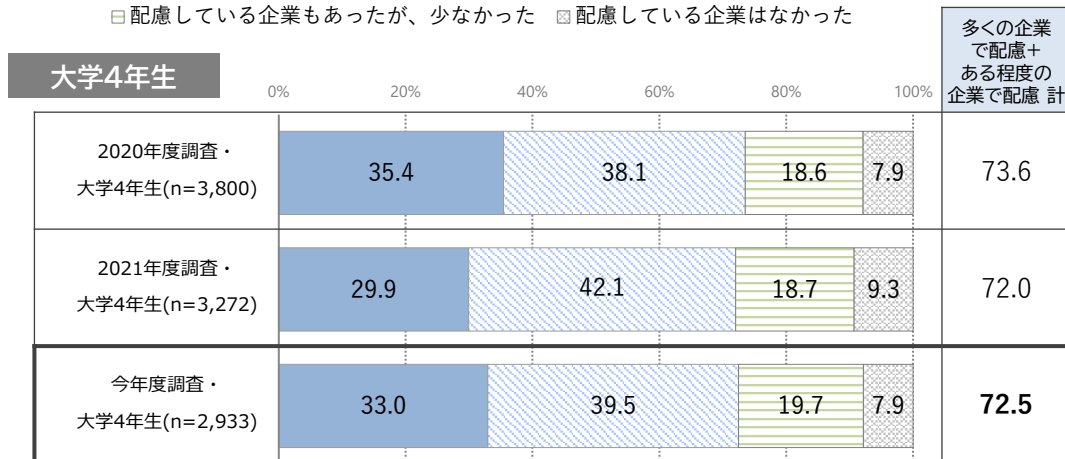
#### ① 説明会や面接等の日程・時間帯等についての配慮

就職活動を行った企業において説明会や面接等の日程・時間帯等について配慮があったかについて、「よくわからない」と回答した者を除くと※1、「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合は約7割となっている。

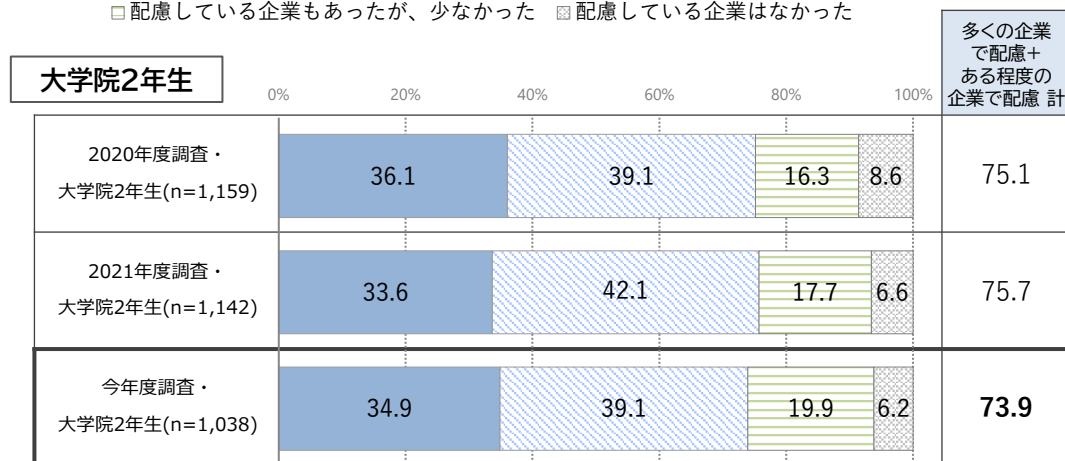
2021年度調査と比べると、ほぼ同様の結果となっている。



- 多くの企業で配慮していた
- ▨ ある程度の企業で配慮していた
- 配慮している企業もあったが、少なかった
- ▩ 配慮している企業はなかった



- 多くの企業で配慮していた
- ▨ ある程度の企業で配慮していた
- 配慮している企業もあったが、少なかった
- ▩ 配慮している企業はなかった



- 多くの企業で配慮していた
- ▨ ある程度の企業で配慮していた
- 配慮している企業もあったが、少なかった
- ▩ 配慮している企業はなかった

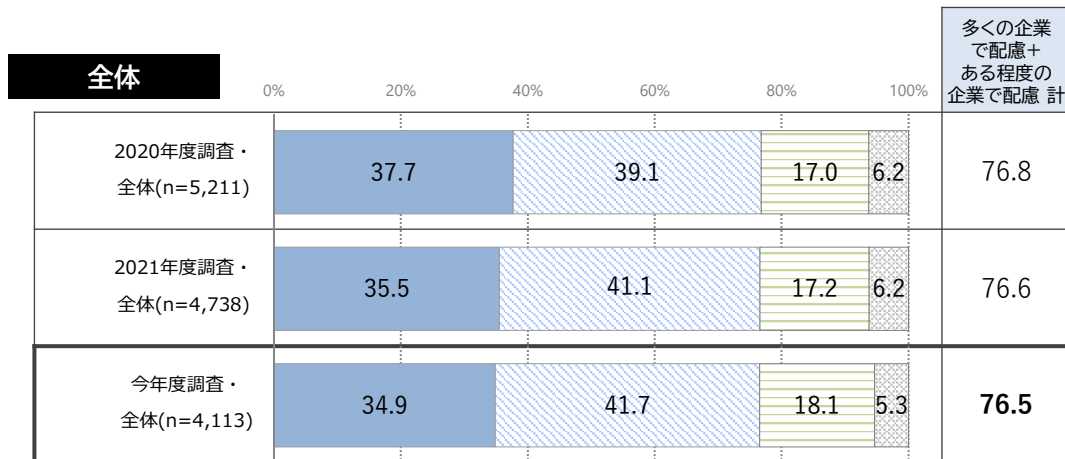
※1：就職活動を行った企業について、「説明会や面接等の日程・時間帯等について、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、時間の設定などの配慮をしていましたか」という設問に対して、「就職活動最優先で活動していたため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。



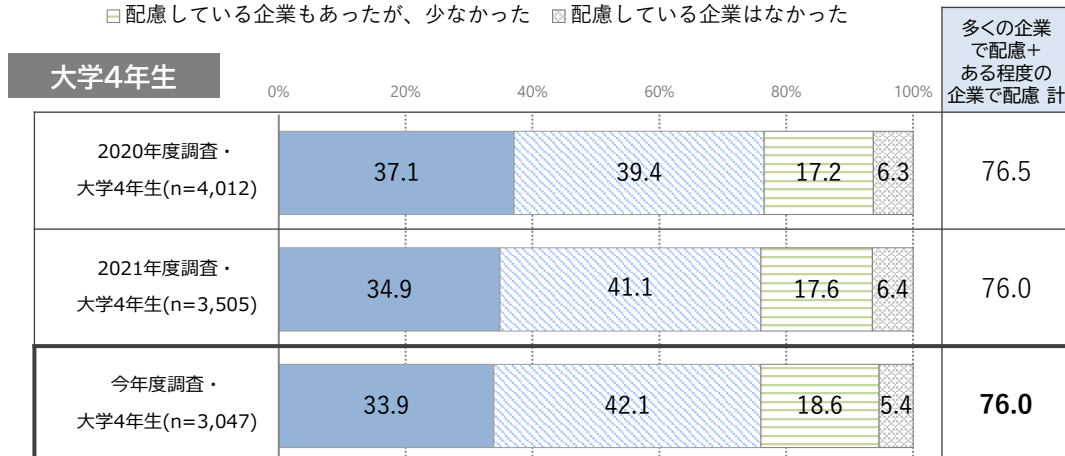
## ②個別の面接日時等の設定にあたっての配慮

就職活動を行った企業において個別の面接日時等の設定に当たり配慮があったかについて、「よくわからない」と回答した者を除くと※1、「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合は約8割となっている。

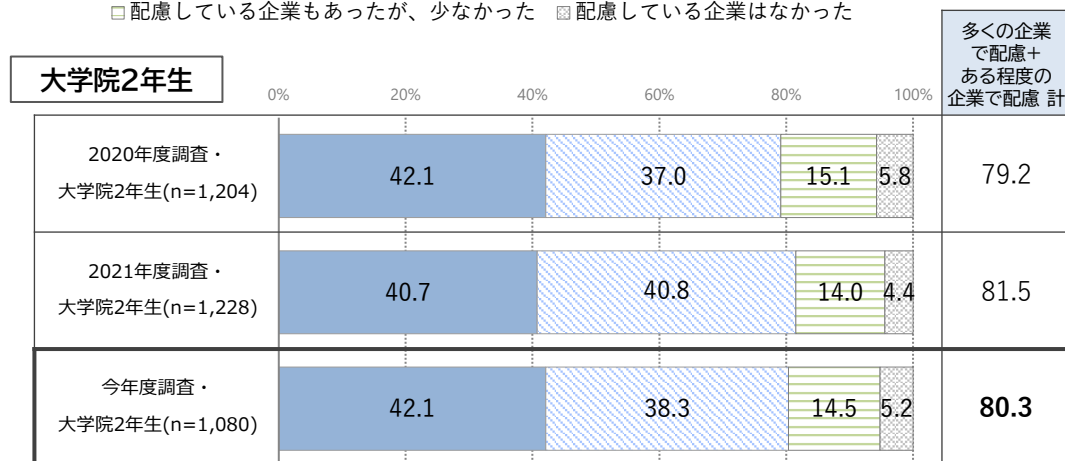
2021年度調査と比べると、ほぼ同様の結果となっている。



■ 多くの企業で配慮していた      ▨ ある程度の企業で配慮していた  
 □ 配慮している企業もあったが、少なかった      ▩ 配慮している企業はなかった



■ 多くの企業で配慮していた      ▨ ある程度の企業で配慮していた  
 □ 配慮している企業もあったが、少なかった      ▩ 配慮している企業はなかった



■ 多くの企業で配慮していた      ▨ ある程度の企業で配慮していた  
 □ 配慮している企業もあったが、少なかった      ▩ 配慮している企業はなかった

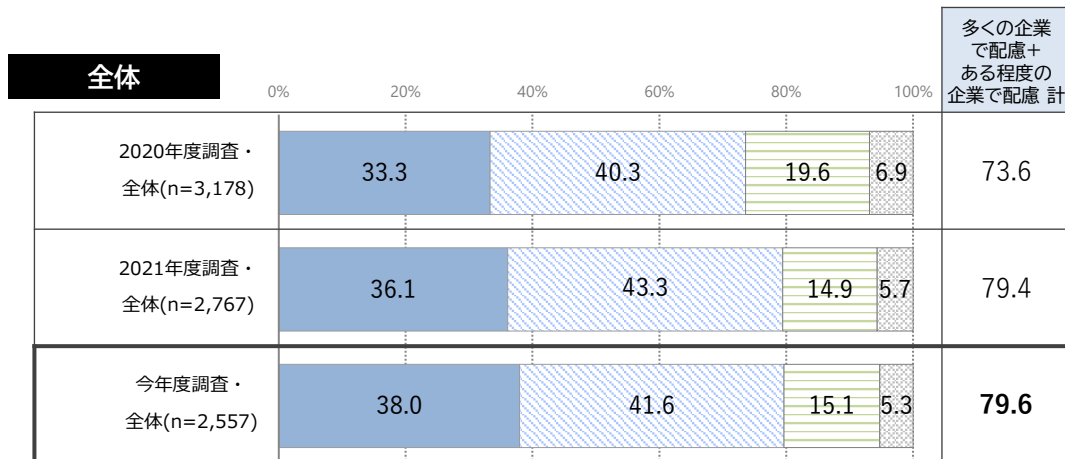
※1：就職活動を行った企業について、「個別の面接日時等の設定に当たり、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、連絡が余裕をもって行われたり、土日や平日夕方などの対応があったり、日程の候補が複数提示されたり、学生の要望を聞いたりするなどの配慮がありましたか」という設問に対して、「就職活動最優先で活動していたため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。

## (4) 遠隔地への就職活動への配慮

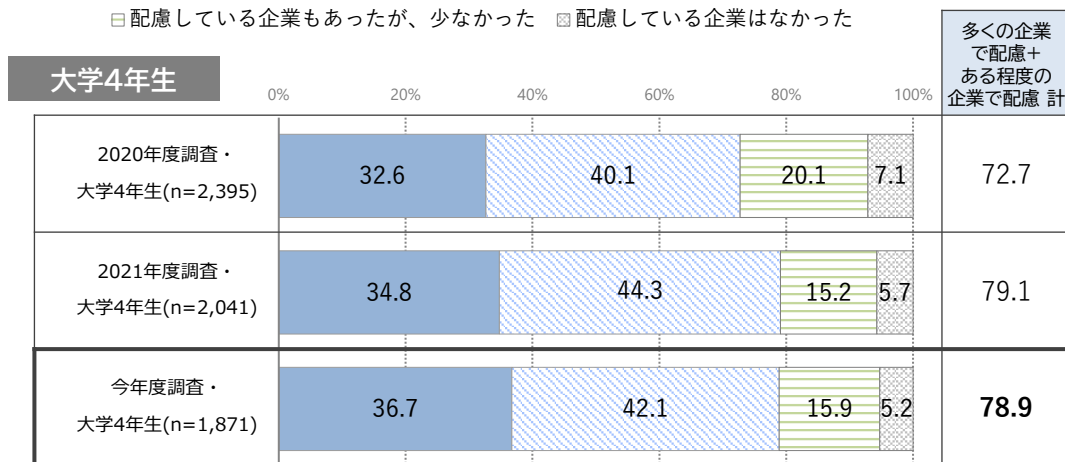
### ①遠隔地への就職活動に際する企業側からの配慮の状況

地方から都市部への就職活動や、Uターン・Iターン・Jターン就職など、学生の負担の大きい遠隔地への就職活動に際して、企業側からの配慮があったかについて、「よくわからない」と回答した者を除くと※1、「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合は約8割となっている。

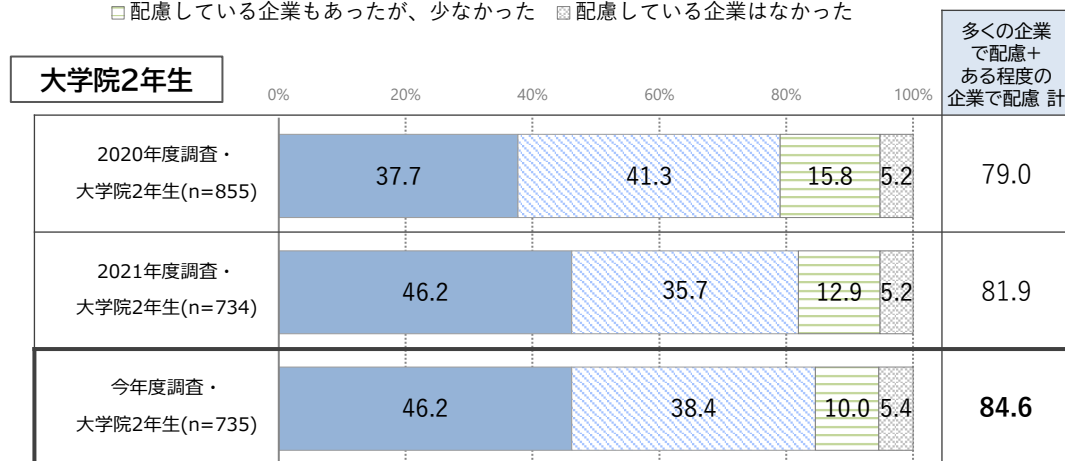
2021年度調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。



- 多くの企業で配慮していた
- ▨ ある程度の企業で配慮していた
- ▨ 配慮している企業もあったが、少なかった
- ▨ 配慮している企業はなかった



- 多くの企業で配慮していた
- ▨ ある程度の企業で配慮していた
- ▨ 配慮している企業もあったが、少なかった
- ▨ 配慮している企業はなかった



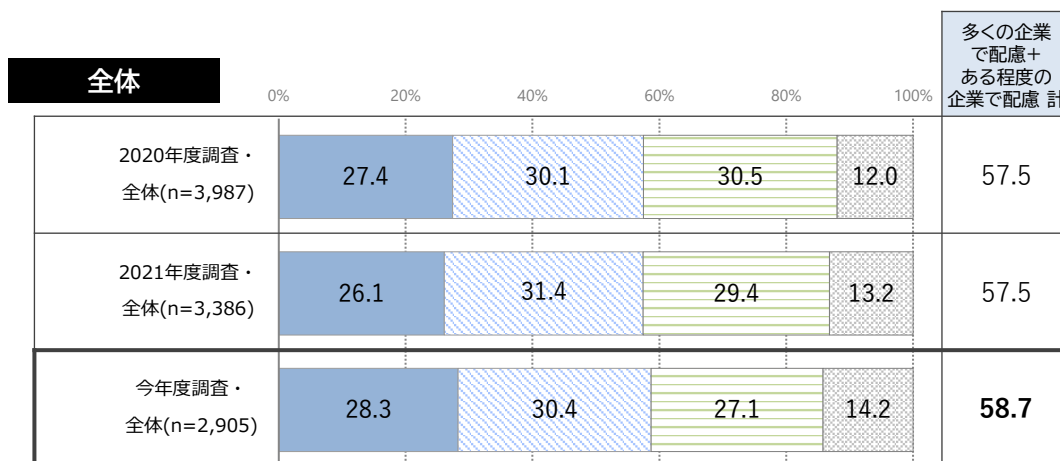
- 多くの企業で配慮していた
- ▨ ある程度の企業で配慮していた
- ▨ 配慮している企業もあったが、少なかった
- ▨ 配慮している企業はなかった

※1：「地方から都市部への就職活動や、Uターン・Iターン・Jターン就職など、学生の負担の大きい遠隔地への就職活動に際して、企業側からの配慮がありましたか」という設問に対して、「自身が該当しないため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。

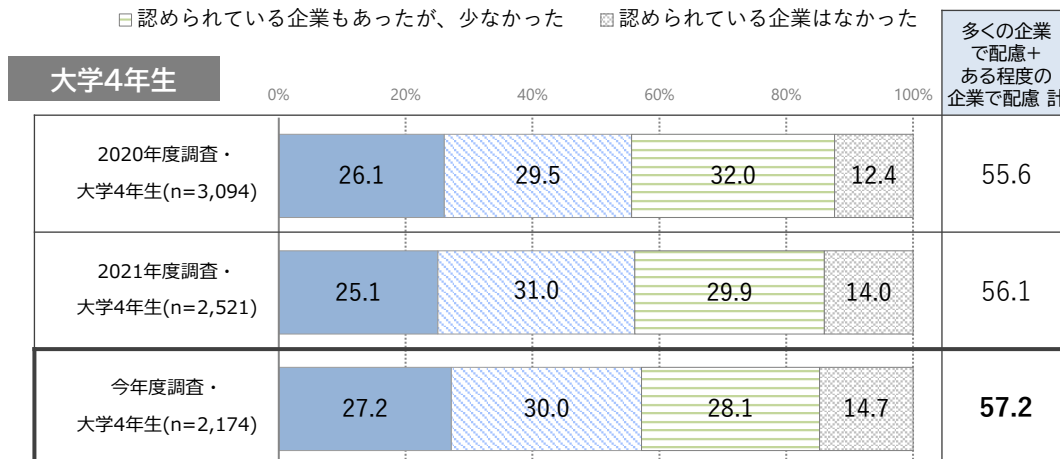
## (5) クールビズでの対応

### ①面接の実施におけるクールビズでの対応の状況

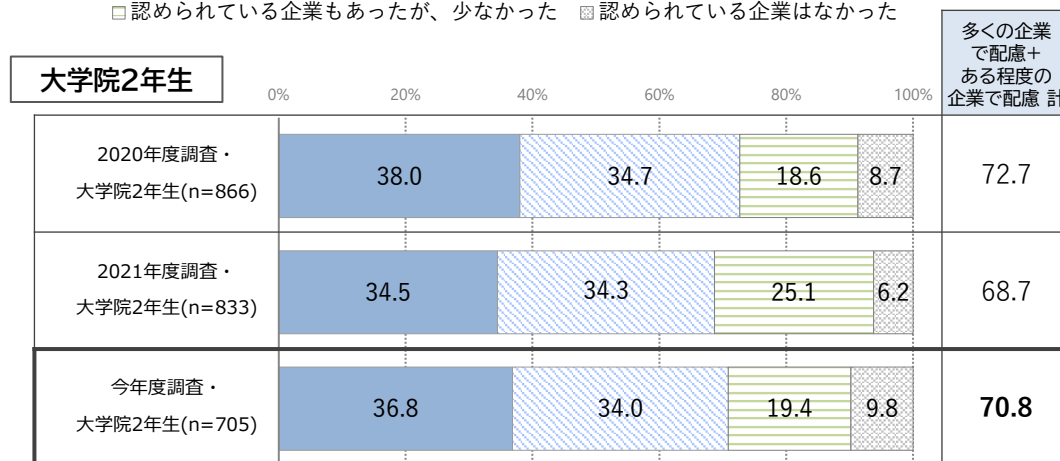
面接の実施にあたり、クールビズでの対応が認められていたかについて、「わからない」と回答した者を除くと※1、「多くの企業で認められていた」と「ある程度の企業で認められていた」を合わせた回答割合は約6割となっている。2021年度調査と比べると、ほぼ同様の結果となっている。



■ 多くの企業で認められていた      □ ある程度の企業で認められていた  
 □ 認められている企業もあったが、少なかった      ■ 認められている企業はなかった



■ 多くの企業で認められていた      □ ある程度の企業で認められていた  
 □ 認められている企業もあったが、少なかった      ■ 認められている企業はなかった



■ 多くの企業で認められていた  
 □ ある程度の企業で認められていた  
 □ 認められている企業もあったが、少なかった

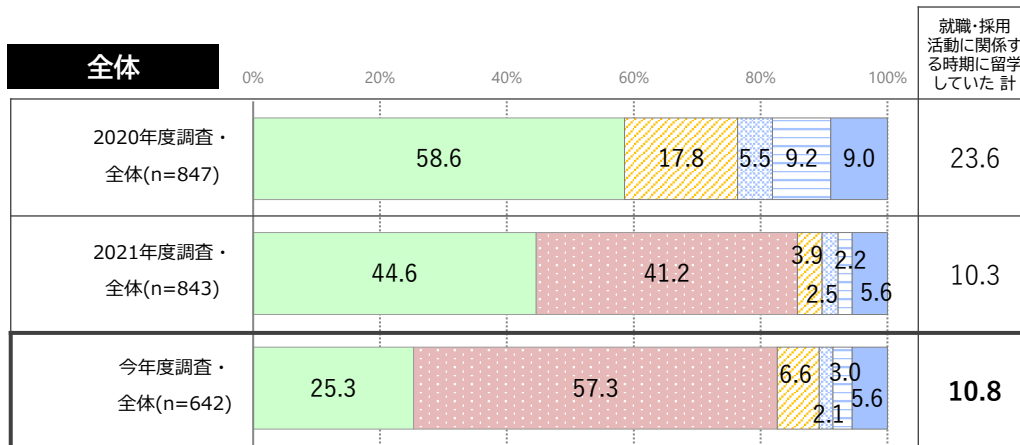
※1：「採用面接の実施等にあたり、クールビズでの対応が認められていましたか」という設問に対して、「暑い時期に就職活動を行っていない」「わからない」と回答した者は除いて集計した。

## (6) 留学経験者への配慮

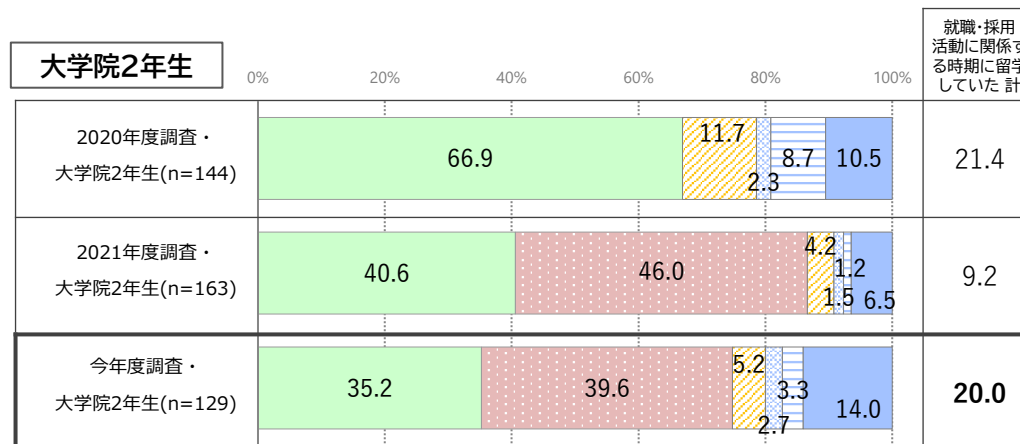
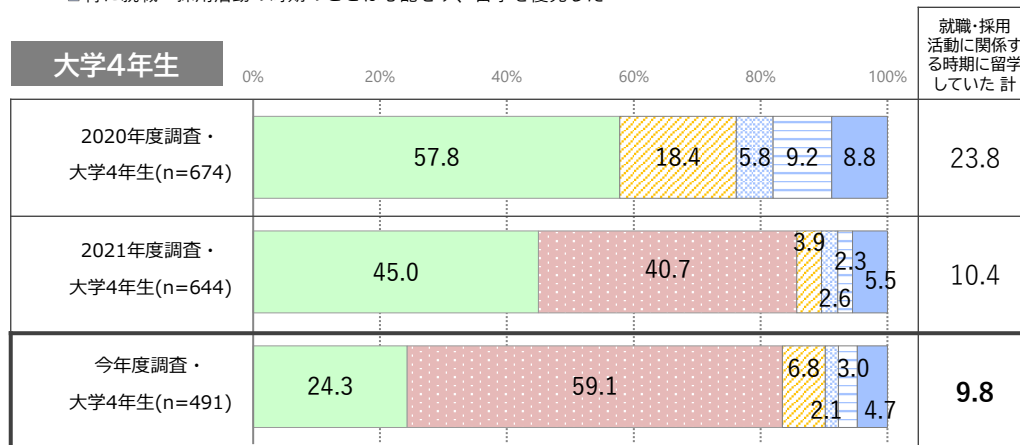
### ① 留学経験者及び留学を検討していた者の状況

就職・採用活動の設定時期により留学の予定等に影響があったかについて、留学経験者及び留学を検討していた者のうち※1、約3割は「もともと就職・採用活動時期にかからない時期に留学をした(又は今後留学する)ので影響はなかった」と回答しているが、2021年度調査と比較すると低くなっている。一方、約6割が「留学する考えがあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、留学をとりやめた」と回答しており、2021年度調査と比較すると高くなっている。

「就職・採用活動に関係する時期に留学していた」とする回答割合は約1割と、2021年度調査と比較して同様の結果となっている。



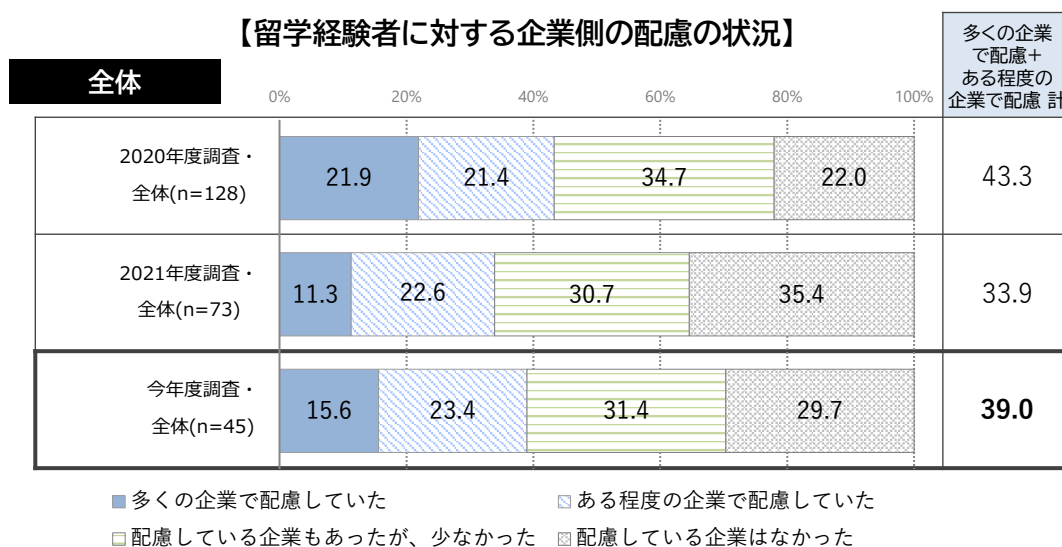
- もともと就職・採用活動時期にかからない時期に留学をした(又は今後留学する)ので影響はなかった
- 留学する考えがあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、留学をとりやめた
- 留学する考えがあったが、就職・採用活動の設定時期により、留学をとりやめた
- 留学していたが、就職・採用活動の設定時期により、留学期間を短くした
- 就職活動が心配だったが、期間を短くすることなく、留学を優先した
- 特に就職・採用活動の時期のことは心配せず、留学を優先した



※1：「就職・採用活動の設定時期（広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降に開始）により、留学の予定等に影響はありましたか」という設問に対して、「もともと留学する予定はなく、留学はしていない」と回答した者を除いて集計した。

## ②企業側から留学経験者に対する配慮の状況

就職・採用活動期間中に留学を実際に行っていた者※1に関して、就職を希望した企業において、留学経験者が不利にならないよう留学経験者向けのスケジュールや情報を別途示すなど配慮があったかについて、「わからない」との回答を除くと※2、約4割が「多くの企業で配慮していた」または「ある程度の企業で配慮していた」と回答している※3。2021年度調査と比較すると、「多くの企業で配慮していた」の回答割合は、ほぼ同様となっている。



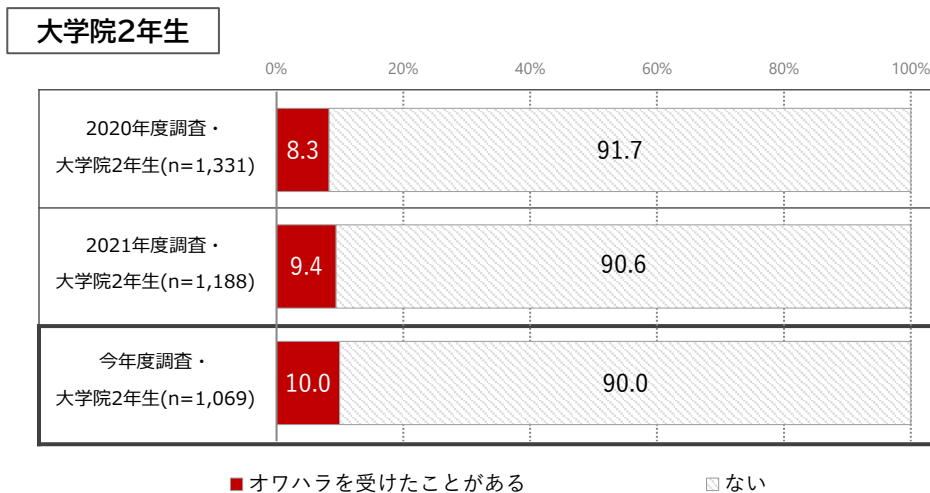
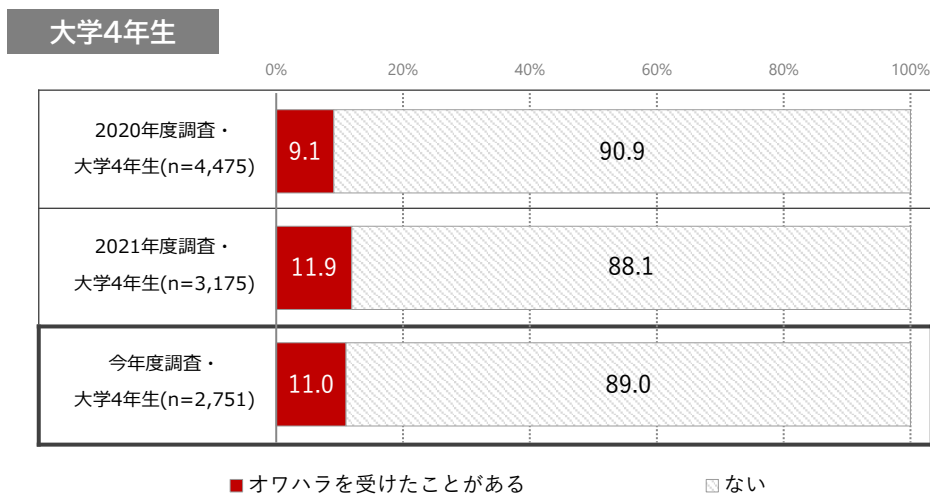
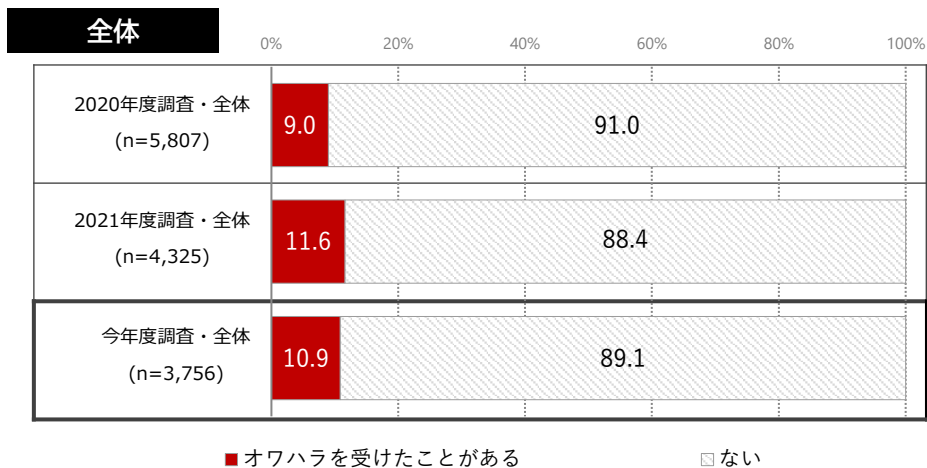
※1：「留学していたが、就職・採用活動の設定時期により、留学期間を短くした」「就職活動が心配だったが、期間を短くすることなく、留学を優先した」「特に就職・採用活動の時期のことは心配せず、留学を優先した」と回答した者について集計した。  
 ※2：「あなたが就職を希望した企業は、企業側から留学経験者向けのスケジュール・情報を別途示すなど、留学により不利にならないように配慮していましたか」という設問に対して、「留学経験者であることを特に意識せず就職活動を行ったため、わからない」と回答した者は除いて集計した。  
 ※3：留学経験者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

## (7) 「オワハラ」の状況

### ①「オワハラ」の有無

企業等から、他の企業等への就職活動の終了を強要するようなハラスメント的な行為（「オワハラ」）を受けたことがあるかについて※1、約1割の者が「ある」と回答している。

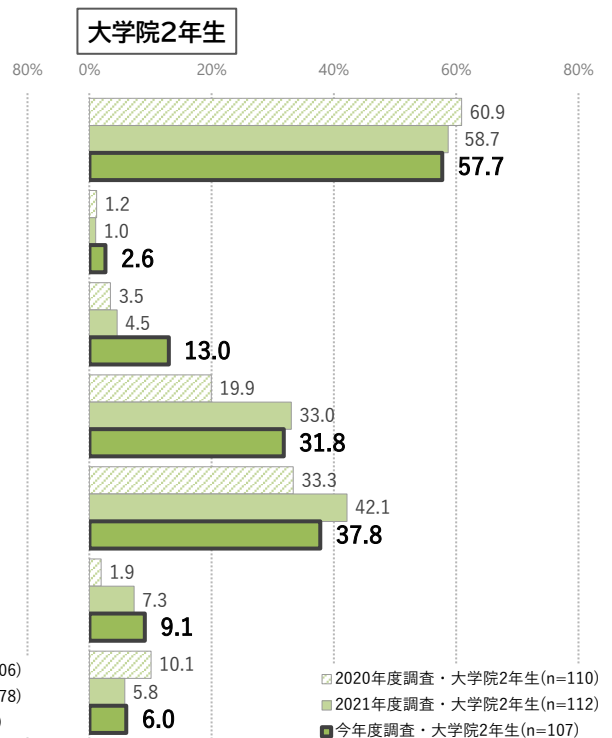
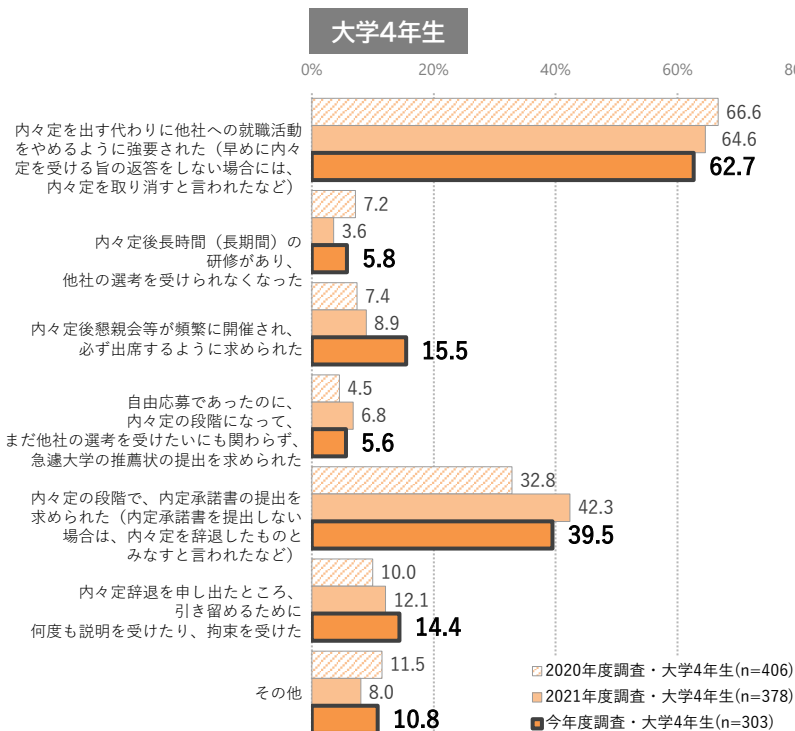
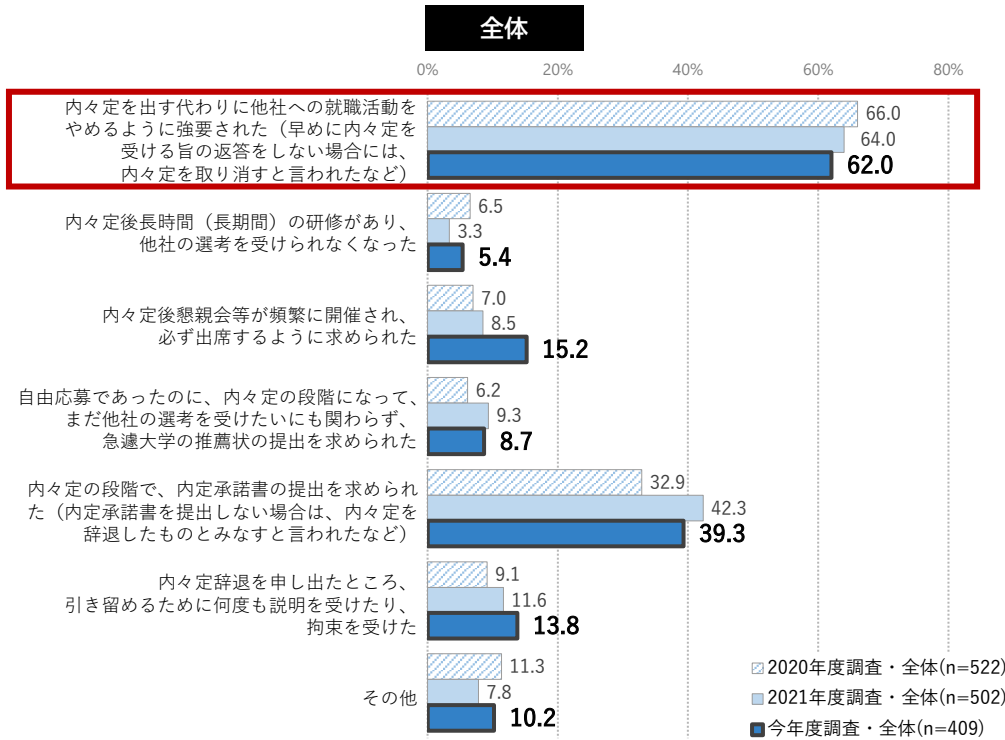
2021年度調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。



※1：内々定を1社以上から受けた者を集計の対象とした。

## ②「オワハラ」の内容

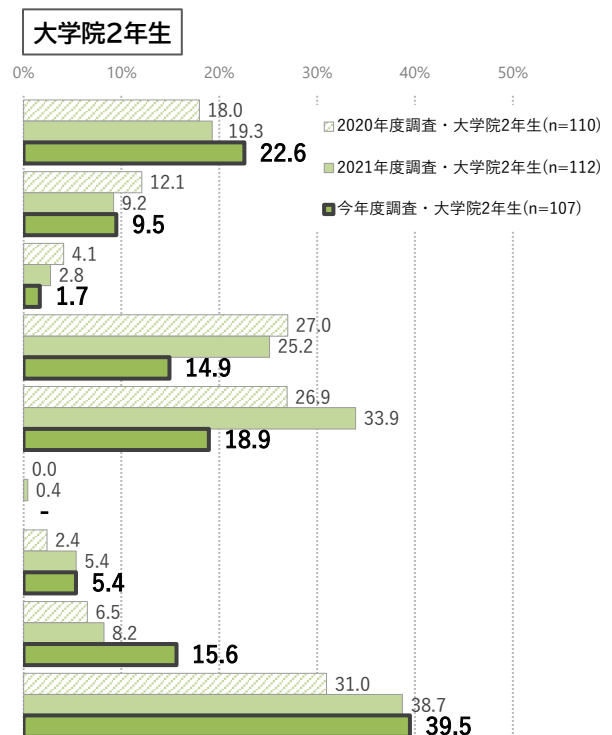
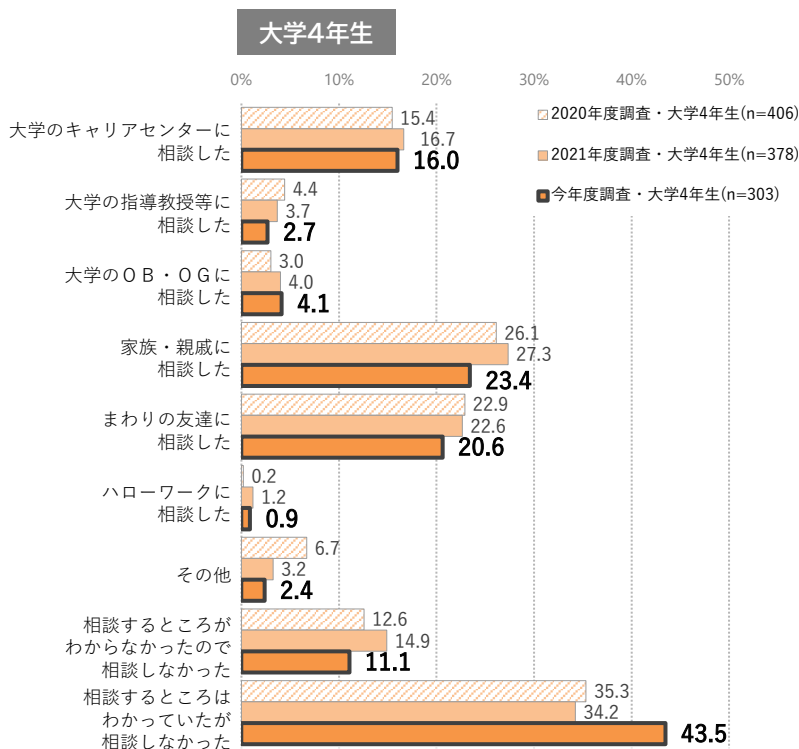
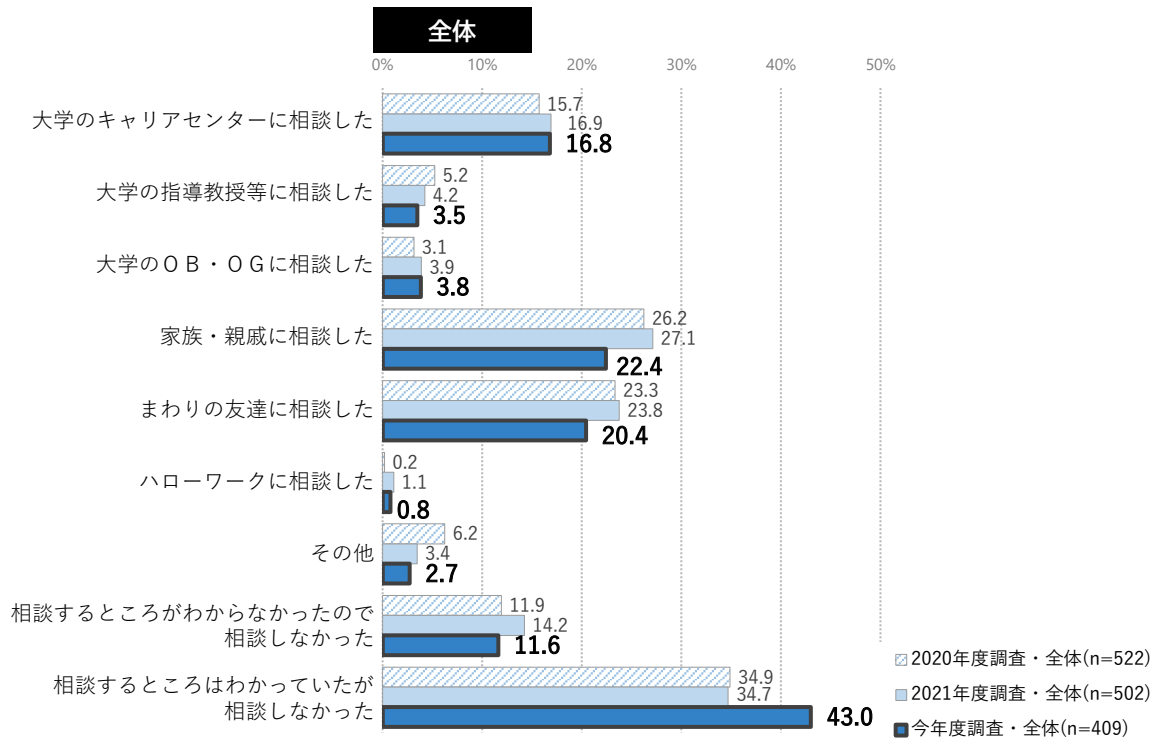
企業等から、「オワハラ」を受けたことがあると回答した者に関し、どのような行為を受けたかについては、「内々定を出す代わりに他社への就職活動をやめるように強要された（早めに内々定を受ける旨の返答をしない場合には、内々定を取り消すと言われたなど）」の回答割合が約6割となっている。過年度と比較して高くなっている項目については、「内々定後懇親会等が頻繁に開催され、必ず出席するように求められた」が2割となっている。



### ③「オワハラ」への対応

企業からハラスメント的な行為を受けた際の対応については、「家族・親戚に相談した」の回答割合が約2割、「まわりの友達に相談した」の回答割合が約2割となっている。

一方、「相談するところがわからなかったので相談しなかった」が約1割、「相談するところはわかっていたが相談しなかった」が約4割と最も高くなっており、過年度調査と比べると高まっている。

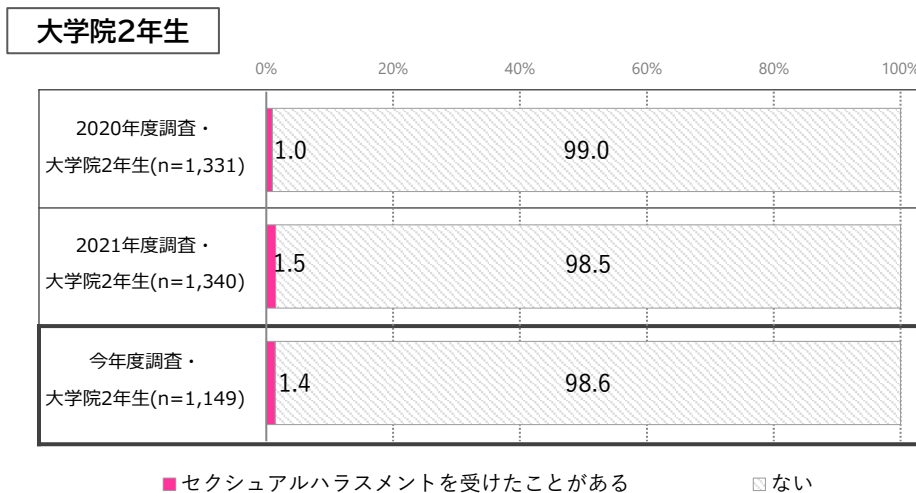
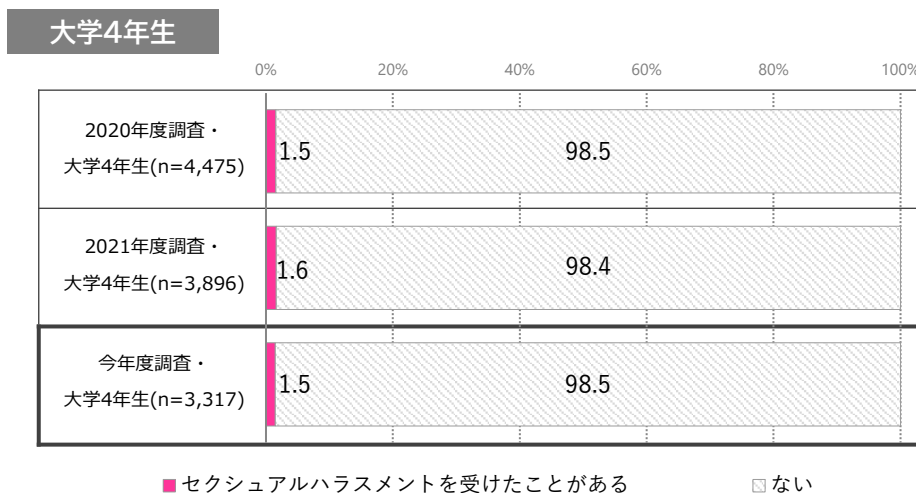
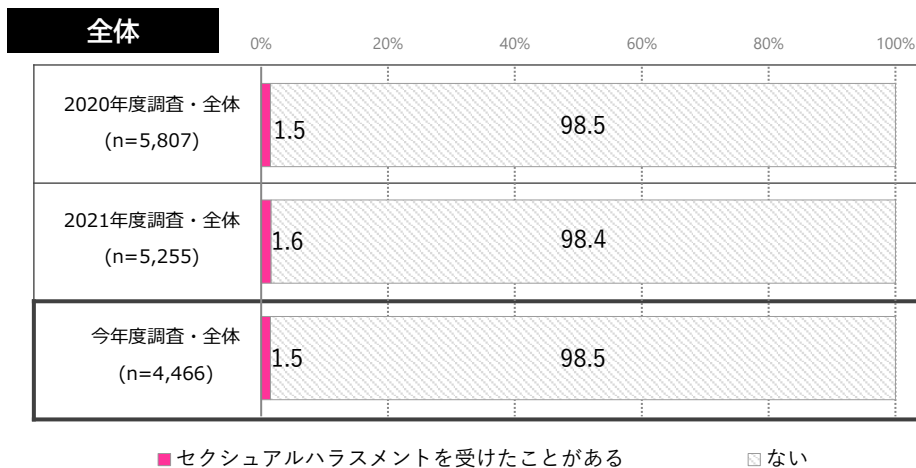




## (8) 「セクシュアルハラスメント」の状況

### ①「セクシュアルハラスメント」行為の有無

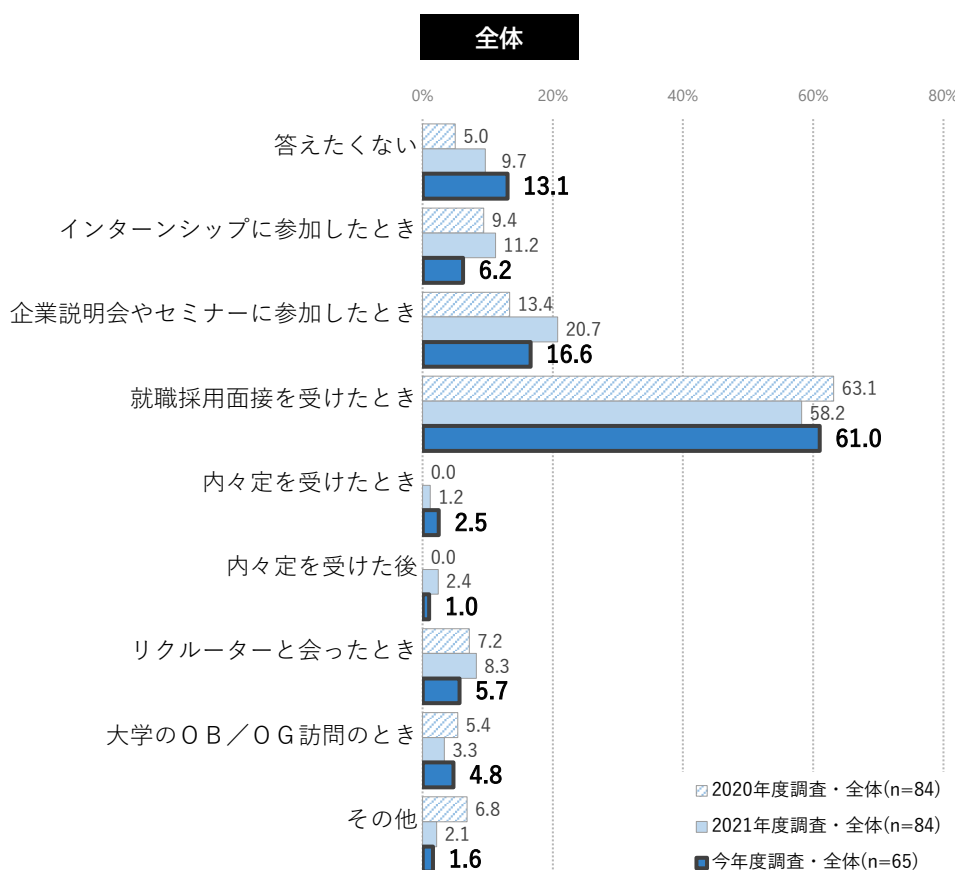
就職活動の過程において、セクシュアルハラスメント行為を受けたことがあるかについて、「ある」の回答割合は1.5%であった。過年度調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっている。



## ②「セクシュアルハラスメント」行為を受けたタイミング

セクシュアルハラスメント行為を受けたことがあると回答した者に関し※1、行為を受けたタイミングとしては、「就職採用面接を受けたとき」との回答が約6割と最も高く、次いで「企業説明会やセミナーに参加したとき」が約2割となっている。

過年度調査と比べると、「インターンシップに参加したとき」「企業説明会やセミナーに参加したとき」の回答割合がやや低くなっている。

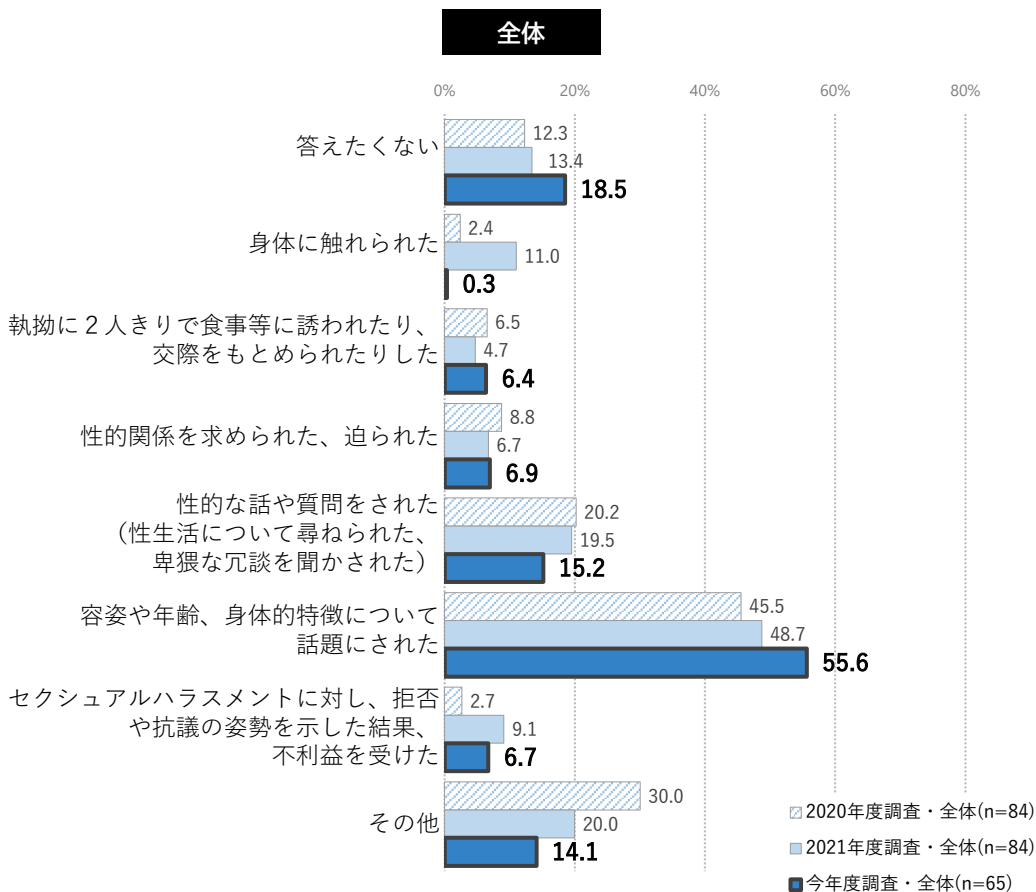


※1：以降の設問に関してはセクシュアルハラスメント行為を受けたことがあると回答した者を調査・集計の対象としたが、選択肢として「答えたくない」の項目を設けた上で、差し支えない範囲で回答いただくように案内をした（アンケート調査の最終の項目とし、当該調査項目に回答しなくても回答終了とすることが可能なように設定をした）。なお、集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

### ③「セクシュアルハラスメント」行為の内容

どのようなセクシュアルハラスメント行為を受けたかについて、「容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた」が約6割、「性的な話や質問をされた(性生活について尋ねられた、卑猥な冗談を聞かされた)」が約2割となっている。

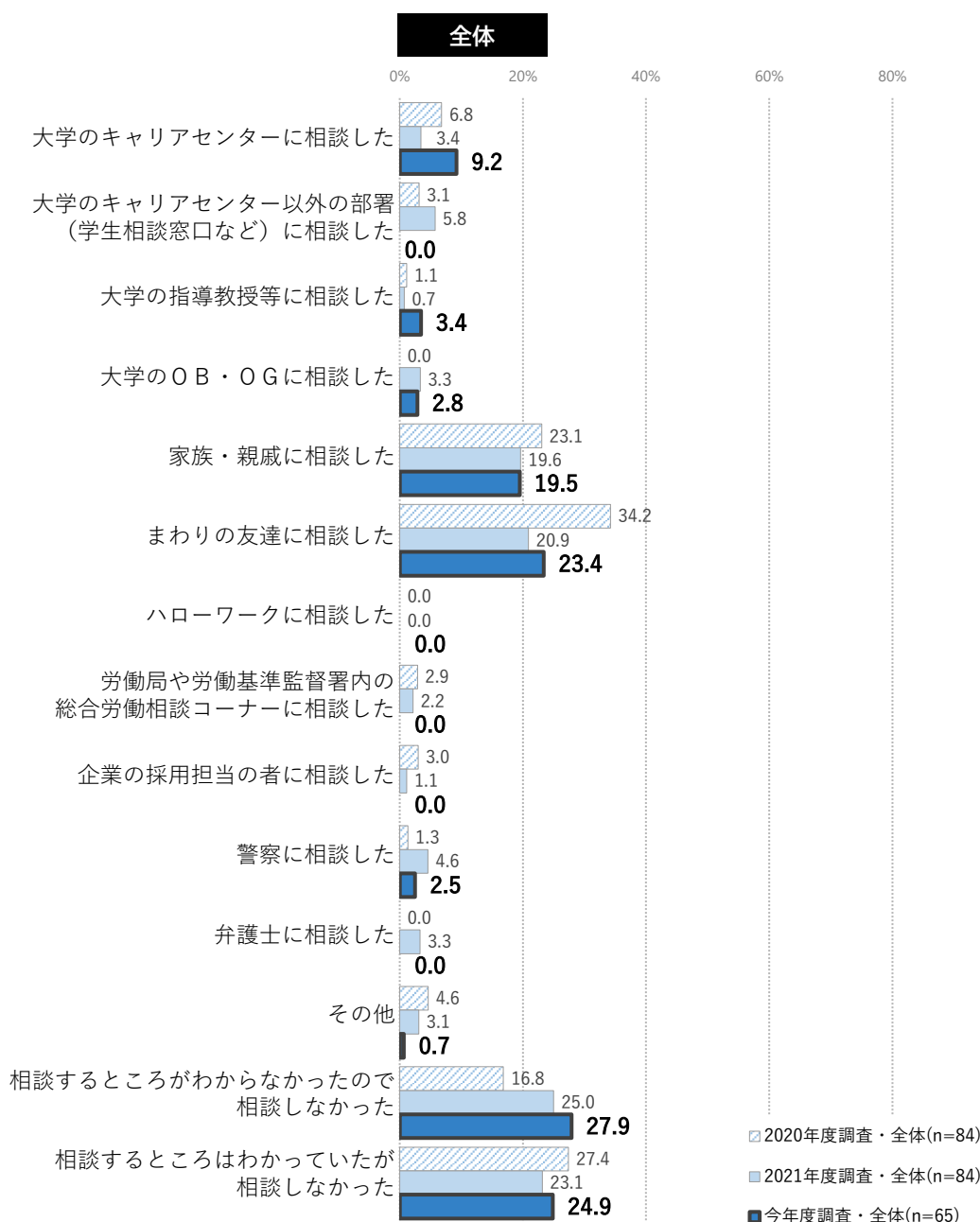
過年度調査と比較すると、「容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた」の回答割合が増加傾向にある。一方、「性的な話や質問をされた(性生活について尋ねられた、卑猥な冗談を聞かされた)」の回答割合は減少傾向にある。



#### ④「セクシュアルハラスメント」行為に関する相談

セクシュアルハラスメント行為に関し相談したことがあるかについて、「相談するところはわかっていたが相談しなかった」が約2割、「相談するところがわからなかったので相談しなかった」は約3割となっている。相談先としては、「まわりの友達に相談した」が約2割、次いで「家族・親戚に相談した」が約2割となっている。

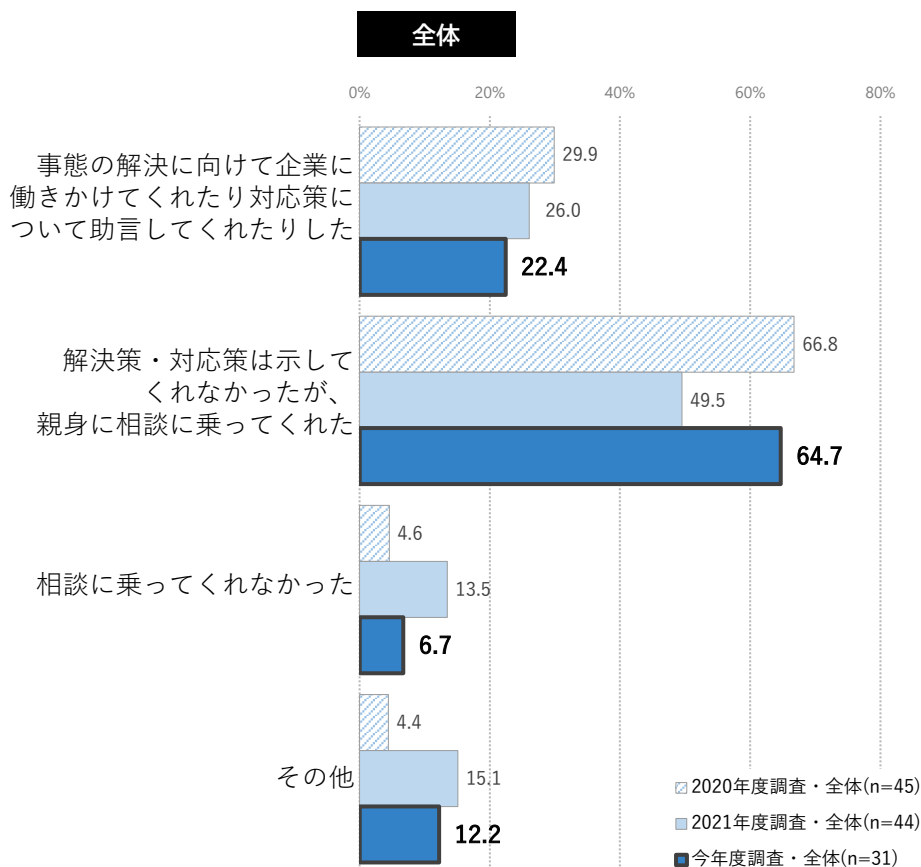
2021年度調査と比較すると、「相談するところがわからなかったので相談しなかった」の回答割合が高くなっている。



## ⑤「セクシュアルハラスメント」行為に関する相談への対応

セクシュアルハラスメント行為を相談したときの対応について、「解決策・対応策は示してくれなかったが、親身に相談に乗ってくれた」が約6割、「事態の解決に向けて企業に働きかけてくれたり対応策について助言してくれたりした」が約2割となっている。

2021年度調査と比較すると、「解決策・対応策は示してくれなかったが、親身に相談に乗ってくれた」の回答割合は高くなっている。



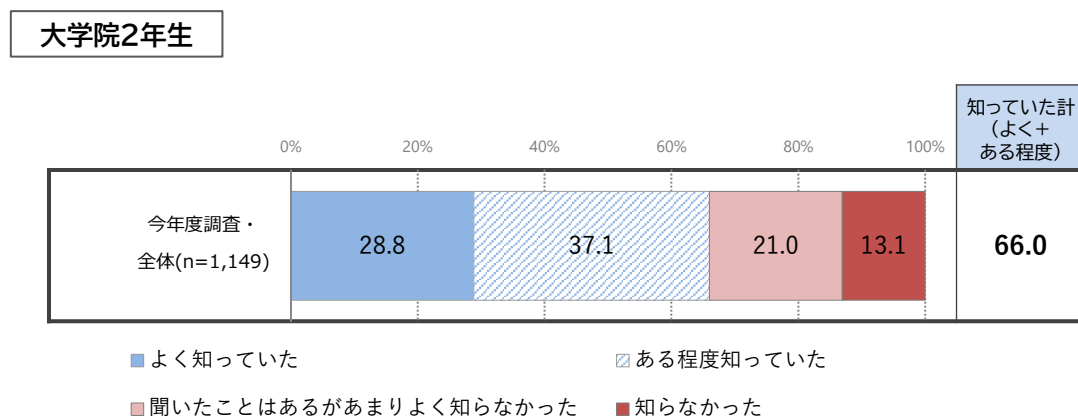
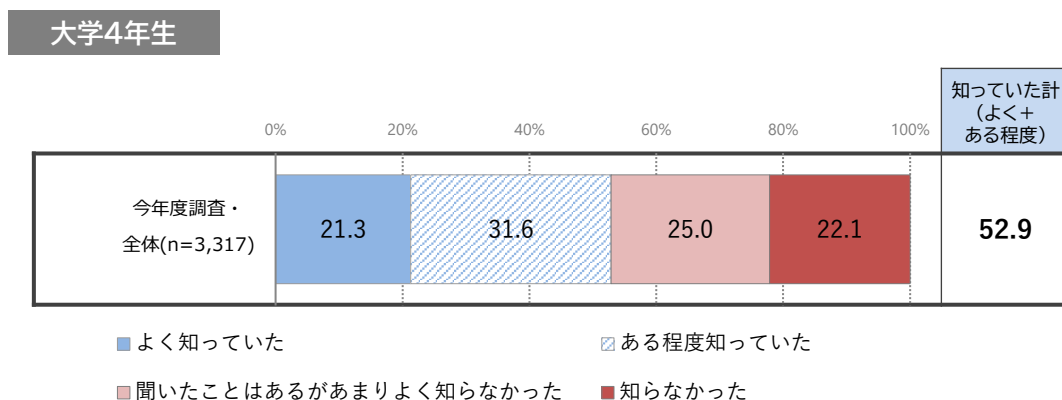
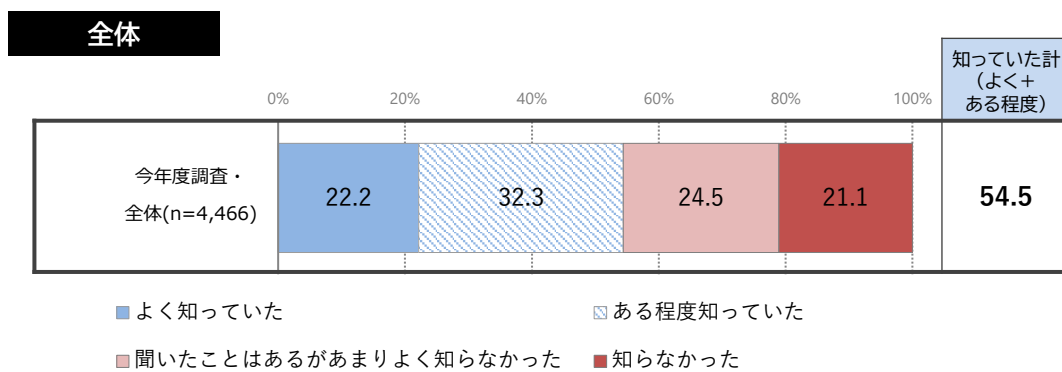
## 第七章 ジョブ型採用について

# 第七章 ジョブ型採用について

## (1) ジョブ型採用の認知状況

### ①ジョブ型採用の認知状況

就職活動をするにあたり、「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)※1」の存在について知っていたかについて、「よく知っていた」の回答割合は約2割となっており、「知っていた」計の回答割合は約5割となっている。



※1：「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問(本章)は今年度調査より実施。

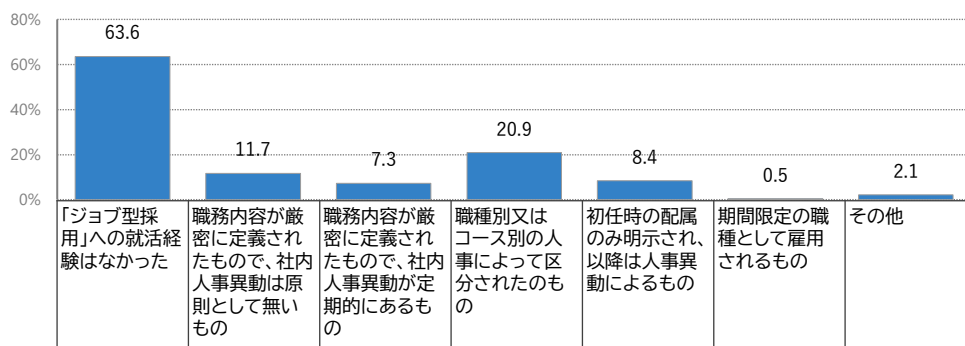
## (2) ジョブ型採用での就職活動経験について

### ①ジョブ型採用での就職活動経験について

ジョブ型採用※1についての就職活動経験について、「「ジョブ型採用」への就活経験はなかった」の回答割合が約6割と最も高く、ジョブ型採用での就職活動経験がある者の中では、「職種別又はコース別の人事によって区分されたもの」が約2割と高い。

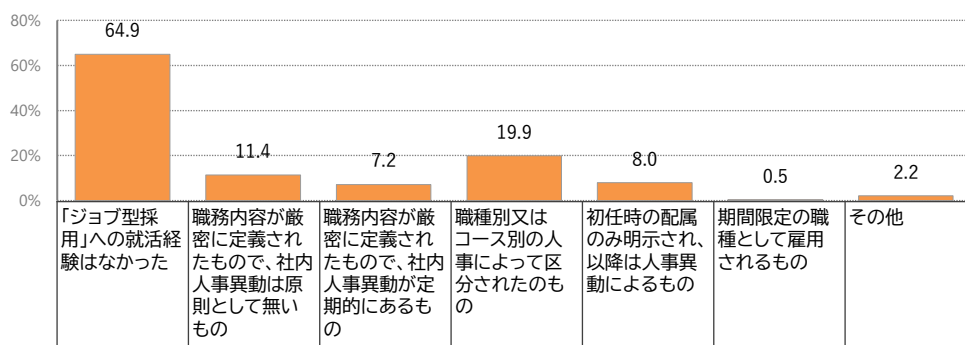
#### 全体

(n=4,466)



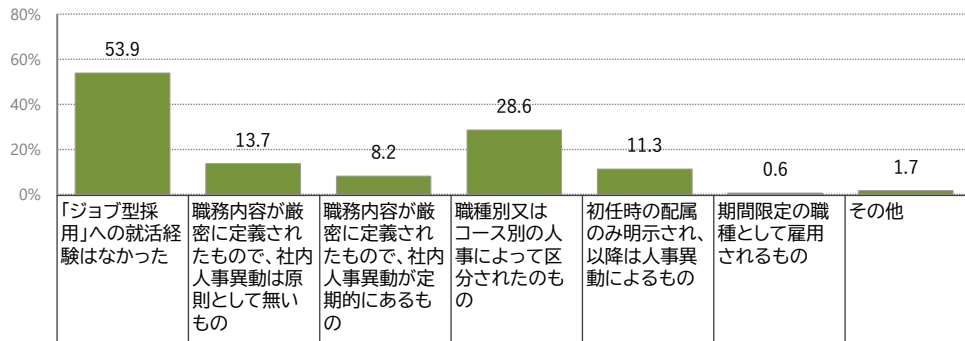
#### 大学4年生

(n=3,317)



#### 大学院2年生

(n=1,149)

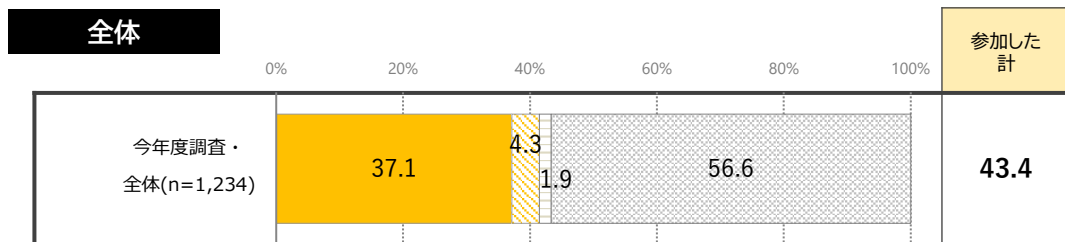


※1：「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問（本章）は今年度調査より実施。

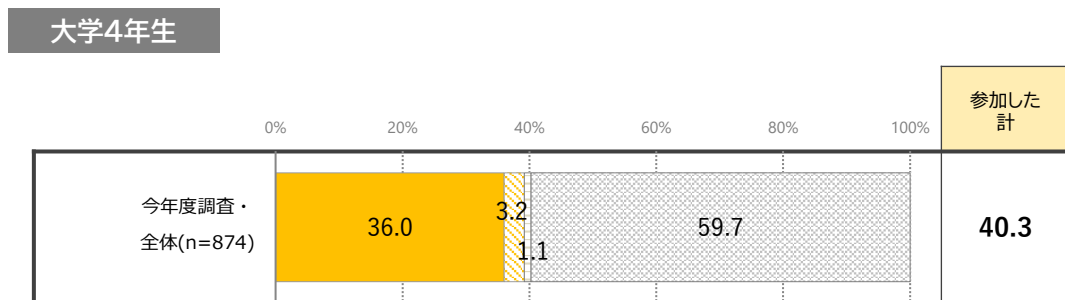


## ②ジョブ型採用のインターンシップ参加状況

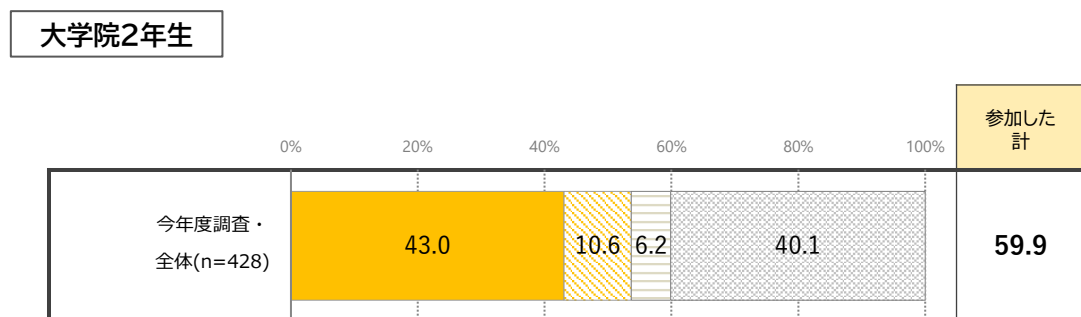
ジョブ型採用※1での就職活動経験がある者に関して、当該企業のインターンシップを受けていたかについて、「5日間未満のインターンシップに参加した」が最も高く約4割となり、「参加した」とする回答割合は約4割となった。



- 5日間未満のインターンシップに参加した
- ▨ 5日間以上2週間未満のインターンシップに参加した
- 2週間以上のインターンシップに参加した
- ▤ インターンシップに参加していない



- 5日間未満のインターンシップに参加した
- ▨ 5日間以上2週間未満のインターンシップに参加した
- 2週間以上のインターンシップに参加した
- ▤ インターンシップに参加していない



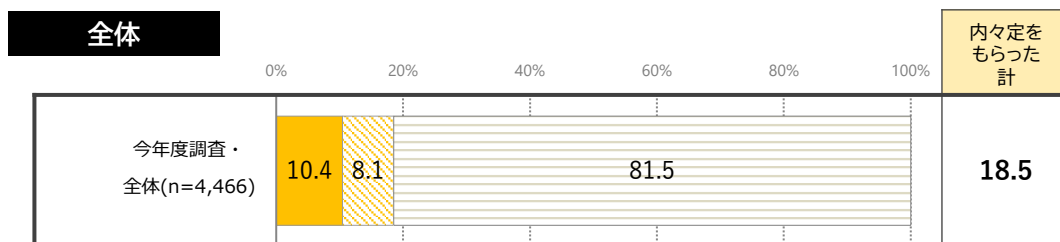
- 5日間未満のインターンシップに参加した
- ▨ 5日間以上2週間未満のインターンシップに参加した
- 2週間以上のインターンシップに参加した
- ▤ インターンシップに参加していない

※1：「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問（本章）は今年度調査より実施。

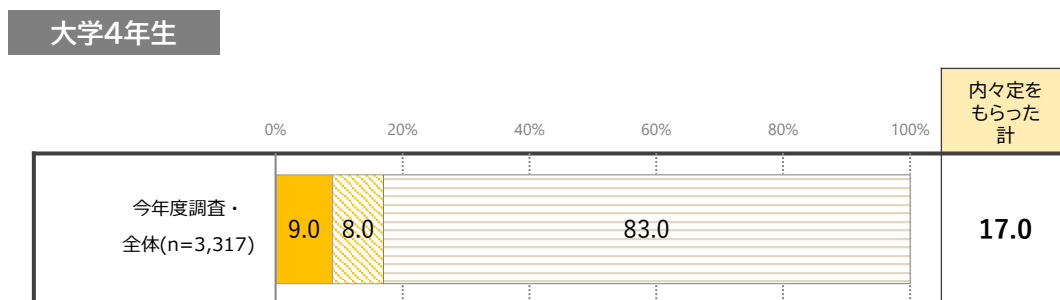
### (3) ジョブ型採用での内々定の状況

#### ①ジョブ型採用での内々定の状況(就職活動実施者対象)

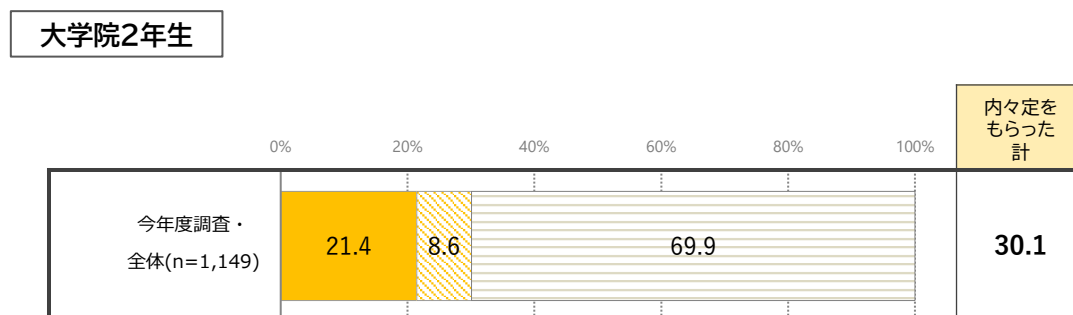
就職活動実施者におけるジョブ型採用※1での内々定の状況について、「ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する」が約1割、「ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない」が約1割となり、「ジョブ型採用で内々定をもらった」とする回答割合は約2割となった。



- ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する
- ▨ ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない
- ジョブ型採用で内々定をもらっていない



- ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する
- ▨ ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない
- ジョブ型採用で内々定をもらっていない

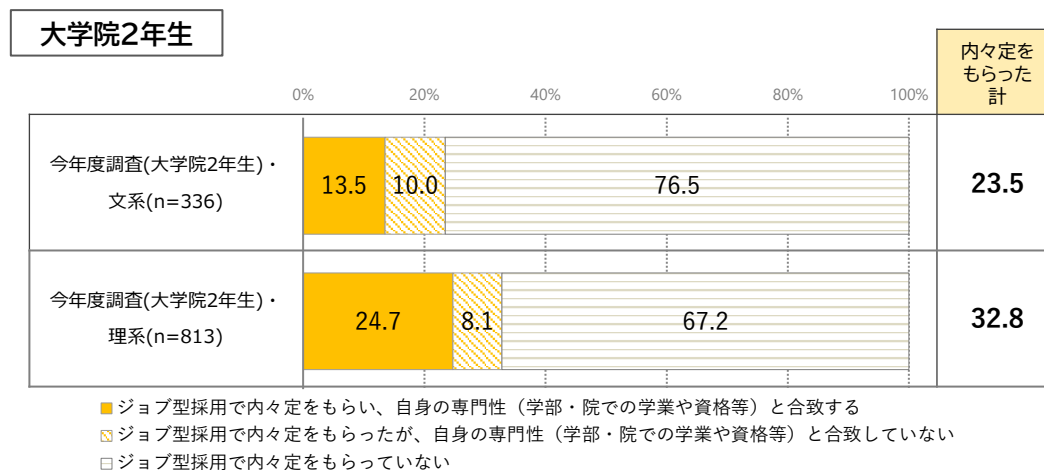
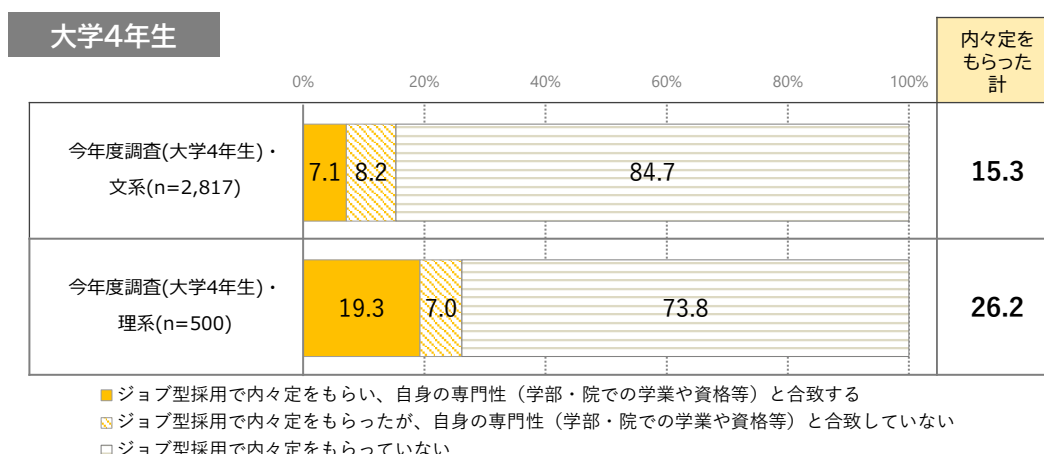
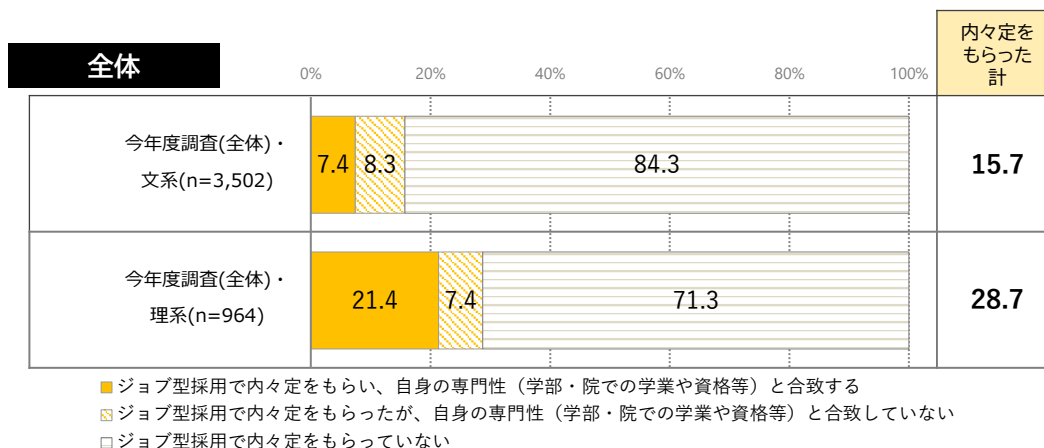


- ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する
- ▨ ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない
- ジョブ型採用で内々定をもらっていない

※1: 「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問(本章)は今年度調査より実施。

## ①ジョブ型採用での内々定の状況(就職活動実施者対象・文理系別)

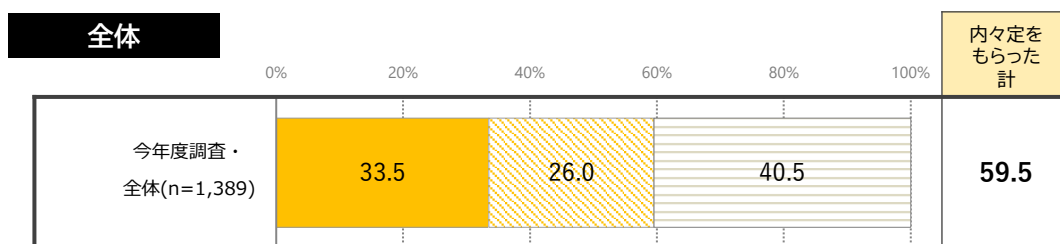
就職活動実施者におけるジョブ型採用※1での内々定の状況について、文系・理系※2かどうかによって集計を行った。「ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する」については、文系では約1割、理系では約2割。「ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない」は、文系・理系どちらも約1割となった。



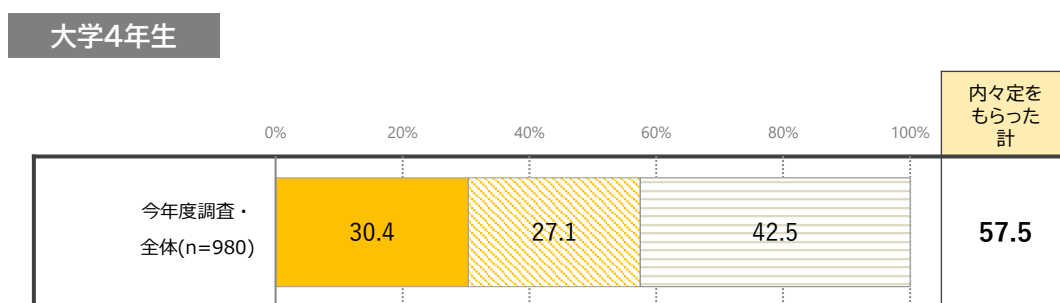
※1:「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問(本章)は今年度調査より実施。  
 ※2:「人文科学」、「社会科学」、「家政」、「教育」、「芸術」、「その他」を「文系」とし、「理学」、「工学」、「農学」、「保健」、「商船」を「理系」としている。

## ①ジョブ型採用での内々定の状況(ジョブ型採用での就職活動経験者対象)

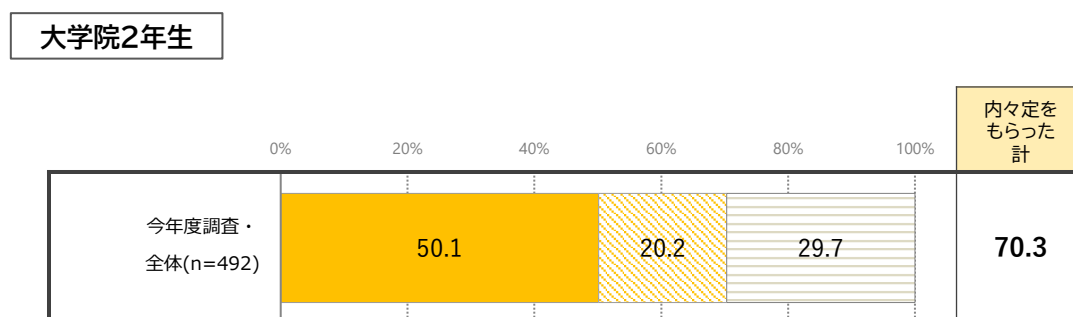
内々定をもらっており、かつジョブ型採用※1での就職活動経験がある者に関して、ジョブ型採用での内々定の状況について、「ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する」が約3割、「ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない」が約3割となり、「ジョブ型採用で内々定をもらった」とする回答割合は約6割となった。



- ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する
- ▨ ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない
- ジョブ型採用で内々定をもらっていない



- ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する
- ▨ ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない
- ジョブ型採用で内々定をもらっていない



- ジョブ型採用で内々定をもらい、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致する
- ▨ ジョブ型採用で内々定をもらったが、自身の専門性(学部・院での学業や資格等)と合致していない
- ジョブ型採用で内々定をもらっていない

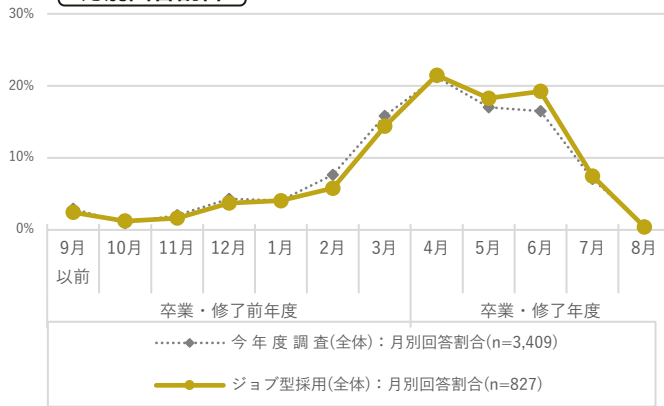
※1: 「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問(本章)は今年度調査より実施。

## ②ジョブ型採用の内々定の時期

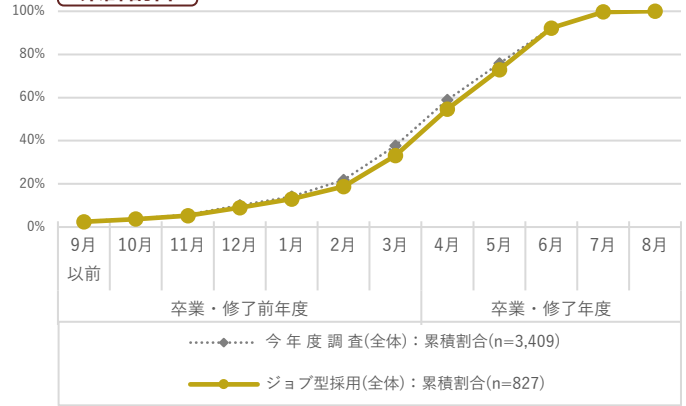
ジョブ型採用※1で最初に内々定を受けた時期について※2、「最初の内々定を受けた時期」※3と比較した。傾向はほとんど変わらず、卒業・修了年度の「2021年度4月」が最も高く、次いで「2021年度6月」が高い。

### 全体

月別回答割合

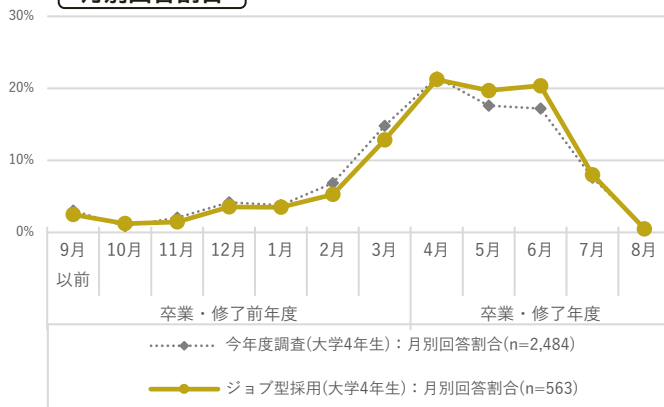


累計割合

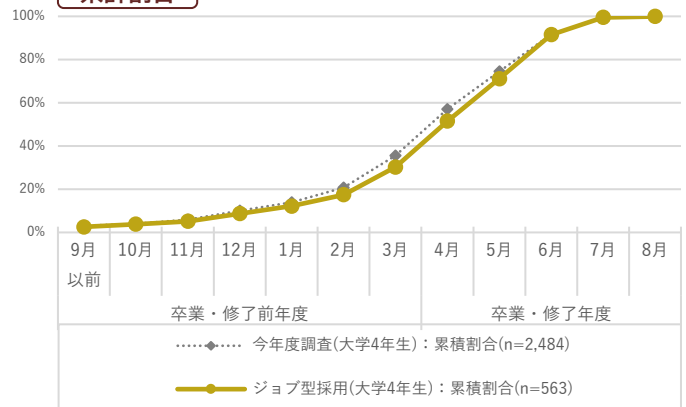


### 大学4年生

月別回答割合

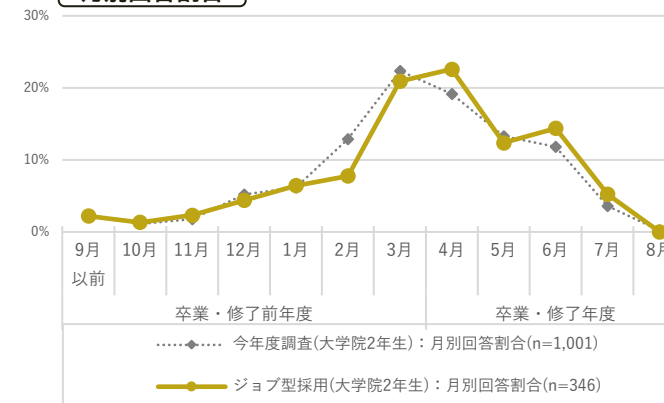


累計割合

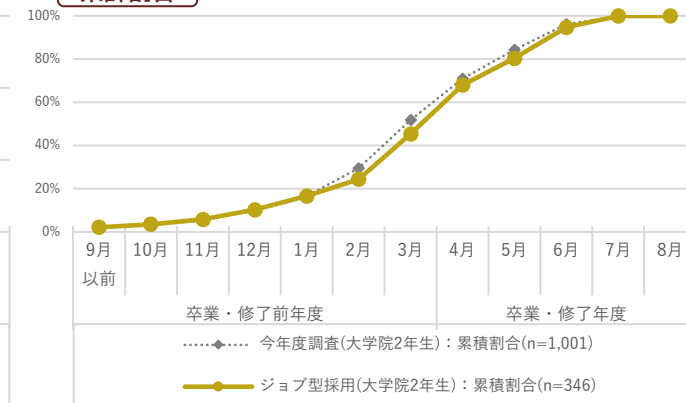


### 大学院2年生

月別回答割合



累計割合



※1：「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問（本章）は今年度調査より実施。

※2：業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。また、2017～2019年度調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、2020年度調査、今年度調査では「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、過年度調査との比較を行う上では、「6月以前」「7月」「8月」「9月」との回答を「9月以前」として再集計をしている（以下、就職活動の時期に関する調査項目について同様）。

※3：今年度調査結果については、公務員・教職員を除いて集計している。

## ②ジョブ型採用の内々定の時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

### 全体

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.9	0.3	0.4	0.8	1.2	1.6	3.7	4.0	5.8	14.4	21.5	18.3	19.2	7.5	0.4
累積割合	0.9	1.2	1.7	2.4	3.6	5.2	8.9	13.0	18.8	33.1	54.6	72.9	92.1	99.6	100.0

### 大学4年生

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.8	0.3	0.5	0.9	1.2	1.4	3.5	3.5	5.3	12.9	21.2	19.7	20.4	8.0	0.5
累積割合	0.8	1.1	1.6	2.5	3.7	5.1	8.6	12.1	17.4	30.2	51.5	71.1	91.5	99.5	100.0

### 大学院2年生

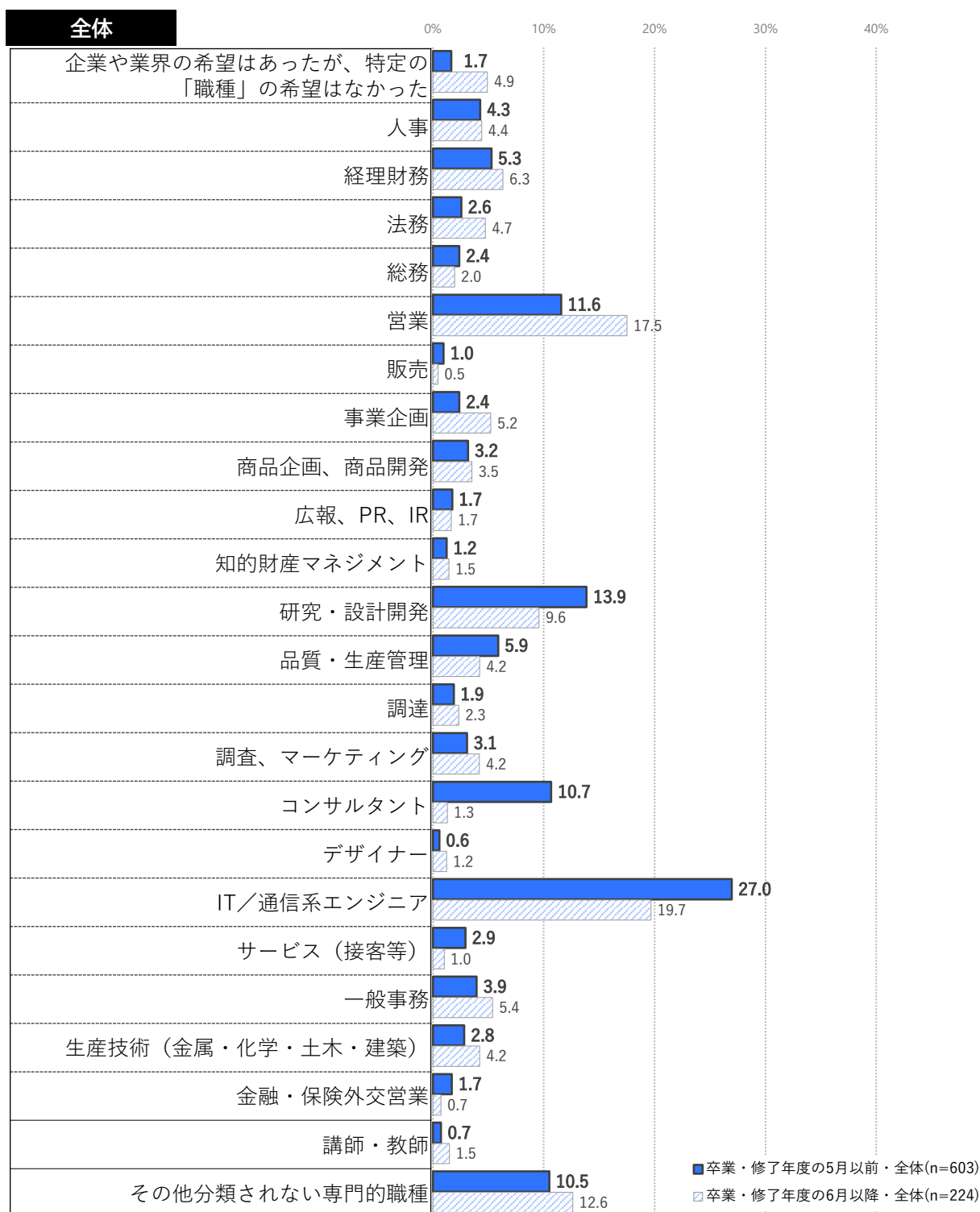
	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.3	0.5	0.2	0.2	1.3	2.3	4.4	6.4	7.8	20.9	22.6	12.4	14.4	5.2	0.0
累積割合	1.3	1.8	2.0	2.2	3.5	5.8	10.2	16.7	24.4	45.4	68.0	80.4	94.8	100.0	100.0

### ③ジョブ型採用で内々定を受けた職種

ジョブ型採用※1で内々定を受けた職種について、卒業・修了年度の5月以前では、「IT・通信系エンジニア」が約3割と最も高く、次に「研究・設計開発」が約1割と高い。

卒業・修了年度の6月以降では、「IT・通信系エンジニア」が約2割と最も高く、次いで「営業」が約2割と高い。

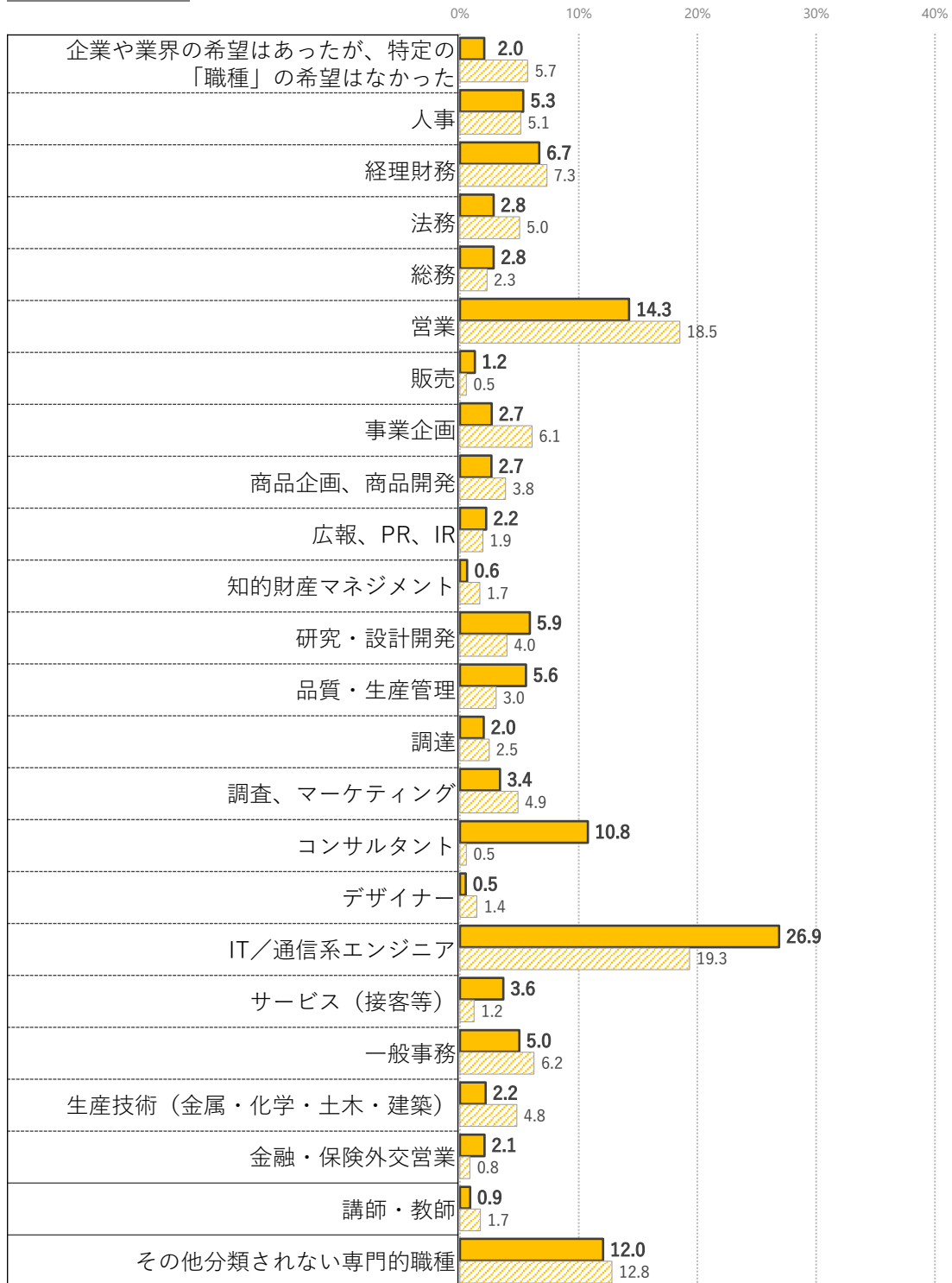
卒業・修了年度の6月以降に対して、卒業・修了年度の5月以前の方が高い職種は、「研究・設計開発」「コンサルタント」「IT／通信系エンジニア」。次頁以降の学年別の結果で、大学4年生と大学院2年生を比較すると、「研究・設計開発」は大学4年生で5%前後に対し、大学院2年生では約4割となっている。



※1：「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問（本章）は今年度調査より実施。

### ③ジョブ型採用で内々定を受けた職種

#### 大学4年生

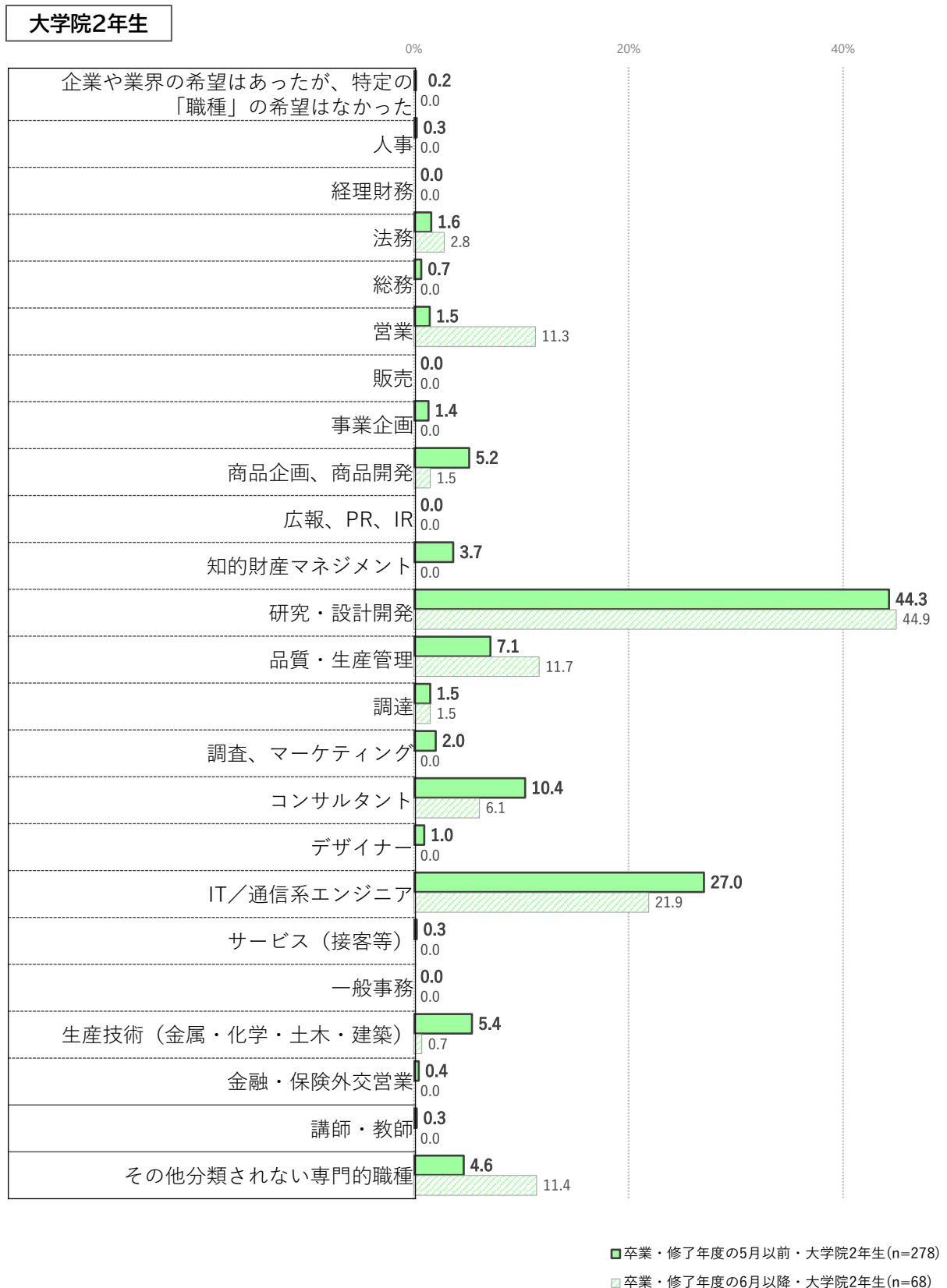


■ 卒業・修了年度の5月以前・大学4年生(n=401)

□ 卒業・修了年度の6月以降・大学4年生(n=163)



### ③ジョブ型採用で内々定を受けた職種

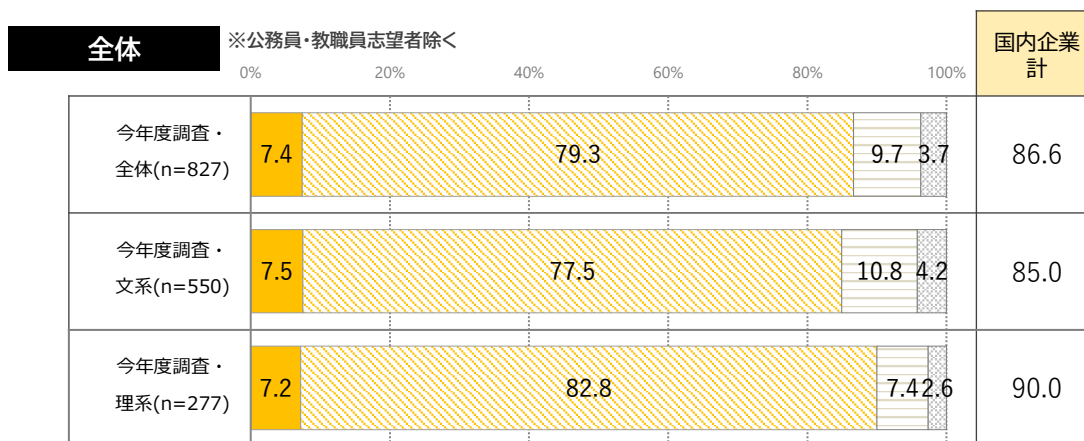


#### ④ジョブ型採用で内々定を受けた企業が国内企業かどうか

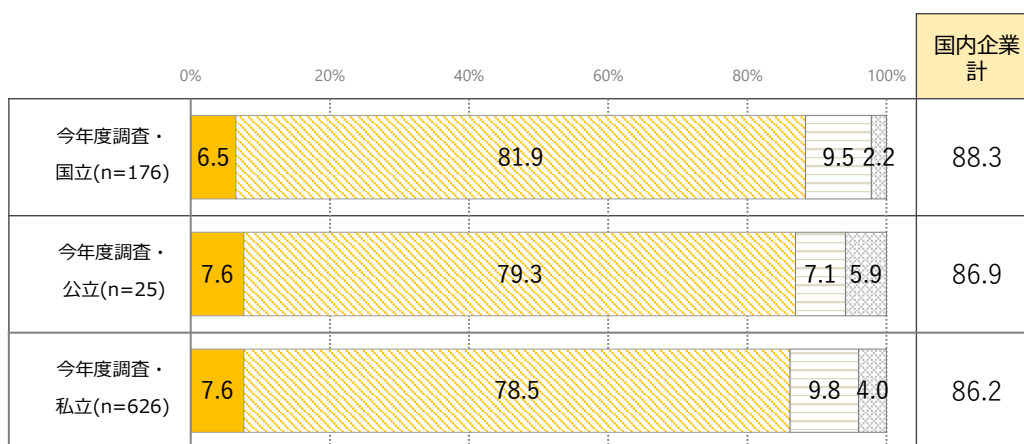
ジョブ型採用※1で内々定を受けた学生(就職活動実施者全体の18.5%)のうち、企業※2が国内企業かどうかに関して、文系・理系かどうか、国立・公立・私立かどうかによって集計を行った※3。

「外資系企業」については、「文系」で10.8%と、「理系」7.4%に対してやや高い。

また「外資系企業」の割合が、「国立」で9.5%、「私立」で9.8%に対して、「公立」で7.1%とやや低い。



■ 国内企業 (ベンチャー企業)      ▨ 国内企業 (ベンチャー企業以外)  
 □ 外資系企業                      ▩ わからない



■ 国内企業 (ベンチャー企業)      ▨ 国内企業 (ベンチャー企業以外)  
 □ 外資系企業                      ▩ わからない

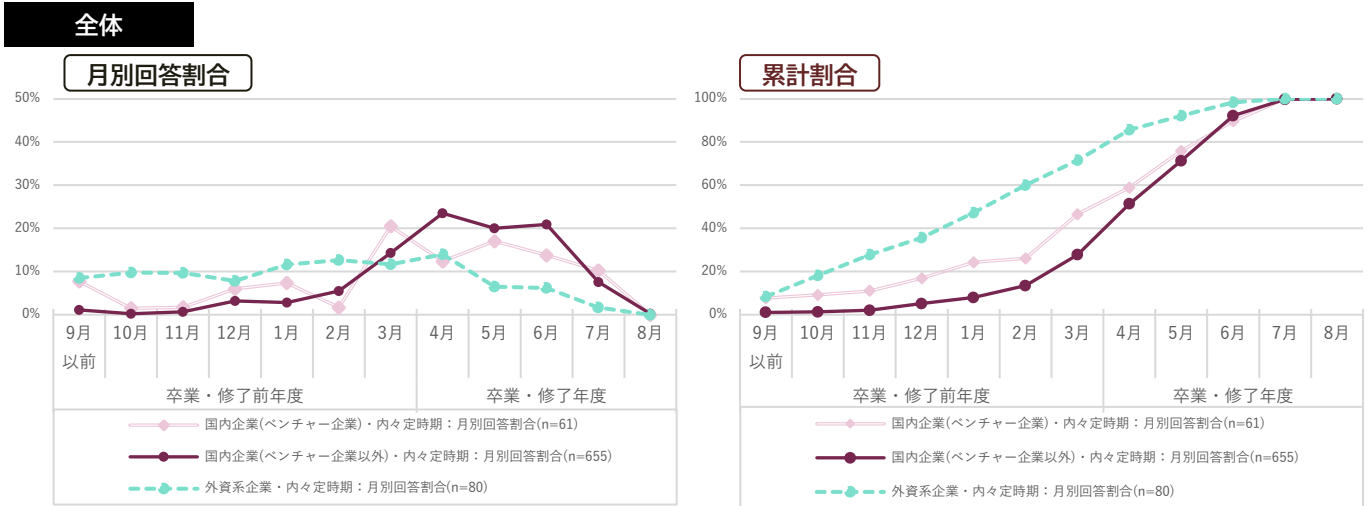
※1：「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問（本章）は今年度調査より実施。

※2：ベンチャー企業については、「ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している企業のこととする。」と、回答者に案内した上で調査を行った。

※3：分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

### ⑤ジョブ型採用で内々定を受けた企業の種類と内々定を受けた時期(企業の種類別)

ジョブ型採用※1で最初に内々定を受けた時期について※2、内々定を受けた企業の種類で※2と比較した。最も回答割合が高いのは、「国内企業(ベンチャー企業)」では「2022年3月」、「国内企業(ベンチャー企業以外)」では「2022年4月」と、どちらも採用・選考活動開始時期前である。「外資系企業」については、「2022年4月」の回答割合が高いが、あまり他の時期と比べて目立って高くはない。一方で累計割合を見てみると、「2022年2月」時点で6割が内々定を受けたと回答しており、「国内企業」と比べて内々定時期が早い傾向がみられた。



#### 【月別回答割合】

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国内企業(ベンチャー企業以外)	1.7	0.0	1.7	4.3	1.5	1.7	6.0	7.4	1.7	20.5	12.4	17.1	13.8	10.3	0.0
国内企業(ベンチャー企業)	1.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.7	3.2	2.8	5.5	14.3	23.5	20.0	20.9	7.5	0.2
外資系企業	0.0	2.2	1.8	4.5	9.7	9.7	7.8	11.6	12.6	11.7	14.0	6.5	6.2	1.7	0.0

#### 【累積割合】

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国内企業(ベンチャー企業以外)	1.7	1.7	3.4	7.7	9.2	11.0	17.0	24.3	26.1	46.5	58.9	75.9	89.7	100.0	100.0
国内企業(ベンチャー企業)	1.0	1.0	1.1	1.1	1.3	2.0	5.2	8.0	13.5	27.8	51.3	71.3	92.2	99.8	100.0
外資系企業	0.0	2.2	4.0	8.5	18.2	27.8	35.7	47.3	59.9	71.6	85.6	92.1	98.3	100.0	100.0

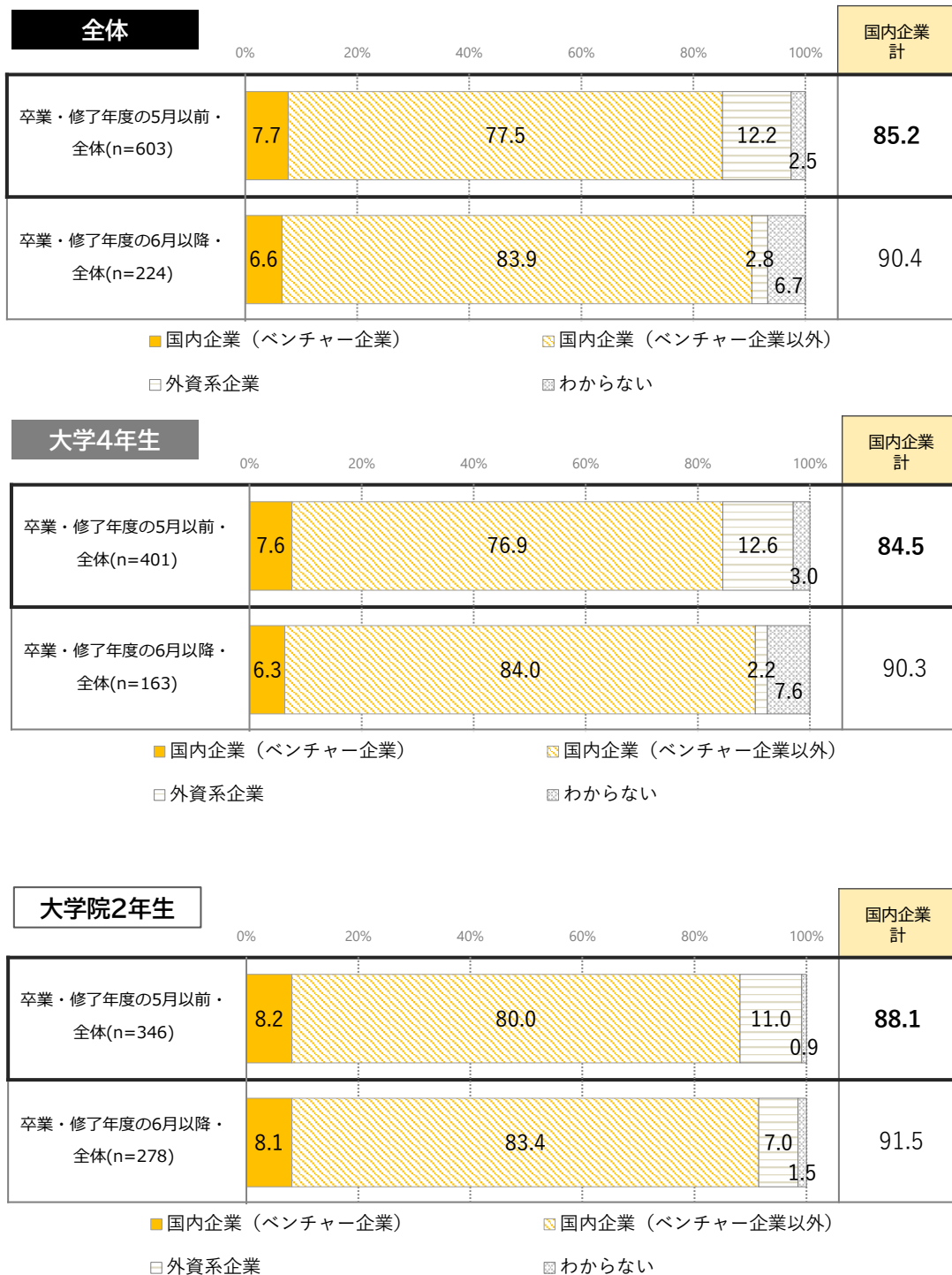
※1：「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問(本章)は今年度調査より実施。

※2：分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

## ⑥ジョブ型採用で内々定を受けた時期(2区分)

ジョブ型採用※1で内々定を受けた学生(就職活動実施者全体の18.5%)のうち、企業が国内企業かどうかに関して、ジョブ型採用で最初に内々定を受けた時期を、卒業・修了年度の5月以前に受けた者と、卒業・修了年度の6月以降に受けた者に分けて集計を行った※2。卒業・修了年度の5月以前のほうが、卒業・修了年度の6月以降よりも「外資系企業」とする割合が高くなった。

一方、ベンチャー企業かどうかの割合については、大きな差は見られなかった。



※1：「特定の職務等を限定した採用(ジョブ型採用)」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問(本章)は今年度調査より実施。

※2：ベンチャー企業については、「ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している企業のこととする。」と、回答者に案内した上で調査を行った。

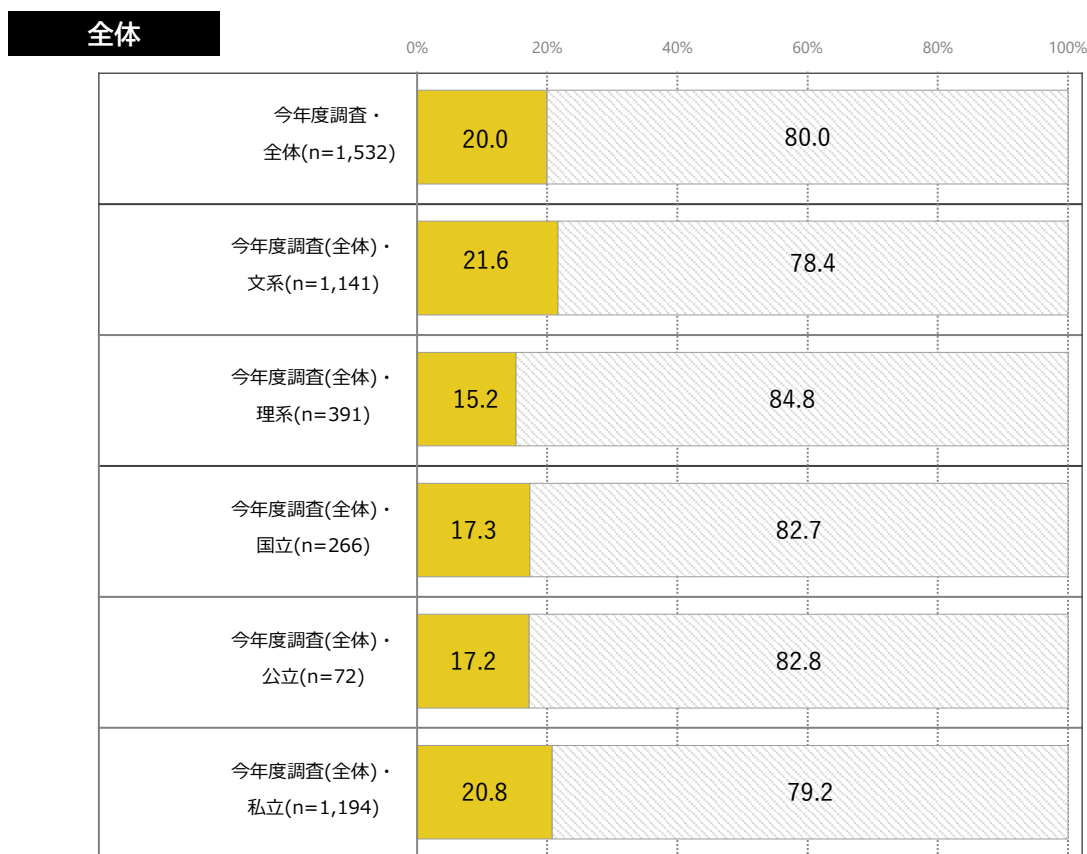
## (4) ジョブ型採用とそうでない採用の応募・待遇について

### ①ジョブ型採用とそうでない採用の応募状況

ジョブ型採用※1での就職活動経験がある者に関して、一つの企業において「ジョブ型採用」とそうでない採用の両方へ応募したこと、もしくは応募を検討したことがあったかについて、文系・理系別、国立・公立・私立別、学部別で集計した。

「一つの企業で両方応募した・もしくは応募を検討した」の回答割合は2割となった。

文系・理系別では、「文系」で21.6%とやや高い傾向がみられた。国立・公立・私立別では、「私立」で20.8%とやや高い。学部別では、「社会科学」で22.4%、「人文科学」で21.5%とこの2つの学部で2割を超えた。



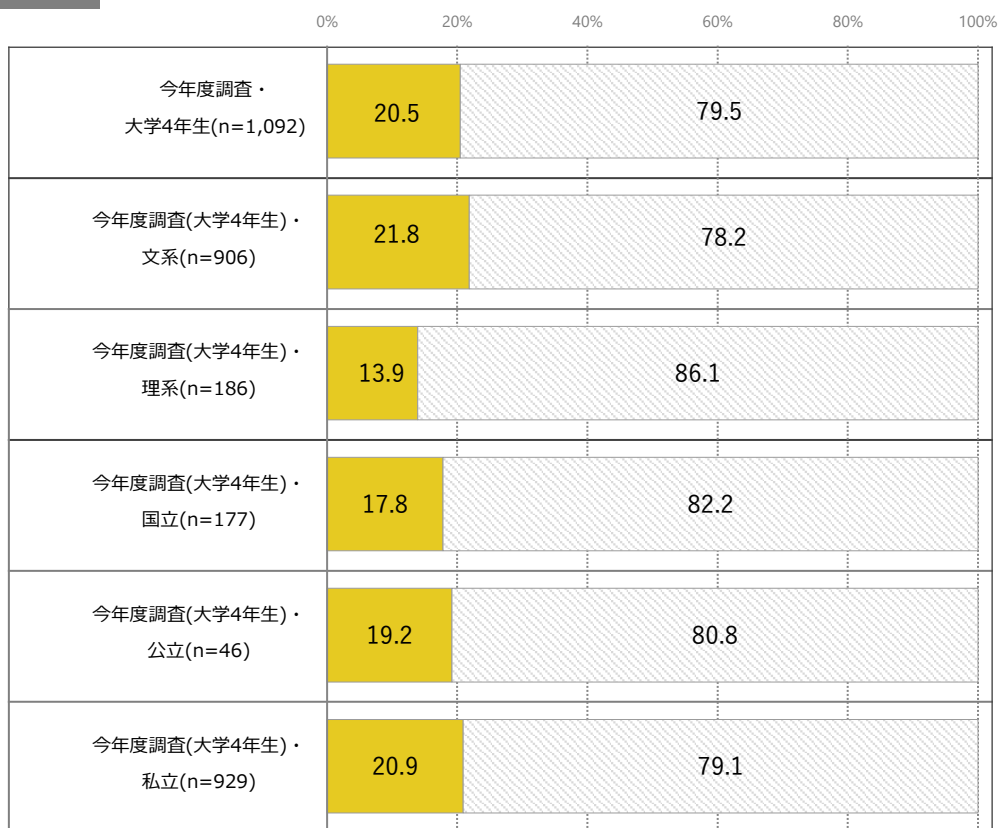
■ 一つの企業で両方応募した・もしくは応募を検討した

□ 一つの企業で両方の応募はしていない・もしくは応募を検討していない

学部別 (全体)	一つの企業で両方応募した・もしくは応募を検討した (%)
人文科学 (n=321)	21.5
社会科学 (n=684)	22.4
理学 (n=116)	15.3
工学 (n=233)	16.0
農学 (n=25)	11.9
保健 (n=16)	8.4
家政 (n=24)	10.6
教育 (n=27)	12.5
芸術 (n=9)	0.0
その他 (n=75)	24.5

※1：「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問（本章）は今年度調査より実施。

## 大学4年生

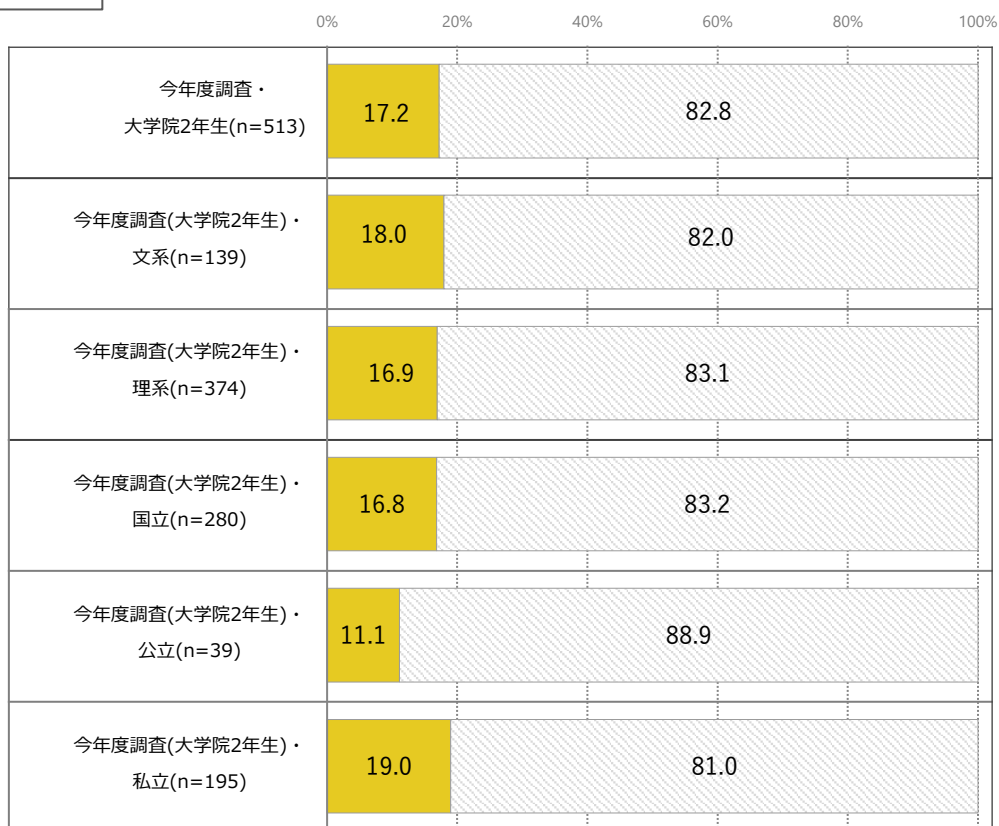


■ 一つの企業で両方応募した・もしくは応募を検討した

□ 一つの企業で両方の応募はしていない・もしくは応募を検討していない

学部別 (全体)	一つの企業で両方応募した・もしくは応募を検討した (%)
人文科学 (n=257)	21.3
社会科学 (n=552)	22.8
理学 (n=53)	15.4
工学 (n=109)	14.8
農学 (n=11)	7.1
保健 (n=13)	6.2
家政 (n=14)	6.2
教育 (n=20)	11.2
芸術 (n=7)	0.0
その他 (n=56)	26.1

## 大学院2年生



■ 一つの企業で両方応募した・もしくは応募を検討した

□ 一つの企業で両方の応募はしていない・もしくは応募を検討していない

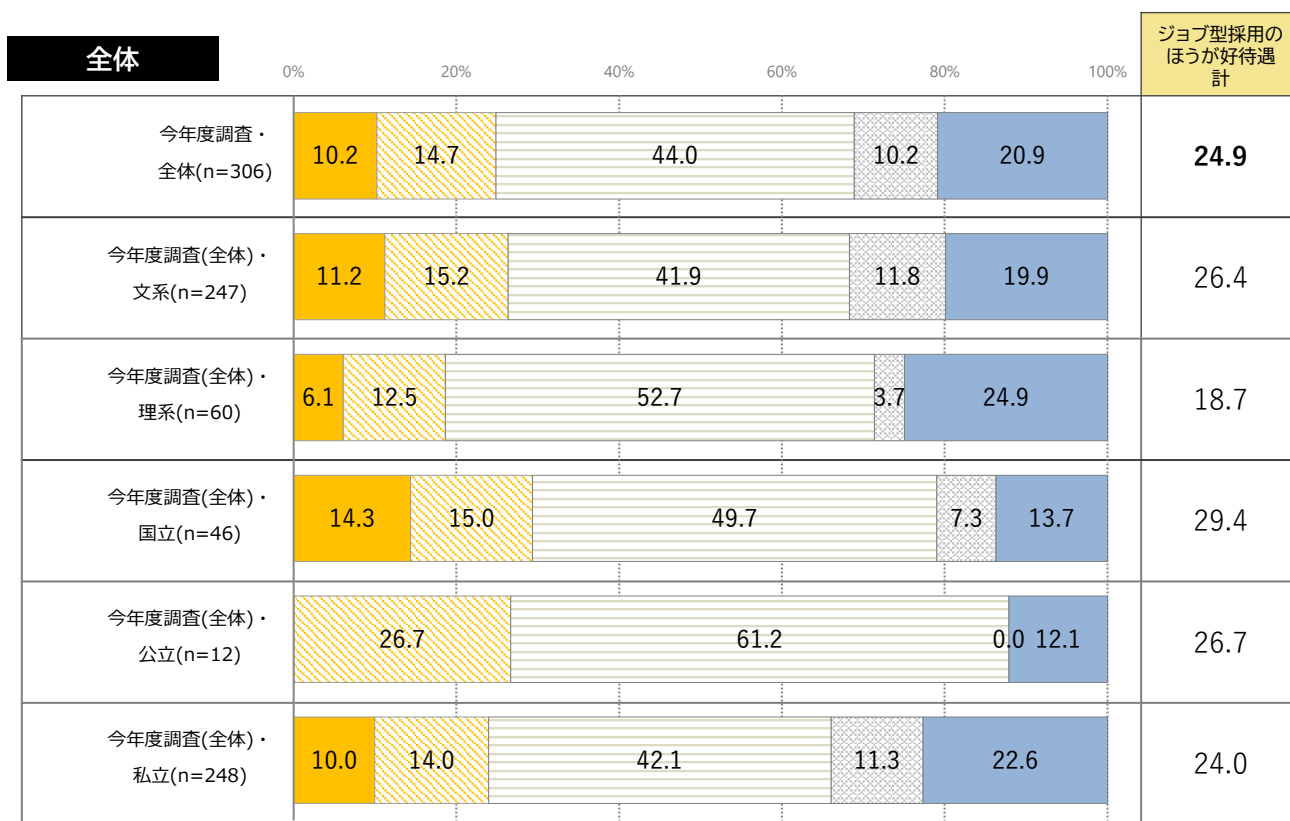
学部別 (全体)	一つの企業で両方 応募した・もしくは 応募を検討した
人文科学 (n=36)	17.2
社会科学 (n=60)	26.0
理学 (n=117)	14.3
工学 (n=229)	15.3
農学 (n=26)	17.6
保健 (n=4)	17.6
家政 (n=15)	28.0
教育 (n=7)	21.3
芸術 (n=2)	21.9
その他 (n=19)	0.0

## ②ジョブ型採用とそうでない採用で待遇(初任給や年俵・諸手当等)の違いがあったか

ジョブ型採用※1とそうでない採用の両方へ応募・もしくは応募を検討した者に関して、ジョブ型採用とそうでない採用で待遇(初任給や年俵・諸手当等)の違いがあったかについて、文系・理系別、国立・公立・私立別、学部別で集計した。

「どちらも待遇面は、ほぼ同等で変わらない」が約4割と最も高い。「ジョブ型採用のほうが好優遇」とする回答割合は約2割となった。

文系・理系別では、「ジョブ型採用の方が好待遇」とする割合は、「文系」で26.4%と高く、また国立・公立・私立別では、「国立」で29.4%とやや高い。



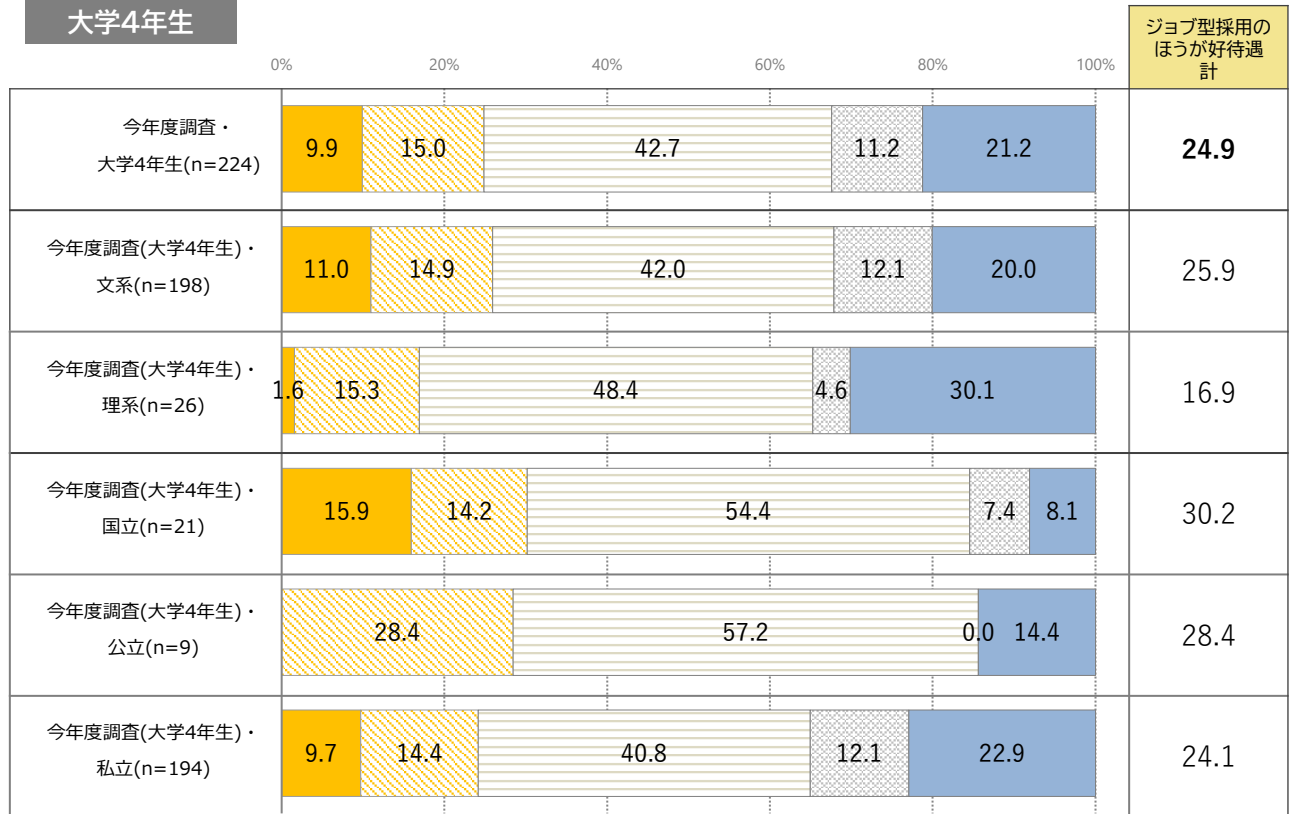
- ジョブ型採用の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、かなり好待遇
- ▨ ジョブ型採用の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、多少好待遇
- どちらも待遇面は、ほぼ同等で変わらない
- ▤ ジョブ型採用の方が、「限定されていない採用」よりも、待遇面では劣っている
- 待遇面の違いはよくわからなかった

学部別	ジョブ型採用の ほうが好優遇 計
人文科学 (n=69)	26.0
社会科学 (n=153)	26.0
理学 (n=18)	14.2
工学 (n=37)	21.1
農学 (n=3)	22.6
保健 (n=1)	0.0
家政 (n=3)	70.8
教育 (n=3)	21.5
芸術 (n=0)	-
その他 (n=18)	25.8

※1：「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」については、設問に入る前に「特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定させた採用方式のこととする。または、入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。」と説明した。「ジョブ型採用」に関する設問（本章）は今年度調査より実施。

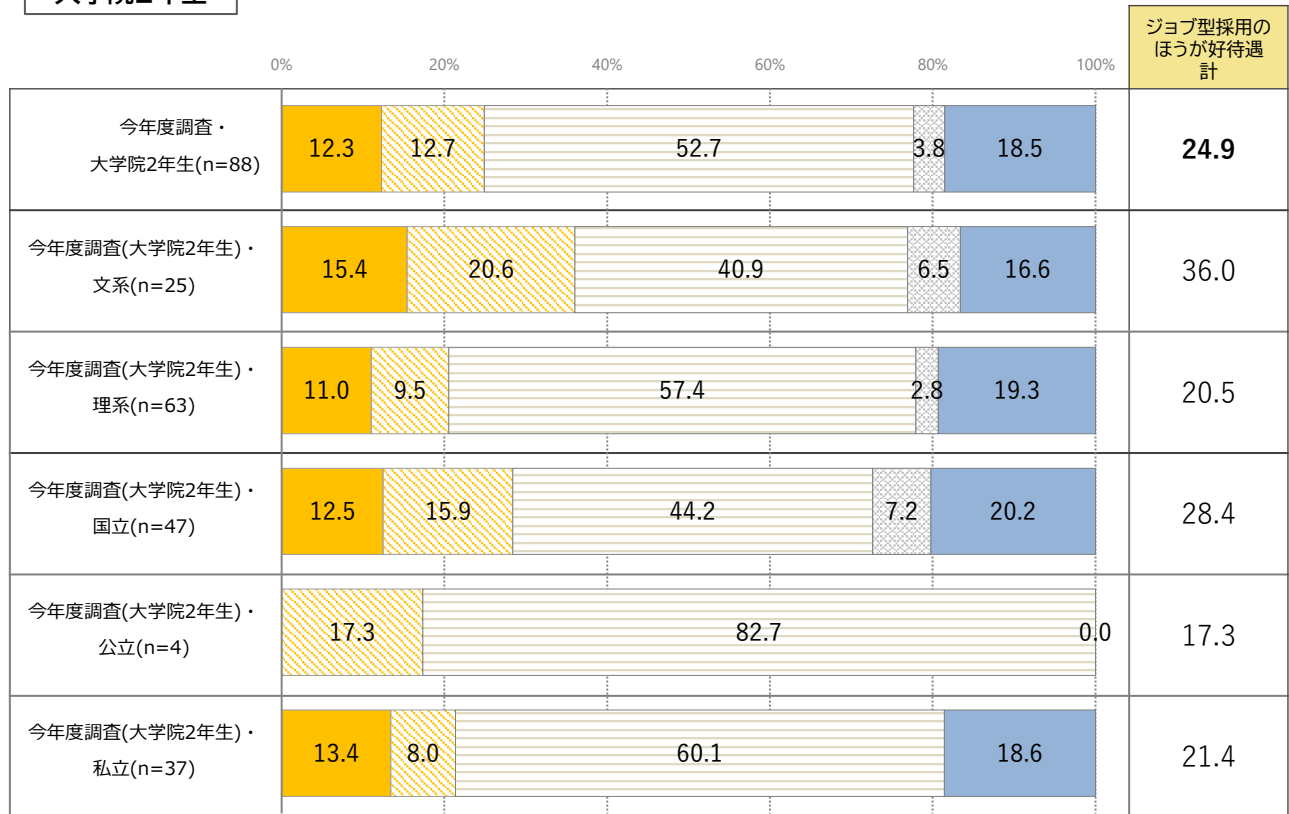


## 大学4年生



- ジョブ型採用の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、かなり好待遇
- ▨ ジョブ型採用の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、多少好待遇
- どちらも待遇面は、ほぼ同等で変わらない
- ▩ ジョブ型採用の方が、「限定されていない採用」よりも、待遇面では劣っている
- 待遇面の違いはよくわからなかった

## 大学院2年生



- ジョブ型採用の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、かなり好待遇
- ▨ ジョブ型採用の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、多少好待遇
- どちらも待遇面は、ほぼ同等で変わらない
- ▩ ジョブ型採用の方が、「限定されていない採用」よりも、待遇面では劣っている
- 待遇面の違いはよくわからなかった

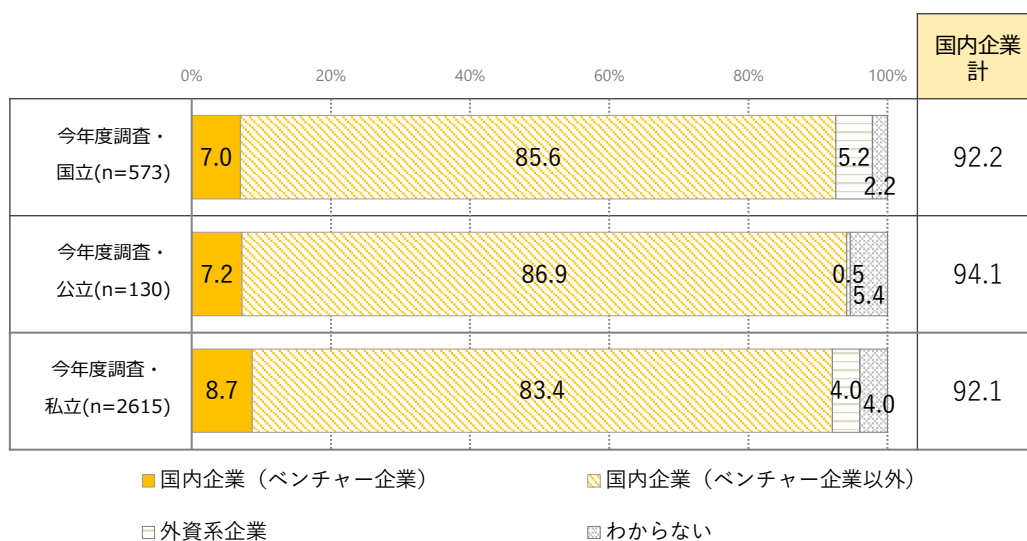
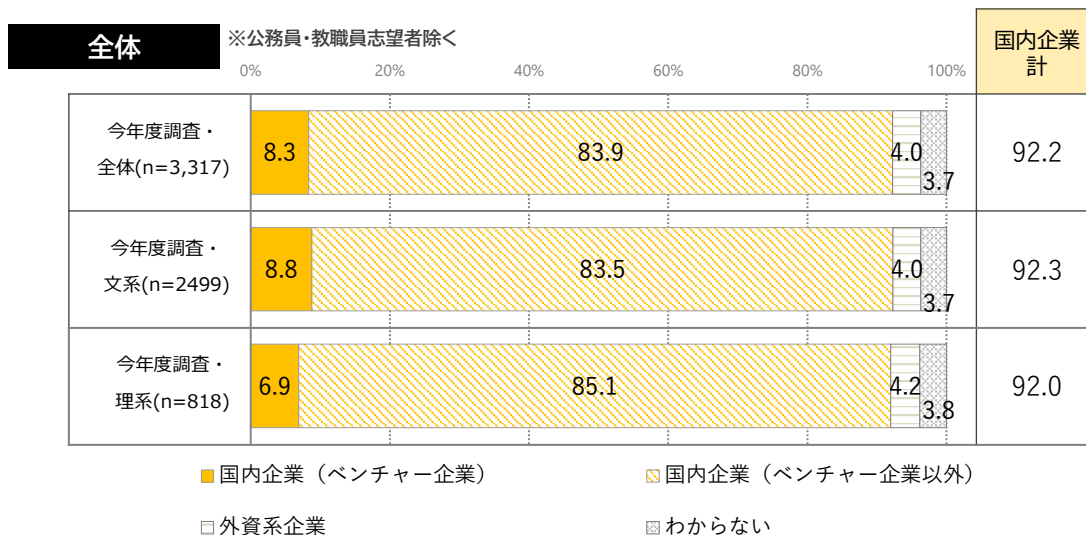
## 第八章 内々定 企業種類別の傾向について

# 第八章 内々定 企業種類別の傾向について

## (1)就職予定の企業の種類の属性別傾向

### ①就職予定の企業種類の学部・大学別傾向

就職予定の企業※1が国内企業かどうかについて、文系・理系別※2、国立・公立・私立別、学部別で集計した。文系・理系別では、あまり大きな違いはなかった。国立・公立・私立別では、「外資系企業」の割合が、「公立」で0.5%と、他と比べると低い傾向が見られた。

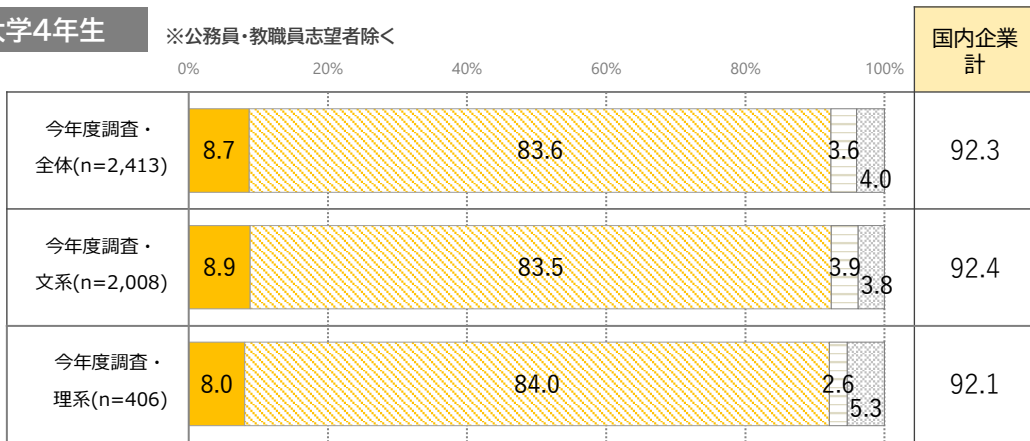


※1：公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

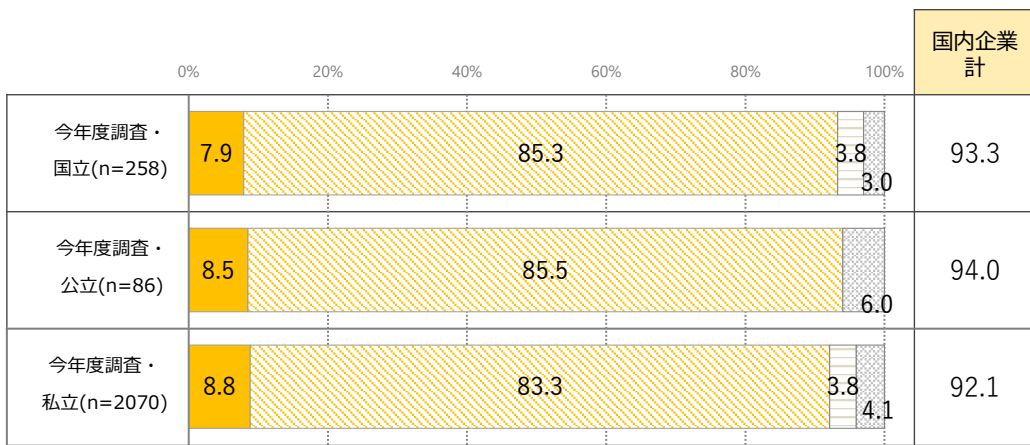
※2：「人文科学」、「社会科学」、「家政」、「教育」、「芸術」、「その他」を「文系」とし、「理学」、「工学」、「農学」、「保健」、「商船」を「理系」としている。

大学4年生

※公務員・教職員志望者除く



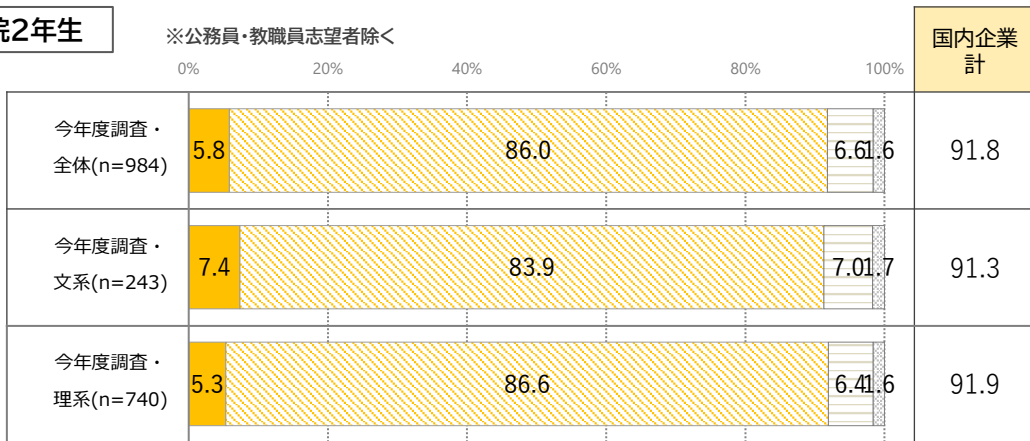
■ 国内企業（ベンチャー企業）      ▨ 国内企業（ベンチャー企業以外）  
 □ 外資系企業      ▩ わからない



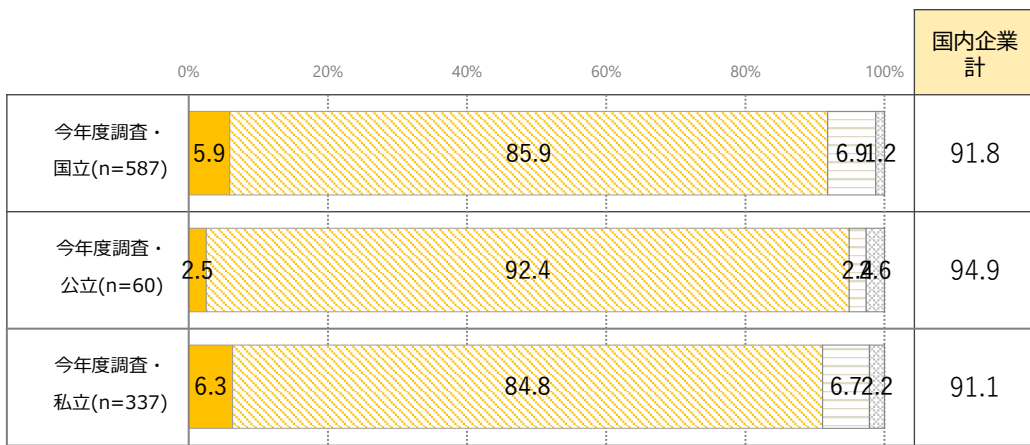
■ 国内企業（ベンチャー企業）      ▨ 国内企業（ベンチャー企業以外）  
 □ 外資系企業      ▩ わからない

大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く



■ 国内企業（ベンチャー企業）      ▨ 国内企業（ベンチャー企業以外）  
 □ 外資系企業      ■ わからない



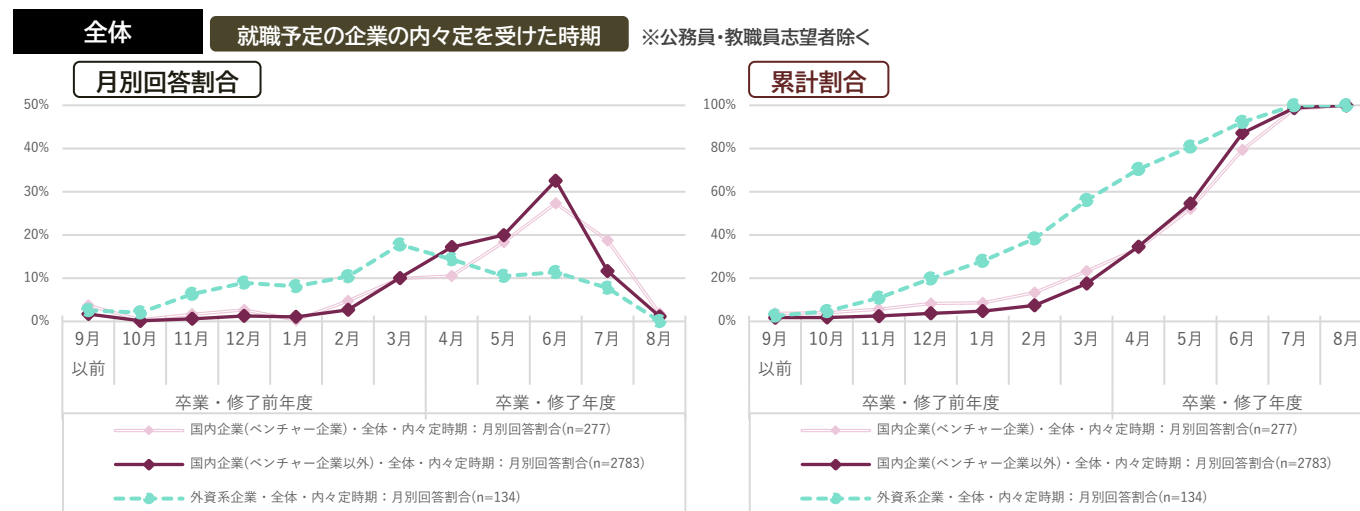
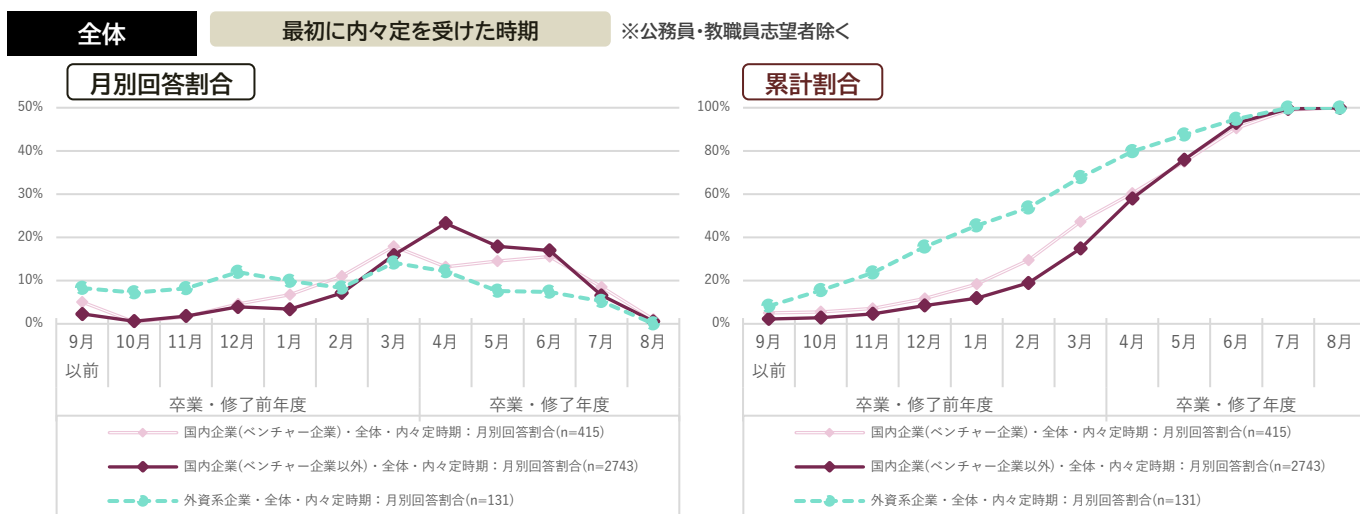
■ 国内企業（ベンチャー企業）      ▨ 国内企業（ベンチャー企業以外）  
 □ 外資系企業      ■ わからない

## (2)内々定を受けた時期

### ①内々定を受けた時期(最初の内々定・就職予定企業の内々定)

最初の内々定を受けた時期・就職予定企業の内々定について※1、内々定を受けた企業の種類で※2と比較した。最初の内々定について、「国内企業(ベンチャー企業以外)」では「2022年4月」が約2割と、他時期と比べて高いが、「国内企業(ベンチャー企業)」「外資系企業」では目立って高い時期がない。一方累積割合では、「外資系企業」では約5割が、「国内企業(ベンチャー企業)」では約3割が、2022年2月以前に内々定を受けたと回答しており、「国内企業(ベンチャー企業以外)」と比べて早い傾向がみられた。

就職予定企業の内々定について、「国内企業(ベンチャー企業以外)」「国内企業(ベンチャー企業)」では、「2022年6月」が約3割と最も高い。一方、「外資系企業」では目立って高い時期がなく、累積割合では、2022年2月以前に就職予定の企業の内々定を受けたと約4割が回答しており、就職予定企業に関しても、「国内企業」と比べて早い傾向がみられた。



※1: 最初の内々定については、1社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初の内々定を受けた時期について集計した。公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。内々定を受けていないと回答した者は集計の対象外としている。  
 ※2: 分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

## ①内々定を受けた時期(最初の内々定・就職予定企業の内々定)

【今年度調査・詳細データ】※全て%

全体

最初に内々定を受けた時期

※公務員・教職員志望者除く

### 【月別回答割合】

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国内企業 (ベンチャー企業)	2.5	0.3	0.3	2.0	0.4	1.6	4.6	6.7	11.0	17.9	13.2	14.5	15.5	8.5	1.0
国内企業 (ベンチャー企業以外)	1.6	0.3	0.1	0.3	0.6	1.8	3.9	3.3	7.1	15.9	23.3	17.9	17.0	6.5	0.5
外資系企業	0.0	2.0	1.1	5.2	7.2	8.2	11.9	9.8	8.3	14.1	12.1	7.6	7.3	5.2	0.0

### 【累積割合】

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国内企業 (ベンチャー企業)	2.5	2.8	3.0	5.0	5.4	7.1	11.7	18.3	29.4	47.3	60.5	75.0	90.5	99.0	100.0
国内企業 (ベンチャー企業以外)	1.6	1.9	1.9	2.2	2.8	4.6	8.5	11.8	18.9	34.8	58.0	75.9	92.9	99.5	100.0
外資系企業	0.0	2.0	3.0	8.2	15.4	23.6	35.5	45.4	53.7	67.8	79.8	87.4	94.8	100.0	100.0

全体

就職予定の企業の内々定を受けた時期

※公務員・教職員志望者除く

### 【月別回答割合】

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国内企業 (ベンチャー企業)	2.4	0.4	0.0	0.9	0.3	1.6	2.6	0.3	4.8	9.9	10.5	18.4	27.4	18.7	1.8
国内企業 (ベンチャー企業以外)	1.3	0.4	0.1	0.0	0.1	0.6	1.3	1.0	2.7	10.1	17.2	20.0	32.6	11.6	1.1
外資系企業	0.0	0.5	0.8	1.2	2.1	6.3	8.9	8.1	10.4	17.7	14.3	10.5	11.4	7.8	0.0

### 【累積割合】

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国内企業 (ベンチャー企業)	2.4	2.8	2.8	3.7	4.0	5.7	8.3	8.6	13.4	23.3	33.8	52.1	79.5	98.2	100.0
国内企業 (ベンチャー企業以外)	1.3	1.6	1.7	1.7	1.8	2.4	3.7	4.8	7.4	17.5	34.7	54.6	87.2	98.9	100.0
外資系企業	0.0	0.5	1.3	2.6	4.6	10.9	19.8	27.9	38.3	56.1	70.4	80.9	92.2	100.0	100.0

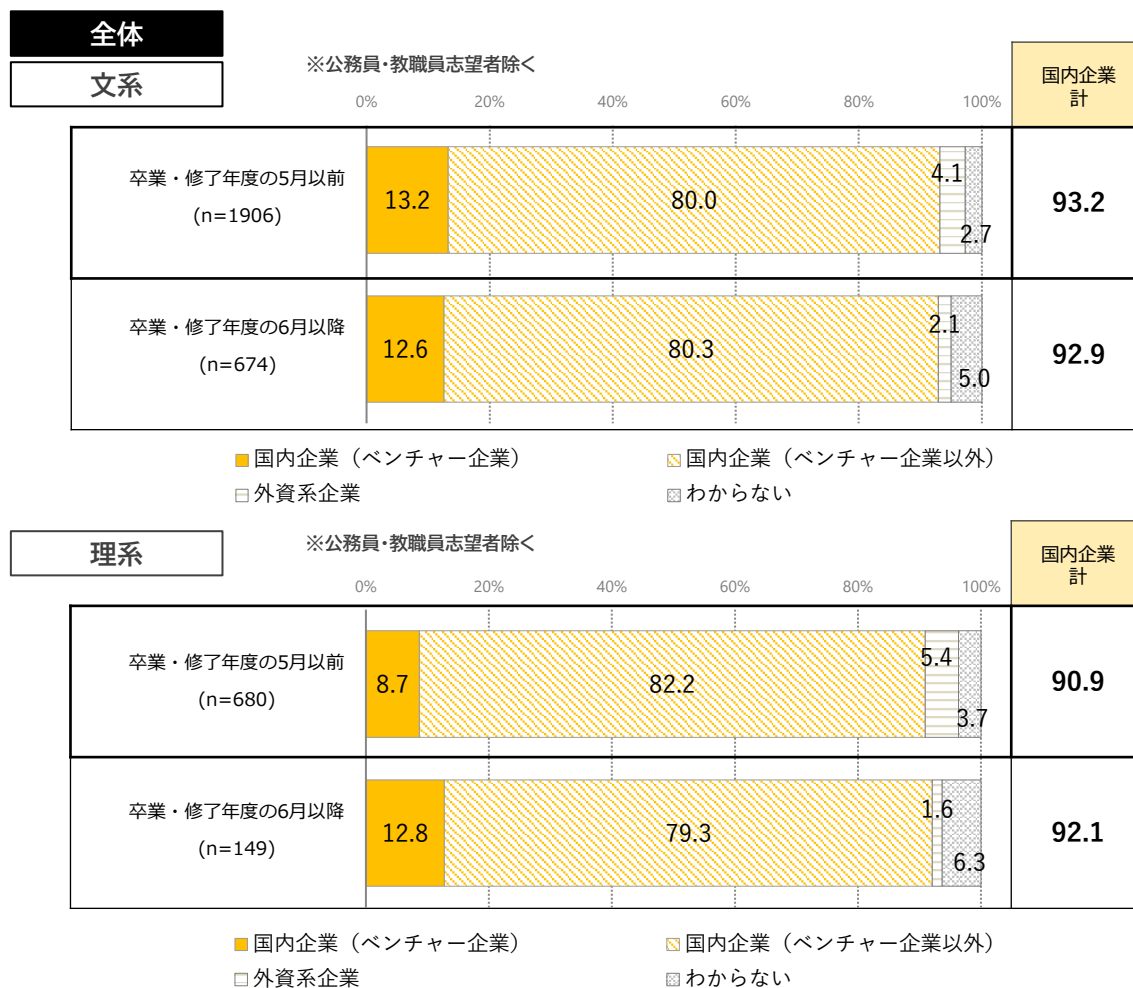


## ②最初に受けた内々定時期と種類 大学の学部・大学別傾向

最初に内々定を受けた企業が国内企業かどうかについて※1、卒業・修了年度の5月以前に受けた者と、卒業・修了年度の6月以降に受けた者に分けて集計を行った。また文系・理系別、国立・公立・私立別にも集計を行った※2。

文系では、どちらの時期も「国内企業（ベンチャー企業以外）」が約8割と最も高い。「外資系企業」については、卒業・修了年度の5月以前で4.1%と、卒業・修了年度の6月以降2.1%よりもやや高い。

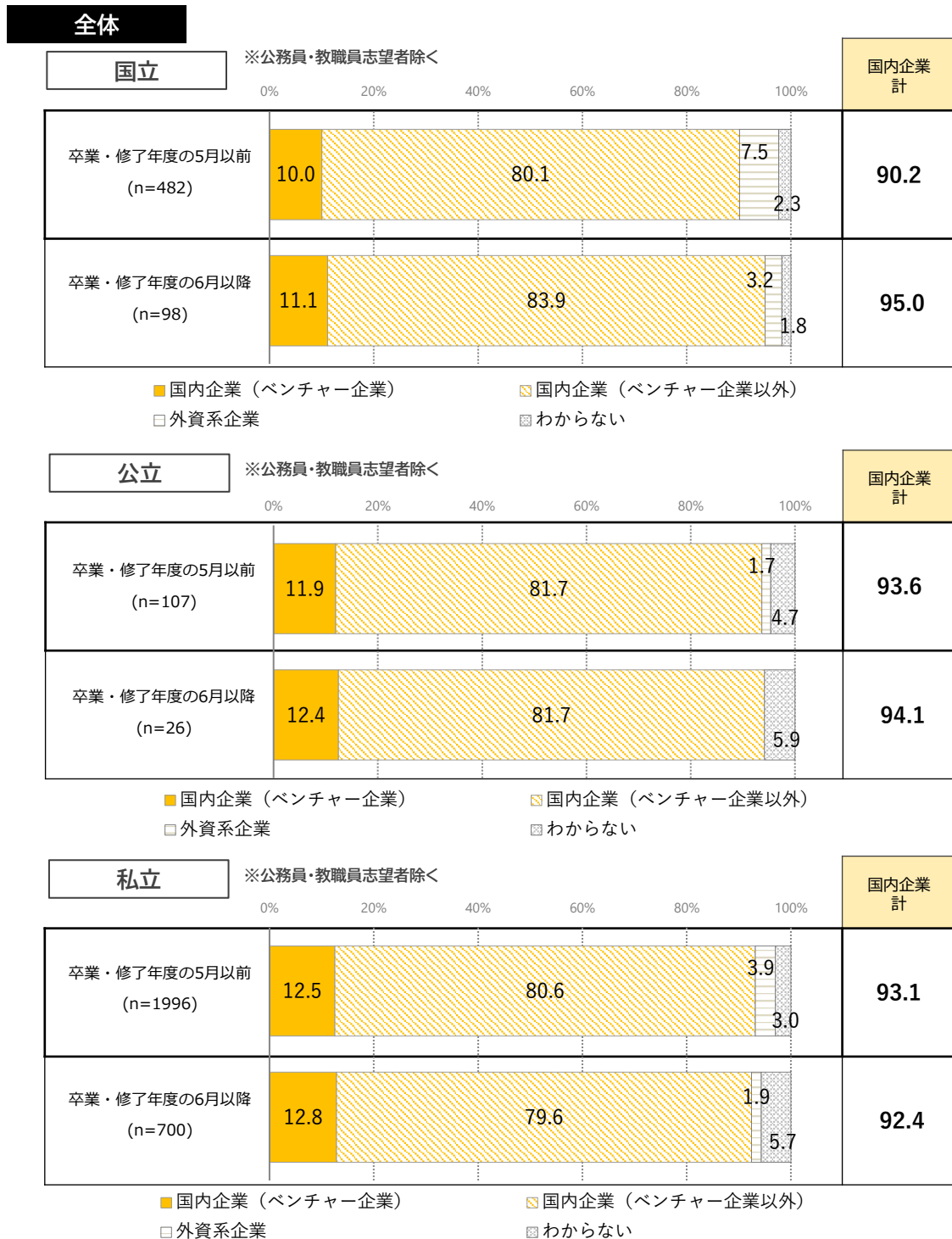
理系でも同様に、「国内企業（ベンチャー企業以外）」が約8割と最も高い。「外資系企業」については、卒業・修了年度の5月以前で5.4%と、卒業・修了年度の6月以降1.6%よりも高い傾向がみられた。



※1：公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

※2：分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

国立・公立・私立の全てにおいて、どちらの時期も「国内企業（ベンチャー企業以外）」が約8割と最も高い。「外資系企業」については、卒業・修了年度の5月以前の方が割合が高い傾向は国立・公立・私立で共通だが、特に国立では、「外資系企業」の割合が、卒業・修了年度の5月以前で7.5%、卒業・修了年度の6月以降で3.2%と、差が大きい傾向がみられた。



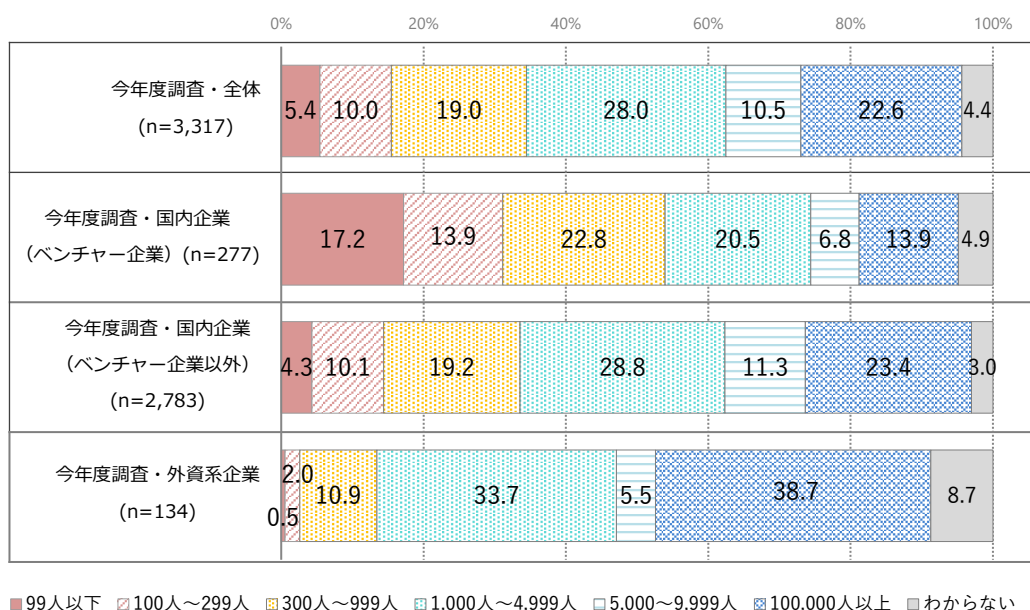
### (3)内々定の状況

#### ①就職予定の企業規模

内々定を受けた企業の企業規模(従業員数)※1について、内々定を受けた企業の種類で※2比較した。  
 「国内企業(ベンチャー企業)」では、「300人～900人」が22.8%最も高く、次に「1,000人～4,999人」で20.5%、「99人以下」も17.2%と、他と比べて、規模(従業員数)の小さい企業である割合が高くなっている。  
 「国内企業(ベンチャー企業以外)」では、「1,000人～4,999人」が28.8%と最も高い。  
 「外資系企業」では、「100,000人以上」が38.7%と、国内企業と比べて規模(従業員数)の大きい企業である割合が高い傾向がみられた。

全体

※公務員・教職員志望者除く



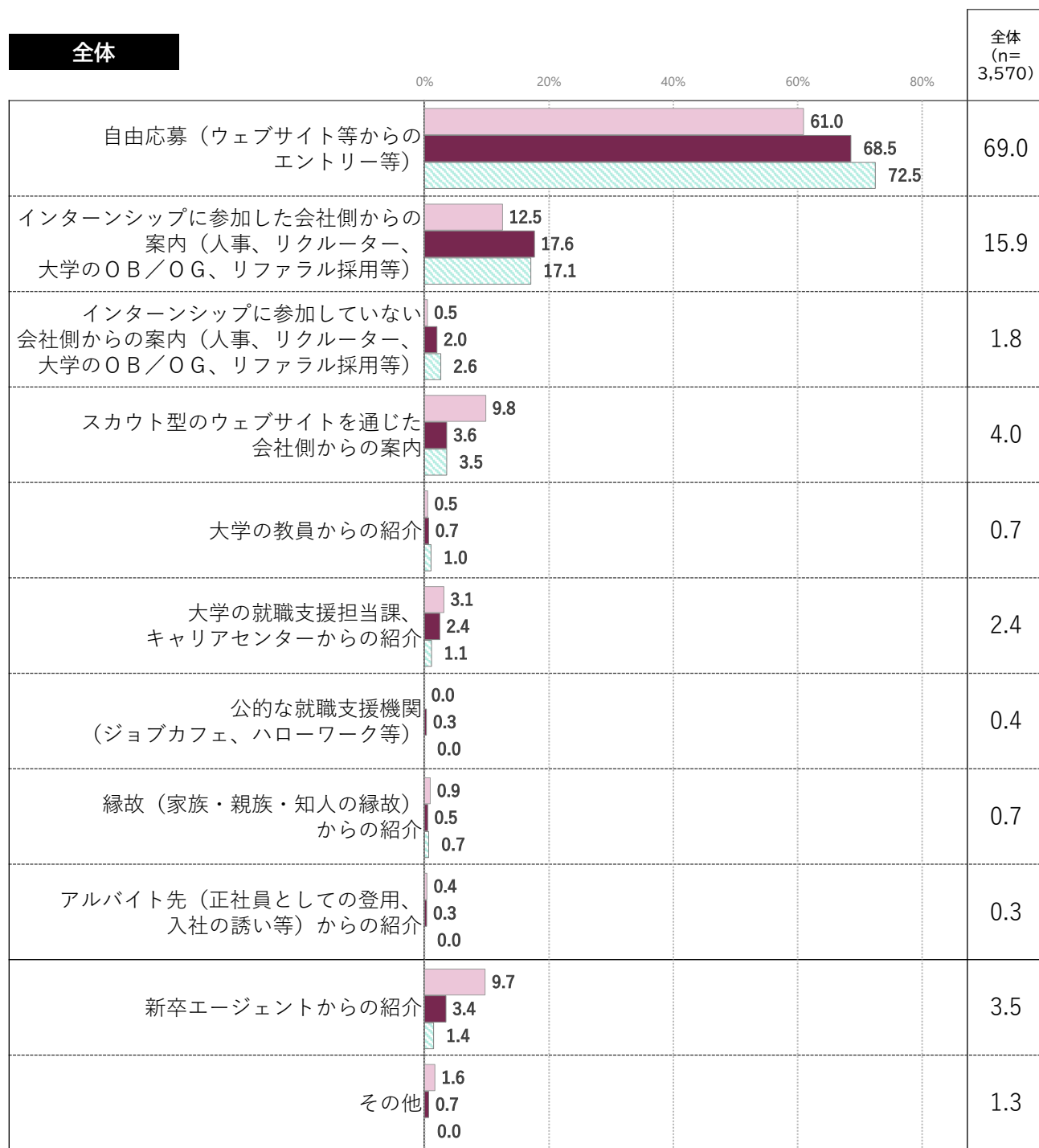
※1：公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

※2：分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

## ②就職予定の企業を受けた経路

就職予定の企業を受けた経路について、内々定を受けた企業の種類で※1比較した。最も高い経路は、いずれも「自由応募(ウェブサイト等からのエントリー等)」であるが、「国内企業(ベンチャー企業)」では61.0%と、他と比べて低い傾向がみられた。

一方、「国内企業(ベンチャー企業)」では、「スカウト型のウェブサイトを通じた会社側からの案内」9.8%、「新卒エージェントからの紹介」9.7%が、他と比べて高い。



■ 今年度調査・国内企業 (ベンチャー企業) (n=277)

■ 今年度調査・国内企業 (ベンチャー企業以外) (n=2,783)

■ 今年度調査・外資系企業(n=134)

※1: 分類によっては集計対象者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

## 第九章 文系・理系別の分析

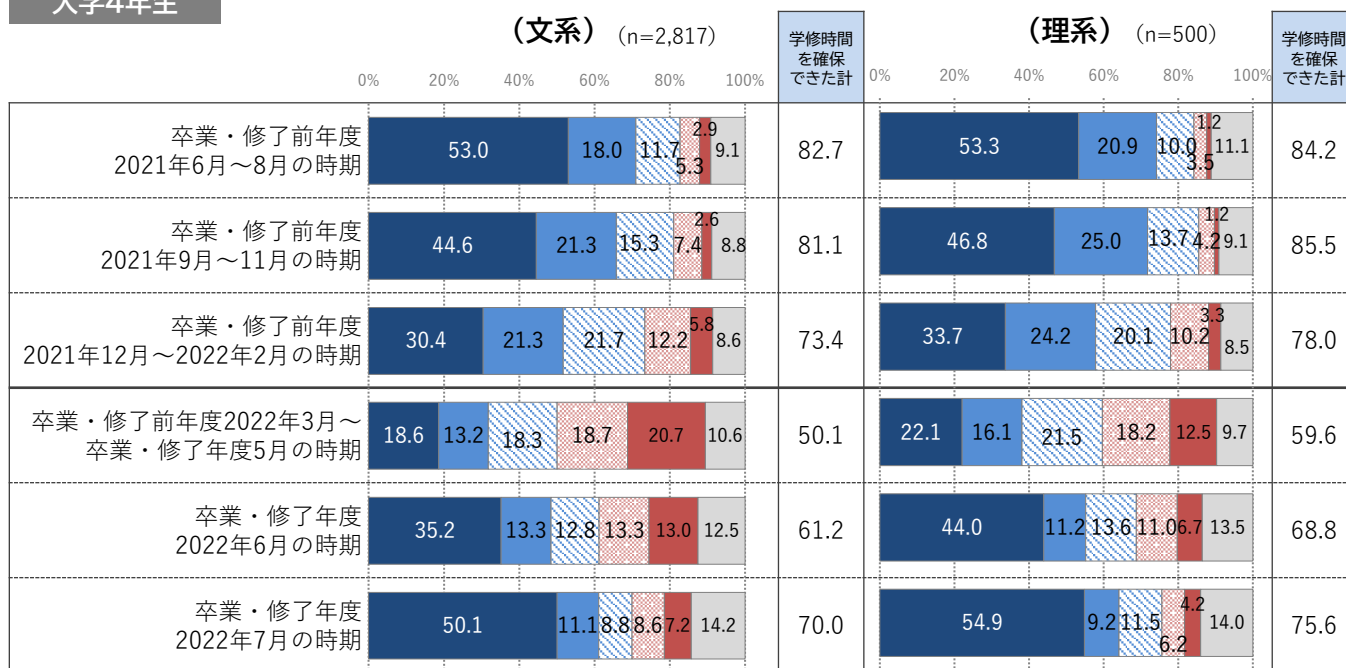
# 第九章 文系・理系別の分析

## (1) 文系・理系別の就職活動の内容

### ①文系・理系別の就職活動と学修時間確保の状況

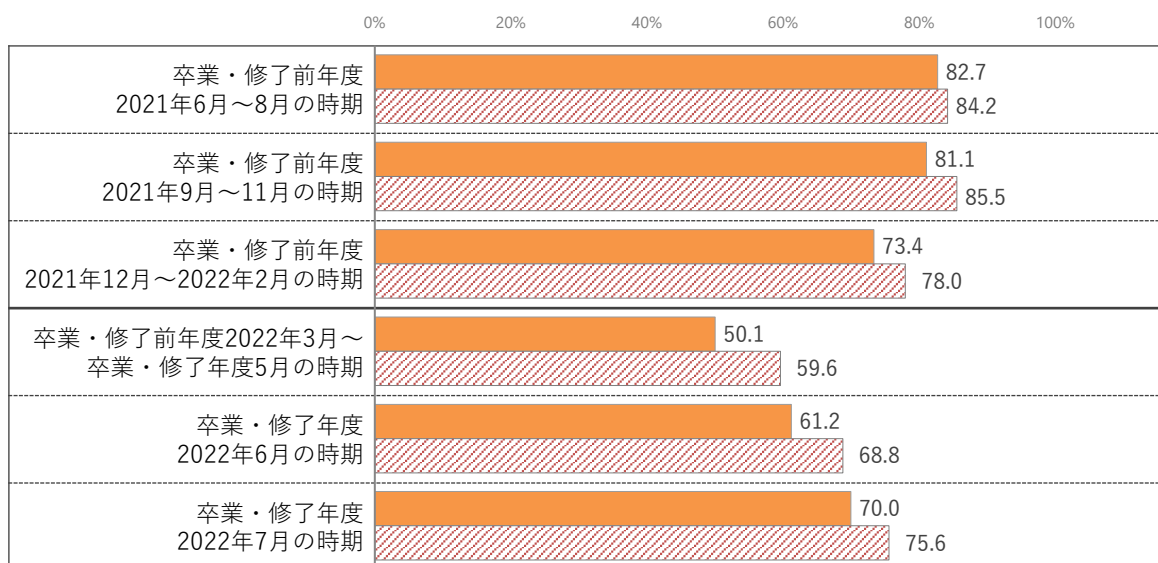
就職活動と学修時間確保の状況について、大学4年生・大学院2年生のそれぞれについて文系・理系別※1に集計すると、「十分学修時間を確保できた」、「必要な学修時間は確保できた」、「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合は、大学4年生・大学院2年生ともに概ね「理系」の方が学修時間が確保できた割合は大きい。

#### 大学4年生



- 就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた
- 就職活動に少し時間を割くことがあったが、必要な学修時間は確保できた
- 就職活動に時間を割くことがあったが、一定の学修時間は確保できた
- 就職活動に時間を取られ、あまり学修時間が確保できなかった
- 就職活動によりほとんど学修時間の確保ができなかった
- 就職活動に時間を取られたが、学修時間への影響はなかった

#### (文系・理系別比較)

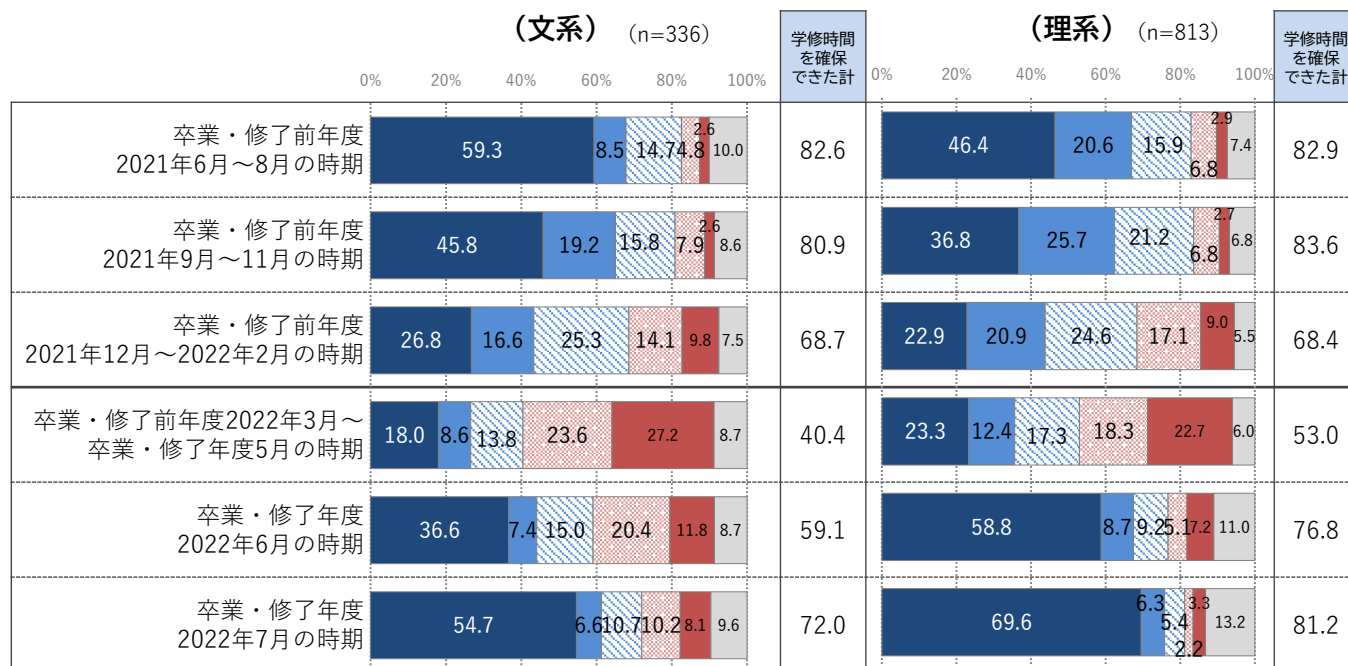


- 大学4年生・文系(n=2,817)
- 大学4年生・理系(n=500)

※1: 「人文科学」、「社会科学」、「家政」、「教育」、「芸術」、「その他」を「文系」とし、「理学」、「工学」、「農学」、「保健」、「商船」を「理系」としている。

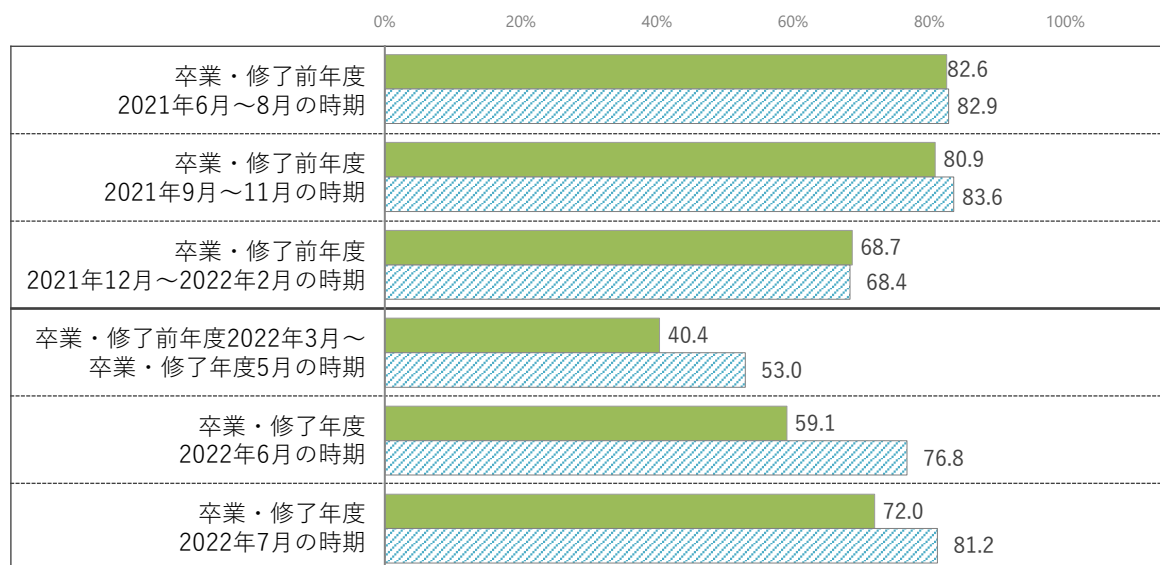
# ①文系・理系別の就職活動と学修時間確保の状況

## 大学院2年生



- 就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた
- 就職活動に少し時間を割くことがあったが、必要な学修時間は確保できた
- 就職活動に時間を割くことがあったが、一定の学修時間は確保できた
- 就職活動に時間を取られ、あまり学修時間が確保できなかった
- 就職活動によりほとんど学修時間の確保ができなかった
- 就職活動に時間を取られたが、学修時間への影響はなかった

## (文系・理系別比較)



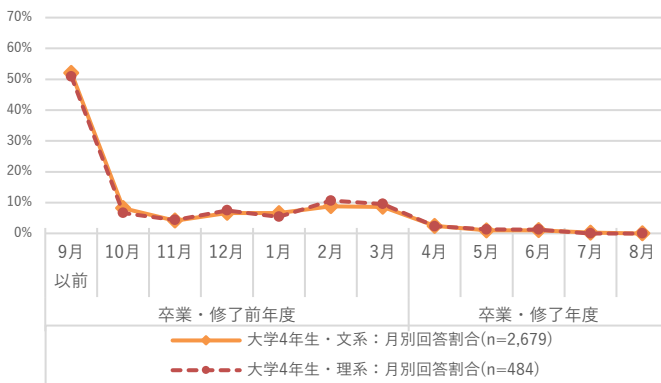
- 大学院2年生・文系(n=336)
- 大学院2年生・理系(n=813)

## ②文系・理系別の業界や企業に関する分析を開始した時期

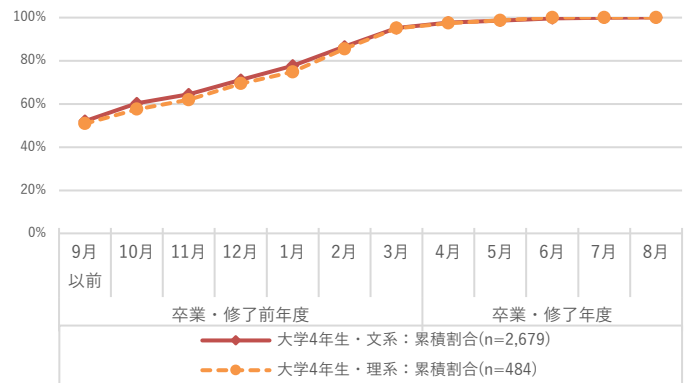
文系・理系別に、業界や企業に関する分析を開始した時期を集計すると、大学4年生は文系・理系で概ね同様の結果となっている。大学院2年生では、理系の学生の方が業界や企業の分析を開始する時期は早くなっている。

### 大学4年生

#### 月別回答割合

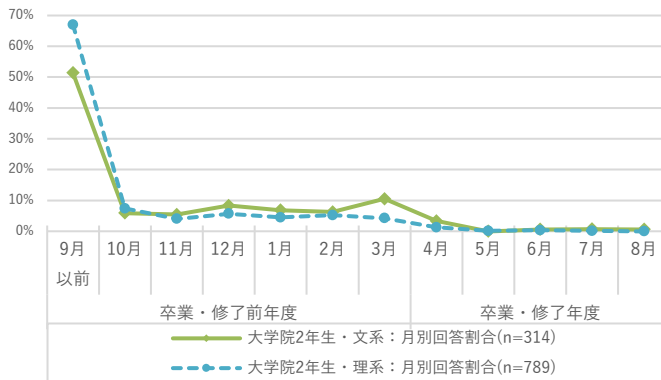


#### 累計割合

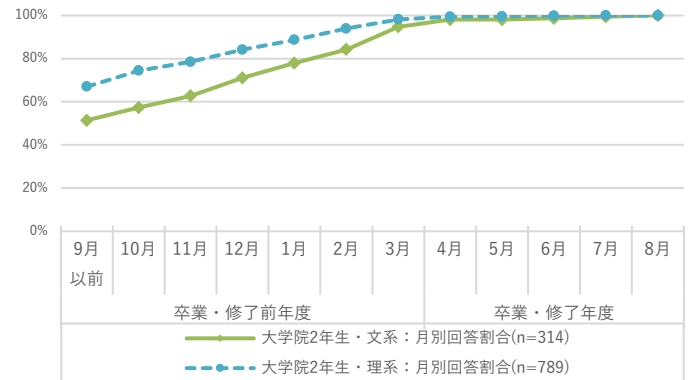


### 大学院2年生

#### 月別回答割合



#### 累計割合





### ③文系・理系別の企業説明会やセミナー等の参加状況

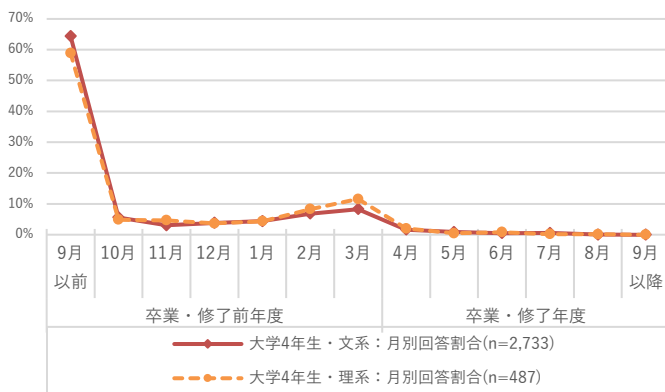
文系・理系別に、企業説明会やセミナー等の参加状況について集計すると、大学4年生では、「最初に参加した時期」は文系の学生の方が早期の回答割合が若干高く、「参加のピーク」は文系・理系で概ね同様となっている。「最後に参加した時期」は、卒業前年度3月までは文系・理系で概ね同様だが、4月以降は理系の学生の方が早期の回答割合が若干高くなっている。

※企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

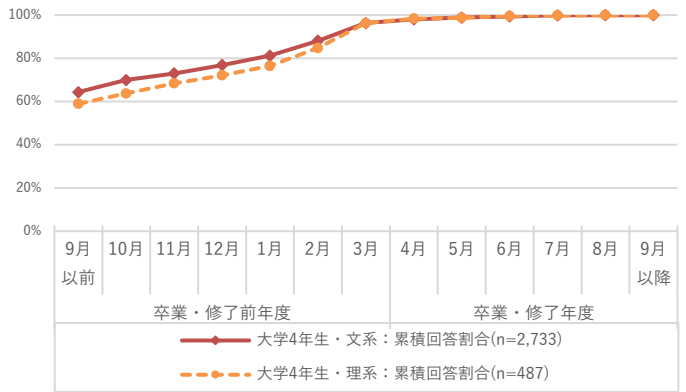
#### 大学4年生

#### 最初に参加した時期

##### 月別回答割合

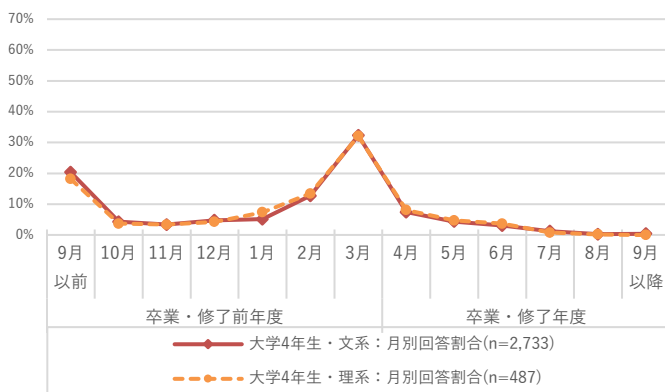


##### 累計割合

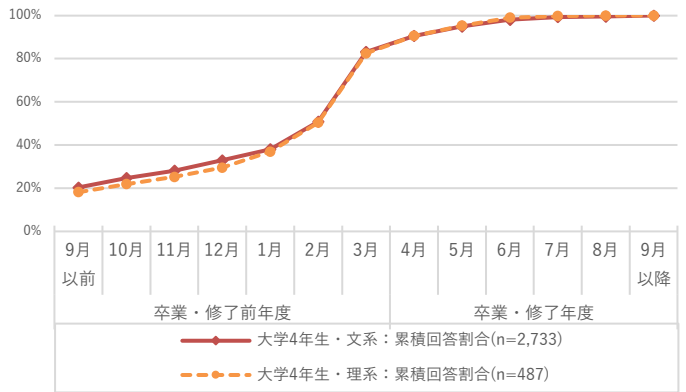


#### 参加のピーク

##### 月別回答割合

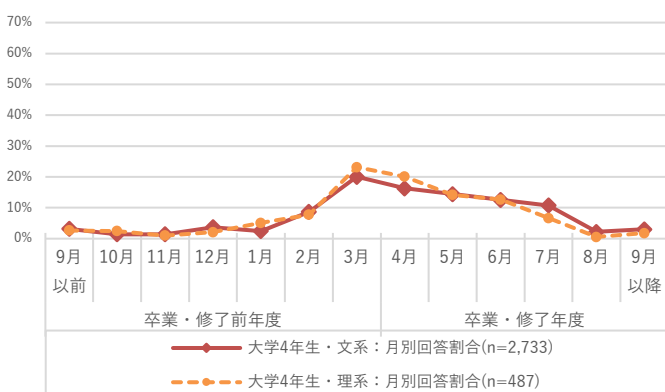


##### 累計割合

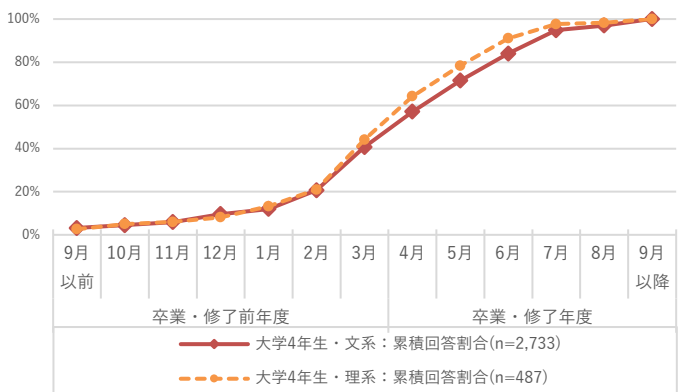


#### 最後に参加した時期

##### 月別回答割合

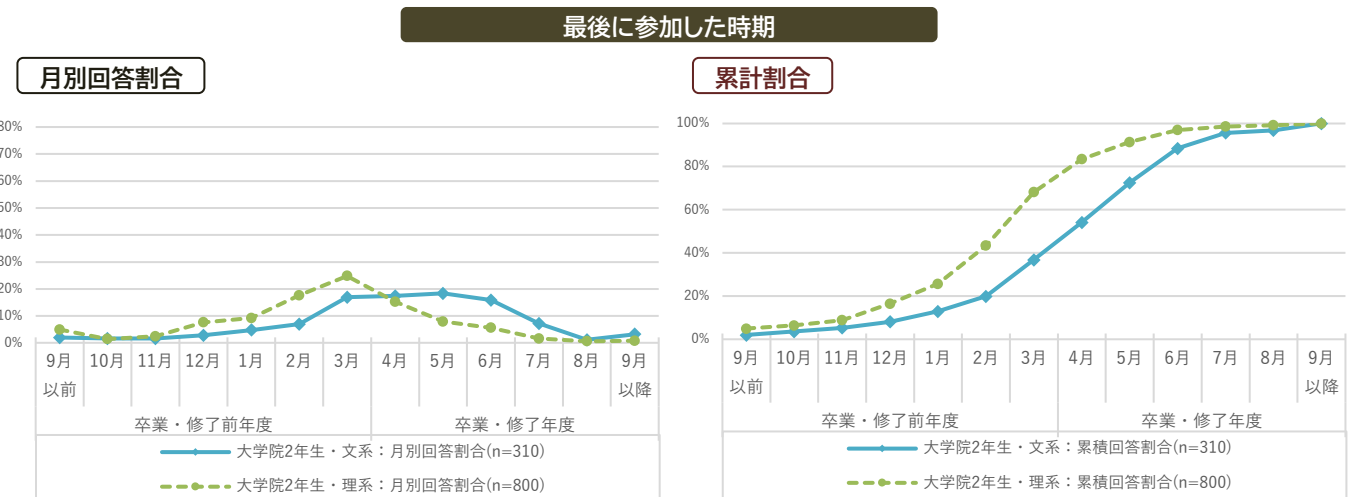
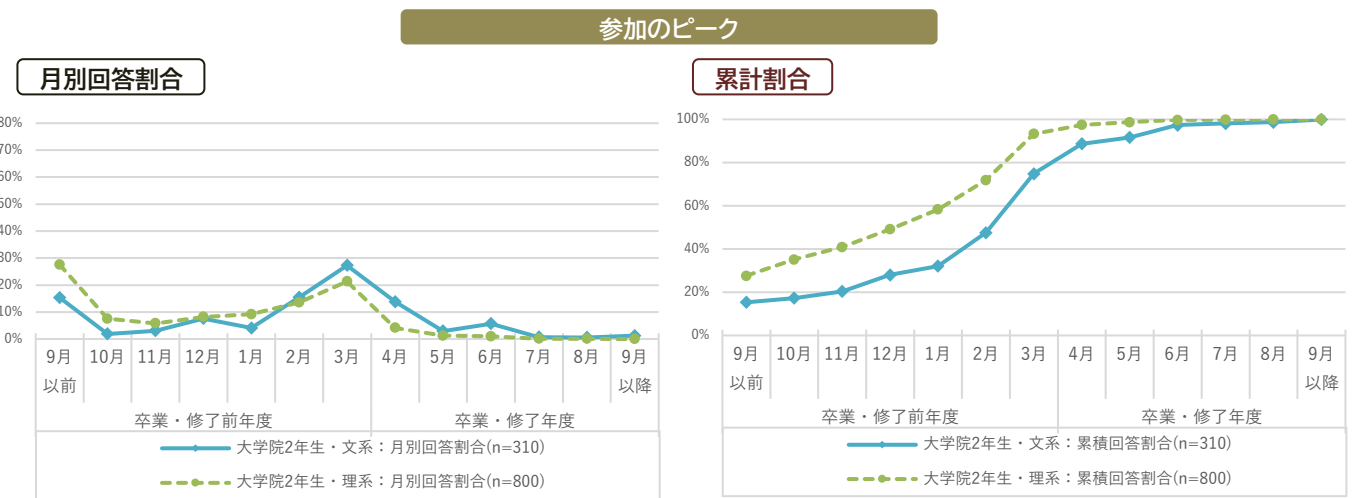
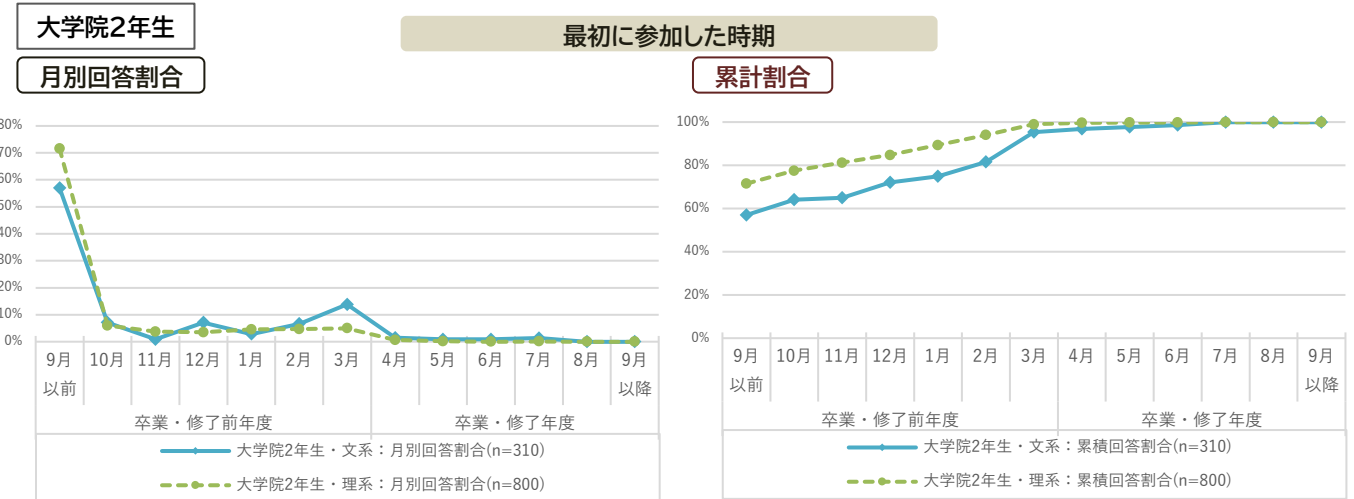


##### 累計割合



### ③文系・理系別の企業説明会やセミナー等の参加状況

大学院2年生では、「最初に参加した時期」、「参加のピーク」、「最後に参加した時期」いずれについても理系の学生の方が早期の回答割合が高くなっている。



#### ④文系・理系別のエントリーシートの提出状況

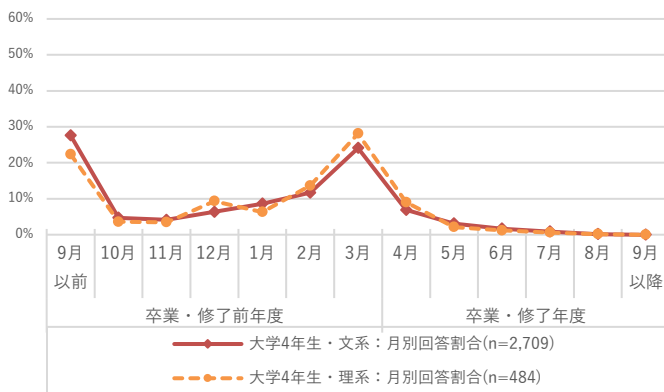
文系・理系別に、エントリーシートの提出状況について集計すると、大学4年生では、「最初に提出した時期」は文系の学生の方が早期の回答割合が若干高く、「提出のピーク」は文系・理系で概ね同様となっている。「最後に提出した時期」については、理系の学生の方が早期の回答割合が若干高くなっている。

※エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

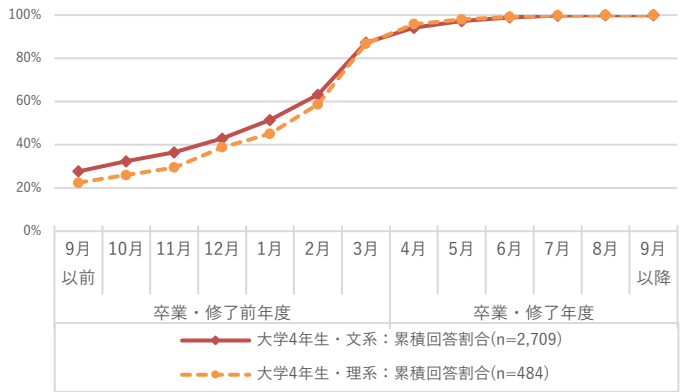
##### 大学4年生

##### 最初に提出した時期

###### 月別回答割合

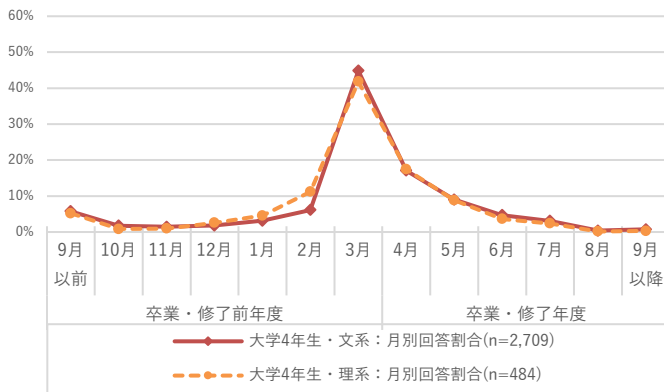


###### 累計割合

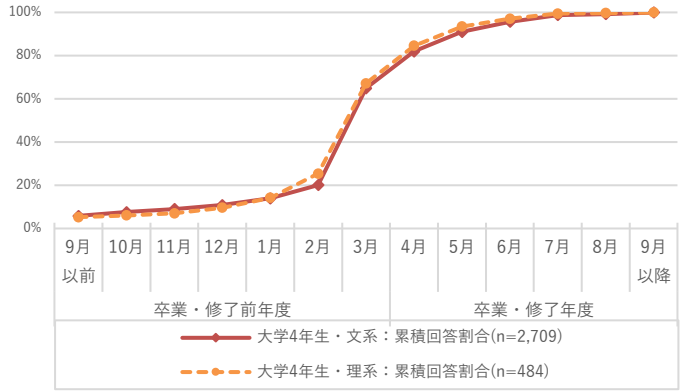


##### 提出のピーク

###### 月別回答割合

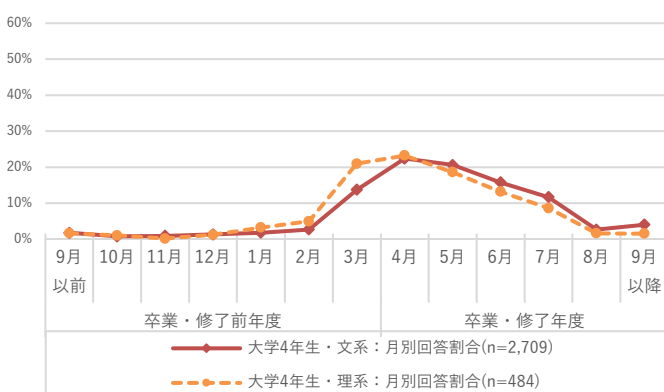


###### 累計割合

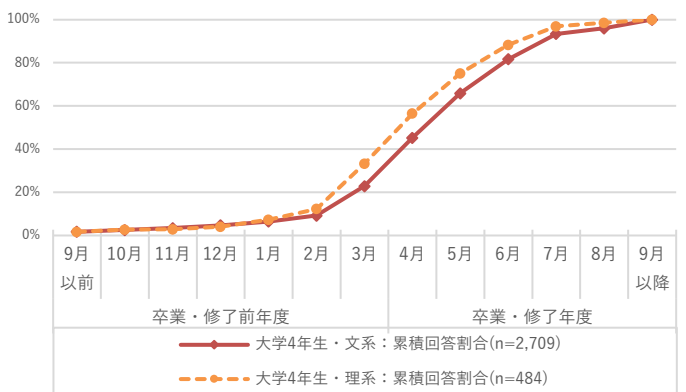


##### 最後に提出した時期

###### 月別回答割合

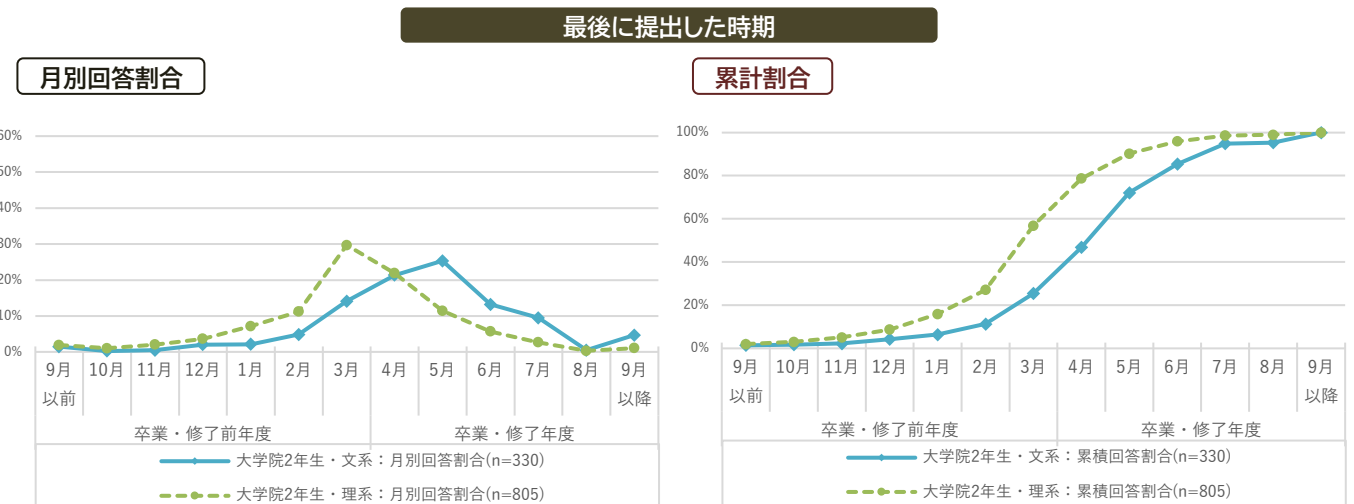
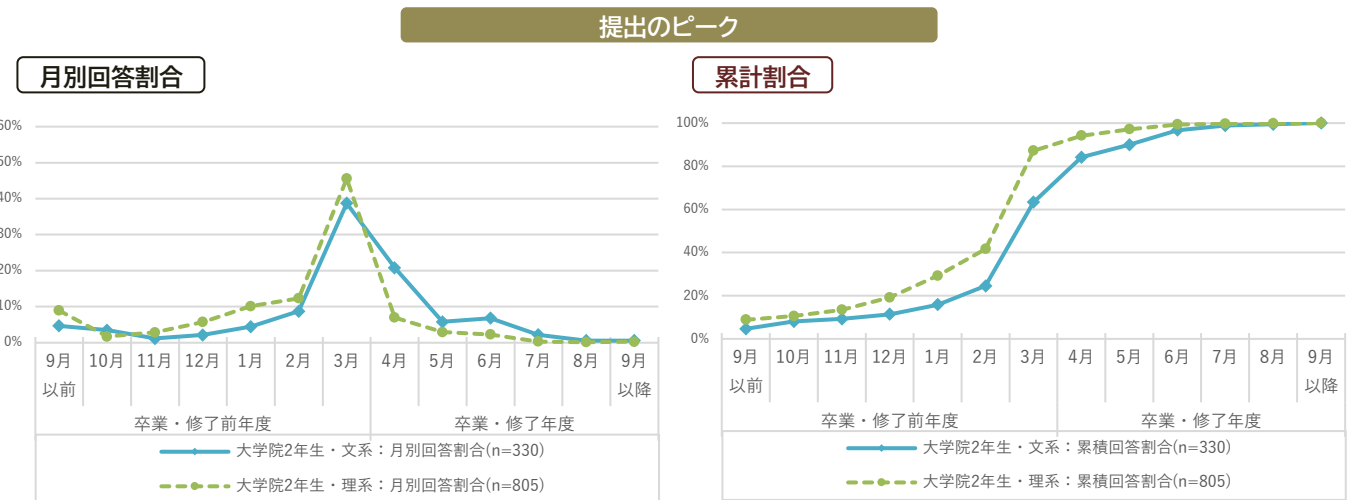
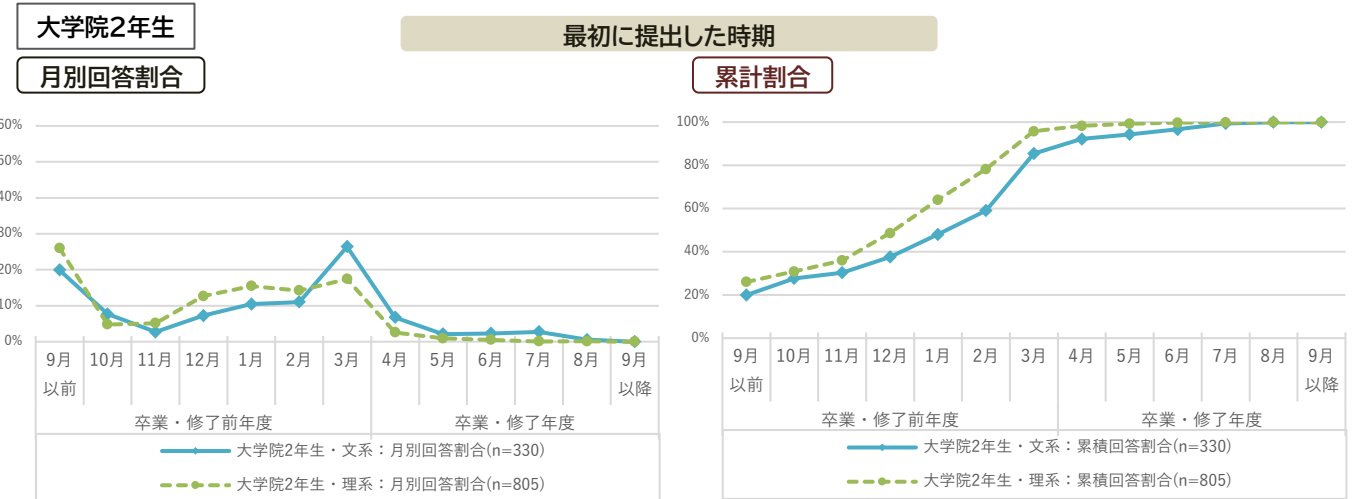


###### 累計割合



#### ④文系・理系別のエントリーシートの提出状況

大学院2年生では、「最初に提出した時期」、「提出のピーク」、「最後に提出した時期」いずれも理系の学生の方が早期の回答割合が高くなっている。



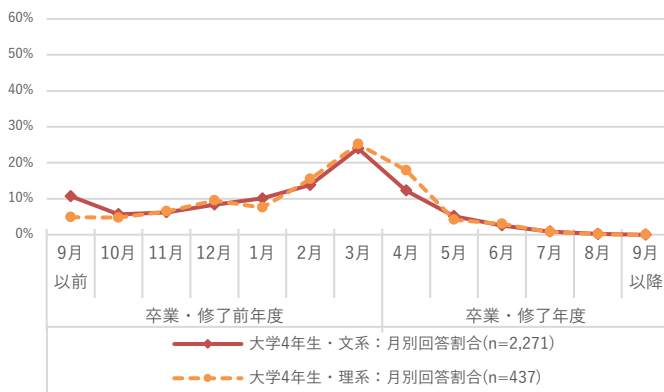
## ⑤文系・理系別の採用面接の実施状況

文系・理系別に、採用面接の実施状況について集計すると※1、大学4年生では、「最初に受けた採用面接の時期」は文系の学生の方が早期の回答割合が若干高くなっているが、「採用面接のピーク」「最後に受けた採用面接の時期」は理系の学生の方が早期の回答割合が若干高い時期が見られる。

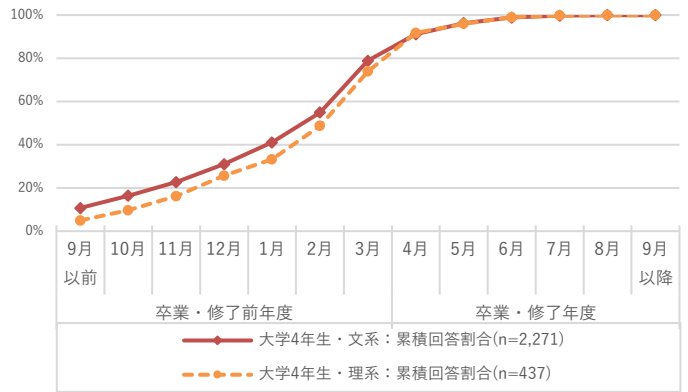
### 大学4年生

### 最初に受けた採用面接の時期

#### 月別回答割合

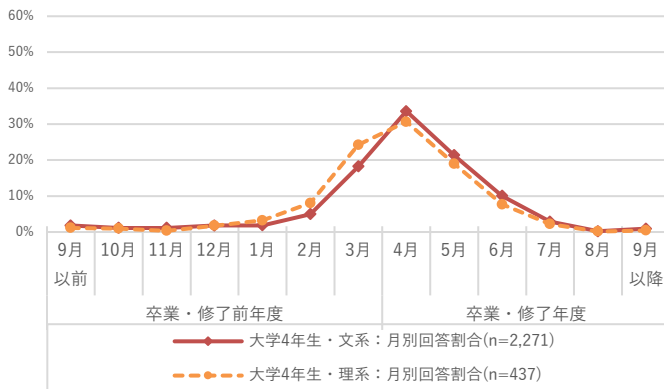


#### 累計割合

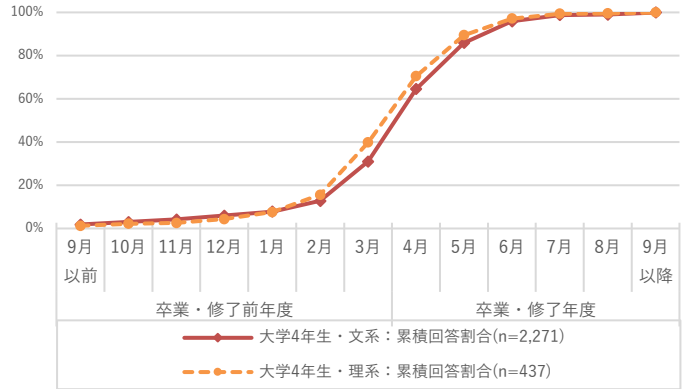


### 採用面接のピーク

#### 月別回答割合

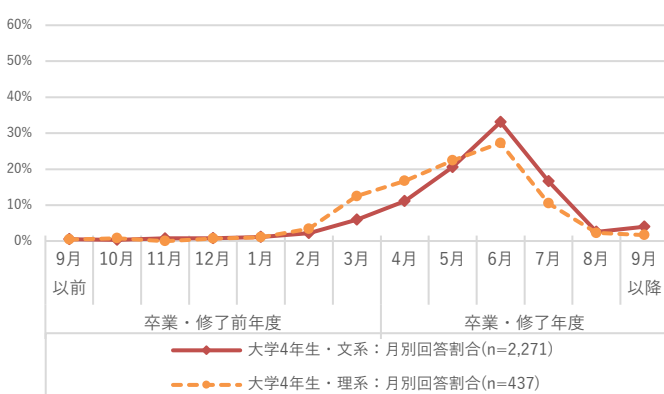


#### 累計割合

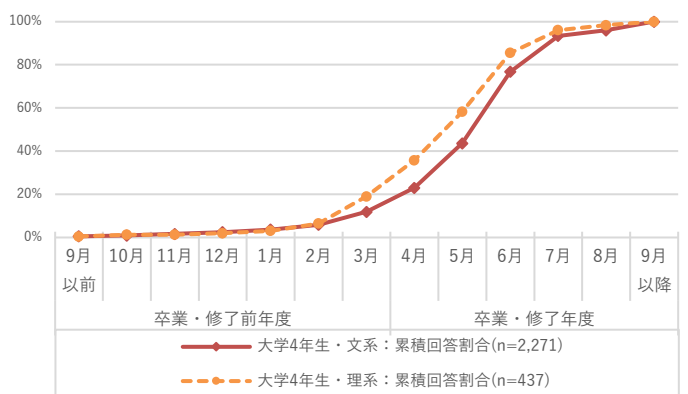


### 最後に受けた採用面接の時期

#### 月別回答割合



#### 累計割合

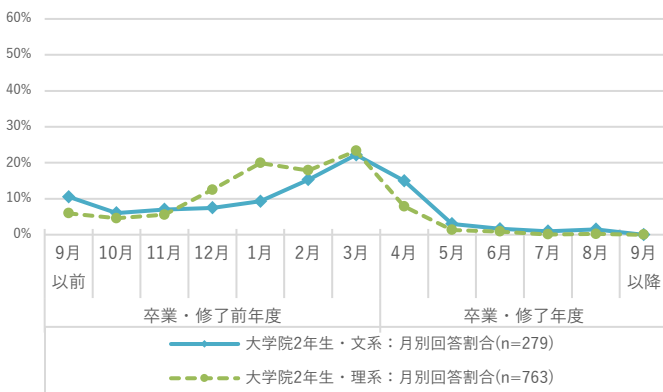


※1：公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点で採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは集計の対象外とした。また、その上で、採用面接について「特段受けなかった」と回答した者は集計の対象外とした。

### ⑤文系・理系別の採用面接の実施状況

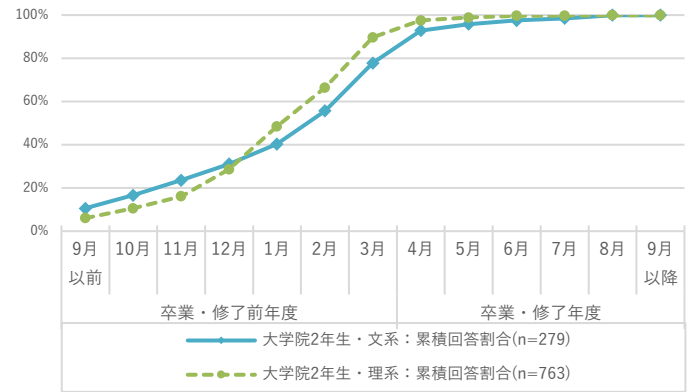
大学院2年生では、「最初に受けた採用面接の時期」、「採用面接のピーク」、「最後に受けた採用面接の時期」について、いずれも1月以降の時期において、理系の学生の方がより早期の回答割合が高くなっている。

大学院2年生  
月別回答割合



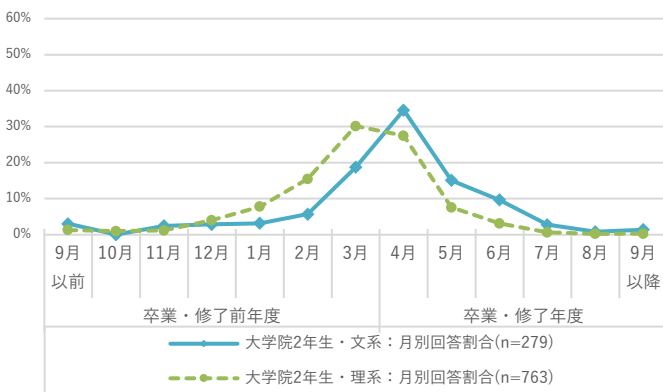
最初に受けた採用面接の時期

累計割合

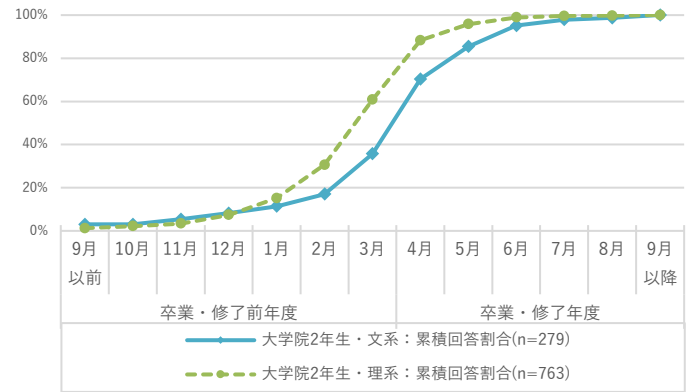


採用面接のピーク

月別回答割合

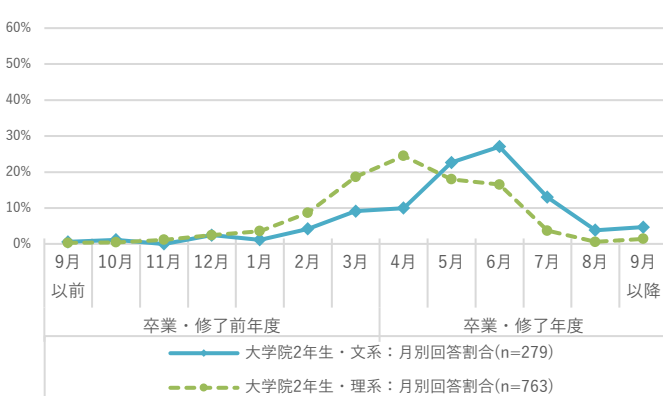


累計割合

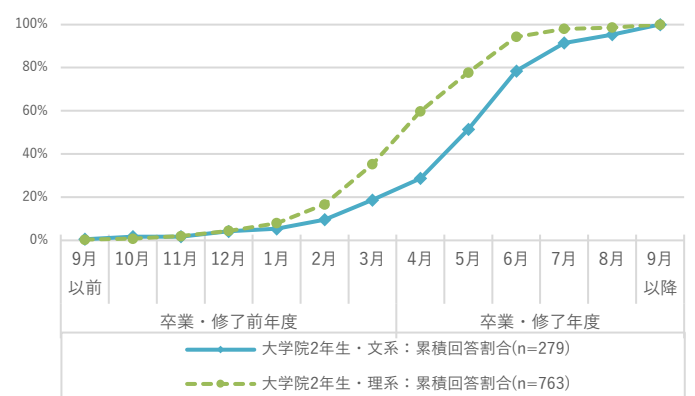


最後に受けた採用面接の時期

月別回答割合



累計割合



## ⑥文系・理系別の内々定を受けた時期

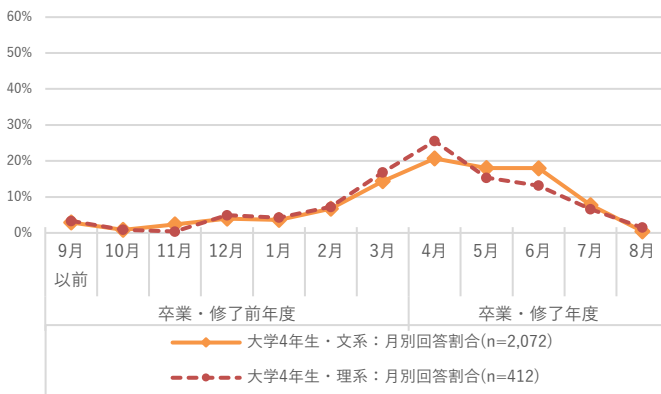
文系・理系別に、最初の内々定を受けた時期について集計すると※1、大学4年生では、文系、理系ともに卒業終了年度の4月の割合が最も高くなっている。

大学院2年生では、文系の学生は修了年度の5月、理系の学生は修了前年度の3月の回答割合が最も高くなっている。

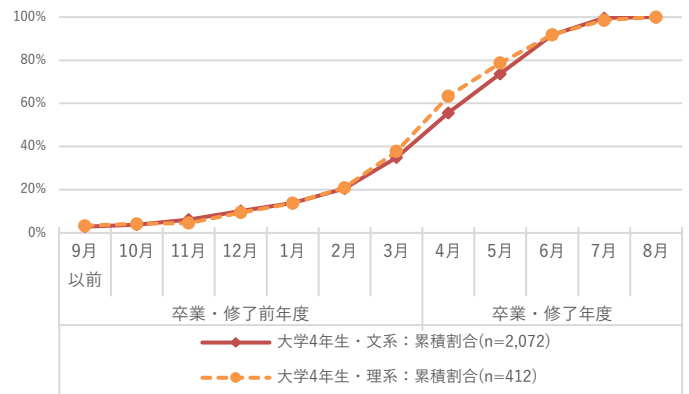
### 大学4年生

### 最初に内々定を受けた時期

#### 月別回答割合

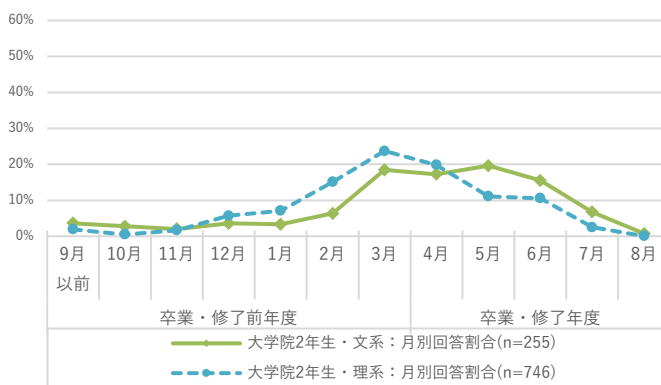


#### 累計割合

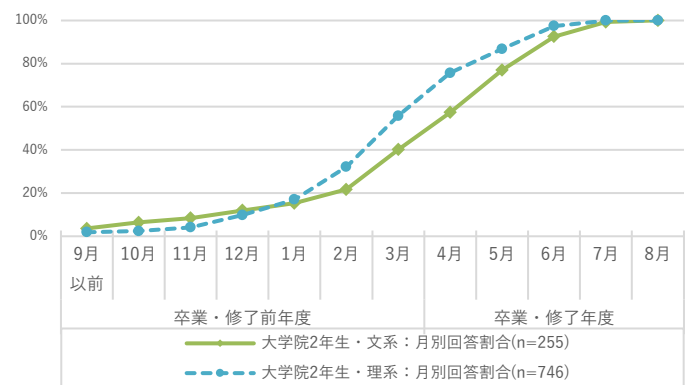


### 大学院2年生

#### 月別回答割合



#### 累計割合



※1：1社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた時期について集計した。  
 なお、ここでの集計でも、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。また、内々定を受けていないと回答した者は集計の対象外としている。

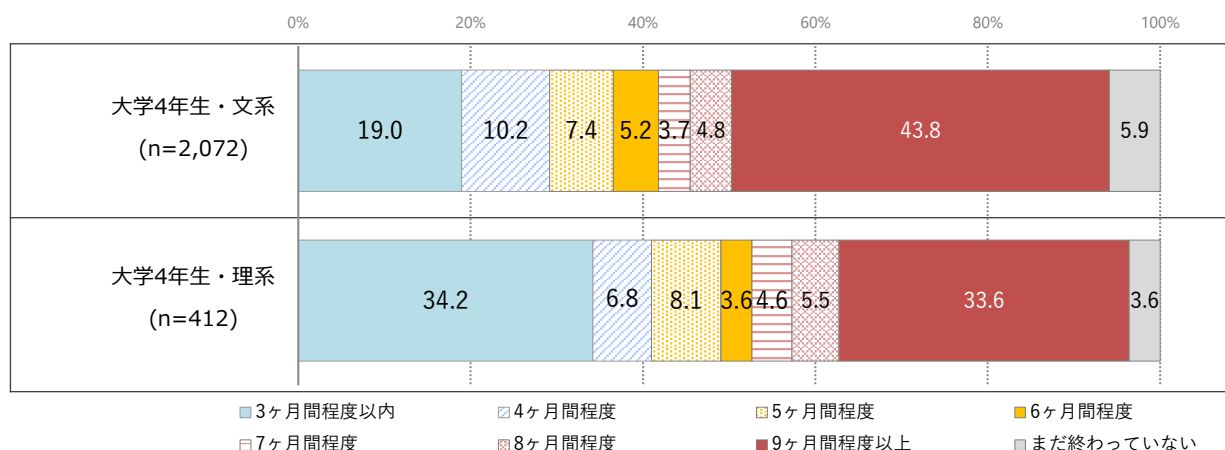
## ⑦就職活動の始まりから終わりまでの期間

文系・理系別に、「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」までの期間※1を集計すると、特に大学4年生に関して、理系の学生の方がより短い期間の割合が高くなっている。

大学院2年生については、理系の学生は「まだ終わっていない」の回答割合は比較的低いものの、「9ヶ月間程度以上」の割合は高く、一方で、「3ヶ月間程度以内」の割合が約2割いることから、短期間で終了する人と長期間に渡る人とで二分化する傾向が見られる。

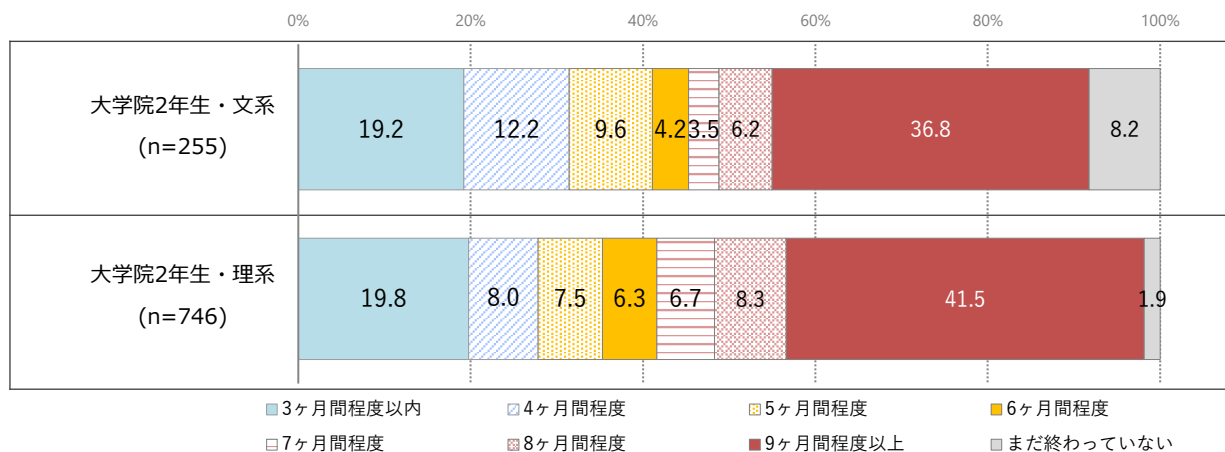
### 大学4年生

※公務員・教職員志望者除く



### 大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く



※1：ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「就職活動が始まったと考える時期」が3月、「就職活動が終わったと考える時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも就職活動を行っていた実際の期間を意味するものではない点に留意が必要である。  
公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

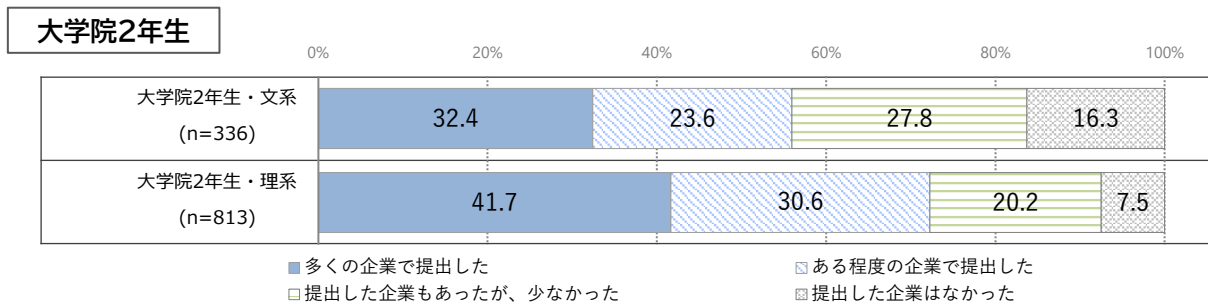
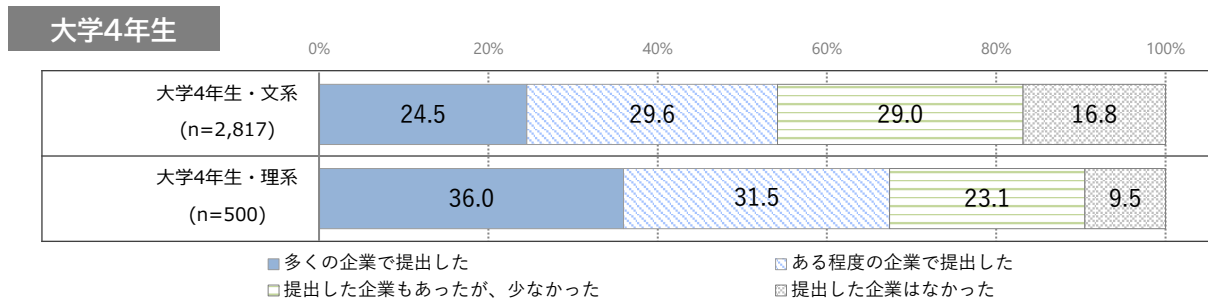


## ⑧文系・理系別の学業重視の選考

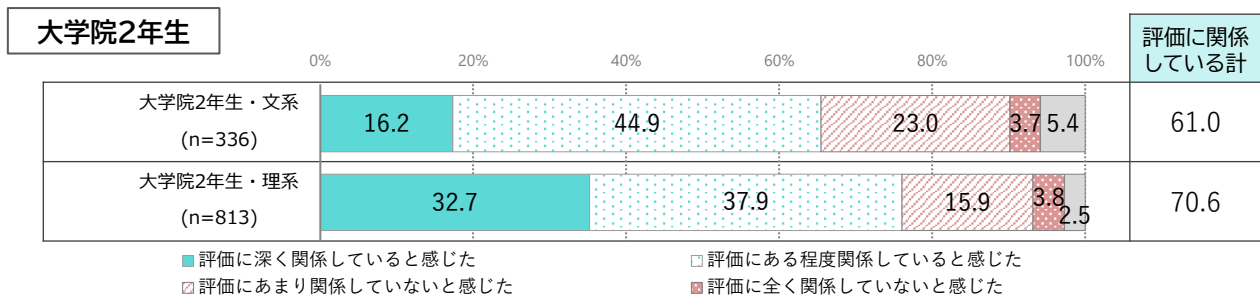
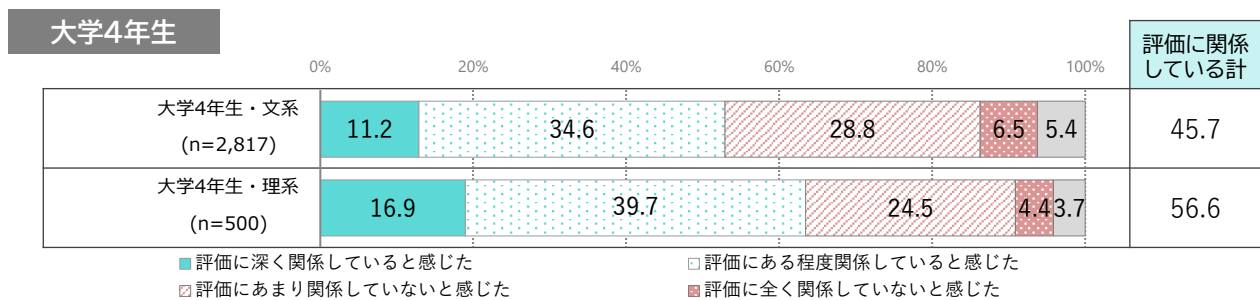
文系・理系別に、就職活動の面接や試験を受けるにあたり、履修履歴(成績証明書など)の提出がどの程度求められたかについて集計すると、大学4年生・大学院2年生ともに、「多くの企業で提出した」の回答割合は、理系の学生の方が高くなっている。

また、採用面接において、研究・ゼミや専門分野などの学業への取組や成績等の質問を受け、その内容が採用選考の評価に関係していると感じたかについて、文系・理系別に集計すると、大学4年生・大学院2年生ともに、「評価に深く関係していると感じた」の回答割合は、理系の学生の方が高く、特に大学院2年生においてその差が大きくなっている。

### 【履修履歴(成績証明書など)の提出の状況】



### 【採用面接の際に学業の取組や成績等の質問を受け、評価に関係していると感じたか】



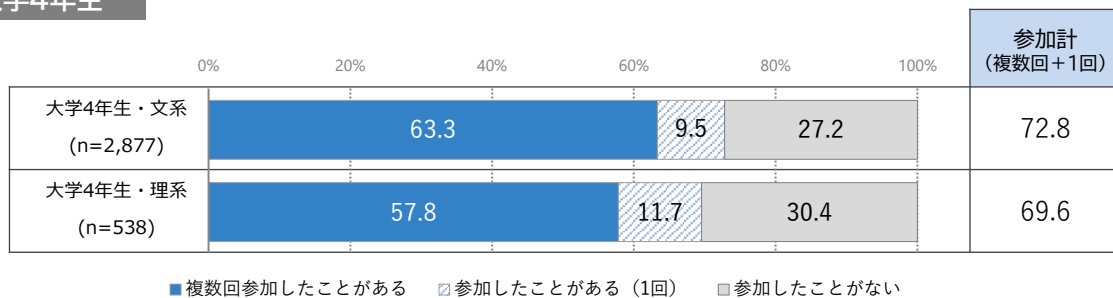
## ⑨文系・理系別のインターンシップの参加状況

文系・理系別に、インターンシップの参加経験の有無について集計すると、「参加したことがある」の回答割合は、大学4年生では文系の学生の方が高く、大学院2年生では理系の学生の方が高くなっている。

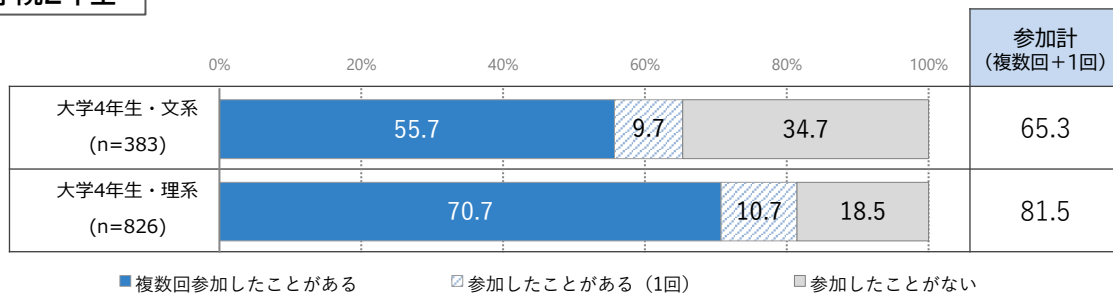
また、参加日数(参加したインターンシップのうち、最長の日数のもの)について、大学4年生・大学院2年生ともに、5日以上などより長期間のインターンシップに参加したことがある者の割合は、文系の学生の方が若干高くなっている。

### 【インターンシップ参加経験の有無】

#### 大学4年生

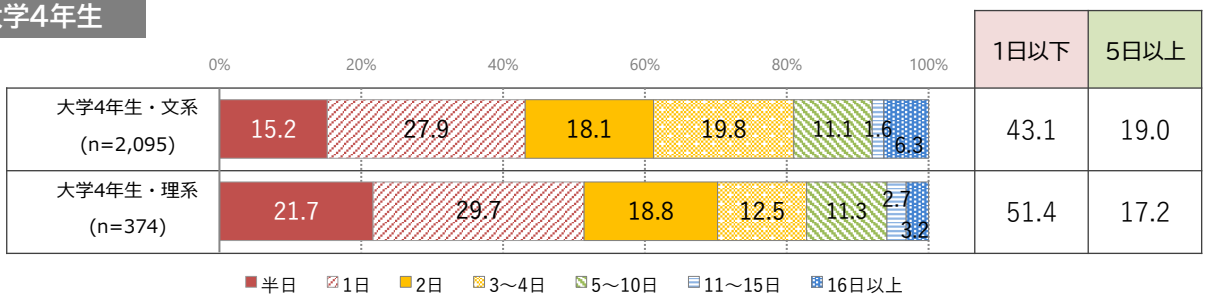


#### 大学院2年生

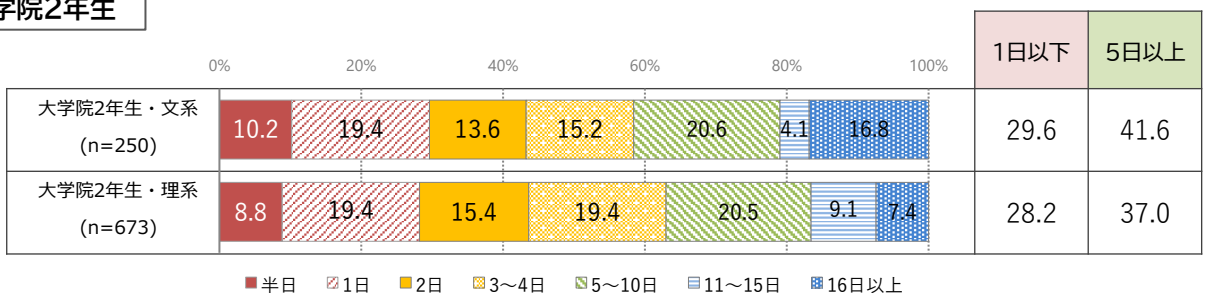


### 【インターンシップ参加の最長日数】

#### 大学4年生



#### 大学院2年生



## 第十章 就職予定の企業の業界別の集計

# 第十章 就職予定の企業の業界別の集計

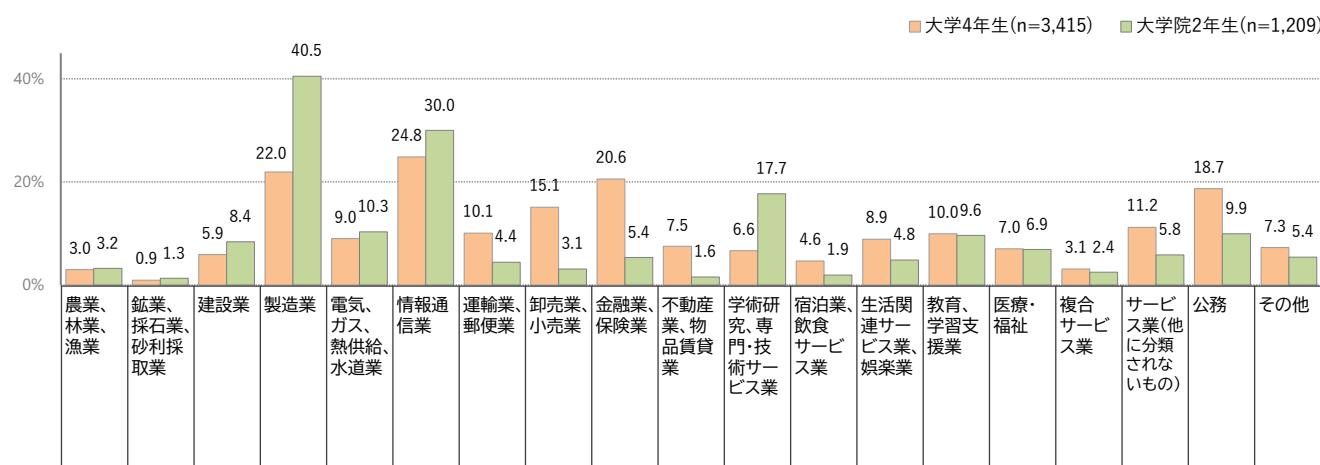
## (1) 就職予定の企業の業界別の就職活動内容

### ①志望業界・就職予定の企業の業界に関する回答状況

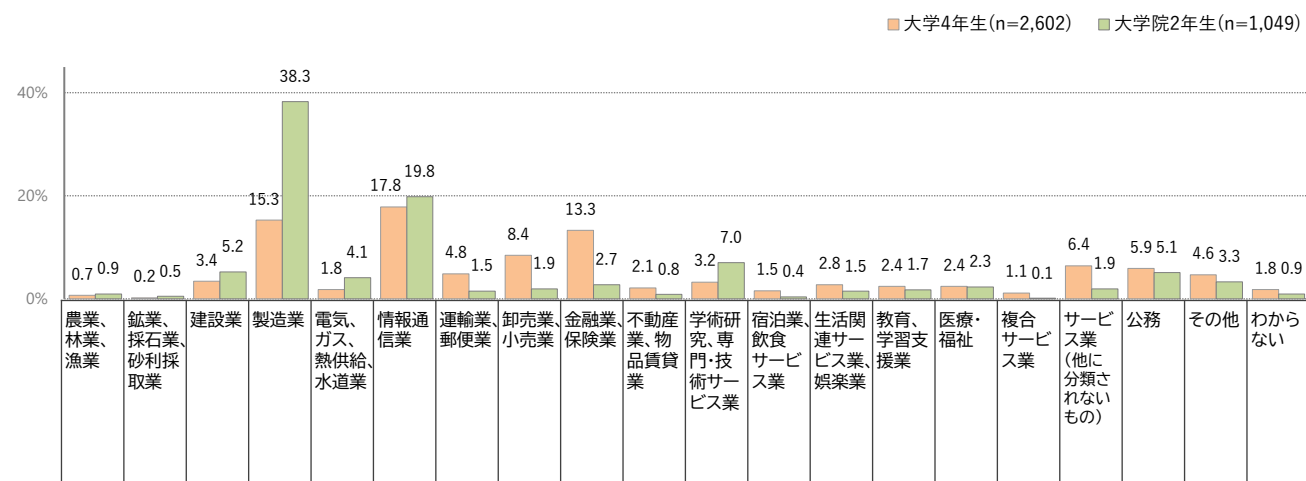
就職活動を行うにあたり、志望していた(志望している)就職先の業界について集計すると、大学4年生では「情報通信業」、「製造業」、「金融業、保険業」の順、大学院2年生では「製造業」、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」の順で回答割合が高くなっている。

また、内々定を受けた者に関して、就職予定の企業の業界について集計しても同様で※1、大学4年生では「情報通信業」、「製造業」、「金融業、保険業」の順、大学院2年生では「製造業」、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」の順で回答割合が高くなっている。

【志望業界(複数回答)】



【内々定を受けた就職予定の企業の業界(単数回答)】



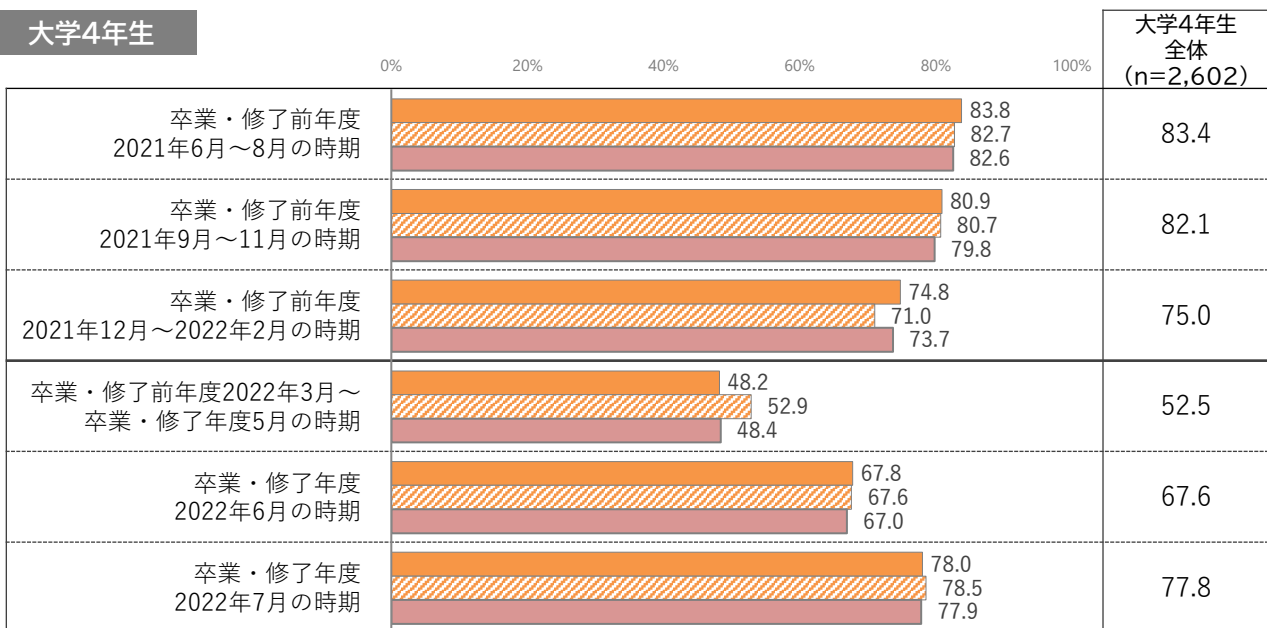
※1：【志望業界(複数回答)】の図は志望していた就職先の業界について該当するものをすべて回答してもらったものであるのに対し、【内々定を受けた就職予定の企業の業界】は、就職予定の企業について選択肢よりひとつのみ回答する方式によるものである。

## ②就職予定の企業の業界別の就職活動と学修時間確保の状況

就職予定の企業の業界について該当する学生の割合が高い3業種(大学4年生に関しては「製造業」「情報通信業」「金融業、保険業」の3業種、大学院2年生に関しては「製造業」「情報通信業」「学術研究、専門・技術サービス業」の3業種)に着目し、それぞれの就職活動の状況等に違いがあるかについて集計した。

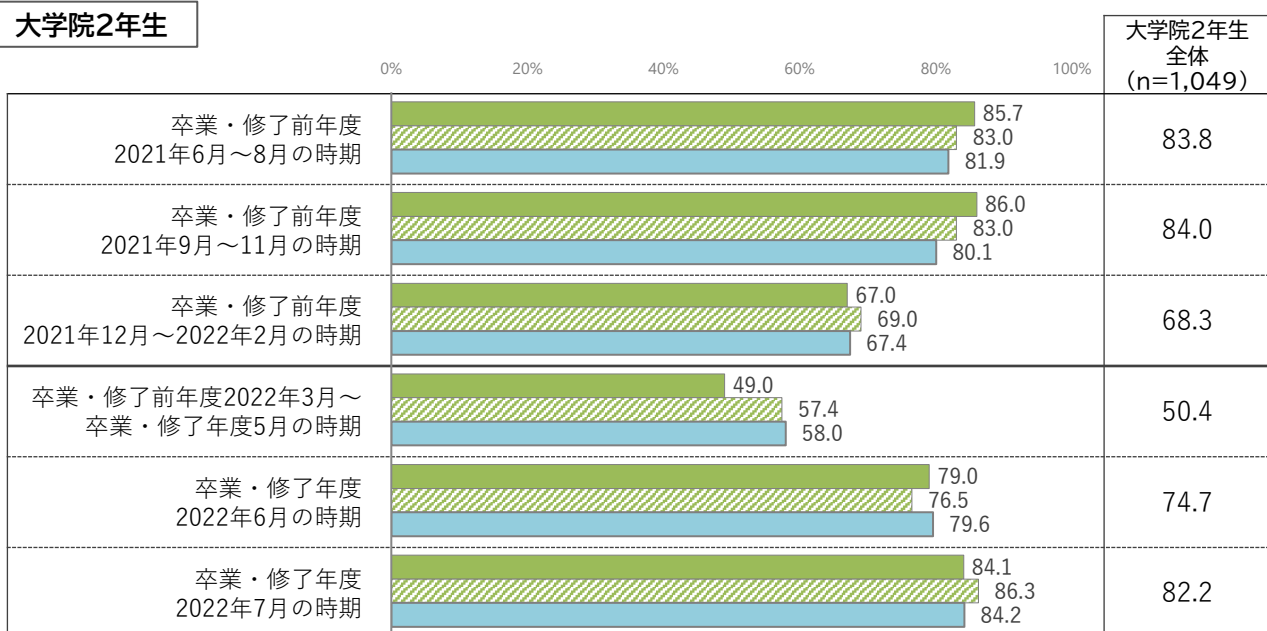
就職活動と学修時間確保の状況に関し、「十分学修時間を確保できた」「必要な学修時間は確保できた」「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合について※1、大学4年生では、広報活動開始後の3月から5月においては「情報通信業」がやや高く、採用選考活動開始後の6月以降では3業種とも同様の結果となっている。大学院2年生では、採用選考活動開始後の6月以降において3業種とも全体結果より回答割合が高くなっている。

### 大学4年生



■ 大学4年生・製造業(n=397)  
 ■ 大学4年生・情報通信業(n=463)  
 ■ 大学4年生・金融業、保険業(n=345)

### 大学院2年生



■ 大学院2年生・製造業(n=402)  
 ■ 大学院2年生・情報通信業(n=208)  
 ■ 大学院2年生・学術研究、専門・技術サービス業(n=74)

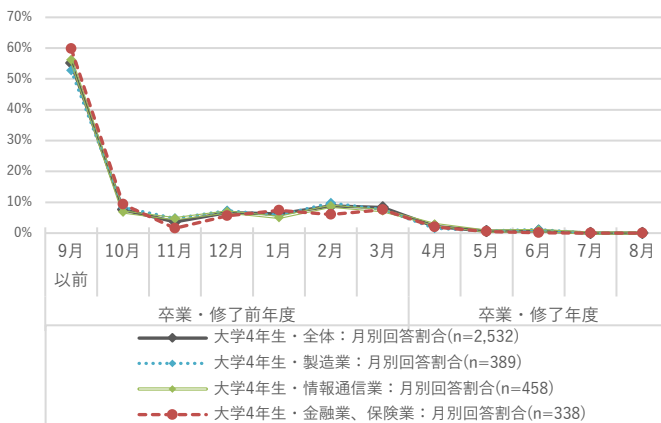
※就職活動との関係で学修時間の確保ができたかどうかを尋ねた設問について、「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」「就職活動に少し時間を割くことがあったが、必要な学修時間は確保できた」「就職活動に時間を割くことがあったが、一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合

### ③就職予定の企業の業界別の業界や企業に関する分析を開始した時期

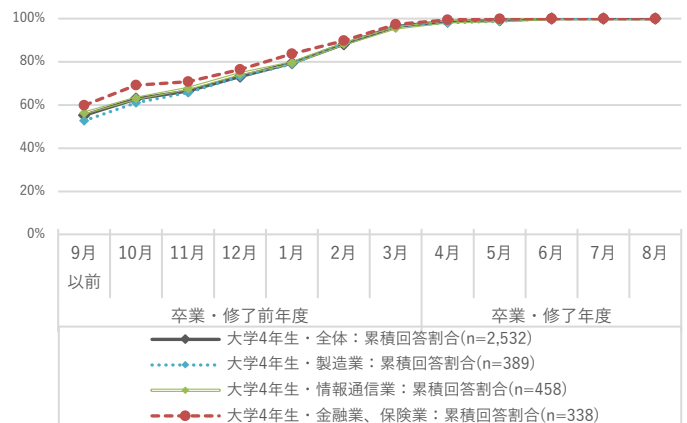
就職予定の企業の業界別に、業界や企業に関する分析を開始した時期を集計すると※1、大学4年生では、就職予定の企業の業界が「金融業、保険業」の者で、早期の回答割合が若干高くなっている。大学院2年生では、どの業界でも概ね同様となっている。

#### 大学4年生

月別回答割合

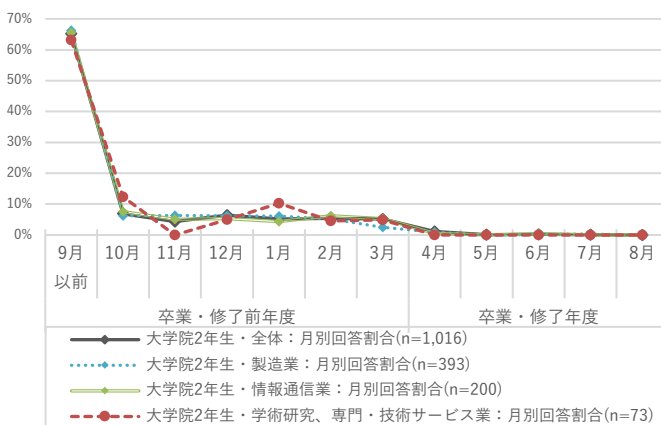


累計割合

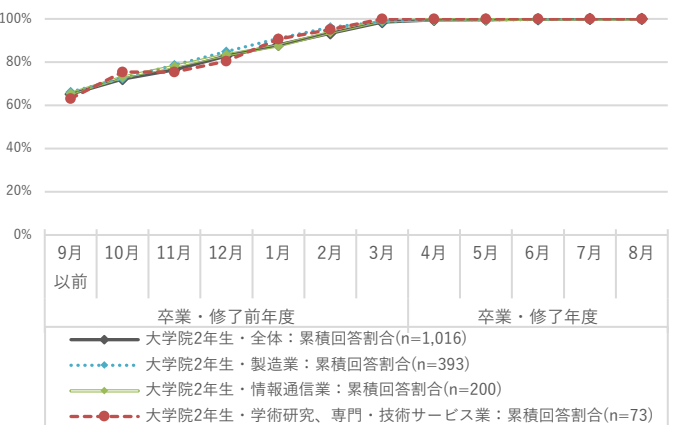


#### 大学院2年生

月別回答割合



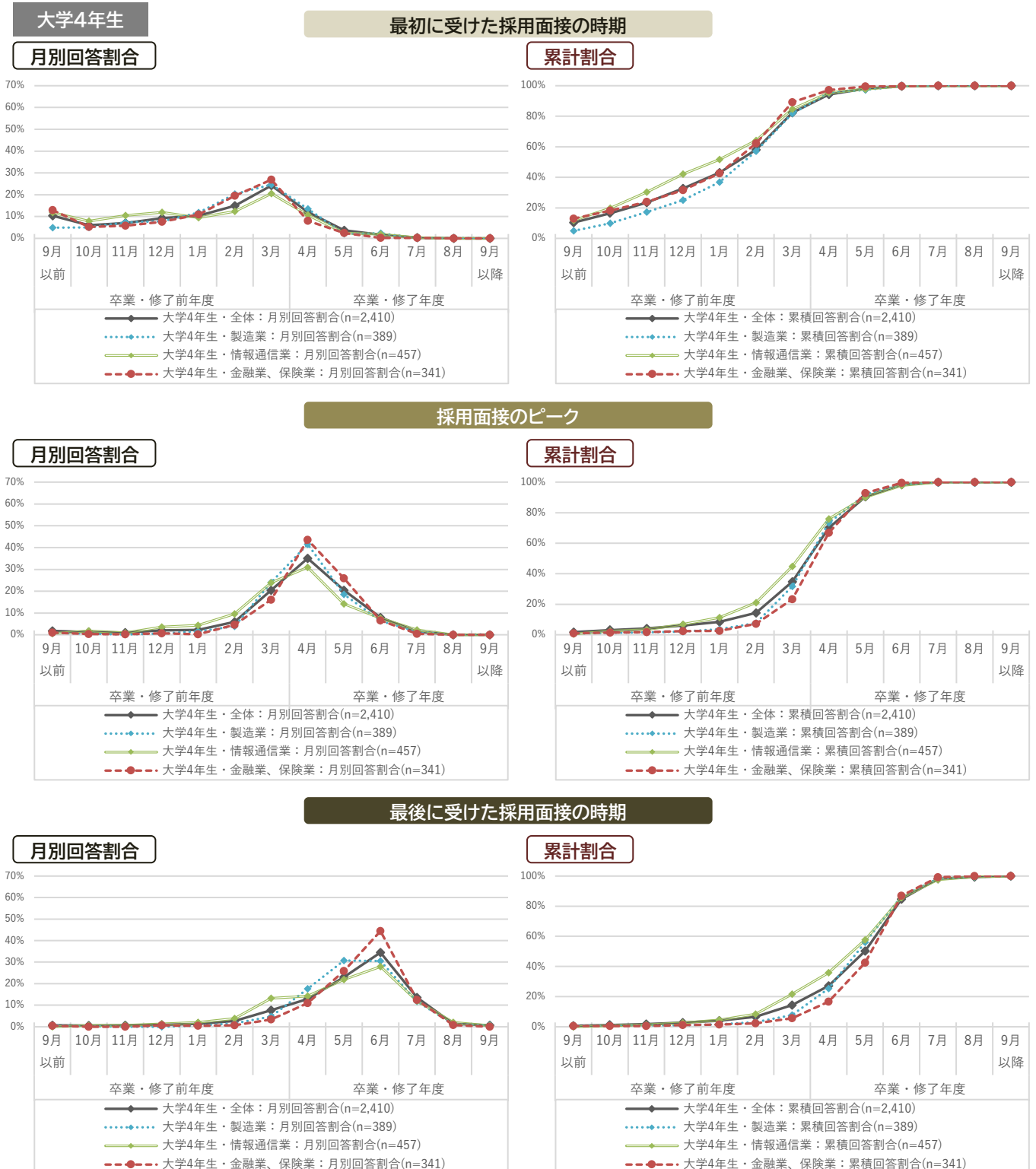
累計割合



※業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外とした。また各学年における全体値は、就職予定企業がある者を対象としている。

#### ④就職予定の企業の業界別の採用面接の実施状況

就職予定の企業の業界別に、採用面接の実施状況を集計すると※1、大学4年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者で、「最初」「ピーク」「最後」のいずれについても、早期の回答割合が若干高い時期が見られる。大学院2年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者について、「最初」でより早期の回答割合が高くなっているが、「ピーク」「最後」についてはどの業界も概ね同様となっている。



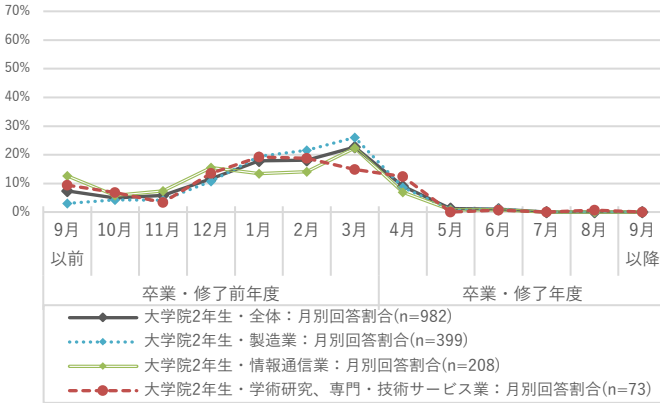
※採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外とした。また各学年における全体値は、就職予定企業がある者を対象としているが、公務員や教職員志望者を除いて集計している。

#### ④就職予定の企業の業界別の採用面接の実施状況

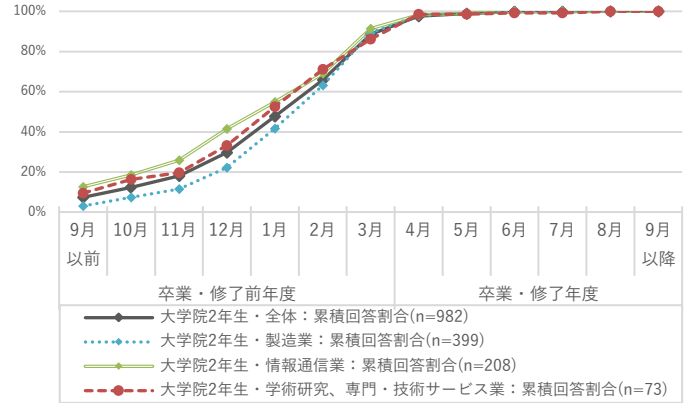
##### 大学院2年生

##### 最初に受けた採用面接の時期

###### 月別回答割合

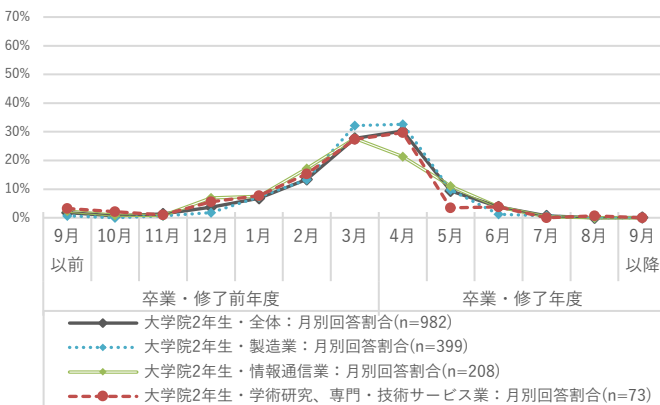


###### 累計割合

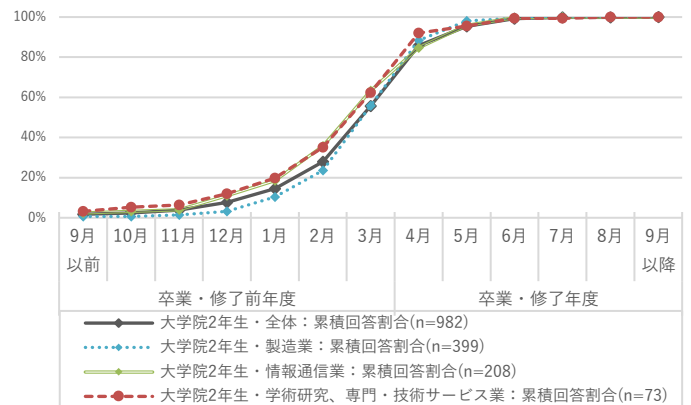


##### 採用面接のピーク

###### 月別回答割合

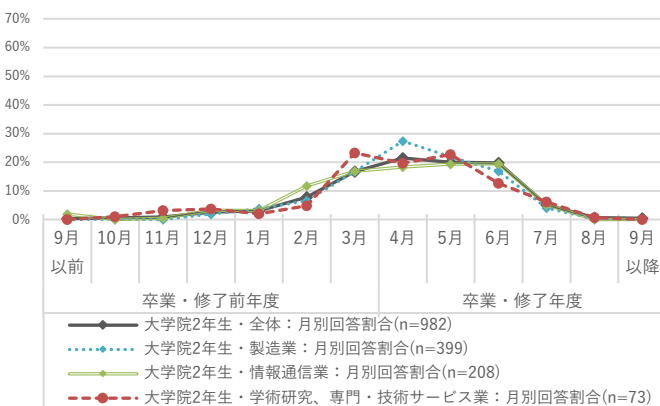


###### 累計割合

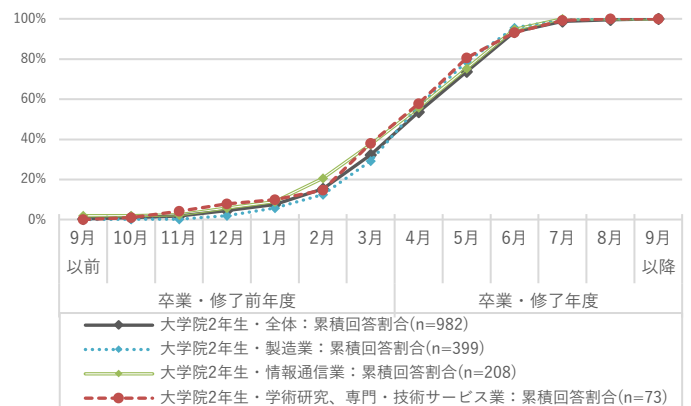


##### 最後に受けた採用面接の時期

###### 月別回答割合



###### 累計割合



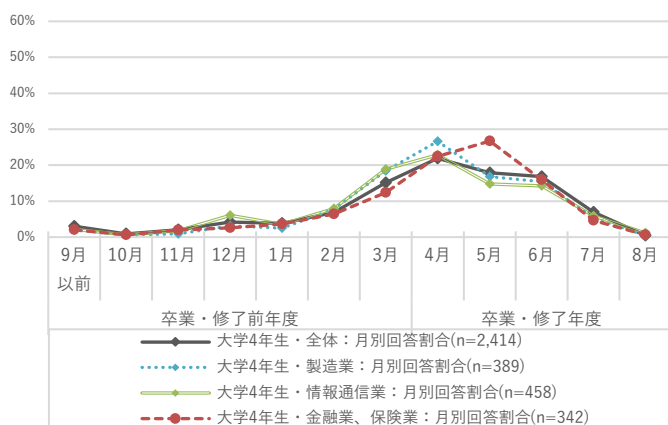


## ⑤就職予定の企業の業界別の内々定を受けた時期

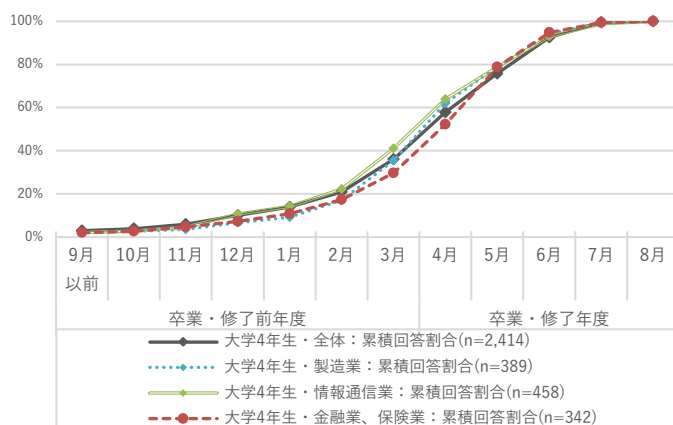
就職予定の企業の業界別に内々定を受けた時期について集計すると※1、大学4年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者は、より早い時期に内々定を受けた割合が若干高くなっている。また、大学院2年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者で、より早い時期に内々定を受けた割合が若干高くなっている。

### 大学4年生

#### 月別回答割合

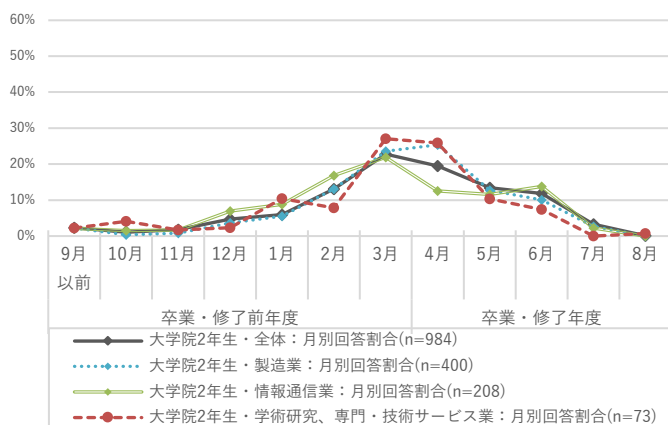


#### 累計割合

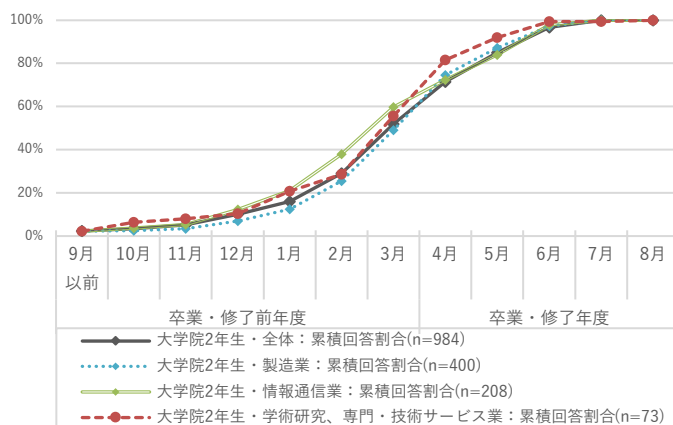


### 大学院2年生

#### 月別回答割合



#### 累計割合



※1社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた時期について集計した。なお、ここでの「内々定」は就職予定の企業のものに限らない。また各学年における全体値は、就職予定企業がある者を対象としているが、公務員や教職員志望者を除いて集計している。

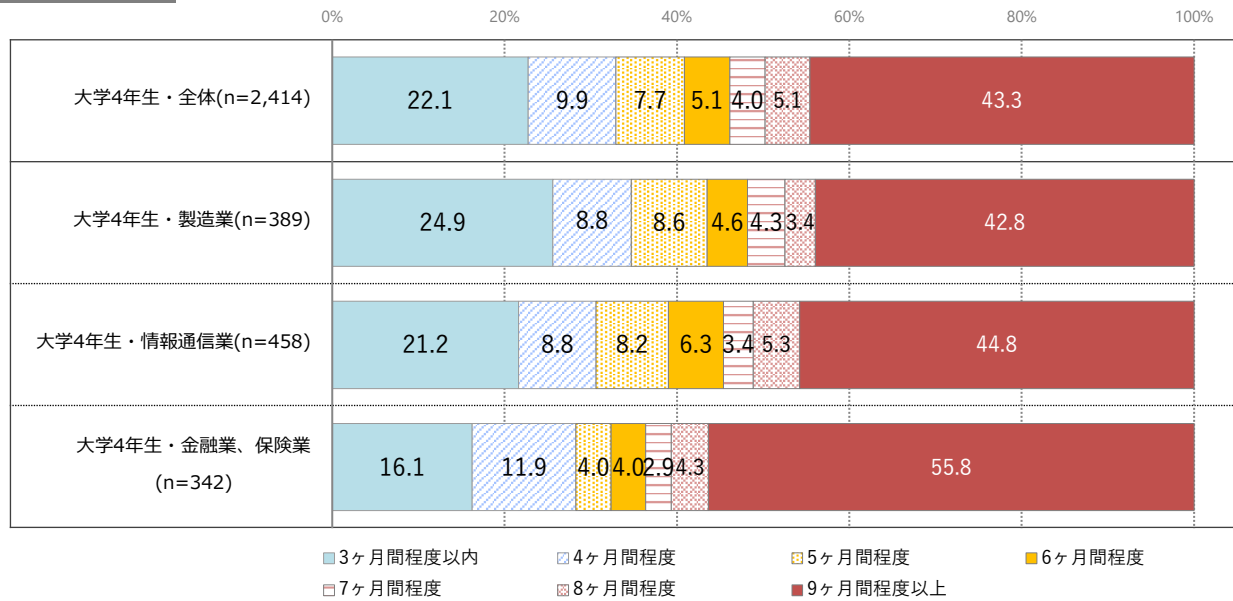
## ⑥就職予定の企業の業界別の、就職活動の始まりから終わりまでの期間

就職予定の企業の業界別に、「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」までの期間を集計すると※1、大学4年生では就職予定の企業の業界が「金融業、保険業」の者が「3ヶ月間程度以内」の回答割合が低く、「9ヶ月間程度以上」の割合が約6割と、他業界と比べ高くなっている※2。

大学院2年生では、「学術研究、専門・技術サービス業」の者が、「3ヶ月間程度以内」「9か月間程度以上」の割合がどちらも他業界と比べ若干高くなっており、二分化の傾向が見られる。

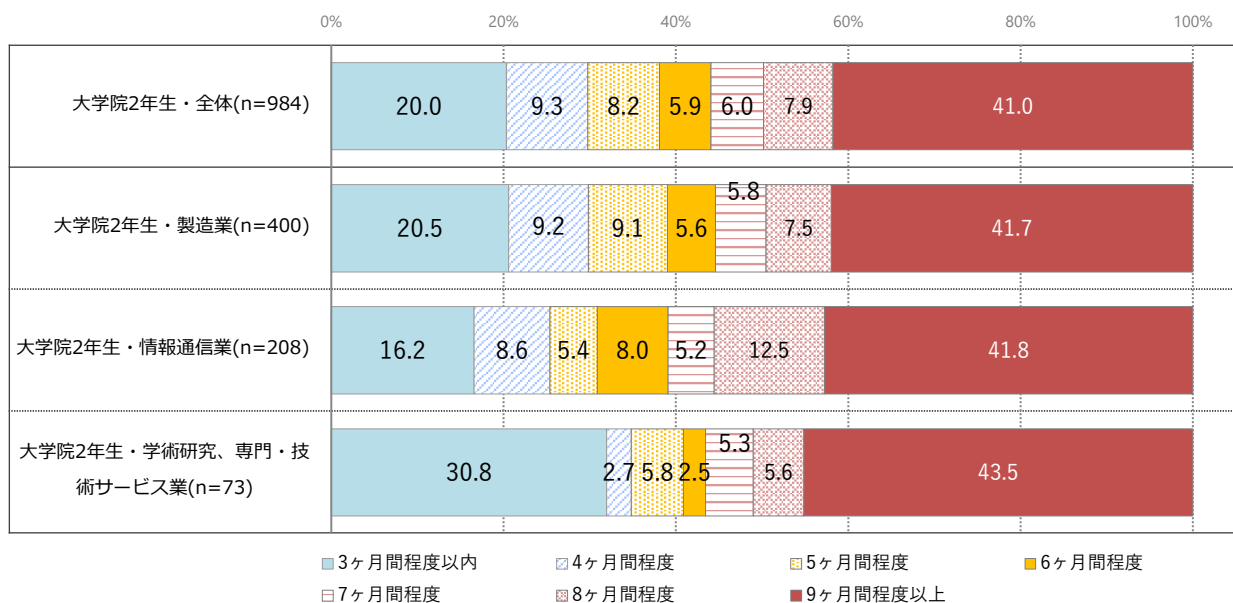
### 大学4年生

※公務員・教職員志望者除く



### 大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く



※1：「全体」の集計結果は就職予定企業がある者を対象としているが、公務員や教職員志望者を除いて集計したものである。

※2：ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「就職活動が始まったと考える時期」が3月、「就職活動が終わったと考える時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも就職活動を行っていた実際の期間を意味するものではない点に留意が必要である。

---

---

## 參考資料

---

---

## 【調査票】

### ◆令和4年度 学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査

#### 注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。  
回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。  
JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

#### 推奨ブラウザ

【Windows】  
Chrome 最新版  
Firefox 最新版  
Microsoft Edge 最新版  
【MacOS】  
Chrome 最新版  
Firefox 最新版  
Safari 最新版  
【Android】  
標準ブラウザ（Chrome）最新版  
【iOS】  
標準ブラウザ（Safari）最新版  
Chrome 最新版

【1】あなたご自身についてお聞きします。

【必須】

Q1 あなたの年齢をご記入ください。

※半角整数で記入

歳

【必須】

Q2 あなたの性別を教えてください。（ひとつ）

- 男性
- 女性
- その他
- 答えたくない

【必須】

Q3 現在のあなたの学年をお選びください。（ひとつ）

※留学、留年、休学、編入等をされた方で、来年（2023年）3月に卒業・修了をする年次の方については、在学年数等に関わらず、「大学4年生」あるいは「大学院2年生」を選択してください。  
※「大学院2年生」とは、修士課程（博士前期課程）2年生を指すこととします。（以下、同様）

- 大学4年生
- 大学院2年生
- その他

[必須]

Q4 あなたが通っている大学／大学院はどれにあてはまりますか。（ひとつ）

- 国立
- 公立
- 私立

[必須]

Q5 あなたが通っている大学／大学院名をお答えください。

例：〇〇大学（直接記入）

[必須]

Q6 あなたが通っている大学／大学院の所在地はどちらですか。（ひとつ）

選択して下さい▼

[必須]

Q7 あなたの出身地はどちらですか。（ひとつ）

※生まれた場所に限らず、実家がある場所など、大学に入学するまでの間、最もつながりがあると考えられる地域についてお答えください。

選択して下さい▼

[必須]

Q8 あなたの専攻はどれにあてはまりますか。（ひとつ）

- 人文科学（文学、言語学、史学、地理学、哲学、コミュニケーション学、心理学等）
- 社会科学（法学・政治学、商学・経済学、経営学、社会学等）
- 理学（数学、物理学、化学、生物学、地学等）
- 工学（機械工学、電気通信工学、土木建築工学、航空工学等）
- 農学（農学、農業経済学、林学、畜産学、水産学等）
- 保健（保健衛生学、スポーツ・健康医学等）
- 家政（家政学、栄養学、被服学）
- 教育（教育学、教育発達学等）
- 芸術（芸術、デザイン、音楽等）
- その他（教養学、国際関係学、総合科学、一般教養課程等）

【2】就職活動に関する意識・準備についてお聞きします。

【必須】

**Q9** あなたは、**来年（2023年）3月**に卒業・修了するにあたり、就職活動（民間企業・官公庁等の職業に就くための活動）を行いましたか。  
（ひとつ）

※8月1日時点の状況を回答ください。

- 就職活動を行った（終えた）
- 就職活動を行っている（継続している）
- これから就職活動を行う予定である
- 就職活動を行わなかった（行う予定はない）

【必須】

**Q10** あなたは、現在通っている大学／大学院を卒業・修了後にどのような進路を予定（希望）していますか。既に進路が決まっている場合は、その進路先について選択してください。まだ決まっていない場合などは、希望する進路先について回答してください。（いくつでも）

※現在学部生で、大学院に進学した後に就職することを予定(希望)している場合、ここでは、「進学(国内)」や「海外留学」を選択してください。

- 民間企業に就職
- 公務員に就職
- 教職員に就職
- NPOに就職
- 自営・家業に就職
- その他の就職
- 進学（国内）
- 海外留学
- 起業する
- 社会人としての経験があり、卒業・修了後に元の職場に復職
- まだわからない

[必須]

Q11 就職活動を行うにあたり、志望していた（志望している）就職先の**業界**を教えてください。（いくつかでも）

※既に就職先が決まっている人であっても、就職活動を行う際に志望していた業界を教えてください。

- 農業、林業、漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気、ガス、熱供給、水道業
- 情報通信業
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 教育、学習支援業
- 医療・福祉
- 複合サービス業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 公務
- その他

[必須]

Q12 就職活動を行うにあたり、志望していた（志望している）**職種**があれば、教えてください。（いくつでも）

※既に就職先が決まっている人であっても、就職活動を行う際に志望していた「職種」を教えてください。

企業や業界の希望はあったが、特定の「職種」の希望はなかった

人事

経理財務

法務

総務

営業

販売

事業企画

商品企画、商品開発

広報、PR、IR

知的財産マネジメント

研究・設計開発

品質・生産管理

調達

調査、マーケティング

コンサルタント

デザイナー

IT/通信系エンジニア

サービス（接客等）

一般事務

生産技術（金属・化学・土木・建築）

金融・保険外交営業

講師・教師

その他分類されない専門的職種



[必須]

Q13 あなたが、就職先を決めるにあたって重視しているものを教えてください。（いくつでも）

※その他の場合はその内容について記載してください。

<input type="checkbox"/>	企業等の安定性
<input type="checkbox"/>	企業の成長可能性
<input type="checkbox"/>	知名度が高い
<input type="checkbox"/>	給与や賞与が高い／手当や社会保障が充実
<input type="checkbox"/>	残業が少なく、休暇が取れるなどのワークライフバランス
<input type="checkbox"/>	リモートワーク・在宅勤務が選択可能
<input type="checkbox"/>	兼業・副業が認められている
<input type="checkbox"/>	正社員として働ける
<input type="checkbox"/>	女性が活躍できる
<input type="checkbox"/>	育児休業や保育所などの両立支援の充実
<input type="checkbox"/>	地元で働ける
<input type="checkbox"/>	希望する勤務地で働ける
<input type="checkbox"/>	職場の雰囲気良さそう
<input type="checkbox"/>	自分の能力や専門性を生かせる
<input type="checkbox"/>	自分の能力を高めキャリアアップにつなげられる
<input type="checkbox"/>	自分のやりたい仕事ができる（やりがいがある）
<input type="checkbox"/>	社会貢献度が高い
<input type="checkbox"/>	若者の採用・育成に積極的である
<input type="checkbox"/>	その他 <input type="text"/>

[必須]

Q14 就職活動は、主にどの地域で行いましたか。（それぞれひとつずつ）

※複数の地域で活動された場合は、主に活動した都道府県を順に3つまで回答してください。

※オンラインで行った場合は「会社の所在地（勤務地）」について選択してください。

選択して下さい▼

選択して下さい▼

選択して下さい▼

<<政府が経済団体等に要請している、いわゆる「就活日程ルール」について>>  
現在の大学4年生、大学院2年生等の就職・採用活動時期については、  
昨年度と同様に、**広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降**に開始することとされました。

[必須]

**Q15** あなたは就職活動を開始するにあたり、就職・採用活動の時期（就活日程ルール）が昨年度と同様の日程（**広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降など**）で行われることについて、知っていましたか。（それぞれひとつ）

		よく知っていた	ある程度知っていた	聞いたことはあるがあまりよく知らなかった	知らなかった
広報活動は3月1日以降	→	●	●	●	●
採用選考活動は6月1日以降	→	●	●	●	●
正式内定は10月1日以降	→	●	●	●	●

[必須]

**Q16** 就職・採用活動開始時期（就活日程ルール）（**広報活動開始：卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降、採用選考活動開始：卒業・修了年度の6月1日以降**）について、どう考えますか。（それぞれひとつ）

※その他の場合はその内容について記載してください。

		ルールは必要だが、現在の開始時期より早い方がよい	ルールは必要であり、現在の開始時期がよい	ルールは必要だが、現在の開始時期より遅い方がよい	ルールは必要ない	その他
広報活動は3月1日以降	→	●	●	●	●	● <input type="text"/>
採用選考活動は6月1日以降	→	●	●	●	●	● <input type="text"/>
正式内定は10月1日以降	→	●	●	●	●	● <input type="text"/>

[必須]

**Q17** 就職・採用活動時期に関し、昨年度と同様の時期に設定された（広報活動は本年3月1日以降、採用選考活動は本年6月1日以降に開始）ことについて、あなたはどのように思いますか。（それぞれひとつずつ）

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらでもない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
先輩の体験など、昨年の就職活動の情報を参考にすることができた	→	●	●	●	●	●
どの時期にどのような就職活動をするか予定をたてやすく準備・行動ができた	→	●	●	●	●	●
就職活動期間が比較的短期間で済んだ	→	●	●	●	●	●
大学の試験に落ち着いて取り組むことができた	→	●	●	●	●	●
卒業論文（研究）・修士論文（研究）に早い時期から取り組むことができた	→	●	●	●	●	●
夏の暑い時期に就職活動を行わなくて済んだ	→	●	●	●	●	●
ボランティア、部活動、クラブやサークル活動など課外活動に取り組む機会を充実することができた	→	●	●	●	●	●
企業研究や就職先の選択のための時間が十分確保できた	→	●	●	●	●	●
面接などの選考活動を早期に開始する企業があったが、混乱せずに対応できた	→	●	●	●	●	●
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から行われた措置等の影響により、見込んでいた時期よりも就職・採用活動の実施時期を遅くする企業があったが、混乱せずに対応できた	→	●	●	●	●	●

【3】インターンシップについてお聞きします。

【必須】

**Q18** あなたは大学／大学院に入学以後、これまでにインターンシップに参加したことがありますか。参加したことがある方は、何日間のインターンシップに参加しましたか。（いくつでも）

※それぞれの日数に対して参加したかしていないかチェック、参加した場合は件数を半角整数で記入

※一度も参加していない方は、「半日」～「16日以上」の全てについて「参加していない」をお選びください（件数欄に0と入力する必要はありません）

※それぞれの日程について参加していないものについては「参加していない」を選び、件数の記入は不要です（件数欄に0と入力する必要はありません）

		参加した	参加していない		件数
半日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
1日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
2日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
3～4日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
5～10日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
11～15日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
16日以上	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件

トータル参加回数	→	<input type="text"/> 件
----------	---	------------------------

【必須】

**Q19** あなたは、どのような基準でインターンシップ先を選択しましたか。当てはまるものを選択ください。（いくつでも）

- 業界・業種への理解を深められるプログラムだから
- 就職先として興味・関心を抱いている企業であったから
- 職業観、就業観を養うことができるプログラムだから
- 学業に役立つプログラムだから
- 学業に支障が出ない（学業との両立が可能である）時期・プログラムだから
- 社会人として必要なスキルや能力が身につくから
- 採用選考につながるプログラムだから
- 給料が出るから（給料が他と比べても良いから）
- その他

[必須]

**Q20** あなたが参加したインターシップで、就業体験を行ったものは何件ぐらいでしたか。そのうち有給のものは何件ぐらいでしたか。

- ※それぞれ、件数を半角整数で記入
- ※企業の業務内容の説明や職場見学のみのは含まれません。
- ※「0」件の場合は「0」と入力してください。

		A.就業体験	B.うち有給		
半日	→	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
1日	→	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
2日	→	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
3～4日	→	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
5～10日	→	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
11～15日	→	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
16日以上	→	<input type="text"/> 件	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答

[必須]

**Q21** あなたが参加したインターンシップは、採用のための実質的な選考を行う活動や採用活動等への案内を含んでいましたか。

- ※それぞれ、件数を半角整数で記入
- ※「採用のための実質的な選考を行う活動」とは、以下の内容等を含みます。
  - ・インターンシップの参加が採用面接等を受けるための必須条件になっていた
  - ・インターンシップの結果が内々定の獲得に影響していた
- ※「0」件の場合は「0」と入力してください。

半日	→	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
1日	→	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
2日	→	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
3～4日	→	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
5～10日	→	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
11～15日	→	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答
16日以上	→	<input type="text"/> 件	…	1件参加と回答

[必須]

Q22 インターンシップ参加後に、インターンシップ参加者を対象とした採用説明会・採用面接等のアプローチを受けましたか。（当てはまるもの全て）

- インターンシップ参加者を対象とした採用説明会、セミナーに参加した（2022年2月以前に開催されたもの）
- インターンシップ参加者を対象とした採用説明会、セミナーに参加した（2022年3月以降に開催されたもの）
- インターンシップ参加者を対象とした採用試験、面接等を受けた（2022年5月以前に実施されたもの）
- インターンシップ参加者を対象とした採用試験、面接等を受けた（2022年6月以降に実施されたもの）
- インターンシップ参加者を対象とした早期選考の案内
- 人事・リクルーターからの接触
- エントリーの案内
- 内々定（インターンシップからの採用直結であり、2022年5月以前に受けたもの）
- その他
- インターンシップ参加者を対象とした採用に関わるものは何も受けていない

[必須]

Q23 あなたが参加したインターンシップのうち、平日開催などにより学業（授業）への影響があったものは、何件ぐらいありましたか。

- ※それぞれ、件数を半角整数で記入
- ※授業の欠席を伴ったものなど、具体的に影響があったものをお答えください
- ※「0」件の場合は「0」と入力してください。

半日	→	<input type="text"/>	件 …	1件参加と回答
1日	→	<input type="text"/>	件 …	1件参加と回答
2日	→	<input type="text"/>	件 …	1件参加と回答
3～4日	→	<input type="text"/>	件 …	1件参加と回答
5～10日	→	<input type="text"/>	件 …	1件参加と回答
11～15日	→	<input type="text"/>	件 …	1件参加と回答
16日以上	→	<input type="text"/>	件 …	1件参加と回答

[必須]

Q24 インターンシップに参加した時期はいつですか。時期別の参加状況について教えてください。（それぞれいくつでも）

		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	左記の期間には参加していない
大学1年生	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大学2年生	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大学3年生	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大学4年生	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大学院1年生	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大学院2年生	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	-	<input type="checkbox"/>

【必須】

Q25 あなたが参加したインターンシップのうち、期間が「最も長かったもの」に関して、参加してどのような効果があったと感じますか。（ひとつ）

			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
良い影響	業界・業種を理解することができた	→	●	●	●	●
	仕事の内容を具体的に知ることができた	→	●	●	●	●
	会社の雰囲気を理解することができた	→	●	●	●	●
	自分の将来設計（キャリアプラン）を考えるのに役だった	→	●	●	●	●
	日頃の学修への意欲が上がった	→	●	●	●	●
悪い影響	専門分野における知識、スキルや能力が身についた	→	●	●	●	●
	学業に支障が生じた	→	●	●	●	●
その他	部活動・サークル活動・アルバイトに支障が生じた	→	●	●	●	●
	参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた	→	●	●	●	●
	インターンシップ参加者に対しての企業説明会等（広報活動）の案内があった	→	●	●	●	●
	インターンシップ参加者に対しての採用試験・面接等（採用選考活動）の案内があった	→	●	●	●	●
	採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた	→	●	●	●	●
参加した企業から内々定を受けることにつながった	→	●	●	●	●	

Q26 上記の他、良い影響・悪い影響等、インターンシップに参加して感じた効果があれば回答してください（100字まで）

【4】新型コロナウイルス感染症による就職活動への影響についてお聞きします。

【必須】

Q27 あなたの就職活動全般について、新型コロナウイルス感染症によって影響を受けたと思いますか。（ひとつ）

そう思う

どちらかといえばそう思う

どちらでもない

どちらかといえばそう思わない

そう思わない

【5】就職活動における各活動の参加時期についてお聞きします。

【必須】

Q28 いつ頃から業界や企業の分析を開始しましたか。/時期（ひとつ）

		2021年						2022年								特段 行わな かった		
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		8月	
分析開始時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【必須】

Q29 企業説明会やセミナー等について、最初に参加した時期、参加のピーク、最後に参加した時期は、それぞれいつ頃でしたか。（ひとつずつ）

※いわゆる就職相談会、キャリアセミナー等の「採用を目的としない」説明会も含めて、お答えください。（採用を目的としない説明会等の例：就職活動の準備に関する説明会、キャリアセミナー・マナー講座、自己啓発セミナー等）

※まだ時期を迎えていないと考えるものがある場合には、「9月以降（予定）」を選択してください。

【①企業説明会・セミナー等】

		2021年						2022年									まだ参加して いない・参加 する予定もない	
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月 以降 (予定)
最初に参加した企業の時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●
参加のピーク	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
最後に参加した時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【必須】

Q30 「採用を目的とした」企業説明会やセミナー等について、最初に参加した時期、参加のピークは、それぞれいつ頃でしたか。（ひとつずつ）

※先ほどの企業説明会やセミナー等の参加の回答を踏まえ、採用スケジュールなど採用に関する情報が発信されていた説明会・セミナー等や、その後の選考プロセスにおいて参加が必須であった説明会・セミナー等に限り、お答えください。

※当該期の趣旨は、いわゆる相談会等の採用を目的としない説明会を除いた活動の実態把握となります。（採用を目的としない説明会等の例：就職活動の準備に関する説明会、キャリアセミナー・マナー講座、自己啓発セミナー等）

※まだ時期を迎えていないと考えるものがある場合には、「9月以降（予定）」を選択してください。

【①企業説明会・セミナー等】

		2021年						2022年									まだ参加して いない・参加 する予定もない	
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月 以降 (予定)
最初に参加した企業の時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●
参加のピーク	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



【必須】

**Q31 最初に参加した企業説明会やセミナー等**について、どのような経路で参加しましたか。（ひとつ）

- ※ **リクレーター**...学生と個別に接点を持ち自社のことをアピールしたり、採用選考の案内や助言をしたりする社員のこと。
- ※ **リファラル採用**...企業が求人媒体等を通して広く募集するのではなく、自社社員から知り合いや後輩の学生を紹介・推薦してもらう形で行う採用選考方法のこと。
- ※ **スカウト型のウェブサイト**...学生が登録した情報を参照して、会社側から学生にアプローチする形式の就職・採用に関するサイトのこと。逆求人型サイトともいう。
- ※ **新卒エージェント**...登録すると担当者がつき、就職活動の相談・助言をしたり求人を紹介したりしてくれる民間サービスのこと。

※その他の場合はその内容について記載してください。

- ウェブサイト等からのエントリー等（リクナビ、マイナビなど）
- インターンシップに参加した会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- インターンシップに参加していない会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- スカウト型のウェブサイトを通じた会社側からの案内
- 大学の教員からの紹介
- 大学の就職支援担当課、キャリアセンターからの紹介
- 公的な就職支援機関（ジョブカフェ、ハローワーク等）
- 縁故（家族・親族・知人の縁故）からの紹介
- アルバイト先（正社員としての登用、入社の誘い等）からの紹介
- 新卒エージェントからの紹介
- その他

【必須】

**Q32 エントリーシート提出**について、最初に提出した時期、提出のピーク、最後に提出した時期は、それぞれいつ頃でしたか。（ひとつずつ）

※まだ時期を迎えていないと考えるものがある場合には、「9月以降（予定）」を選択してください。

【②エントリーシート提出】

		2021年							2022年							まだ参加していない・参加する予定もない		
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		8月	9月以降（予定）
最初に提出した企業の時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●
提出のピーク	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
最後に提出した時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【必須】

**Q33 採用面接**について、最初に受けた時期、採用面接のピーク、最後に受けた時期は、それぞれいつ頃でしたか。（ひとつずつ）

※まだ時期を迎えていないと考えるものがある場合には、「9月以降（予定）」を選択してください。

【③採用面接】

		2021年							2022年							まだ参加していない・参加する予定もない		
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		8月	9月以降（予定）
最初に受けた時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●
ピーク	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
最後に受けた時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【必須】

Q34 最初に受けた「採用面接」について、どのような経路で案内・紹介を受けましたか。（ひとつ）

- ※リクレーター...学生と個別に接点を持ち自社のことをアピールしたり、採用選考の案内や助言をしたりする社員のこと。
- ※リファラル採用...企業が求人媒体等を通して広く募集するのではなく、自社員から知り合いや後輩の学生を紹介・推薦してもらう形で採用選考方法のこと。
- ※スカウト型のウェブサイト...学生が登録した情報を参照して、会社側から学生にアプローチする形式の就職・採用に関するサイトのこと。逆求人型サイトともいう。
- ※新卒エージェント...登録すると担当者がつき、就職活動の相談・助言をしたり求人を紹介したりしてくれる民間サービスのこと。

※その他の場合はその内容について記載してください。

- 自由応募（ウェブサイト等からのエントリー等）
- インターンシップに参加した会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- インターンシップに参加していない会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- スカウト型のウェブサイトを通じた会社側からの案内
- 大学の教員からの紹介
- 大学の就職支援担当課、キャリアセンターからの紹介
- 公的な就職支援機関（ジョブカフェ、ハローワーク等）
- 縁故（家族・親族・知人の縁故）からの紹介
- アルバイト先（正社員としての登用、入社の誘い等）からの紹介
- 新卒エージェントからの紹介
- その他

【必須】

Q35 最初に内々定を受けたのはいつ頃ですか。また、就職予定の企業の内々定を受けたのはいつ頃ですか。実質的に内々定を受けたと感じた時期についてお答えください。（ひとつずつ）

※内々定：正式な「内定」の前の、内々に合意したものを。

【④内々定】

		2021年							2022年							まだ受けてない
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
最初の内々定	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
就職予定の企業の内々定	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

◆就職活動における「企業説明会・セミナー等」についてお聞きます。

【必須】

Q36 合計で何社の企業説明会やセミナーに参加しましたか。（半角整数で記入）

※合同企業説明会など一日に複数社の説明を受けた場合、それぞれ1社とカウントしてください。

社程度

[必須]

**Q37 企業説明会やセミナー等**について、対面での参加、ウェブ等での参加は、それぞれどの程度ありましたか。

※「0」件の場合は「0」と入力してください。

企業説明会やセミナーへの参加日数の合計：社程度参加と回答

対面のみでの参加	→	<input type="text"/>	社程度
ウェブ等のみでの参加	→	<input type="text"/>	社程度
対面とウェブ等の両方での参加	→	<input type="text"/>	社程度

◆就職活動における「エントリーシート提出」についてお聞きます。

[必須]

**Q38** あなたは**エントリーシート**を何社に提出しましたか。（半角整数で記入）

社程度

◆就職活動における「採用面接」についてお聞きます。

[必須]

**Q39** 合計で何社の企業のあなたは**採用面接**を受けましたか。（半角整数で記入）

社程度

[必須]

**Q40 採用面接**について、対面での実施、ウェブ等での実施は、それぞれどの程度ありましたか。（半角整数で記入）

※「0」件の場合は「0」と入力してください。

採用面接を受けた合計数：社程度参加と回答

対面のみでの実施	→	<input type="text"/>	社程度
ウェブ等のみでの実施	→	<input type="text"/>	社程度
対面とウェブ等の両方での実施	→	<input type="text"/>	社程度

[必須]

**Q41** 秋採用や通年採用などといった機会の提供や情報発信は、企業からあなたを含めた応募者に対してなされていましたか。（ひとつ）

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない

[必須]

**Q42** 秋採用や通年採用などの実施により、今後採用面接を受ける予定の企業はどの程度ありますか。（半角整数で記入）

※今後採用面接を受ける予定の企業が無い場合については、0をご記入ください

社程度

◆就職活動における「内々定」についてお聞きます。

[必須]

**Q43** **2022年8月1日までに**、あなたは何社から**内々定**を受けましたか。（ひとつ）

※内々定：正式な「内定」の前の、内々に合意したもの。

1社から内々定を受けた

複数社から内々定を受けた →  社

[必須]

**Q44** **最初に内々定を受けた企業**の企業規模（従業員数）を教えてください。（ひとつ）

99人以下

100人～299人

300人～999人

1,000人～4,999人

5,000人～9,999人

10,000人以上

わからない

[必須]

Q45 **最初に内々定を受けた企業**の業界を教えてください。（ひとつ）

- 農業、林業、漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気、ガス、熱供給、水道業
- 情報通信業
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 教育、学習支援業
- 医療・福祉
- 複合サービス業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 公務
- その他
- わからない

[必須]

Q46 **最初に内々定を受けた企業**は、下記のうちどれに当てはまりますか。（ひとつ）

※ベンチャー企業・・・ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している設立後間もない企業のこととする。

- 国内企業（ベンチャー企業）
- 国内企業（ベンチャー企業以外）
- 外資系企業
- わからない

[必須]

**Q47 最初に内々定を受けた企業**について、どのような経路で採用試験・面接等を受けましたか。（ひとつ）

※ **リクレーター**...学生と個別に接点を持ち自社のことをアピールしたり、採用選考の案内や助言をしたりする社員のこと。  
※ **リファラル採用**...企業が求人媒体等を通して広く募集するのではなく、自社社員から知り合いや後輩の学生を紹介・推薦してもらう形で行う採用選考方法のこと。  
※ **スカウト型のウェブサイト**...学生が登録した情報を参照して、会社側から学生にアプローチする形式の就職・採用に関するサイトのこと。逆求人型サイトともいう。  
※ **新卒エージェント**...登録すると担当者がつき、就職活動の相談・助言をしたり求人を紹介したりしてくれる民間サービスのこと。

※ **その他の場合はその内容について記載してください。**

- 自由応募（ウェブサイト等からのエントリー等）
- インターンシップに参加した会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- インターンシップに参加していない会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- スカウト型のウェブサイトを通じた会社側からの案内
- 大学の教員からの紹介
- 大学の就職支援担当課、キャリアセンターからの紹介
- 公的な就職支援機関（ジョブカフェ、ハローワーク等）
- 縁故（家族・親族・知人の縁故）からの紹介
- アルバイト先（正社員としての登用、入社の誘い等）からの紹介
- 新卒エージェントからの紹介
- その他

[必須]

**Q48 就職予定の企業**の企業規模（従業員数）を教えてください。（ひとつ）

- 99人以下
- 100人～299人
- 300人～999人
- 1,000人～4,999人
- 5,000人～9,999人
- 10,000人以上
- わからない

[必須]

Q49 就職予定の企業の業界を教えてください。（ひとつ）

- 農業、林業、漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気、ガス、熱供給、水道業
- 情報通信業
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 教育、学習支援業
- 医療・福祉
- 複合サービス業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 公務
- その他
- わからない

[必須]

Q50 就職予定の企業は、下記のうちどれに当てはまりますか。（ひとつ）

※ベンチャー企業・・・ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している設立後間もない企業のこととする。

- 国内企業（ベンチャー企業）
- 国内企業（ベンチャー企業以外）
- 外資系企業
- わからない

[必須]

**Q51 就職予定の企業**について、どのような経路で採用試験・面接等を受けましたか。(ひとつ)

- ※リクレーター...学生と個別に接点を持ち自社のことをアピールしたり、採用選考の案内や助言をしたりする社員のこと。
- ※リファラル採用...企業が求人媒体等を通して広く募集するのではなく、自社社員から知り合いや後輩の学生を紹介・推薦してもらう形で採用選考方法のこと。
- ※スカウト型のウェブサイト...学生が登録した情報を参照して、会社側から学生にアプローチする形式の就職・採用に関するサイトのこと。逆求人型サイトともいう。
- ※新卒エージェント...登録すると担当者がつき、就職活動の相談・助言をしたり求人を紹介したりしてくれる民間サービスのこと。

※その他の場合はその内容について記載してください。

- 自由応募（ウェブサイト等からのエントリー等）
- インターンシップに参加した会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- インターンシップに参加していない会社側からの案内（人事、リクレーター、大学のOB/OG、リファラル採用等）
- スカウト型のウェブサイトを通じた会社側からの案内
- 大学の教員からの紹介
- 大学の就職支援担当課、キャリアセンターからの紹介
- 公的な就職支援機関（ジョブカフェ、ハローワーク等）
- 縁故（家族・親族・知人の縁故）からの紹介
- アルバイト先（正社員としての登用、入社の誘い等）からの紹介
- 新卒エージェントからの紹介
- その他

[必須]

**Q52 就職予定の企業**の採用選考に応募した時点であなたが志望していた企業のすべてを思い返してください。あなたの就職予定の企業は、**第一志望の企業でしたか。または、志望度が高い企業の一つ**でしたか。(ひとつ)

- 第一志望の企業だった
- 志望度が高い企業の一つだった
- その時点では強く志望していなかった
- 覚えていない

[必須]

**Q53 内々定（内定）**を受けた企業に**内々定（内定）を辞退**したことはありますか。(ひとつ)

※内々定：正式な「内定」の前の、内々に合意したもの。

- はい
- いいえ



**特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）**についてお伺いします。

<<特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）について>>

ここでは、以下のとおりとします。

- ・特定の職務等に限定した採用。入社後の職務内容を確定。または、
- ・入社後に従事する仕事が決まっており、その仕事を遂行できる人材を採用するため、応募者の専門能力を重視する。

[必須]

**Q54** あなたは就職活動をするにあたり、「**特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）**」の存在について知っていましたか。（ひとつ）

- よく知っていた
- ある程度知っていた
- 聞いたことはあるがあまりよく知らなかった
- 知らなかった

[必須]

**Q55** 「**特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）**」について、あなたは就活経験がありますか。以下の種類のうち、どのようなものに応募しましたか。（いくつでも）

- 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」への就活経験はなかった
- 職務内容が厳密に定義されたもので、社内人事異動は原則として無いもの
- 職務内容が厳密に定義されたもので、社内人事異動が定期的にあるもの
- 職種別又はコース別の人事によって区分されたもの
- 初任時の配属のみ明示され、以降は人事異動によるもの
- 期間限定の職種として雇用されるもの
- その他

[必須]

**Q56** 前問で「**特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）**」の就活経験があるとお答えいただいた方にお聞きます。当該企業のインターンシップを受けていましたか（ひとつ）

- 5日間未満のインターンシップに参加した
- 5日以上2週間未満のインターンシップに参加した
- 2週間以上のインターンシップに参加した
- インターンシップに参加していない

[必須]

**Q57\_1** 「**特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）**」について、内々定をもらいましたか（ひとつ）

※内々定：正式な「内定」の前の、内々に合意したもの。

- 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」で内々定をもらっていない
- 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」で内々定をもらったが、自身の専門性（学部・院での学業や資格等）と合致していない
- 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」で内々定をもらい、自身の専門性（学部・院での学業や資格等）と合致する

【必須】

Q57\_2 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」について、最初に内々定を受けたのはいつ頃ですか。（ひとつ）

※あなたはQ35で「最初に内々定を受けた時期」を2022年6月と回答しています。

		2021年							2022年							
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
最初の内々定	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【必須】

Q58 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」で内々定をもらった職種を教えてください。（いくつでも）

企業や業界の希望はあったが、特定の「職種」の希望はなかった

人事

経理財務

法務

総務

営業

販売

事業企画

商品企画、商品開発

広報、PR、IR

知的財産マネジメント

研究・設計開発

品質・生産管理

調達

調査、マーケティング

コンサルタント

デザイナー

IT/通信系エンジニア

サービス（接客等）

一般事務

生産技術（金属・化学・土木・建築）

金融・保険外交営業

講師・教師

その他分類されない専門的職種

[必須]

Q59 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」で内々定をもらった企業は、下記のうちどれに当てはまりますか。（ひとつ）

※ベンチャー企業・ここでは、独自のアイデアや技術で新しいサービスやビジネスに挑戦している設立後間もない企業のこととする。

- 国内企業（ベンチャー企業）
- 国内企業（ベンチャー企業以外）
- 外資系企業
- わからない

[必須]

Q60 あなたは就職活動で、一つの企業において「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」と、**そうでない採用**の両方へ応募したこと、もしくは応募を検討したことがありましたか。（ひとつ）

- 一つの企業で両方応募した・もしくは応募を検討した
- 一つの企業で両方の応募はしてない・もしくは応募を検討していない

[必須]

Q61 あなたが一つの企業において「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」と、**そうでない採用**の両方で応募した・応募を検討した中で、両者の「待遇（初任給や年棒・諸手当等）」は異なっていましたか。（ひとつ）

- 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、かなり好待遇
- 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」の方が「限定されていない採用」よりも、採用時点では、多少好待遇
- どちらも待遇面は、ほぼ同等で変わらない
- 「特定の職務等を限定した採用（ジョブ型採用）」の方が、「限定されていない採用」よりも、待遇面では劣っている
- 待遇面の違いはよくわからなかった

◆就職活動全体についてお聞きます。

[必須]

**Q62** 現状と比べて、これからの就職・採用活動のあり方として、もっと増やすべきだと考えるものは何ですか。(いくつでも)

※その他の場合はその内容について記載してください。

<input type="checkbox"/>	対面での企業説明会（直接の対面式での開催）
<input type="checkbox"/>	オンラインでの企業説明会
<input type="checkbox"/>	OB・OG訪問
<input type="checkbox"/>	対面での面接
<input type="checkbox"/>	オンラインでの面接
<input type="checkbox"/>	数日間の就業体験を伴うインターンシップ
<input type="checkbox"/>	1か月以上の就業体験を伴うインターンシップ
<input type="checkbox"/>	採用に直接結びつくようなインターンシップ
<input type="checkbox"/>	個別の職種等を限定した採用
<input type="checkbox"/>	秋採用・冬採用など、複数の機会・期間での採用活動の実施
<input type="checkbox"/>	通年での採用活動の実施
<input type="checkbox"/>	企業が主な採用スケジュールを公開すること
<input type="checkbox"/>	その他 <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	特になし

[必須]

**Q63** あなたにとって、就職活動が「始まった」と考えるのはいつですか。(ひとつ)

	→	2021年							2022年							
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
就職活動が「始まった」と考える時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

[必須]

**Q64** あなたにとって、就職活動が終わったと考えるのはいつですか。(ひとつ)

	→	2021年							2022年								まだ終わっていない
		6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
就職活動が終わったと考える時期	→	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

[必須]

Q65 就職活動との関係で、学修時間の確保ができたかどうか時期別に教えてください。（ひとつ）

		就職活動の影響をほとんど受けることなく <b>十分</b> 学修時間を確保できた	就職活動に少し時間を割くことがあったが、 <b>必要な</b> 学修時間は確保できた	就職活動に時間を割くことがあったが、 <b>一定の</b> 学修時間は確保できた	就職活動に時間を取られ、 <b>あまり</b> 学修時間が確保できなかった	就職活動により <b>ほとんど</b> 学修時間の確保ができなかった	就職活動に時間を取られたが、学修時間への <b>影響はなかった</b>
昨年6月～8月の時期	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
昨年9月～11月の時期	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
昨年12月～今年2月の時期	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
今年3月～5月の時期	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
今年6月の時期	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
今年7月の時期	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[必須]

Q66 就職活動の採用試験・面接等を受けるにあたり、履修履歴（成績証明書など）を提出することがどの程度ありましたか。（ひとつ）

- 多くの企業で提出した
- ある程度の企業で提出した
- 提出した企業もあったが、少なかった
- 提出した企業はなかった

[必須]

Q67 就職予定の企業から、履修履歴（成績証明書など）の提出はいつ頃求められましたか。（ひとつ）

- 応募時
- 1次面接時
- 2次面接時以降
- 内々定時
- 内々定後
- 就職予定の企業からは提出を求められていない

[必須]

**Q68** 採用面接において、研究・ゼミや専門分野などの学業への取組や成績等の質問などを受け、その内容が採用選考の評価に関係していると感じましたか。(ひとつ)

- 評価に深く関係していると感じた
- 評価にある程度関係していると感じた
- 評価にあまり関係していないと感じた
- 評価に全く関係していないと感じた
- 学業への取組や成績等について質問されなかった
- 評価は企業によってばらばらなので一概には言えない

就職・採用活動の実施にあたり、あなたが就職活動を行った企業は、学生の学業などに対する配慮をしていたかどうか伺います。

[必須]

**Q69** 説明会や面接等の日程・時間帯等について、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、時間の設定などの配慮をしていましたか。(ひとつ)

- 多くの企業で配慮していた
- ある程度の企業で配慮していた
- 配慮している企業もあったが、少なかった
- 配慮している企業はなかった
- 就職活動最優先で活動していたため、よくわからない

[必須]

**Q70** 個別の面接日時等の設定に当たり、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、連絡が余裕をもって行われたり、土日や平日夕方などの対応があったり、日程の候補が複数提示されたり、学生の要望を聞いたりするなどの配慮がありましたか。(ひとつ)

- 多くの企業で配慮していた
- ある程度の企業で配慮していた
- 配慮している企業もあったが、少なかった
- 配慮している企業はなかった
- 就職活動最優先で活動していたため、よくわからない

[必須]

**Q71** 地方から都市部への就職活動や、Uターン・Iターン・Jターン就職など、学生の負担の大きい遠隔地への就職活動に際して、企業側からの配慮がありましたか。(ひとつ)

(例) 1次面接等を地方支社等で行う、参加しやすい土日などに面接を行う、オンラインなど遠隔地で面接ができるように対応する、など

- 多くの企業で配慮していた
- ある程度の企業で配慮していた
- 配慮している企業もあったが、少なかった
- 配慮している企業はなかった
- 自身が該当しないため、よくわからない

【必須】

**Q72** 採用面接の実施等にあたり、クールビズでの対応が認められていましたか。（ひとつ）

※クールビズとは、ジャケットやネクタイを着用しない、節度あるビジネス用の服装を指します。

- 多くの企業で認められていた
- ある程度の企業で認められていた
- 認められている企業もあったが、少なかった
- 認められている企業はなかった
- 暑い時期に就職活動を行っていない
- わからない

就職・採用活動と留学との関係について伺います。

【必須】

**Q73** 就職・採用活動の設定時期（広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降に開始）により、留学の予定等に影響はありましたか。あなたの状況に最も近いものを教えてください。（ひとつ）

- もともと留学する予定はなく、留学はしていない
- もともと就職・採用活動時期にかからない時期に留学をした（又は今後留学する）ので影響はなかった
- 留学する考えがあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、留学を取りやめた
- 留学する考えがあったが、就職・採用活動の設定時期により、留学を取りやめた
- 留学していたが、就職・採用活動の設定時期により、留学期間を短くした
- 就職活動が心配だったが、期間を短くすることなく、留学を優先した
- 特に就職・採用活動の時期のことは心配せず、留学を優先した

【必須】

**Q74** あなたが就職を希望した企業は、企業側から留学経験者向けのスケジュール・情報を別途示すなど、留学により不利にならないように配慮していましたか。（ひとつ）

- 多くの企業で配慮していた
- ある程度の企業で配慮していた
- 配慮している企業もあったが、少なかった
- 配慮している企業はなかった
- 留学経験者であることを特に意識せず就職活動を行ったため、わからない

[必須]

**Q75** 企業等から、あなたの意思に反して他の企業等への就職活動の終了を強要するようなハラスメント的な行為（以下「オワハラ」）を受けたことはありますか。（ひとつ）

- ある
- ない

[必須]

**Q76** どのようなオワハラを受けましたか。（いくつでも）

- 内々定を出す代わりに他社への就職活動をやめるように強要された（早めに内々定を受ける旨の返答をしない場合には、内々定を取り消すと言われたなど）
- 内々定後長時間（長期間）の研修があり、他社の選考を受けられなくなった
- 内々定後懇親会等が頻繁に開催され、必ず出席するように求められた
- 自由応募であったのに、内々定の段階になって、まだ他社の選考を受けたいにもかかわらず、急遽大学の推薦状の提出を求められた
- 内々定の段階で、内定承諾書の提出を求められた（内定承諾書を提出しない場合は、内々定を辞退したものとみなすと言われたなど）
- 内々定辞退を申し出たところ、引き留めるために何度も説明を受けたり、拘束を受けた
- その他

[必須]

**Q77** オワハラについて相談したことはありますか。（いくつでも）

- 大学のキャリアセンターに相談した
- 大学の指導教授等に相談した
- 大学のOB・OGに相談した
- 家族・親戚に相談した
- まわりの友達に相談した
- ハローワークに相談した
- その他
- 相談するところがわからなかったので相談しなかった
- 相談するところはわかっていたが相談しなかった



[必須]

Q78 就職活動の過程において、セクシュアルハラスメント行為を受けたことはありますか。(ひとつ)

- ある
- ない

[必須]

Q79 セクシュアルハラスメント行為を受けたのはどのようなときでしたか。(いくつでも)

- 答えたくない
- インターンシップに参加したとき
- 企業説明会やセミナーに参加したとき
- 就職採用面接を受けたとき
- 内々定を受けたとき
- 内々定を受けた後
- リクルーターと会ったとき
- 大学のOB/OG訪問のとき

その他

[必須]

Q80 どのようなセクシュアルハラスメント行為を受けましたか。(いくつでも)

- 答えたくない
- 身体に触れられた
- 執拗に2人きりで食事等に誘われたり、交際をもとめられたりした
- 性的関係を求められた、迫られた
- 性的な話や質問をされた(性生活について尋ねられた、卑猥な冗談を聞かされた)
- 容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた
- セクシュアルハラスメントに対し、拒否や抗議の姿勢を示した結果、不利益を受けた

その他

[必須]

Q81 セクシュアルハラスメント行為について相談したことはありますか。(いくつでも)

- 大学のキャリアセンターに相談した
- 大学のキャリアセンター以外の部署（学生相談窓口など）に相談した
- 大学の指導教授等に相談した
- 大学のOB・OGに相談した
- 家族・親戚に相談した
- まわりの友達に相談した
- ハローワークに相談した
- 労働局や労働基準監督署内の総合労働相談コーナーに相談した
- 企業の採用担当の者に相談した
- 警察に相談した
- 弁護士に相談した
- その他
- 相談するところがわからなかったので相談しなかった
- 相談するところはわかっていたが相談しなかった

[必須]

Q82 セクシュアルハラスメント行為を相談したときについて、どのような対応でしたか。(いくつでも)

- 事態の解決に向けて企業に働きかけてくれたり対応策について助言してくれたりした
- 解決策・対応策は示してくれなかったが、親身に相談に乗ってくれた
- 相談に乗ってくれなかった
- その他

ご協力ありがとうございました。  
これでアンケートは終了です。このページ（ブラウザ）を閉じてください。  
ご回答ありがとうございました。